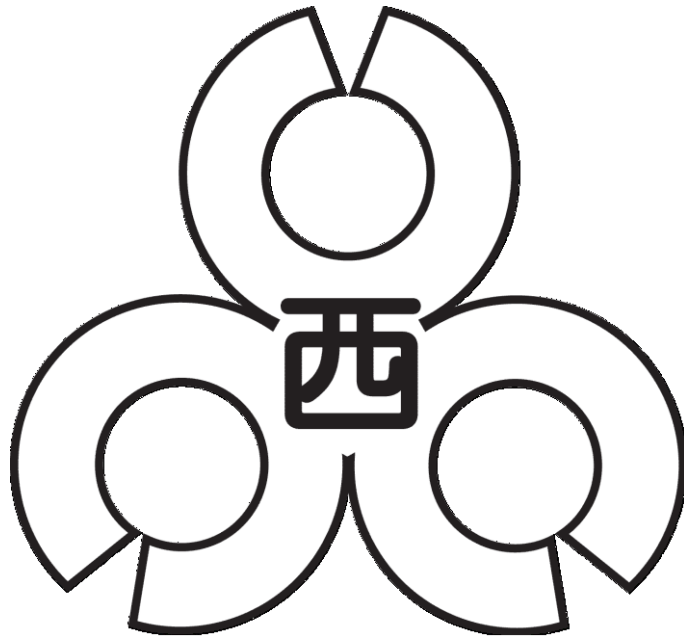


令和8年度

# 年間指導計画

小学部



沖縄県立 西崎特別支援学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目1番2号

電話 (098) 994-6855

FAX (098) 994-6856

# 令和8年度 年間指導計画目次

学年	教育課程	教科／領域	ページ
1年	Ⅱ課程	生活	1-3
		国語	4-5
		算数	6-8
		音楽	9-10
		図工	11-12
		体育	13-14
		道徳	15-16
		特別活動	17-18
2年生	Ⅱ課程	生活	19-21
		国語	22-23
		算数	24-26
		音楽	27-28
		図工	29-31
		体育	32-33
		道徳	34-35
		特別活動	36-38
3年生	Ⅱ課程	生活	39-40
		国語	41-42
		算数	43-47
		音楽	48-50
		図工	51-52
		体育	53-54
		道徳	55-56
		外国語活動	57-58
特別活動	59-60		
4年生	Ⅱ課程	生活	61-62
		国語	63-64
		算数	65-69
		音楽	70-71
		図工	72-73
		体育	74-75
		道徳	76-77
		外国語活動	78-79
特別活動	80-82		

学年	教育課程	教科／領域	ページ
5年生	Ⅱ課程	生活	83-85
		国語	86-89
		算数	90-96
		音楽	97-99
		図工	100-102
		体育	103-104
		道徳	105-106
		外国語活動	107-108
		特別活動	109-110
		6年生	Ⅱ課程
国語	113-116		
算数	117-118		
音楽	119-121		
図工	122-124		
体育	125-126		
道徳	127-129		
外国語活動	130-132		
特別活動	133-134		

## R8(2026) 小学部 時間割

### 1年 II 課程

	月	火	水	木	金
1	生活	算数	国語	生活	自活
2	自活	図工	自活	国語	特活
3	音楽	道德	体育	算数	図工
4	生活	生活	生活	生活	生活
5	生活	生活	音楽	生活	体育
6					

### 2年 II 課程 ※/は週替わり

	月	火	水	木	金
1	生活	生活	生活	道德	体育
2	国語/算数	国語/算数	自活	国語	特活
3	体育	算数/国語	算数/国語	音楽	図工
4	生活	生活	生活	生活	図工
5	自活	自活	生活	生活	生活
6		音楽			

### 3年 II 課程

	月	火	水	木	金
1	体育	生活	算数	生活	国語
2	自活	算数	道德	音楽	特活
3	国語	国語	体育	図工	算数
4	音楽	生活	生活	図工	生活
5	生活	自活	生活	生活	生活
6		外国語		自活	国語

### 4年 II 課程

	月	火	水	木	金
1	国語	算数	国語	体育	自活
2	体育	音楽	国語	自活	特活
3	算数	図工	算数	道德	国語
4	生活	図工	生活	生活	算数
5	生活	生活	生活	生活	生活
6	音楽	国語		自活	外国語

### 5年 II 課程

	月	火	水	木	金
1	算数	国語	自活	算数	国語
2	算数	体育	算数	国語	特活
3	国語	国語	図工	音楽	道德
4	生活	生活	図工	生活	生活
5	生活	生活	自活	生活	生活
6	自活	音楽		体育	外国語

### 6年 II 課程

	月	火	水	木	金
1	生活	体育	自活	算数	国語
2	算数	国語	国語	国語	特活
3	道德	図工	外国語	生活	音楽
4	国語	図工	算数	算数	算数
5	自活	生活	生活	体育	生活
6	音楽	生活		自活	生活

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 生活科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
374	小学部1年生10名		「せいかつ☆」		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。(小1段階) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	61	(知及技)簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力)簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとするができる。(小1段階ア(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)簡単な身辺処理が1人でもしくは教師と一緒にできている。 (思・判・表)簡単な身辺処理に、教師と一緒に行動しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとし、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・いっしょにやってみよう!(ア 基本的な生活習慣 おやすみ・おはよう、もちものをしまおう、トイレに行こう、たのしいきゅうしょく)	・就寝前の着替え、歯磨き、排泄、起床後の着替え、洗顔、靴を着用する。 ・自分の持ち物を片づけることに気付き、所定の位置に置く。 ・排泄の意思を教師に伝え、教師と一緒に排泄に関する動作に取り組む。 ・食事前に手洗いをしたり必要な用具を準備したりする。
	61	(知及技)簡単な日課について、関心をもつことができる。(小1段階ウ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとするができる。(小1段階ウ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身の回りの簡単な日課に気付いている。 (思・判・表)簡単な日課について、関心を持っている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・がっこうについて(ウ 日課 とうこう、あさのかい、つぎのじゅぎょうはなにか、かえりのかい、げこう)	・教師の支援を受けながら、簡単な日課に気付き、行動する。
	61	(知及技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。(小1段階エ(イ)) (思判表力)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぶことができる。(小1段階エ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身の回りの遊びで遊んでいる。 (思・判・表)教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学)身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・あそびがいっぱい(エ 遊び、好きな遊びを見つけてよう、遊具の後片付け)	・自分の好きな遊び・教師とごっこ遊び、遊具を使って遊ぶ。 ・自ら又は教師と遊具を片付ける。
	61	(知及技)簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。(小1段階キ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単な手伝いや仕事に気づき、教師と一緒にしようとすることができる。(小1段階キ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)物を配ったり、作業を手伝ったりしている。 (思・判・表)きれいにしようという意識をもち、教師と一緒にしようとしている。 (主学)手伝いや掃除に取り組む、それを生活に生かそうとしたりしている。	・せんせいのおてつだいをしよう(キ 手伝い・仕事) ・きれいにしよう(キ 手伝い仕事) ・給食に関する当番活動	・物を配る、作業を手伝う。 ・道具や材料などの片付けを行う。 ・自分の出したごみを拾う。 ・掃除道具を使って掃除をする。 ・給食の配膳の一部を手伝う。
	11	(知及技)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階イ(イ)) (思判表力)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組むことができる。(小1段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)危険な場所を知り、身の回りの危険に気付こうとしている。 (思・判・表)信号に従って渡るなど、教師と一緒に安全な生活に取り組んでいる。 (主学)避難訓練に意欲的に取り組み、それを生活に生かそうとしたりしている。	・みのまわりのきけんなこと(イ 安全) ・あんしん あんぜん(イ 安全) ・ひなんくんれん(イ 安全)	・危険な場所について知る。 ・小さな玩具などを口に入れない。 ・階段や段差に注意して歩く。 ・信号に従って道路を横断する。 ・教師と一緒に避難する。

1 学期	8	(知及技)身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。(小1段階オ(イ)) (思判表力)教師や身の回りの人に気づき、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。(小1段階オ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)自分や身の回りの人の名前等に関心を持っている。 (思・判・表)教師や友達の名前を覚えて、教師と一緒に日常で使う挨拶などをしようとしている。 (主学)適切な場面でありがとうやごめんなさいなどを使うなど、生活に生かそうとしたりしている。	・わたしがかぞく(オ人との関わり)  ・せんせい・ともだち(オ人との関わり)  ・ありがとう、ごめんなさい(オ人との関わり)	・自分の名前を呼ばれたときに教師と一緒に返答する。  ・教師や友達の名前を覚えて、挨拶や手をつないだりして関わりをもつ。  ・気持ちを表す言葉を知り、表す。
	8	(知及技)集団の中での役割に関心をもつことができる。(小1段階力(イ)) (思判表力)身の回りの集団に気づき、教師と一緒に参加しようとする事ができる。(小1段階力(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)集団の中での活動に関心を持っている。 (思・判・表)身の回りの集団に気づき、教師と一緒に参加しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・なかま(力役割がっきゅうのなかま、しょうがくぶのなかま)  ・みんなでつかうばしょのきまり(ケきまり)  ・どろろをあるくとき・のりものをつかうときのきまり(ケきまり)	・学級、学年の教師や友達の名前を知り、友達や教師と一緒に活動することに慣れる。 ・新入生歓迎会や異学年交流「なかよし交流会」に参加し、学級外の友達や教師に気づき、会での活動に参加する。
	8	(知及技)簡単なきまりについて関心をもつことができる。(小1段階ケ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単なきまりに従って、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)簡単なきまりについて関心を持っている。 (思・判・表)身の回りの簡単なきまりに従って、教師と一緒に行動しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・きせつとあそぼう(サ生命・自然 みつけよう、はる、なつ)	・他人の物を無断で持ち出さない。 ・学校の玄関やトイレで靴を履き替え、廊下は静かに歩くなど場所に応じたきまりを知る。 ・きまりを守って施設等を利用する。 ・道路を歩く際や横断歩道を渡る際のきまりについて知り、きまりをまもって行動する経験をする。
	8	(知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身の回りにおける生命や自然に気づき、教師と一緒にみんなに伝えようとする事ができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身の回りの生命や自然について関心をもっている。 (思・判・表)身の回りにおける生命や自然に触れ、教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・きせつとあそぼう(サ生命・自然 みつけよう、はる、なつ)	・身近な自然の中で遊ぶ。 ・校外学習の際に自然に親しむ。 ・草花を観察して関心を持つ。 ・天気や空の様子に関心をもつ。 ・季節の花、野菜を栽培し、植物の成長を教師と一緒に見守ったり、収穫した野菜を食べたりする。
2 学期	10	(知及技)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階イ(イ)) (思判表力)身の回りの安全に気づき、教師と一緒に安全な生活に取り組むことができる。(小1段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)安全に移動、道路の横断している。 (思・判・表)教師と一緒に安全な生活に取り組んでいる。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・みのまわりのきけんなこと(イ安全)  ・あんしん あんぜん(イ安全)  ・ひなんくんれん(イ安全)	・危険な場所について知る。 ・小さな玩具などを口に入れない。 ・階段や段差に注意して歩く。  ・信号に従って道路を横断する。  ・教師と一緒に避難する。
	12	(知及技)金銭の扱い方などに関心をもつことができる。(小1段階ク(イ)) (思判表力)身の回りの生活の中で教師と一緒に金銭を扱おうとする事ができる。(小1段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)買い物のやり取りなどに関心をもっている。 (思・判・表)身の回りの生活の中で教師と一緒に金銭を扱おうとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・おかねはたいせつ(ク金銭の扱い) ・かいもの(ク金銭の扱い) ・じどうはんばいき(ク金銭の扱い)	・代金を支払う。 ・硬貨の種類ごとに数える。  ・品物をレジまで持っていき、店の人に金銭を渡す、品物を袋に入れる。  ・自動販売機に金銭を入れる、商品を選んでボタンを押すなどに慣れる。
	10	(知及技)簡単なきまりについて関心をもつことができる。(小1段階ケ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単なきまりに従って、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)簡単なきまりを守っている。 (思・判・表)簡単なきまりを守って教師や友だちと行動している。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・どろろをあるくとき・のりものをつかうときのきまり(ケきまり)	・道路を歩く際や横断歩道を渡る際のきまりについて知り、きまりをまもって行動する経験をする。 ・公共交通機関の利用の際は、決められた場所で乗り降りすることに気付いたり、車内では静かに座るなどしたりしてきまりを守って行動する経験をする。

	10	(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつことができる。(小1段階コ(イ)) (思判表力)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事ができる。(小1段階コ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)家族や親戚について関心をもっている。 (思・判・表)身の回りにある学校やお店に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)身近な人々、社会に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・わたしのかぞく(コ 社会の仕組みと公共施設) ・わたしがっこう(コ 社会の仕組みと公共施設) ・どんなおみせがあるかな(コ 社会の仕組みと公共施設)	・家族や親戚の様子に関心をもつ。 ・教室の場所や用途に関心をもつ。 ・公共施設を利用したり、公共施設の名前を言う。
	10	(知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身の回りにある生命や自然に気付き、教師と一緒にみんなに伝えようとする事ができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身の回りの生命や自然について関心をもっている。 (思・判・表)身の回りにある生命や自然に気付き、教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。	・きせつとあそぼう(サ 生命・自然 あき)	・身近な自然の中で遊ぶ。 ・校外学習の際に自然に親しむ。 ・草花を観察して関心を持つ。 ・天気や空の様子に関心をもつ。 ・季節の花、野菜を栽培し、植物の成長を教師と一緒に見守ったり、収穫した野菜を食べたりする。
	9	(知及技)金銭の扱い方などに関心をもつことができる。(小1段階ク(イ)) (思判表力)身の回りの生活の中で教師と一緒に金銭を扱おうとすることができる。(小1段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)買い物のやり取りなどに関心をもっている。 (思・判・表)商品を選ぶ金銭を渡す、品物を袋に入れ等の一連の流れをしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・おかねはたいせつ(ク 金銭の扱い) ・かいもの(ク 金銭の扱い) ・じどうはんばいき(ク 金銭の扱い)	・代金を支払う。 ・硬貨の種類ごとに数える。 ・品物をレジまで持っていき、店の人に金銭を渡す、品物を袋に入れる。 ・自動販売機に金銭を入れる、商品を選んでボタンを押すなどに慣れる。
	7	(知及技)簡単なきまりについて関心をもつことができる。(小1段階ケ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単なきまりに従って、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組むんでいる。 (主学)公共交通機関の利用の際は、決められた場所で乗り降りすることに気付くなど、生活に生かそうとしたりしている。	・どうろをあるくとき・のりものをつかうときのきまり(ケきまり)	・道路を歩く際や横断歩道を渡る際のきまりについて知り、きまりをまもって行動する経験をする。 ・公共交通機関の利用の際は、決められた場所で乗り降りすることに気付いたり、車内では静かに座るなどしたりしてきまりを守って行動する経験をする。
3 学期	12	(知及技)身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもつことができる。(小1段階 シもの仕組みと働き(イ)) (思判表力)身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、教師と一緒にみんなに伝えようとする事ができる。(小1段階 シもの仕組みと働き(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階 目標ウ)	(知・技)重さや風、ゴムについて関心をもっている。 (思・判・表)重さや風、ゴムの仕組みや働きに気付き、教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・もののおもさ(シ もの仕組みと働き)	・物の重さに関心をもつ。 ・物には重いものと軽いものがあることに気付く。 ・風やゴムの力によって物が動く様子に関心をもつ。
	7	(知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身の回りにある生命や自然に気付き、教師と一緒にみんなに伝えようとする事ができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身の回りの生命や自然について関心をもっている。 (思・判・表)天気や空の様子、季節の花など、自然に気付こうとしている。 (主学)意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとしている。	・きせつとあそぼう(サ 生命・自然 ふゆ)	・身近な自然の中で遊ぶ。 ・校外学習の際に自然に親しむ。 ・草花を観察して関心を持つ。 ・天気や空の様子に関心をもつ。 ・季節の花、野菜を栽培し、植物の成長を教師と一緒に見守ったり、収穫した野菜を食べたりする。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> <li>内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>ア基本的な生活習慣、ウ日課、エ遊び、キ手伝い・仕事は、学校生活の流れに合わせて取り組むことから、年間を通して指導する内容として記載する。</li> </ul>			

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 国語科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
68	小学部1年生10名			「こくご☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
(知及技)日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階) (思判表力)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関りの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。(小1段階ア(ア)) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階Aイ) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)言葉の持つ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりしようとしている。 (思・判・表)身近な人との関りや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしようとしている。 (主学)話し手を見たり音声で模倣したりなど言葉を使おうとしている。	・おーい (歩く男の子、新幹線、船、飛行機)	・二人の児童が互いに呼び掛け合う絵を見て、教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・児童が乗り物に呼び掛ける絵を見て、教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・絵を見て、乗り物や生き物の具体的な名称を言ったり、乗り物や風景に注目して音や様子を表す言葉を音声模倣したり、言葉で伝え合ったりする。 ・友達と気付いたことや表現したことを発表し合うようにする。
	10	(知及技)いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)㉗) (知及技)筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)㉘) (思判表力)文字に興味をもち、書こうとすることができる。(小1段階Bイ) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)いろいろな筆記具に触れ、いろいろな線を書いている。 (知・技)言葉かけや支援を受け、筆記具の持ち方を覚えたり、正しい姿勢で書いたりしている。 (思・判・表)画用紙にクレヨンやフェルトペンで線を引きたり、絵を書いたりしている。 (主学)興味関心をもってなぞったり書いたりしようとしている。	・かいてみよう (かいてみよう1、かいてみよう2、かいてみよう3、かいてみよう4)	・黒板にいろいろな線を書く。 ・画用紙にクレヨンやフェルトペンで線を引きたり、絵を書いたりする。 ・示された絵をまねて、絵に色を塗る。 ・小さな雲とかさの間に雨が降っているのを模倣して、大きな雲とかさの間に縦方向の線をイメージして書く。 ・ホースの先からプールに向かって横方向の線をイメージして書く。
	10	(知及技)言葉の持つ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力)身近な人との関りや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小1段階Bア) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)一枚一枚の絵を見ながら、登場人物の動きを模倣したり、様子や音を表す言葉、話している挨拶、言葉を考えて言葉や動きで表現したりしている。 (思・判・表)教師の発問を聞き、絵と結び付けながら自分の経験したことやその時の気持ちなど伝えたいことを思い浮かべ、言葉や動作で自由に表現したり、指示された道具等の実物や写真、絵カードを選んだり、指さしをしたりして繰り返しやりとりしている。 (主学)自由に表現し合う中で、互いに気付いたことや想起したことを発表しようとしている。	・ぼくのいちにち (起床・洗面、朝食・公園、雨・買い物、入浴・就寝)	・一枚一枚の絵を見ながら、登場人物の動きを模倣したり、様子や音を表す言葉、話している挨拶、言葉を考えて言葉や動きで表現したりする。 ・教師の発問を聞き、絵と結び付けながら自分の経験したことやその時の気持ちなど伝えたいことを思い浮かべ、言葉や動作で自由に表現したり、指示された道具等の実物や写真、絵カードを選んだり、指さしをしたりして繰り返しやりとりする。 ・絵の中で描かれている身近な登場人物や生活用品等を見て実際の人物や事物を想起したり、それらを言葉と結び付けて表現したりする。 ・自由に表現し合う中で、互いに気付いたことや想起したことを発表し合うようにする。

2 学期	10	(知及技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れることができる。(小1段階イ(イ)) (思判表力) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。(小1段階C(工)) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技) 絵を見て魔法使いの帽子やマント、魔法の棒や箱に注目している。 (思・判・表) 教師や友達と一緒に、絵を見ながら登場人物の動きや表情を模倣したり、セリフを考えて自由に表現したりしている。 (主学) 「次はどんな食べ物を出したいかな」などの教師の発問を聞いて、発想を広げて発表しようとしている。	・まほうのはこ (魔法の箱、りんご、バナナ、いろいろな果物、ソフトクリーム、いろいろなお菓子) ・絵を見て魔法使いの帽子やマント、魔法の棒や箱に注目する。 ・教師や友達と一緒に、絵を見ながら登場人物の動きや表情を模倣したり、セリフを考えて自由に表現したりする。 ・教師の話聞いて絵に注目し、魔法を掛けると箱の中から小さい子供や食べ物が出てくるという展開を楽しむ。 ・描かれている食べ物からほしいと思った食べ物を一つ選ぶなど、やりとりを通して自分の思いを指さして伝えたり話したりする。 ・いろいろな食べ物が出てくる中で、絵を見て動きや音声で表現したり、言葉で表現したりして教師や友達とのやりとりを楽しむ。 ・「次はどんな食べ物を出したいかな」などの教師の発問を聞いて、発表し合うようにする。	
	8	(知及技) いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)) (知及技) 筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)) (思判表力) 文字に興味をもち、書こうとすることができる。(小1段階Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技) 示された絵をまねて、絵に色を塗っている。 (知・技) 言葉かけや支援を受け、筆記具の持ち方を気をつけたり、正しい姿勢で書いたりしている。 (思・判・表) 小さな雲とかさの間に雨が降っているのを模倣して、大きな雲とかさの間に縦方向の線をイメージして書いている。 (主学) 縦や横方向の線をイメージして書こうとしている。	・かいてみよう (かいてみよう1、かいてみよう2、かいてみよう3、かいてみよう4)	・黒板にいろいろな線を書く。 ・画用紙にクレヨンやフェルトペンで線を引いたり、絵を書いたりする。 ・示された絵をまねて、絵に色を塗る。 ・小さな雲とかさの間に雨が降っているのを模倣して、大きな雲とかさの間に縦方向の線をイメージして書く。 ・ホースの先からプールに向かって横方向の線をイメージして書く。
3 学期	10	(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。(小1段階イ(工)) (思判表力) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。(小1段階Aウ) (思判表力) 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(小1段階Cイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技) 一場面ずつ絵に注目し、教師と一緒に、想起した言葉や擬声語などを声に出している。 (思・判・表) 絵を見て、次はどんな場面になるかを、自分の経験と結び付けながら、イメージをふくらませて考えたり、考えたことを表現したりしている。 (思・判・表) 教師が言った事物を表す絵カードに視線や意識を向けたり、指さしをしたりしている。 (主学) 教科書を見て、登場人物の名前を考えたり、好きな遊びをイラストの中から選ぶようとしている。	・がっこうだいすき (登校・着替え、朝の会・学習、給食・遊び、清掃・下校、学校図書館・プール、運動会・学習発表会)	・一場面ずつ絵に注目し、教師と一緒に、想起した言葉や擬声語などを声に出せるようにする。 ・絵を見て、次はどんな場面になるかを、自分の経験と結び付けながら、イメージをふくらませて考えたり、考えたことを表現したりできるようにする。 ・教師が言った事物を表す絵カードに視線や意識を向けたり、指さしをしたりする。 ・学校図書館を利用し、絵本を選んだり、紙芝居やペープサート、写真やビデオなどの映像教材を見たりする。
	8	(知及技) いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)) (知及技) 筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ることができる。(小1段階イ(ウ)) (思判表力) 文字に興味をもち、書こうとすることができる。(小1段階Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技) 書き初めでは、筆や墨汁を使い自由に表したり、名前を書いたりする。 (知・技) 言葉かけや支援を受け、筆記具の持ち方を気をつけたり、正しい姿勢で書いたりしている。 (思・判・表) 小さな雲とかさの間に雨が降っているのを模倣して、大きな雲とかさの間に縦方向の線をイメージして書いている。 (主学) 教師の指示を聞き、筆や墨汁を使い自由に表したり、名前を書いたりしようとしている。	・かいてみよう (かいてみよう1、かいてみよう2、かいてみよう3、かいてみよう4)	・黒板にいろいろな線を書く。 ・画用紙にクレヨンやフェルトペンで線を引いたり、絵を書いたりする。 ・示された絵をまねて、絵に色を塗る。 ・小さな雲とかさの間に雨が降っているのを模倣して、大きな雲とかさの間に縦方向の線をイメージして書く。 ・ホースの先からプールに向かって横方向の線をイメージして書く。 ・書き初めでは、筆や墨汁を使い自由に表したり、名前を書いたりする。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 算数科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
68	小学部1年生 10名			「さんすう☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けることができる。(小学部1段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小学部1段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小学部1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)自ら進んで具体物に触ったり、持ったり、指さしたり数量に気付き、言葉や身振りで伝えようとしている。	・ある、ない①② (教科書P5～7)	・具体物の「ある」「ない」が分かり、指で差したり、つかもうとしたりする。
	4	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)隠したものを探したり、自ら隠したりして活動に意欲的に取り組もうとしている。	・どこにかくれたかな (教科書P8～13)	・対象物に砂や布をかけるなど、見えている状態が変化しても、そこからなくなったのではないということに気付く。
	4	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・どこからでるかな (教科書P14～15)	・トンネルの中を車が通るとき、飛行機が雲の中に入ったときなど、見えていたものが、見えなくなっても、それはものがなくなったわけではなく、一時的に見えなくなっているということ、再び見えるということ学習する。
	4	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・〇〇くん、いるかな (教科書P16～17)	・混沌としているものや人の中から指定されたものや人を特定する。
	6	(知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることに技能を身に付けることができる。(小1段階Bア) (思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(小1段階Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技)ものの有無に気付いている。 (思・判・表)数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)ある、ないの区別をして、ものの有無に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・ある、ない③ (教科書P28～29)	・「皿にのっている食べ物を食べると、なくなっていく」という生活の中で繰り返し体験していることを通して、①具体物の個数が減っていくこと、②「ある」から「ない」に現象が変化することについて学習する。

2 学期	8	(知及技)もの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(Bア) (思判表力)身の回りのもの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(Bウ)	(知・技)目の前のものを、1個、2個、たくさんで表している。 (思・判・表)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・いち、に、たくさん (教科書P30~31)	・左右の手に一つずつ具体物を持つ、それでもまだ両手には持てないほどの具体物がある状況、自分の手では持てないほどの量があることを体感すること、「1個、2個、たくさん」と表現することについて学習する。
	8	(知及技)もの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(Bア) (思判表力)身の回りのもの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(Bウ)	(知・技)5までの範囲で数唱している。 (思・判・表)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・いち、に、さん、し、ご (教科書P32~33)	・教師や友達と一緒に数を唱えたり、指差しや指を折りながら数唱したりして、5までの数を唱える。
	4	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることについての技能を身に付けることができる。(Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(Cウ)	(知・技)具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。形を観点に区別している。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・おもちゃを、みつめましよう (教科書P46~47)	・おもちゃを対象として捉え注意を向けること、②直接操作したり、体感したりしながら形を区別することを学習する。
	4	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることについての技能を身に付けることができる。(Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(Cウ)	(知・技)形を観点に区別している。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。	・かたちを、つくりました (教科書P48~49)	・粘土を用いて、形という属性を知ること、形に着目して同じ形と認識することについて学習する。
	4	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることについての技能を身に付けることができる。(Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(Cウ)	(知・技)形を観点に区別している。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養うことができる。	・かたちを、あわせました (教科書P50~53)	・形を捉えること、二つの形の違いに着目すること、形が同じであるか、同じでないかを区別することについて学習する。

3 学期	6	(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに 気付き、量の違いについての感覚を養うと ともに、量に関わることについての技能を身に 付けるようにする。(Dア) (思判表力)身の回りにあるものの大きさや長 さなどの量の違いに注目し、量の大きさによ り区別する力を養うことができる。(Dイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関 心をもって取り組むことができる。(Dウ)	(知・技)大きさや長さなどを、基 準に対して同じか違うかによって 区別している。 (思・判・表)大小や多少等で区別 することに興味をもち、量の大き さを表す用語に注目して表現して いる。 (主学)数量や図形に気付き、算数 の学習に関心をもって取り組もう としている。	・おなじ、ちがう (教科書P70～71)	・具体物を観察すること、具体物の 大きさに注目すること、基準に対し て、同じであるか、同じでないかを 区別すること、「同じ」「違う」と いう用語を用いることについて学習 する。
	6	(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに 気付き、量の違いについての感覚を養うと ともに、量に関わることについての技能を身に 付けるようにする。(Dア) (思判表力)身の回りにあるものの大きさや長 さなどの量の違いに注目し、量の大きさによ り区別する力を養うことができる。(Dイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関 心をもって取り組むことができる。(Dウ)	(知・技)大きさや長さなどを、基 準に対して同じか違うかによって 区別している。ある・ない、大き い・小さい、多い・少ないなどの 用語に注目して表現している。 (思・判・表)大小や多少等で区別 することに興味をもち、量の大き さを表す用語に注目して表現して いる。 (主学)数量や図形に気付き、算数 の学習に関心をもって取り組もう としている。(Dウ)	・おおきい、ちいさい① (教科書P72～73)	・具体物を観察すること、具体物の 大きさに注目して「大きい」か「大 きくない」が決めること、二つの具 体物を「大きい」と「小さい」に区 別すること、「大きい」「小さい」 という用語を用いることについて学 習する。
	6	(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに 気付き、量の違いについての感覚を養うと ともに、量に関わることについての技能を身に 付けるようにする。(Dア) (思判表力)身の回りにあるものの大きさや長 さなどの量の違いに注目し、量の大きさによ り区別する力を養うことができる。(Dイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関 心をもって取り組むことができる。(Dウ)	(知・技)大きさや長さなどを、基 準に対して同じか違うかによって 区別している。ある・ない、大き い・小さい、多い・少ないなどの 用語に注目して表現している。 (思・判・表)大小や多少等で区別 することに興味をもち、量の大き さを表す用語に注目して表現して いる。 (主学)数量や図形に気付き、算数 の学習に関心をもって取り組もう としている。(Dウ)	・おおきい、ちいさい② (教科書P74～75)	・二つの大きさの違いに注目するこ と、二つの大きさのいずれかに働き かけて同じ大きさにすることについ て学習する。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 音楽科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
68		小学部1年生10名		「おんがく☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、楽器、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようになる。(小1段階) (学・人)音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を活かして生活を楽しむものにしようとする態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	5	(知及技)音や音楽を感じて声を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)㉔) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)表現する音や音楽に気付き、声をだしたり、わかりやすい歌詞の一部を覚えて教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりしている。 (思・判・表)季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (主学)動きを模倣し、楽しみながら教師や友達と一緒に歌ったり、踊ったり、体を動かしたりしている。	・校歌 ・おひさまの種 ・ちゅうりつが ・こいのぼり ・たなばたさま ・季節の歌	・校歌や児童会の歌など、わかりやすい歌詞の一部を覚えて教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。 ・動きを模倣し、楽しみながら教師や友達と一緒に歌ったり、踊ったり、体を動かしたりする。
	6	(知及技)音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)㉕) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)音や音楽を聴いて楽器の音を出したり、親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをしている。 (思・判・表)音楽が流れる中で、手を動かして鈴を鳴らそうとしている。 (主学)鈴を自分なりに鳴らして表現することによって音楽を楽しもうとしている。	・すずのきよく ・まじっくまんぼ	・親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをする。 ・いろいろな楽器を使って簡単なリズム打ち遊びや合奏をする。
	6	(知及技)音や音楽を感じて身体を動かす技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)㉖) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)音や音楽を感じて身体を動かしている。 (思・判・表)歌詞の意味や曲の背景などについて学び、音や音楽を聴いて、友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、自由な表現で踊ったりしている。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・おひさまきらきら ・おかたづけ ・さよならあしたもね ・あ・い・う・え・おー!	・友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、自由な表現で踊ったりする。
	5	(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら聴こえてくる音や音楽に気付いている。 (思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。 (主学)音楽が流れる中で挨拶をしたり片付けをしたりしながら、音楽を楽しもうとしている。	・はらぺこあおむし ・はたらくるま	・身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。 ・好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。
	6	(知及技)音や音楽を感じて声を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)㉗) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりしながら表現する音や音楽に気付いている。 (思・判・表)季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりして、自分なりに表している。 (主学)季節の歌に触れながら、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまの種 ・どんぐりころころ ・どんぼのめがね ・季節の歌	・季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりする。

2 学期	7	(知及技)音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)④) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びや音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けている。 (思・判・表)親しみやすい楽器を使い、音や音楽を聴いて、自分なりに表している。 (主学)簡単なリズム打ち遊びや合奏をして、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・いっしょにならそうよ ・はなび ・おおきなたいこ	・親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをする。 ・いろいろな楽器を使って簡単なリズム打ち遊びや合奏をする。
	6	(知及技)音や音楽を感じて身体を動かす技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)⑦) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)音や音楽を感じて身体を動かす技能を身に付けている。 (思・判・表)自由な表現で踊ったりするなど、友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり自分なりに表している。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・ぱんやさんにおかいもの ・ゆらゆらぼーと ・むすんでひらいて ・まあるいたまご ・とんとんとんひげじいさん ・おうま ・ばなのおやこ	・友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、自由な表現で踊ったりする。
	6	(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)聴こえてくる音や音楽に気付いて身体を揺らしたり、手をたたいたりしている。 (思・判・表)好きな音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。 (主学)身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・がぼっと ・すてきなぼうしやさん	・身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。 ・好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。
3 学期	6	(知及技)音や音楽を感じて声を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)⑨) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)表現する音や音楽に気付いて季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりしている。 (思・判・表)校歌や卒業の歌を聴いて、自分なりに表している。 (主学)校歌や卒業の歌を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまの種 ・卒業式の歌 ・季節の歌	・季節や行事の歌を聴いたり、歌ったりする。
	5	(知及技)音や音楽を感じて楽器の音を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)④) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)タンブリンやマラカスなどの楽器の音を出し、簡単なリズム打ち遊びをしている。 (思・判・表)親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをするなど、音や音楽を聴いて自分なりに表している。 (主学)いろいろな楽器を使って簡単なリズム打ち遊びや合奏をするなど、主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・へい!たんぶりん	・親しみやすい楽器を使い、簡単なリズム打ち遊びをする。 ・いろいろな楽器を使って簡単なリズム打ち遊びや合奏をする。
	4	(知及技)音や音楽を感じて身体を動かす技能を身に付けることができる。(小1段階Aア(ウ)⑦) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組むことができる。(小1段階ウ)	(知・技)音や音楽を感じて身体を動かす技能を身に付けている。 (思・判・表)友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、自由な表現で踊ったりしている。 (主学)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	・てをつなごう ・ふりふりだんす ・だるまん ・なべなべそこぬげ	・友達や教師と一緒に音楽に合わせて身体を動かしたり、自由な表現で踊ったりする。
	5	(知及技)聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア(イ)) (思判表力)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)音や音楽に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小1段階目標ウ)	(知・技)聴こえてくる音や音楽に気付いている。 (思・判・表)音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けている。 (主学)好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たりなど、主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・3びきのやぎのがらがらどん	・身体を揺らしたり、手をたたいたりしながら鑑賞する。 ・好きな音楽を聴いたり、パネルシアターを見たり操作したりして楽しむ。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 図画工作科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
68	小学部1年			日本文教出版 「ずがこうさく」1・2上	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)、共通事項ア(ア))  (思判表力)身の回りにあるものなどを見たり、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いたりすることができる。(小1段階 Aア(ア)、Bア(ア))	(知・技)クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどしている。	・かきたいものなあに絵を描こう。 ・ぐるぐる描き ・お母さんの顔 ・花の絵	・クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に 表し方を工夫して表している。 ・描いたもの
	4	(学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造することができる。(小1段階ウ)	(思・判・表)砂や土に体全体で関わる行為を通して、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いている。	・すなやつちとなかよし(造形遊び) ・どろだんごをつくろう	・砂や土に体全体で関わる行為を通して、形や触った感じに気付く。 ・砂や土に慣れ、山を作ったり、穴を掘ったりして手や体全体の感覚を働かせる。 ・砂や土の形などを基に、造形的な活動を思い付き、どのように活動するか考える。
	6		(主学)造形的な活動を思い付き、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	・ひもひもねんど	・粘土をひもにしながらい付いた形を表す行為を通して、触った感じや形に気付く。 ・油粘土に慣れる。 ・触った感じやひもにした形から感じたことを見つけ、形を選んだり、考えたりする。
2学期	8	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)、共通事項ア(ア))  (思判表力)身の回りにあるものなどを見たり、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いたりすることができる。(小1段階 Aア(ア)、Bア(ア))	(知・技)切った紙の形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどしている。	・ちよきちよきかざり(工作)	・紙を切って形をつくったり、教室を飾ったりする行為を通して、形や色などに気付く。 ・紙、はさみ、のりに慣れる。 ・切った紙の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すか考える。
	8	(学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造することができる。(小1段階ウ)	(思・判・表)紙を破いたり、それらを並べたりして思い付いたことを表す行為を通して、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いている。	・やぶいたかたちからうまれたよ(絵)	・紙を破いたり、それらを並べたりして思い付いたことを表す行為を通して、紙を破いた感触や形や色などに気付く。 ・クレヨン、のり、紙に慣れる。 ・紙を破く感触や、紙の形や色から表したいことを見つけ、形や色を選び、どのように表すか考える。
	6		(主学)形や色を選び、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	・おってたてたら(工作)	・紙を折って立てて形をつくる行為を通して、形や色などに気付く。 ・はさみ、クレヨン、紙に慣れる。 ・立たせた紙から感じたことなどから、表したいことを見つけ、形や色を選び、どのように表すか考える。
	6			・べったんコロコロ(造形遊び)	・材料に絵の具を付けて形を写す行為を通して、形や色、触った感じに気付く。 ・ローラーたスタンプの用具に慣れ、写してできる模様を並べるなどして手や体全体の感覚を働かせる。 ・写してできる色や形を基に、造形的な活動を思い付き、どのように活動するか考える。

3 学 期	10	(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどすることができる。(小1段階 Aア(イ)、共通事項ア(ア))	(知・技) 生活の中で感じたことを絵に表す行為を通して、身の回りの自然物などに触れながら、かく・切る・ぬる・はるなどしている。	・みてみてあのね(絵)	・生活の中で感じたことを絵に表す行為を通して、形や色などに気付く。 ・クレヨンなどに慣れる。 ・生活の中で感じたことから表したいことを見つけ、好きな形や色を選び、どのように表すか考える。
	8	(思判表力)身の回りにあるものなどを見たり、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いたりすることができる。(小1段階 Aア(ア)、Bア(ア))	(思・判・表)いろいろな食べ物の形を油粘土で表す行為を通して、形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付いている。	・ごちそうパーティーはじめよう!(立体)	・いろいろな食べ物の形を油粘土で表す行為を通して、いろいろな形や触った感じに気付く。 ・油粘土、粘土ペラに慣れる。 ・「ごちそう」から感じたこと、想像したことから表したいことを見つけ、好きな形を選ぶなどしてどのように表すか考える。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>・季節の作品やプレゼントについては、他教科との関連を図り、図画工作科の単元の中から題材を選定して取り組む。</li> <li>・はさみの使用については、安全面に配慮して2学期から取り組む。</li> </ul>			

令和8年度 小学部1年（Ⅱ課程） 体育科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
68	小学部1年生10名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小1段階) (思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。(小1段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	15	(知及技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、体づくり遊びをしようとする事ができる。(小1段階Aウ)	(知・技) しゃがんだり立ったり、その場跳びをしたり、転がったりするなどの運動遊びをしようとしている。 (思・判・表) なわやテープの上を歩いたり、踏まないようにまたいで歩いたりするなどの運動遊びをしようとしている。 (主学) 笛や教師の指示で、あらかじめ定められた場所に集まろうとしたり、教師の動きを模倣して一緒に体操しようとしている。	【体づくり運動】 ・体を使って遊ぼう！	・指導者の指示に従い、ゆっくりとしゃがんだり立ったりする。 ・手を使わずにしゃがむ。 ・軽くジャンプして、その場に戻る。 ・マットの上で横になり、体を転がしたり、転がる方向を変える。 ・真っ直ぐなラインを意識しながら、ゆっくりと歩く。 ・テープの上に立ち、片足を上げてまたぐ。
	8	(知及技) 教師と一緒に水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。(小1段階Aア) (思判表力)水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする事ができる。(小2段階Aウ)	(知・技) 水かけや水につかったまねっこ遊び(アヒル、カニ、カエル、ワニ)等を通して水に親しもうとしている。 (思・判・表) 輪くぐりや宝探し等で息を止めて顔や頭を水の中に入れたり、教師に体を預けたりして泳ごうとしている。 (主学) 水遊びでの決まりごと(プールサイドを走らない・順番を守る等)を確認しようとしている。	【水あそび】 ・水の中で遊ぼう	・プールの周りでじょうろを使い、水を撒いて遊ぶ。 ・浅いプールで軽い遊具(浮き具やボール)を浮かべたり沈めたりして遊ぶ。 ・水をすくって、バケツに入れたり、プールの他の場所に移動させる。 ・児童同士や教師と水をかけ合ったり、水を飛ばしたりして遊ぶ。
2学期	10	(知及技) 教師と一緒に走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Cア) (思判表力)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Cイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをすることができる。(小1段階Cウ)	(知・技) 教師の言葉掛けに合わせて、跳んだりして楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表) できるだけ自分で考えて、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かそうとしている。 (主学) 折り返しリレーなどで、バトンを持って次の走者やゴールを目指したり、30m程度のかけっこをゴールまで走ろうとしている。	【走・跳の運動遊び】 ・ラン&ジャンプ! ならう運動ヒーロー	・教師の言葉掛けに合わせて、一定の時間や距離と一緒に走る。 ・教師が正面や横で介助しながら、教師の合図や言葉掛けに合わせてその場で両足や片足で跳ぶ。
	8	(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(小1段階Fア) (思判表力)音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Fイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする事ができる。(小1段階Fウ)	(知・技) 教師と一緒に音楽を感じながら自由に体を動かしたり、はねたり、跳んだりして大きく体を動かそうとしている。 (思・判・表) 音楽を感じながら、自由に体を動かそうとしている。 (主学) 手本を見たり、教師の模倣をしたりして、体を動かそうとしている。	【表現リズム遊び】 ・音楽の魔法で体を動かそう!	・音楽を聴いて、自由に体を動かす。 ・音楽に合わせて歩く、速く歩く、ゆっくり走るなど、基本的な動きを行う。 ・リズムカルな音楽に合わせて、ジャンプする。
	8	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(小1段階Bア) (思判表力)器械・器具を使っの基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小1段階Bイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っの基本的な運動をしようとする事ができる。(小1段階Bウ)	(知・技) 器械・器具の使い方を知ろうとしている。 (思・判・表) 様々な器械・器具の運動をしようとする。 (主学) 器械・器具を使うときの約束や使い方を守り、体を動かそうとしている。	【器械・器具を使っの運動遊び】 ・わくわく! 器具で遊ぼう	・ブランコに乗り、補助者のサポートを受けながら前後に揺れる。 ・補助者のサポートを受けながら、トランポリンの上に立ち、ジャンプする。 ・マットの上で背中をつけてゴロゴロと転がる。 ・低い跳び箱に登り、補助者のサポートを受けながらゆっくりと降りる。

3 学 期	16	(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(小1段階Eア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Eイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。 (小1段階Eウ)	(知及技) 様々なボールを使って体を動かそうとしている。 (思・判・表) ボールを使って、転がす、投げる、蹴る、捕る、蹴る、止めるなどの動きをしようとしている。 (主学) ボールを使っているあてゲームをしようとしている。	【ボール遊び】 ・ボールで遊ぼう！楽しいボールの世界	・大きなボールを使い、手で前方に転がしたり、足で蹴ったりする。 ・柔らかいボールを使い、近距離で的に向かって投げたり、蹴ったりして当てる。 ・大きなボールを使い、転がってくるボールを手や足で止めたり、キャッチしたりする。
	3	(知及技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小1段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えることができる。(小1段階Gイ) (学・人) 健康な生活を送ることの大切さを知ることができる。(小1段階Gウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、手洗いうがいをしようとする。 (思・判・表) 手洗いうがいについて、感じたことを他者に伝えようとする。 (主学) その日の体調を簡単な言葉や絵カードを使って教師に伝えようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【保健】 ・ピカピカ手洗い、ガラガラうがい	・教師のお手本を見たり、手添え支援を受けたりしながら手洗いをする。 ・教師のお手本を見ながら、口に水を含み、ガラガラうがいをする。 ・その日の体調を簡単な言葉や絵カードを使って教師に伝える。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部1年(Ⅱ課程) 道徳科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
34	小学部1年生10名		下門正直	「新訂あたらしいどうとく①」	
年間目標	<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること                      B主として人との関わりに関すること                      C主として集団や社会との関わりに関すること                      D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	1	・先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・「ようこそ、一ねんせい」を読み、学校で楽しみなことを考えている。	・ようこそ、一ねんせい (P6)	・「ようこそ、一ねんせい」を読み、学校で楽しみなことを考える。
	1	・気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する。【B礼儀】	・「あいさつ」を読み、挨拶をするときに一番大切なことを考えている。	・あいさつ (P14)	・「あいさつ」を読み、挨拶をするときに一番大切なことを考える。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にする。【D生命の尊さ】	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりしている。	・誕生日を祝おう	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりする。
	2	・父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つ。【C家族愛、家庭生活の充実】	・母の日、父の日に向けて、自分のために何をしてきているかを考えたり、どのようにして感謝を伝えるかを考えたりしている。	・家族に感謝の気持ちを伝えよう	・母の日、父の日に向けて、自分のために何をしてきているかを考えたり、どのようにして感謝を伝えるかを考えたりする。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・草花や野菜の世話をしたり、観察をしたりして成長を見取っている。	・草花や野菜を育てよう	・草花や野菜の世話をしたり、観察をしたりして成長を見取る。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にする。【D生命の尊さ】	・慰霊の日に向けて、平和について考え、命の大切さを感じようとしている。	・平和について (慰霊の日)	・慰霊の日に向けて、平和について考え、命の大切さを感じる。
	1	・友達と仲良くし、助け合う。【B友情、信頼】	・「こころはっぱ」を読み、どうやって新しい友達ができたかや、友達ができた時にどんなことを思ったか考えようとしている。	・こころはっぱ (P50)	・「こころはっぱ」を読み、どうやって新しい友達ができたかや、友達ができた時にどんなことを思ったか考える。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・気温の変化を感じたり、戸外遊びや虫取りなどをしたりして季節の変化を感じている。	・季節の変化を感じよう (夏)	・気温の変化を感じたり、戸外遊びや虫取りなどをしたりして季節の変化を感じる。
	1	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行う。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・「うかんだうかんだ」を読み、自分ができるようになりたいことはどんなことかを考えようとしている。	・うかんだうかんだ (P28)	・「うかんだうかんだ」を読み、自分ができるようになりたいことはどんなことかを考える。
	1	・健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。【A節度、節制】	・夏休みを楽しく健康に過ごせるよう約束などを確認している。	・楽しい夏休みをすごそう	・夏休みを楽しく健康に過ごせるよう約束などを確認する。
2学期	1	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選んでいく。 ・目標に向けて頑張る気持ちをもとうとしている。	・2学期がんばるぞ	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選ぶ。 ・目標に向けて頑張る気持ちをもつ。
	1	・家族など日頃お世話になっている人々に感謝する。【B感謝】	・敬老の日に向けて、自分のために何をしてきているかを考えたり、どのようにして感謝を伝えるかを考えたりしている。	・感謝の気持ちを伝えよう	・敬老の日に向けて、自分のために何をしてきているかを考えたり、どのようにして感謝を伝えるかを考えたりする。
	1	・約束やきまりを守り、皆が使う物を大切にする。【C規則の尊重】	・「みんなのボール」を読み、みんなで使うものや場所は、どのように使ったらよいかを考えようとしている。	・みんなのボール (P78)	・「みんなのボール」を読み、みんなで使うものや場所は、どのように使ったらよいかを考える。

2 学期	2	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。【B親切、思いやり】	・ふわふわ言葉・ちくちく言葉を考え、友達に優しく接する気持ちをもとうとしている。 ・絵本やパネルシアターを見て、ふわふわ言葉を使おうとしている。	・優しい気持ちをもとう	・ふわふわ言葉・ちくちく言葉を考え、友達に優しく接する気持ちをもつ。 ・絵本やパネルシアターを見て、ふわふわ言葉を考える。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切に。【D生命の尊さ】	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりしている。	・誕生日を祝おう	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりする。
	1	・自分の好き嫌いとらわれないで接する。【C公正、公平、社会主義】	・「みんないっしょ」を読み、みんなでなかよく遊ぶために大切なことはどんなことか考えようとしている。	・みんないっしょ(P26)	・「みんないっしょ」を読み、みんなでなかよく遊ぶために大切なことはどんなことか考える。
	2	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・気温の変化を感じたり、戸外遊びや虫取りなどをしたりして季節の変化を感じている。	・季節の変化を感じよう(秋)	・気温の変化を感じたり、戸外遊びや虫取りなどをしたりして季節の変化を感じる。
	2	・美しいものに触れ、すがすがしい心をもつ。【D感動、畏敬の念】	・観劇や音楽鑑賞会を見たり聴いたりして、心地よさを感じている。	・観劇や音楽鑑賞を楽しもう	・観劇や音楽鑑賞会を見たり聴いたりして、心地よさを感じる。
	1	・働くことの良さを知り、みんなのために働く。【C勤労、公共の精神】	・学校の中でどのような仕事があるのかを考えている。	・学校にはね(P16)	・学校の中でどのような仕事があるのかを考える。
	1	・うそをついたりごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。【A正直、誠実】	・「どんぐり」を読み、うそをつくるとどんな気持ちになるかを考えようとしている。	・どんぐり(P67)	・「どんぐり」を読み、うそをつくるとどんな気持ちになるかを考える。
	1	・健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるよう約束などを確認している。	・楽しい冬休みをすごそう	・冬休みを楽しく健康に過ごせるよう約束などを確認する。
3 学期	1	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選んでみる。 ・目標に向けて頑張る気持ちをもとうとしている。	・3学期がんばるぞ	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選ぶ。 ・目標に向けて頑張る気持ちをもつ。
	1	・よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行う。【A善悪の判断、自律、自由と責任】	・「それって、おかしいよ」を読み、何が良いことで何が悪いことかを考えようとしている。	・それって、おかしいよ(P84)	・「それって、おかしいよ」を読み、何が良いことで何が悪いことかを考える。
	2	・我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつ。【C伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	・正月のあいさつや正月遊び、節分、ひなまつりなどを通して伝統や習慣に親しみをもっている。	・お正月ってなに？	・正月のあいさつや正月遊び、節分、ひなまつりなどを通して伝統や習慣に親しみをもつ。
	1	・他国の人々や文化に親しむ。【C国際理解、国際親善】	・「ぼくとジャオミン」を読み、他国の人々に親しみをもったり、他の国で知っていることを考えたりしようとしている。	・ぼくとジャオミン(P44)	・「ぼくとジャオミン」を読み、他国の人々に親しみをもったり、他の国で知っていることを考えたりする。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切に。【D生命の尊さ】	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりしている。	・誕生日を祝おう	・自分の誕生日を知り、写真を見て成長を感じたり、友達の誕生日を祝ったりする。
	2	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・1年間の思い出や頑張ったことを振り返ろうとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間の思い出や頑張ったことを振り返る。
	1	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・2年生になることを期待する気持ちを持ち、やってみようという気持ちで頑張りたいことを考えようとしている。	・もうすぐ2年生	・2年生になることを期待する気持ちを持ち、やってみようという気持ちで頑張りたいことを考える。
留意点 引継ぎ等	<p>・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。</p> <p>・児童の発達の段階を踏まえ、それぞれ能力・適性・興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。</p>				

令和8年度 小学部1年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
34	小学部1年生10名				
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や自己の生活、人間関係の課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。</li> <li>・集団生活を通して身に付けたことを生かして、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けることができる。</li> </ul> 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介をしたり、学級目標、個人目標、係を決めたりして、合意形成を図ったり、意思決定しようとしている。</li> <li>・行事の事前・事後学習やキャリアパスポートの活用を通して、自分にあった目標を立てたり、振り返り活動を通して自己実現を図ろうと取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級開き、学年開き</li> <li>・学年目標、個人目標を考えよう</li> <li>・1学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・1学期頑張った会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級担任や友達を知り、自己紹介をする。</li> <li>・学級目標、個人目標、係を決める。</li> <li>・1学期の行事を知り、期待感を持つ。</li> <li>・キャリアパスポートを通して、自分にあった目標を立て、自分の良さや課題を知る。</li> <li>・1学期を振り返り、目標が達成できたかを考えたり、取り組んだことなどを発表したりする。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動について知るとともに、集団活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と互いの良さを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を身に付けることができる。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動について知り、異年齢集団で歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして互いの良さを知り、他者と協働して活動している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会</li> <li>・なかよし交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢集団で歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして互いの良さを知り、多様な他者と協働して活動する。</li> </ul>
	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事を知り、それぞれの行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働することができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清らかな気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つようとしている。</li> <li>・身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図っている。避難訓練を通して避難の経路や避難の仕方について知り、安全な行動や規律ある集団行動の仕方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事（入学式、1学期始業式、1学期終業式）</li> <li>・健康安全的行事（身体測定、諸検診、不審者侵入対策訓練、交通安全教室、火災避難訓練）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事 各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清らかな気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つ。</li> <li>・健康安全的行事 身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図る。避難訓練を通して避難の経路や避難の仕方について知り、安全な行動や規律ある集団行動の仕方を身に付ける。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や自己の生活、人間関係の課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。</li> <li>・集団生活を通して身に付けたことを生かして、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けることができる。</li> </ul> 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級目標、個人目標、係を決めたりして、合意形成を図ったり、意思決定しようとしている。</li> <li>・行事の事前・事後学習やキャリアパスポートの活用を通して、自分にあった目標を立てたり、振り返り活動を通して自己実現を図ろうと取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年目標、個人目標、係活動を考えよう</li> <li>・2学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・2学期頑張った会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級目標、個人目標、係を決める。</li> <li>・2学期の行事を知り、期待感を持つ。</li> <li>・キャリアパスポートを通して、自分にあった目標を立て、自分の良さや課題を知る。</li> <li>・2学期を振り返り、目標が達成できたかを考えたり、取り組んだことなどを発表したりする。</li> </ul>

2 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動について知るとともに、集団活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と互いの良さを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を身に付けることができる。</li> <li>【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の発表を行い、集団活動に取り組んでいる。</li> <li>・児童会活動について知り、異年齢集団で歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして互いの良さを知り、他者と協働して活動している。</li> <li>・全学年で清掃活動に取り組み、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし集会</li> <li>・なかよし交流会</li> <li>・ピカピカタイム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の発表を行い、交流する。</li> <li>・異年齢集団で歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして互いの良さを知り、多様な他者と協働して活動する。</li> <li>・全学年で、決められた期間に割り当てられた場所の清掃を行う。</li> </ul>
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事を知り、それぞれの行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働することができる。</li> <li>【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清新な気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つようとしている。</li> <li>・身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図っている。避難訓練を通して避難の経路や避難の仕方について知り、安全な行動や規律ある集団行動の仕方を身に付けようとしている。</li> <li>・運動会や芸術鑑賞会など大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事（2学期始業式、2学期終業式）</li> <li>・健康安全的行事（身体測定、諸検診、火災避難訓練、地震・津波避難訓練）</li> <li>・体育的行事（運動会）</li> <li>・文化的行事（芸術鑑賞会、観劇）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事</li> <li>各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清新な気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つ。</li> <li>・健康安全的行事</li> <li>身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図る。避難訓練を通して避難の経路や避難の仕方について知り、安全な行動や規律ある集団行動の仕方を身に付ける。</li> <li>・体育的行事</li> <li>運動会に参加し、平素の学習活動の成果を発表する。</li> <li>・文化的行事</li> <li>芸術鑑賞会に参加し、様々な芸術や文化に親しむ。</li> </ul>
3 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や自己の生活、人間関係の課題を見出し、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができる。</li> <li>・集団生活を通して身に付けたことを生かして、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けることができる。</li> <li>【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級目標、個人目標、係を決めたりして、合意形成を図ったり、意思決定しようとしている。</li> <li>・行事の事前・事後学習やキャリアパスポートの活用を通して、自分にあった目標を立てたり、振り返り活動を通して自己実現を図ろうと取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年目標、個人目標、係活動を考えよう</li> <li>・3学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・1年生頑張った会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級目標、個人目標、係を決める。</li> <li>・3学期の行事を知り、期待感を持つ。</li> <li>・キャリアパスポートを通して、今年1年の自分の成長を振り返り、次の学年に向けての目標を考える。</li> <li>・1年間を振り返り、目標が達成できたかを考えたり、取り組んだことなどを発表したりする。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動について知るとともに、集団活動を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と互いの良さを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を身に付けることができる。</li> <li>【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動について知り、異年齢集団で歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして互いの良さを知り、他者と協働して活動している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし集会</li> <li>・児童会役員選挙</li> <li>・6年生を送る会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の発表を行い、交流する。</li> <li>・児童会役員選挙について知り、演説を聴く。</li> <li>・卒業や転校する友達と歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりする。</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事を知り、それぞれの行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働することができる。</li> <li>【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清新な気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つようとしている。</li> <li>・身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図っている。避難訓練を通して避難の経路や避難の仕方について知り、安全な行動や規律ある集団行動の仕方を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事（3学期始業式、卒業式、修了式、離任式）</li> <li>・健康安全的行事（身体測定、諸検診）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事</li> <li>各儀式にその場にふさわしい参加の仕方を知り、厳粛で清新な気分を味わい、これからの生活に希望や意欲を持つ。</li> <li>・健康安全的行事</li> <li>身体測定（身長や体重の計測）や各種の検診等を行い、健康の保持増進を図る。</li> <li>・文化的行事</li> <li>学習発表会に参加し、平素の学習活動の成果を発表する。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 生活科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
385		小学部2年生13名		「せいかつ☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。(小1段階) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導	40	(知及技)簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力)簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ア(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)簡単な身辺処理に関するものの名前や方法を知ろうとしている。 (思・判・表)簡単な身辺処理を教師と一緒に取り組もうとしている。 (主学)身近なものに気付き、自ら取り組もうとしたり、教師に伝えて一緒に取り組もうとしている。	・いっしょにやってみよう (ア 基本的生活習慣)	・歯磨き、着替え、排泄、洗面、着替え、靴の履き替えをする。 ・自分の持ち物を片付けることに気づき、所定の場所に置く。 ・排泄の意思を教師に伝え、教師と一緒に排泄に関する動作に取り組む。 ・食事前の準備、片付けや食事の際の挨拶をする。
	40	(知及技)身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動することができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力)簡単な日課について、関心をもつことができる。(小1段階ウ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)朝の会などで一日の流れを知り、見通しを持とうとしている。 (思・判・表)予定に沿って準備や片付けをしようとしている。 (主学)日課や予定を確認し、自らト陸高としたり、教師に伝えようとしている。	・がっこうについたら (ウ 日課・予定)	・朝の会では一日の流れを知り、見通しを持つ。 ・予定に沿って準備や片付けを行う。 ・帰りの会では予定に沿って一日の振り返りを行う。
	40	(知及技)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。(小1段階工(イ)) (思判表力)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすることができる。(小1段階工(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身近にある玩具や固定遊具などを使って遊ぼうとしている。 (思・判・表)教師や友達と一緒に玩具等を使い、仲よく遊ぼうとしている。 (主学)遊んだ後は玩具を決められた場所に戻したり、大きい遊具などは教師と一緒に片付けようとしている。	・あそびがいっぱい (工 遊び)	・玩具や固定遊具などを使って遊ぶ。 ・身近にあるものを使った感触遊びや造形遊びなどで、もの関わって遊ぶ。 ・遊んだ後は玩具を決められた場所に戻したり、大きい遊具などは教師と一緒に片付けたりする。
	175	(知及技)簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。(小1段階キ(イ)) (思判表力)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にすることができる。(小1段階キ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)手伝いや仕事、係活動があることを知り、関心をもとうとしている。 (思・判・表)係活動に教師と一緒に取り組もうとしている。 (主学)係活動や仕事に自ら取り組もうとしたり、教師に伝えようとしている。	・せんせいの おてつだいをしよう ・きれいにしよう (キ 手伝い・仕事)	・授業の準備や片付けに教師と一緒に取り組む。 ・日直の仕事内容を知る。 ・健康観察簿、机拭き、電気を消す、給食に関する係活動などを設定し、教師と一緒に行動する。 ・整理整頓、掃除、後片付けの内容について知り、教師と一緒に取り組む。
	30	(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつことができる。(小1段階コ(イ)) (思判表力)身の回りにおける社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。(小1段階コ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身近にいる人や施設を知り、関心をもとうとしている。 (思・判・表)身近にいる人やよく利用する施設などを、教師やみんなに伝えようとしている。 (主学)身近にいる人や施設の仕組みを知り、それを生活に生かそうとしている。	・わたしのかぞく ・わたしがっこう ・どんなおみせがあるかな (コ 社会の仕組みと公共施設)	・自分の家族や近所の人などよく関わる人について知る。 ・学校にいる身近な先生や教室、図書室の場所を知る。 ・学校の近隣を散策し、地域にある施設やお店を知る。 ・図書館や郵便局、警察署など公共施設の役割を知り、生活に生かすことができる。

1 学期	10	(知及技)安全に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階イ(イ)) (思判表力)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組むことができる。(小1段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)道路の安全な渡り方、非常時の避難の仕方や場所を知ろうとしている。 (思・判・表)信号の渡り方を知り、安全な道路の横断に気をつけて渡ろうとしている。 (主学)安全について学んだことを普通の生活に生かそうとしている。	・みのまわりの きげんなこと ・あんしん あんぜん ・ひなんくんれん (イ 安全)	・家の危険、教室の危険について挿絵を見ながら確認し、危険を回避する方法を考える。 ・信号の渡り方を知り、安全な道路の横断に気をつけて渡ることができる。 ・避難する際の「おはしもち」を確認し、教師と一緒に落ち着いて避難する。
	5	(知及技)身の回りの人との関わり方に興味をもつことができる。(小1段階オ(イ)) (思判表力)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをすることができる。(小1段階オ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)場に応じた挨拶があることを知ろうとしている。 (思判表力)身近な人に挨拶したり、教師と一緒に感謝や謝罪の言葉を言おうとしている。 (主学)自ら挨拶しようとしていたり、友達と手を繋ごうとしている。	・わたしとかぞく ・だれかきたよ ・ありがとう、ごめんなさい (オ 人との関わり)	・呼名に返事をする。 ・身近な人に挨拶をしたり友達を手を繋ぐ。 ・電話でのやりとりを体験する。 ・感謝や謝罪の気持ちを伝える練習する。
	5	(知及技)身近な生命や自然について興味をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身近な生命や自然の特徴や変化に気付き、教師と一緒に表現しようとするすることができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)季節の変化やその季節の様子や特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)野菜の世話を通して、成長の様子や変化に気付いき、教師と一緒に表現しようとしている。 (主学)身近な自然に自ら触れたり、関心をもって植物の世話をしようとしている。	・きせつと あそぼう (サ 生命・自然)	・散歩や水遊びなどの活動を通して気温や植物の色の変化などについて知る。 ・夏野菜の栽培や収穫を行う。 ・梅雨の時期に雨の様子を観察したり、自然に触れたりして雨の日と晴れの日の違いを体験する。 ・外に出て季節の移り変わりを感じる。
2 学期	5	(知及技)安全に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができる。(小1段階イ(イ)) (思判表力)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組むことができる。(小1段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)道路の安全な渡り方、非常時の避難の仕方や場所を知ろうとしている。 (思・判・表)信号の渡り方を知り、安全な道路の横断に気をつけて渡ろうとしている。 (主学)安全について学んだことを普通の生活に生かそうとしている。	・あんしん あんぜん ・ひなんくんれん ・わたしたちを みまもってくれる ところ (イ 安全)	・横断歩道の渡り方、道路の歩き方を確認し、教師と一緒に安全に気をつけて歩く。 ・避難する際の「おはしもち」を確認する。教師と一緒に落ち着いて避難する。 ・交番や消防署の名称や役割について知る。
	5	(知及技)集団の中での役割に関心を持つことができる。(小1段階カ(イ)) (思判表力)身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加することができる。(小1段階カ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)異年齢集団や学校間交流で教師と一緒に役割に取り組もうとしている。 (思・判・表)異年齢集団や学校間交流の活動に参加しようとしている。 (主学)友達や教師と協力して活動に参加しようとしている。	・いっしょにしよう ・ちいさのじょうじ (カ 役割)	・学校間交流や異学年交流を通して集団の参加したり、教師と一緒に集団内での役割に取り組んだりする。 ・お楽しみ会の計画・準備をする。 ・地域の行事について紹介したり、実際に参加したりする。
	10	(知及技)金銭や金銭の扱い方に関心をもつことができる。(小1段階ク(イ)) (思判表力)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を取り扱うことができる。(小1段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)教師と一緒に金銭の種類を見たり、金種ごとに分けたりする活動に興味をもち、金銭の扱い方に関心を示している。 (思・判・表)教師と一緒に金銭を使った買い物に参加し、やりとりや支払いなどを自分なりに表現しながら取り組んでいる。 (主学)お金の使い方や買い物の経験に対して意欲をもち、生活の中で使ってみようとしていたり、周囲との関わりの中で学ぼうとしている。	・おかねはたいせつ ・かいもの ・じどうはんばいき (ク 金銭)	・様々な種類のお金について挿絵、実物、写真、玩具等を利用し金種ごとに分けたり数えたりする。 ・お店屋さんごっこを通して買い物の一連の流れを体験する。 ・買い物に行き、教師と一緒に支払いをする。 ・自動販売機等の利用し、欲しい商品を買う。
5	(知及技)身近な生命や自然について興味をもつことができる。(小1段階サ(イ)) (思判表力)身近な生命や自然の特徴や変化に気付き、教師と一緒に表現しようとするすることができる。(小1段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)季節の変化やその季節の様子や特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)野菜の世話を通して、成長の様子や変化に気付いき、教師と一緒に表現しようとしている。 (主学)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・きせつと あそぼう (サ 生命・自然)	・校庭や近隣の公園などに出かけ、紅葉した葉や木の実に触れ、それらを取り入れた遊んだり工作したりする経験を通して気温や植物の色の変化などについて知る。 ・サツマイモなどの野菜の栽培・収穫をする。	

3 学期	5	(知及技)身の回りの簡単なきまりに従って、教師と一緒に行動することができる。(小1段階ケ(イ)) (思判表力)簡単なきまりについて関心をもつことができる。(小1段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)教師からの呼びかけや合図を聞いたり見たりして、表現しようとしている。 (思・判・表)学校や公共施設を利用する際のきまりについて関心をもち、素人している。 (主学)身近にあるきまりについて知り、実際に守ろうとしている。	・いろいろな あいず ・みんなでつかうばしょのきまり、どうろのあるきかた (ケ きまり)	・教師からの呼びかけや合図を出している挿絵に注目して、挿絵に示された状況を想像したり、答えたり、表現したりする。 ・ワークスペースのきまりについて知り、実際に遊んでみる。 ・公共施設を利用する際のマナーを知る。
	10	(知及技)身近にあるものの仕組みや働きについて関心をもつことができる。(小1段階シ(イ)) (思判表力)身近にあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。(小1段階シ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身近にあるものの動きや仕組みに注目し、重さや風、伸びる性質などに関心をもって活動している。 (思・判・表)遊びや体験を通して気づいたことを、教師と一緒に言葉や身振りで表したり、友達に伝えようとしている。 (主学)身近なものの性質に触れる活動に意欲的に取り組み、面白さを感じながら生活に生かそうとしている。	・ものの おもさ ・かぜと あそぼう ・わごむで あそぼう (シ ものの仕組みと働き)	・重いカバン、軽いカバンを持ったり、バケツに水を入れて持ってみたりしながら、ものには重い・軽いがあることを知る。 ・ポリ袋やたこ、風車等、風を利用して遊ぶ。 ・輪ゴムの感触を確かめながら、伸びる性質を利用したおもちゃを作成して遊ぶ。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部2年(Ⅱ課程) 国語科 年間指導計画

配当時数		対象児童		担当者	教科書／副教材
105		小学部2年生13名			「こくご☆」
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階ア) (思判表力) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関りの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階イ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技) 自分の名前や身近な人への挨拶の言葉が分かり、自分なりの方法(音声、身振り、カード等)で表現することができる。(小1段階ア) (思判表力) 自分の好きなものや伝えたいことを、写真や絵カードの中から選んで相手に提示したり、伝えたりしようことができる。(小1段階Bイ) (学・人) 先生や友達に関心を持ち、挨拶ややり取りを通して言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) 自分の名前を呼ばれた際に応答したり、挨拶の場面に合わせて「おはよう」等の言葉や動作を教師と一緒に表現したりしている。 (思・判・表) 「好きなものはどれ?」という問いかけに対し、提示された選択肢(食べ物、遊び、乗り物等の写真)から自分の好みのものを選び、指さしや音声で伝えようとしている。 (主学) 友達の紹介や挨拶に視線を向けたり、拍手をしたりするなど、自分なりの方法でやり取りを楽しもうとしている。	・「よろしくね(自己紹介と友達)」 (なまえ、あいさつ、すきなもの、新しい先生、新しい友達)	・朝の会や授業の始まりに、教師や友達と握手やハイタッチ、挨拶カードを用いて「よろしく」の気持ちを伝え合う。 ・自分の写真や、好きな遊び・食べ物の絵カードを使って、簡単な自己紹介(「～です」「～が好きです」等)の練習をする。 ・友達の写真や声の録音、一部分を隠した写真などを見て、誰かを当てクイズを行い、新しいクラスメイトへの関心を高める。 ・友達や挨拶をテーマにした絵本や映像を見て、登場人物の真似をして挨拶をしたり、返事をしたりする体験をする。
	10	(知及技) 言葉の特徴や使い方や言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。(小1段階ア(イ)) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。(小1段階Cア) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうすることができる。(小1段階)	(知・技) 身近な人との関わりの中で様々な言葉を聞いたり、音声の高低や抑揚の違いによる意味の違いに触れたりしている。 (思・判・表) 紙芝居を読んでもらったり、写真や絵、映像などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付き、注目している。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	・はる なつ あき ふゆ (はるなつあきふゆ)	・絵を鑑賞しながら、美しい風景について話したり、想像したことを自由に表現したりする。 ・教師の「何があるかな」「何をしているのかな」などの発問を聞いて、描かれている事物や事柄、生き物などに気付き、気になるところに注目したり、教師や友達と一緒に名称などを声に出したりする。また、描かれている登場人物になりきって動きを模倣したり台詞を想像して話してみたりする。 ・登場人物の衣服、季節の遊び、使っている道具、植物の様子、場所の様子、天気・気温の様子など季節ごとの違いに着目したり、関連する言葉を出し合ったりして、日本の四季に関する言葉のイメージを豊かにする。
	20	(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階) (思判表力) 文字に興味をもち、書くことができる。(小1段階) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉で表すことやそのよさを感じ、言葉を使おうすることができる。(小1段階)	(知・技) クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ、書こうとしている。 (思・判・表) 伝え合う手段として文字があることに気付き、教師が文字を書く様子を見ようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指を差したりしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、書くことの良さを感じ、言葉を使おうとしている。	・かいてみよう (かいてみよう1 かいてみよう2 かいてみよう3 かいてみよう4)	・クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ筆をしたり、文字を書いたりする。 ・絵を見て「しか」「しまうま」と確認し、「しか」の「し」、「しまうま」の「し」と、「し」の音に注目する。指でなぞってから筆記用具を使って平仮名をなぞる。 ・縦書きや横書きで書かれた平仮名の単語を読み、指なぞりや筆記用具を用いたなぞり書き、模写などをする。

2 学期	10	(知及技)身近な人の話しかけに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。(小1段階) (思判表力) 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動することができる。(小1段階) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階ウ)	(知・技)身近な人とのやり取りを繰り返す中で言葉と事物とが一致してきたり、相手に要求が伝わり心地よい感情を示したりしている。 (思・判・表) 絵や記号などの表す意味を感覚的に識別し、自分の思いや要求を表すために選択したり、意味に従って行動しようとしていたりしている。 (主学) 絵や記号を見て「どこに行くか」「何をするか」を自分なりに感じ取り、取り組もうとしている。	・しるし (○→) (学校表示カード)	・廊下に貼ってある体育館の絵カードや「→」の記号を見ながら、体育館へ到着し、遊ぶ。 ・自分の意志を伝える等の活動へ展開することを期待し、教師とやりとりをしながら体育館を探したり、絵カードに従って片付けたりする。 ・絵や写真、簡単な記号に記されている意味に感覚的に気付くことをきたいしている。
	10	(知及技)身近な人の話しかけに慣れ、言葉が事物の内容を表していることをかかじることができる。(小1段階ア(7)) (思判表力) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。(小1段階Aウ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技)身近な人とのやり取りを繰り返す中で言葉と事物とが一致してきたり、相手に要求が伝わり心地よい感情を示したりしている。 (思・判・表) 話題について、表情や身振り、音声で、模倣したり応答したり、写真やイラストなどの手掛かりを用いて思い浮かべ、指差して伝えようとしていたり、話そうとしていたりしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養うことができる。	・ほつとけ一き	・発声や言葉での表現が難しい児童も表現の楽しさを味わえるよう、材料を混ぜたりホットケーキをひっくり返したりする動きを、児童が見せ合ったりする場面を設定してゆく。 ・お話しとして絵が展開していくことをわかるようにするために、教科書の絵を参考にした絵カード、象徴的な場面のパネルシアターなどを用意してゆく。
	15	(知及技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ(9)㉑) (思判表力) 文字に興味をもち、書くことができる。(小1段階Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技)クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ、書こうとしている。 (思・判・表) 伝え合う手段として文字があることに気付き、教師が文字を書く様子を見ようとして、身の回りにある様々な文字に大使郎指差しをしたり、真似て書こうとしていたりしている。 (主学) さまざまな筆記用具に興味をもち、自分から運筆やなぞり書きに取り組もうとしている。	・かいてみよう かいてみよう1 かいてみよう2 かいてみよう3 かいてみよう4	・クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ運筆をしたり、文字を書いたりする。 ・絵を見て「しか」「しまうま」と確認し、「しか」の「し」、「しまうま」の「し」と、「し」の音に注目する。指でなぞってから筆記用具を使って平仮名をなぞる。 ・縦書きや横書きで書かれた平仮名の単語を読み、指なぞりや筆記用具を用いたなぞり書き、模写などをする。
3 学期	10	(知及技)遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れることができる。(小1段階イ(1)) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、登場人物の動きなどもまほうしたりすることができる。(小1段階C工) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技)呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び(擬声語や擬態語等を使った遊び)などを通して、節を付けて歌ったり、動作化したりするなどして、言葉の響きやリズムを体感したり、楽しんだりしている。 (思・判・表) 言葉のもつ音やリズム、イメージを感じ取り、それから次の場面を期待したり、言葉のもつ音やリズム、言葉が表す動作を楽しむしながら模倣したりしようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	・くまさんくまさん	・歌を聞いたり、手拍子でリズムをとりながら台詞を言ったりする。また、教師の読み聞かせを聞き、言葉の繰り返しの面白さ、言葉の響きやリズムを感じて楽しむ。 ・場面ごとに絵を見ながら様子を捉えたり、物語の一場面を簡単な言葉で表現したりする。 ・教師が子供役、児童がくまさん役になって、教師の言葉と動作を模倣して遊ぶ。
	10	(知及技)読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味を持つことができる。(小1段階イ(1)) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。(小1段階Cア) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技)絵に注目したり、教師と一緒に絵本に出てくる言葉や擬声語などを声に出して表現しようとしている。 (思・判・表) 紙芝居を読んでもらったり、写真や絵、映像などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付き、注目している。 (主学) 繰り返しの展開を楽しみにし、次に出てくる動物への関心をもって参加しようとしている。	・あなたはだあれ	・児童にとって親しみやすい身近な動物のシルエットを取り上げ、「あなたはだあれ」と問うと、その都度、動物が出てきて、興味を持たせてゆく。 ・ストーリーの展開がわかりやすく、繰り返しの楽しさを味わい、次に登場する動物への期待感を高める。 ・出てくる動物の鳴き声などをまねなどをし、楽しむ。
	10	(知及技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ(9)㉑) (思判表力) 文字に興味をもち、書くことができる。(小1段階Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとすることができる。(小1段階)	(知・技)クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ、書こうとしている。 (思・判・表) 伝え合う手段として文字があることに気付き、教師が文字を書く様子を見ようとして、身の回りにある様々な文字に大使郎指差しをしたり、真似て書こうとしていたりしている。 (主学) さまざまな筆記用具に関心をもち、自分で選んで運筆やなぞり書きに取り組もうとしている。	・かいてみよう かいてみよう1 かいてみよう2 かいてみよう3 かいてみよう4	・クレヨン、チョーク、筆、はけ、鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどのいろいろな筆記用具に触れ運筆をしたり、文字を書いたりする。 ・絵を見て「しか」「しまうま」と確認し、「しか」の「し」、「しまうま」の「し」と、「し」の音に注目する。指でなぞってから筆記用具を使って平仮名をなぞる。 ・縦書きや横書きで書かれた平仮名の単語を読み、指なぞりや筆記用具を用いたなぞり書き、模写などをする。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 算数科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部2年生13名		「さんすう☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小1段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)ものともとのとを対応させて配っている。 (思・判・表)ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・おなじまーくは、どれでしょう/じぶんのまーくは、どこでしょう (教科書P18～19)	・形や色を手がかりにして、自分のマークと他のマークを見分けて、自分のマークに気付くことについて学習する。
	5	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)ものともとのとを対応させて配っている。 (思・判・表)ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・みんなに、くばりましょう (教科書P20～21)	・一人に一つのもの、一つのものに他の一つのものに対応していくことについて学習する。
	8	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aア) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)分割した絵カードを組み合わせている。 (思・判・表)ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・あわせましょう①② (教科書P22～25)	・切り離れた絵のそれぞれの絵カードから情報を読み取り、読み取った情報を基に、1枚の絵を完成させる。
	6	(知及技)身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Aウ)	(知・技)関連の深い絵カードを組み合わせている。 (思・判・表)ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・なかまを、あつめましょう (教科書P26～27)	・身近でなじみのある食べ物を集める、動物を集めるなど、指定された属性の中で、関連の深い絵カードを集める。

2 学期	3	(知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Bア) (思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(小1段階Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技)3までの範囲で具体物を取っている。  (思・判・表)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・とりましよう (教科書P34~35)	・生活や遊びの中で多く見られる「具体物を配る」ことを通して、3までの数の具体物を取る。
	4	(知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Bア) (思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(小1段階Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技)対応させてものを配っている。  (思・判・表)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・まーくに、あわせて、ならべましよう (教科書P36~43)	・ボウリングゲームを通して、ピンを準備する場面を捉え、マークを手がかりに必要な数のピンをおく。
	3	(知及技)ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Bア) (思判表力)身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養うことができる。(小1段階Bイ) (学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Bウ)	(知・技)形や色、位置が変わっても、数は変わらないことについて気付いている。  (思・判・表)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かしている。 (主学)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・ぜんぶ「さん」 (教科書P44~45)	・様々な具体物やイラストなどを操作する、指差すなどの動きを伴う活動を通して、形や色が違う具体物でも数が変わらないこと、間隔や置き方などの位置が変わっても数が変わらないことについて学習する。
	4	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(小1段階Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Cウ)	(知・技)形が同じものを選んでいる。  (思・判・表)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもっている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・おなじかたちを、みつけましよう (教科書P54~57)	・形を捉えること、形が同じであると認識することについて学習する。
2 学期	4	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(小1段階Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Cウ)	(知・技)形が同じものを選んでいる。  (思・判・表)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもっている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・おなじかたちを、えらびましよう (教科書P58~61)	・形を捉えること、形が同じであると判断すること、同じ形を選択することについて学習する。
	3	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(小1段階Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Cウ)	(知・技)似ている二つのものを結び付けている。  (思・判・表)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもっている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・にているものを、みつけましよう (教科書P62~63)	・形を大まかに捉えること、形が同じであるか、同じでないかを区別すること、似ていることを捉えることについて学習する。
	3	(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることにについての技能を身に付けることができる。(小1段階Cア) (思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(小1段階Cイ) (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Cウ)	(知・技)関連の深い絵カードを組み合わせている。  (思・判・表)ものともとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かしている。 (主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。	・そろえましよう (教科書P64~65)	・様々な刺激の中からもものごとを関連づけるために必要な情報として形を取り出すこと、仲間であることを判断すること、対にすることそれを表現することについて学習する。

	4	<p>(知及技)身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることについての技能を身に付けることができる。(小1段階Cア)</p> <p>(思判表力)身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりする力を養うことができる。(小1段階Cイ)</p> <p>(学・人)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Cウ)</p>	<p>(知・技)同じもの同士の集合をつくりをしている。</p> <p>(思・判・表)ものとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かしている。</p> <p>(主学)図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。</p>	<p>・おなじかたちを、あつめましょう (教科書P66～69)</p>	<p>・形に着目すること、形を捉えること、同じ形と認識すること、同じ形を選択し、一つのところに集めることについて学習する。</p>
3 学 期	6	<p>(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることについての技能を身に付けることができる。(小1段階Dア)</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養うことができる。(小1段階Dイ)</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Dウ)</p>	<p>(知・技)大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。</p> <p>(思・判・表)大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。</p> <p>(主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。</p>	<p>・おおい、すくない① (教科書P76～77)</p>	<p>・対象を観察すること、かさ等に注目して、「多い」か「少ない」か決めること、異なる二つの量を「多い」「少ない」に区別すること、「多い」「少ない」という用語を用いることについて学習する。</p>
	6	<p>(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることについての技能を身に付けることができる。(小1段階Dア)</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養うことができる。(小1段階Dイ)</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Dウ)</p>	<p>(知・技)大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。</p> <p>(思・判・表)大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。</p> <p>(主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。</p>	<p>・おおい、すくない② (教科書P78～79)</p>	<p>・二つのかさ注目して、それらを「多い」「少ない」に分けること、「多い」「少ない」という用語を用いることについて学習する。</p>
	6	<p>(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることについての技能を身に付けることができる。(小1段階Dア)</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養うことができる。(小1段階Dイ)</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。(小1段階Dウ)</p>	<p>(知・技)大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。</p> <p>(思・判・表)大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。</p> <p>(主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養っている。</p>	<p>・ながい、みじかい (教科書P80～81)</p>	<p>・具体物の長さに注目すること、基準に対して、同じであるか、同じでないかを区別することについて学習する。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 音楽科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部2年生13名		「おんがく☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、楽器、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。(小1段階) (学・人)音や音楽に気付けて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を活かして生活を楽しめるものにしていく態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技)歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (思判表力)なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌おうとすることができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (学・人)教師や友達と一緒に、楽しく声を合わせて歌おうとすることができる。(1段階Aア(ア))	(知・技)くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表)季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、教師の歌声を模倣して発声したりしている。 (主学)教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、好きなフレーズを繰り返したりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・ことりのうた ・おぼけなんてないさ ・月桃 ・季節の歌	・歌や曲をよく聞いて、くり返し出てくる歌詞に気付く。 ・教師と一緒に、発声したりフレーズを歌ったりする。 ・教師の歌声に注意を向けて聞く。 ・教師の歌声を模倣して発声したり、知っているフレーズを歌ったりする。 ・教師や友達と一緒に笑顔で歌ったり好きなフレーズで体を動かしたりする。
	6	(知及技)教師を模倣したり、合図に合わせて鳴らしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (思判表力)身近な打楽器などに親しみ、音を出そうとする思いをもつことができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (学・人)活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(1段階Aア(ア))	(知・技)教師の演奏に注意を向け、模倣したり、合図に合わせて鳴らしながら、身近な打楽器を演奏している。 (思・判・表)身近な打楽器などに興味を持ち、自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学)教師や友達と一緒に、繰り返し楽器を鳴らそうとしたり、自分から楽器を取り演奏したり等、活動に進んで取り組もうとしている。	・うみ ・ながづつまーち	・教師の演奏に関心を向けて聞く。 ・教師の指示に注意を向け、合図に合わせて楽器を鳴らす。 ・打楽器に触れ、叩いたり振ったりして音を鳴らす。 ・打楽器の音色に関心をもち、音のする方へ注意を向ける。 ・教師や友達と一緒に楽器を何度も鳴らしたり、自ら楽器を手に取り演奏したりして楽しむ。
	6	(知及技)示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (思判表力)簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技)教師の手本を見ながら模倣したり、拍や特徴的なリズムに合わせて手足や身体全体を動かしている。 (思・判・表)簡単なリズムを感じて、体を揺らしたりリズムに合わせて体を動かしたりしている。 (主学)さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に歌ったり演奏したりする活動に意欲的に取り組もうとしている。	・せんせいとおともだち ・はをみがましよう ・おやつたーべよ ・びすけつとをやましよう ・あたまかたひざぼん	・教師の手本に注意を向け、模倣する。 ・リズムに合わせて自分なりに体を動かす。 ・リズムを感じて体を揺らしたり、拍子に合わせて体を動かしたりする。 ・さまざまな音楽を聞いて、教師と一緒に歌ったり演奏したりすることの良さを感じる。
	5	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(1段階Bア(イ)) (思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとすることができる。(1段階Bア(ア)) (学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技)身近な人の演奏を聞いて、好きな音色や楽器の音に気付き、音のする方へ注意を向けている。 (思・判・表)歌詞の意味や曲の背景などについて学び、それらを踏まえて教師の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。 (主学)さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に聞いたり感じたりする活動に自ら取り組もうとしている。	・おもちゃのへいたい ・ちいさいうみおおきいうみ	・教師や身近な人の演奏に関心を向ける。 ・好きな音色や楽器の音に気付く。 ・歌詞の意味や曲の背景などを知る。 ・教師の演奏を聞いて、感じたことを表情や体の動きで表現する。 ・教師と一緒にいろいろな音を聴いたりパネルシアターを見たりして、音楽の雰囲気を感じとる。
	8	(知及技)歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (思判表力)なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌おうとすることができる。(1段階Aア(ウ)㊸) (学・人)教師や友達と一緒に、楽しく声を合わせて歌おうとすることができる。(1段階Bア(ア))	(知・技)歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表)なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌おうとしている。 (主学)教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、自分から歌ったり好きなフレーズを繰り返したりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・おべんとうぼこのうた ・まつぼっくり	・歌や曲をよく聞いて、くり返し出てくる歌詞に気付く。 ・教師と一緒に、発声したりフレーズを歌ったりする。 ・教師の歌声に注意を向けて聞く。 ・教師の歌声を模倣して発声したり、知っているフレーズを歌ったりする。 ・教師や友達と一緒に笑顔で歌ったり好きなフレーズで体を動かしたりする。

2 学期	7	(知及技) 教師を模倣したり、合図に合わせてたりしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(1段階Aア(ウ)④) (思判表力) 身近な打楽器などに親しみ、音を出そうとする思いをもつことができる。(1段階Aア(ウ)④) (学・人) 活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表) 季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、教師の歌声を模倣して発声したりしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、好きなフレーズを繰り返ししたりしようとしている。	・がっきのおとあて ・すてきなハーブ ・季節の歌	・教師の演奏に関心を向けて聞く。 ・教師の指示に注意を向け、合図に合わせて楽器を鳴らす。 ・打楽器に触れ、叩いたり振ったりして音を鳴らす。 ・打楽器の音色に関心をもち、音のする方へ注意を向ける。 ・教師や友だちと一緒に楽器を何度も鳴らしたり、自ら楽器を手に取り演奏したりして楽しむ。
	7	(知及技) 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)⑦) (思判表力) 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)⑦) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) リズムに合わせて体を動かしたり、簡単な模倣を通して音楽の特徴を感じ取りたりしている。 (思・判・表) リズムや音の変化に注意を向け、自分なりに動きや歌で表現しようとしている。 (主学) さまざまな音楽に関心をもち、進んで体を動かしたり、歌ったり演奏したりしようとしている。	・ぼんだうさぎこあら ・のねずみ ・おきなわちいさなわ ・ぞうさん ・くまさんくまさん	・教師の手本に注意を向け、模倣する。 ・リズムに合わせて自分なりに体を動かす。 ・リズムを感じて体を揺らしたり、拍子に合わせて体を動かしたりする。 ・さまざまな音楽を聞いて、教師と一緒に歌ったり演奏したりすることの良さを感じる。
	7	(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(1段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとすることができる。(1段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) 身近な人の演奏や楽器の音に関心をもち、音色の違いや曲の雰囲気を感じている。 (思・判・表) 音楽を聴いて感じたことを、表情や体の動きなど自分なりの方法で表現しようとしている。 (主学) 教師の演奏やパネルシアターなどに興味をもち、積極的に音楽を楽しもうとしている。	・おどるこねこ ・こんこんくしゃんのうた	・教師や身近な人の演奏に関心を向ける。 ・好きな音色や楽器の音に気付く。 ・歌詞の意味や曲の背景などを知る。 ・教師の演奏を聞いて、感じたことを表情や体の動きで表現する。 ・教師と一緒にいろいろな音を聴いたりパネルシアターを見たりして、音楽の雰囲気を感じとる。
3 学期	5	(知及技) 歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。(1段階Aア(ウ)⑨) (思判表力) なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌おうとすることができる。(1段階Aア(ウ)⑨) (学・人) 教師や友達と一緒に、楽しく声を合わせて歌おうとすることができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表) 季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、教師の歌声を模倣して発声したりしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、好きなフレーズを繰り返ししたりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・ぼっぼっばたらかのうた ・まめまき ・季節の歌	・歌や曲をよく聞いて、くり返し出てくる歌詞に気付く。 ・教師と一緒に、発声したりフレーズを歌ったりする。 ・教師の歌声に注意を向けて聞く。 ・教師の歌声を模倣して発声したり、知っているフレーズを歌ったりする。 ・教師や友だちと一緒に笑顔で歌ったり好きなフレーズで体を動かしたりする。
	4	(知及技) 教師を模倣したり、合図に合わせてたりしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(1段階Aア(ウ)④) (思判表力) 身近な打楽器などに親しみ、音を出そうとする思いをもつことができる。(1段階Aア(ウ)④) (学・人) 活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) 教師の演奏に注意を向け、模倣したり、合図に合わせて鳴らしたりしながら、身近な打楽器を演奏している。 (思・判・表) 身近な打楽器などに興味を持ち、自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、繰り返し楽器を鳴らそうとしたり、自分から楽器を取り演奏したり等、活動に進んで取り組もうとしている。	・かばさをならそう ・がっきをならそう	・教師の演奏に関心を向けて聞く。 ・教師の指示に注意を向け、合図に合わせて楽器を鳴らす。 ・打楽器に触れ、叩いたり振ったりして音を鳴らす。 ・打楽器の音色に関心をもち、音のする方へ注意を向ける。 ・教師や友だちと一緒に楽器を何度も鳴らしたり、自ら楽器を手に取り演奏したりして楽しむ。
	5	(知及技) 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)⑦) (思判表力) 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(1段階Aア(ウ)⑦) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) 教師の手本を見ながら模倣したり、拍や特徴的なリズムに合わせて手足や身体全体を動かしている。 (思・判・表) 簡単なリズムを感じて、体を揺らしたりリズムに合わせて体を動かしたりしている。 (主学) さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に歌ったり演奏したりする活動に意欲的に取り組もうとしている。	・はっぴーばーすでー ・ばすごっこ ・ちえっちえっこり ・はたけのぼるか ・おちたおちた ・おちゃをのみに	・教師の手本に注意を向け、模倣する。 ・リズムに合わせて自分なりに体を動かす。 ・リズムを感じて体を揺らしたり、拍子に合わせて体を動かしたりする。 ・さまざまな音楽を聞いて、教師と一緒に歌ったり演奏したりすることの良さを感じる。
	4	(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(1段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとすることができる。(1段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもつことができる。(1段階Bア(ア))	(知・技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもっている。	・まじよのたつきゅうびん ・はなのかのん	・教師や身近な人の演奏に関心を向ける。 ・好きな音色や楽器の音に気付く。 ・歌詞の意味や曲の背景などを知る。 ・教師の演奏を聞いて、感じたことを表情や体の動きで表現する。 ・教師と一緒にいろいろな音を聴いたりパネルシアターを見たりして、音楽の雰囲気を感じとる。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 図画工作科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部2年生13名		日本文教出版 『図画工作』		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標	(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりできる。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。(小1段階)				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)いろいろな形や色に気付き、紙、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表そうとしている。 (思・判・表)切った紙の形や色から感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選ぼうとしている。 (学・人)楽しく紙を切ることができる。いろいろな形をつくりだそうとしている。	・いろいろなかたちのかみ ・ちよきちよきかざり	・いろいろな形の紙を様々な向きから見てイメージを広げ、絵に表し、書いたものを集めたり大きな紙に貼ったりして、表現する。 ・自分たちの作品や飾った様子などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方を広げる。 ・楽しく紙を切って出来た作品で、教室を飾りつくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
	4	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)いろいろな色や形などに気付き、色水を混ぜたり並べたりするときの手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくりだそうとしている。 (思・判・表)いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもち、色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりしている。 (学・人)楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す学習に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わろうとしている。	・カラフルいろみず ・ねんどこねこね	・いろいろな色水を作り、できた色水から思い付いた活動に取り組み。 ・粘土に十分に慣れるとともに、穴を掘ったり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動に取り組み。 ・粘土やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、作り方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しくねんどに触れた事を思い出しながら作り出す喜びを味わう。
	4	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)はさみ、テープ、箱などに十分に慣れるとともに、箱の形や色を生かしたり、積んだり並べたりして思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに注目している。 (思・判・表)箱の形や色や、積んだり並べたりして感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしている。 (学・人)楽しく箱の形や色から思い付いてものを表す学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わろうとしている。	・はこでつくったよ ・ひらひら ゆれて	・箱を積んだり並べたりつないだりする活動を楽しみながら、自分の作りたい物を作る。 ・色、形、材料を選び、表し方を工夫して、風に揺れる飾りを作る。 ・はさみ、テープ、接着剤、箱などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表し方を工夫して表す。
	10	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(【共通事項】ア(ア)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることが出来る。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)こすり出しででこぼこを移すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触ろうとしている。 (思・判・表)身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりしている。 (学・人)楽しくこすり出してでこぼこを写し、形の面白さを味わう学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとしている。	・でこぼこ はっけん！	・身の回りにあるでこぼこの感触に気付き、写し取った形を並べたり、友達に紹介したりすることで、形の面白さを知る。 ・楽しく紙粘土ででこぼこを写し、形の面白さを味わう学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり

2 学 期	7	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付く。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする。(小1段階Aア(イ))	(知・技)物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことを通して、形や色などに注目している。 (思・判・表)形や色などを見て触り、画用紙、折り紙、テープセロハンなどから、表したいことを思い付いている。 (主学)材料と自分が表したい物を選び付け、形に表すことの楽しさに気付いたり素材の心地よさを感じたりしている。	・おはなしから うまれたよ ・のってみたいな いきたいな	・物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ・乗ってみたいものや行ってみたい場所を想像し、好きな形や色を選び、表したい物を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいことと表し方などについて、感じ取ったり考えたりし自分の見方や感じ方を広げる。
	6	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどとする。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(小1段階Aア(イ))	(知・技)箱を動かしながら、大きさや触った感じを全身で感じたり、箱の形に注目している。 (思・判・表)形や色などを見て触り、箱を動かしながら表したいことを思い付いている。 (主学)楽しく紙を切ることができるいろいろな形で、教室を飾る学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わろうとしている。	・いっぱい つかって なにしよう ・かざって なにいれよう	・箱を動かしながら、大きさや触った感じを全身で感じたり、箱の中に入って思いついたことを試して楽しむ。 ・いろいろな形や色を基に、表したいことを見つけ、自分の表したいことを工夫して表す。 ・楽しく紙を切ることができるいろいろな形で、教室を飾る学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
	5	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(小1段階Aア(イ))	(知・技)散歩についてのイメージを膨らませ、自分と友達の表情や動きなどに注目している。 (思・判・表)粘土、粘土べらを十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表そうとしている。 (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとしている。	・いっしょに おさんぽ(粘土に触れよう)	・散歩についてのイメージを膨らませ、自分と友達の表情や動きなどを工夫して表す。 ・粘土、粘土べらを十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・楽しく一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表す学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
	10	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)身の回りの隙間を探し、隙間の形に気付こうとしている。 (思・判・表)身の回りの隙間を探し、紹介したり、お互いに見つけた隙間の面白さを伝えようとしている。 (主学)楽しくいろいろな隙間を見つける活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わろうとしている。	・すきまちゃんの すきますきま	・身の回りの隙間を探し、紹介したり、友達のお気に入りの隙間に入ることを提案し、お互いに見つけた隙間の面白さを感じ取る。 ・楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見つける学習活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造使用とする。
	5	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付き、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)スタンプの形に注目し、いろいろな絵の具や用具を使おうとしている。 (思・判・表)スタンプの形とそれで表したい色を選んだりしようとしている。 (主学)楽しく形を選んだり、紙に写したりする活動を通して、形が作り出す模様の面白さを感じ、絵の具やスタンプに関わろうとしている。	・うつした かたちから	・いろいろな材料で形を写して表すときの感覚を通して、いろいろな形や色などに気付くとともに、絵の具やスタンプの用具に慣れる。 ・形を写しながら感じたこと、創造したことから、表したいことを見つけ、好きな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えるようにする。

3 学期	3	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気づき、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようすることができる。(小1段階Aア(イ))	(知・技)身の回りにある材料を並べ、材料の組み合わせを考えたり、素材の違いに気付いたりしている。 (思・判・表)形や色に注目し、いろいろな形の紙を並べたり、重ねたりして、表現を工夫しようとしている。 (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わろうとしている。	・ならべて ならべて	・身の回りにある材料を並べたりつないだり積んだりする活動を通して、さまざまな形や色を見つけて楽しむ。 ・身の回りにある材料の形や色などを基に造形的、感覚や気持ちを生かしながら活動をしようとする。 ・作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
	3	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気づき、身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)形や色などを基に、自分のイメージをもち、材料などから、表したいことを思い付くことができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようすることができる。(小1段階Aア(イ))	(知・技)袋に息を吹きかけると、音を立ててなびいたり、膨らんだりすることに注目している。  (思・判・表)袋が膨らんだときと縮んでいるときの形の違いに気づき、工夫して装飾しようとしている。 (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わろうとしている。	・によきによき とびだせ	・袋が膨らむ仕組みや袋の形から思いついたことを工夫して表す。 ・はさみ、のりなどの接着剤、袋などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表し方を工夫して表すようにする。 ・作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
	7	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階Aア(イ)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階Aア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるにより楽しい生活を創造しようすることができる。(1段階ウ)	(知・技)紙皿の肌触りに注目し、形や色などについて気付いている。 (思・判・表)紙皿が転がる仕組みと表したいものを結び付けながら、形や色を工夫して表現しようとしている。 (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わろうとしている。	・かみざら コロコロ	・作りたい物に合わせて、形や色、材料を選んで、工夫して表す。 ・仕組みを転がして感じたこと、創造したことから表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えるようにする。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>・季節の作品やプレゼントに関しては、生活科、道徳、特別活動等の他教科との連携を図り、図工の単元の中から題材を選定して取り組む。</li> </ul>			

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 体育科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部2年生13名			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)遊びや基本的な運動の行い方及び身近な生活における健康について知るとともに、基本的な動きや健康な生活に必要な事柄を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)遊びや基本的な運動及び健康について自分の課題に気づき、その解決に向けて自ら考え行動し、他者に伝える力を養う。(小1段階) (学・人)遊びや基本的な運動に親しむことや健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。(小1段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	8	(知及技)教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、体づくり遊びをしようとする事ができる。(小1段階Aウ)	(知・技)しゃがんだり立ったり、その場跳びをしたり、転がったりするなどの運動遊びをしようとしている。 (思・判・表)なわやテープの上を歩いたり、踏まないようにまたいで歩いたりするなどの運動遊びをしようとしている。 (主学)・笛や教師の指示で、あらかじめ定められた場所に集まろうとしたり、教師の動きを模倣して一緒に体操しようとしている。	【体づくり運動】 ・からだをめいっぱい動かそう！	・しゃがんだり立ったり、その場跳びをしたり、転がったりするなどの運動遊びをする。 ・なわやテープの上を歩いたり、踏まないようにまたいで歩いたりするなどの運動遊びをする。 ・笛や教師の指示で、あらかじめ定められた場所に集まる。 ・教師の動きを模倣して一緒に体操ができる。
1学期	10	(知及技)教師と一緒に水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。(小1段階Aア) (思判表力)水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする事ができる。(小1段階Aウ)	(知・技)水かけや水につかったのまねっこ遊び(アヒル、カニ、カエル、ワニ)等を通して水に親しもうとしている。 (思・判・表)・輪くぐりや宝探し等で息を止めて顔や頭を水の中に入れて、教師に体を預けたりして泳ぐ。 (主学)水遊びでの決まりごと(プールサイドを走らない・順番を守る等)を確認しようとしている。	【水あそび】	・水かけや水につかったのまねっこ遊び(アヒル、カニ、カエル、ワニ)等を通して水に親しむ。 ・輪くぐりや宝探し等で息を止めて顔や頭を水の中に入れて、教師に体を預けたりして泳ぐ。 ・水遊びでの決まりごと(プールサイドを走らない・順番を守る等)を確認する。
	10	(知及技)教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力)手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、体づくり遊びをしようとする事ができる。(小1段階Aウ)	(知・技)教師や友達と協力して準備や片付けの動作をしようとしている。 (思・判・表)教師や友達と一緒にあつまりっこをしようとしている。 (主学)リズムに合わせてウォーキングなどの体作り運動をしようとしている。	【体づくり運動】 ・うごいてスッキリ!からだパワーアップ	・教師や友達と協力して準備や片付けをする。 ・あつまりっこゲーム ・リズムに合わせてウォーキング
	8	(知及技)教師と一緒に音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力)音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをすることができる。(小1段階Aウ)	(知・技)教師と一緒に音楽を感じながら自由に体を動かしたり、はねたり、跳んだりして大きく体を動かそうとしている。 (思・判・表)音楽を感じながら、自由に体を動かそうとしている。 (主学)手本を見たり、教師の模倣をしたりして、体を動かそうとしている。	【表現遊び】 ・音楽に合わせて動いてみよう!	・教師と一緒に音楽を感じながら自由に体を動かしたり、はねたり、跳んだりして体を動かす。 ・手や体を左右に大きく自由に動かす。 ・音楽を感じながら、自由に体を動かすこと。 ・音楽を感じながら、歩いたり、走ったりすること。 ・音楽を感じながら、はねたり、跳んだりすること。
	8	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(小1段階Aア) (思判表力)機械・器具を使っの基本的な運動を行うことができる。(小1段階Aイ) (学・人)きまりを守り自分から友だちと仲良く楽しく機械・器具を使っの基本的な運動をすることができる。(小1段階Aウ)	(知・技)器械・器具の使い方を知ろうとしている。 (思・判・表)様々な器械・器具の運動をしようとしている。 (主学)器械・器具を使うときの約束や使い方を守り、体を動かそうとしている。	【器械・器具を使っの運動遊び】 ・スリル満点!器具で冒険	・機械・器具を使っの遊びや運動(固定施設【トランポリン、ブランコ、ジャングルジム、平均台、肋木】マット、跳び箱、ミニハードル)をする。 ・マットの上に背中をつけ、いろいろな転がりをして遊ぶ。

2 学期	6	(知及技) 教師が方向や速さを加減しながら、教師の言葉掛けのリズムに合わせて一定の時間や距離と一緒に歩いたり、走ったりする。(小1段階Aア) (思判表力) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。(小1段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動をしようとする。(小1段階Aウ)	(知・技) 教師と一緒に走ったり、跳んだりして楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表) できるだけ自分で考えて、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かそうとしている。 (主学) 折り返しリレーなどで、バトンを持って次の走者やゴールを目指したり、30m程度のかっこをゴールまで走ろうとしている。	【走・跳の運動遊び】 ・よいドン！まへへ すめ！	・教師と一緒に走ったり、跳んだりして楽しく体を動かす。 ・教師と一緒にゴールを目指して、まっすぐ走る。 ・折り返しリレーなどで、バトンを持って次の走者やゴールを目指す。 ・30m程度のかっこをゴールまで走る。
	2	(知及技) 教師と一緒に健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小1段階Aア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えることができる。(小1段階Aイ)	(知・技) 自分の体を意識して、元気なこと、体調が悪い、体の痛いところを確認しようとしている。 (思・判・表) 体調が悪いとき、怪我をしたときなど、教師に伝えようとしている。	【保健】 ・ひみつ発見！わたしのからだ ・げんきのひみつをさがろう	・自分の体を意識して、元気なこと、体調が悪い、体の痛いところを確認する。 ・体調が悪いとき、怪我をしたときなど、教師に伝える。
	5	(知及技) 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力) 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、体づくり遊びをしようすることができる。(小1段階Aウ)	(知・技) 教師や友達と協力して準備や片付けの動作をしようとしている。 (思・判・表) リズムに合わせてウォーキング、リラックスしながら教師や友達とペアでストレッチ（ひっぱりっこ、足がらぶら、押しくらまんじゅう）をしようとする。 (主学) バランスを保って歩こうとしている。(線の上歩き、平均台歩き)	【体づくり運動】 ・からだをめいっばい動かそう！	・教師や友達と協力して準備や片付けをする。 ・リズムに合わせてウォーキング、リラックスしながら教師や友達とペアでストレッチ（ひっぱりっこ、足がらぶら、押しくらまんじゅう） ・バランスを保って歩く(線の上歩き、平均台歩き)
3 学期	6	(知及技) 教師と一緒に音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをすることができる。(小1段階Aウ)	(知・技) 教師と一緒に音楽の流れている場所で楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。	【表現遊び】 ・表現してみよう	・教師や友達と一緒に音楽の流れている場所で楽しく体を動かしたりしている。 ・音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 ・簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。
	5	(知及技) 教師と一緒にボールに触れたり、ボールを使って体を動かすことができる。(小1段階Aア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(小1段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようすることができる。(小1段階Aウ)	(知及技) 様々なボールを使って体を動かそうとしている。 (思判表力) ボールを使って、転がす、投げる、蹴る、捕る、蹴る、止めるなどの動きをしようとしている。 (学・人) ボールを使って的あてゲームをしようとしている。	【ボール遊び】 ・ボールとなかよし！うごいてチャレンジ	・いろいろなボールを転がす、投げる、蹴る、捕るなどの遊び。 ・ボールを転がす、投げる、蹴る。 ・ボールを捕ったり、止めたりする。 ・ボールを転がしたり、投げたりしながら行的当て遊び。 ・ボールを転がす、投げる、蹴るなどして、的に当たる。
	2	(知及技) 教師と一緒に健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小1段階Aア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えることができる。(小1段階Aイ)	(知・技) からだの変化について、人体の大型パネルを使って確認しようとしている。 (思・判・表) 体調が悪いとき、怪我をしたときなど、教師に伝えようとしている。	【保健】 ・ひみつ発見！わたしのからだ ・げんきのひみつをさがろう	・からだの変化について、人体の大型パネルを使って確認する。 ・体調が悪いとき、怪我をしたときなど、教師に伝える。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部2年生13名		新訂 新しいどうとく	
年間目標		<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること                      B主として人との関わりに関すること                      C主として集団や社会との関わりに関すること                      D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	・友達と仲よくし、助け合う。【B友情、信頼】	・仲よくすることや助け合うことがどんなことかを知り、友達と仲よくし、助け合おうとしている。	・2年生はじまるよ	・新しい教室、友だち、先生を知り、1年間の学級目標や学年目標を考える。
	1	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。【B親切、思いやり】	・温かい心がどんな気持ちのどんなことかを知り、身近にいる人に温かい気持ちで接し、親切にしようとしている。	・ようこそ1年生	・新入生とあいさつしたり、一緒に遊んだりして顔や名前などを知る。 ・温かい心について思い出しながら身近な人に接する。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・身近な自然について知り、それらを育ててみたり、成長を観察したりする活動を通して、動植物に優しくすることについて考えようとしている。	・野菜を育てよう	・草花や野菜について知り、育ててみたり、成長の過程を観察をしたりする。
	2	・家族など日頃お世話になっている人々に感謝する。【B感謝】	・家族など日頃お世話になっている人々が自分に対してどんなことをしてくれているのか思い返し、感謝する気持ちをもとうとしている。	・家族に「ありがとう」の気持ちを伝えよう	・母の日、父の日に向けて、お父さんやお母さん、家族が、日頃、自分のために何をしてきているか考えたり、「ありがとう」の気持ちを伝える練習をしたりする。
	3	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切ににする。【D生命の尊さ】	・生きることについて知り、今自分が生きていることや平和について考え、生命を大切にしようとする気持ちをもとうとしている。	・平和ってなんだろう	・慰霊の日 戦争と平和を比べて、「平和な自分」と「戦争の自分」を想像しながら考えたり、生きることがどんなことか考えたりする。
	1	・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・約束やきまりを守る意義を考え、それらを守って行動しようとしている。	・約束を守ろう ・物を大切に	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について、なぜ決まりを守る必要があるのか考える。 ・物を大切にすることがどんな行動か比較しながら考える。
	1	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・自分や友達のいいところについて考え、自分の長所を知り、他者に伝えようとしている。	・いいところみつけ	・自分や友達のいいところを写真を見ながら選び、発表する。
	1	・父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをし、家族の役に立つ。【C家族愛、家庭生活の充実】	・父母、祖父母が自分のためにどんなことをしてくれているのか思いだし、どうしたら喜んでもらえるか考えようとしている。	・夏休みお手伝い大作戦	・お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが行っている家庭生活の中での仕事を知り、自分にできそうなことを考える。
2 学期	1	・健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。【A節度、節制】	・生活習慣や物を大切にすること、身の回りの整理整頓について考え、自分のことに取り組みもうという意欲をもとうとしている。	・楽しい夏休みを過ごそう	・規則正しい生活習慣について考え、夏休みを楽しく健康に過ごせるよう約束などを確認する。
	1	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行う。【A希望と勇氣、努力と強い意志】	・自分のやるべきことを考え、しっかりと行おうとする気持ちをもっている。	・2学期がんばるぞ	・絵カードや写真を見て2学期の活動に見通しをもち、目標を考える。
	1	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。【A善悪の判断、自立、自由と責任】	・よい行動と悪い行動の比較をし、どちらがよいか考え、よいと思うことを進んで行おうとしている。	・やさしいことば	・「ちくちくことば」と「ふわふわことば」を比較し、どちらが言われて心地よいか考える。 ・絵本やパネルシアターを見て、ふわふわ言葉を使うようにする。
	1	・家族など日頃お世話になっている人々に感謝する。【B感謝】	・家族など日頃お世話になっている人々が自分に対してどんなことをしてくれているのか思い返し、感謝する気持ちをもとうとしている。	・おじいちゃん、おばあちゃんに「ありがとう」を伝えよう	・敬老の日に向けて、お世話になっていることを振り返り、「ありがとう」の気持ちを伝える練習をしたりする。
	2	・自分の好き嫌いとらわれないで接する。【C公正、公平、社会主義】	・人との関わり方について話しを聞き、どんな行動が友達と仲よくできるか考えようとしている。	・友達と仲よく	・人の関わり方にちなんだ絵本の読み聞かせをみて、望ましい行動を考える。関わり方をロールプレイで実践する。
	1	・学校生活で日頃お世話になっている人々に感謝する。【B感謝】	・学校で働いている人たちがどんな仕事をしているか考え、感謝の気持ちをもとうとしている。	・お世話になっている人に感謝の気持ちを伝えよう	・学校で働いている人たちがどのような仕事をしているか知り、感謝の気持ちを伝える練習をする。
	2	・他国の人々や文化に親しむ。【C国際理解、国際親善】	・いろいろな人々や文化について、興味や関心をもって知ろうとしている。	・世界の国を知ろう	・世界の国々の挨拶を聴いたり、伝統的な服や料理について写真や動画で見て文化に親しむ。

	1	・うそをついたりごまかしたりしないで、素直にのびのびと生活する。【A正直、誠実】	・うそをつく人、ごまかす人、正直な人について比べながら考え、正直でいることの居心地のよさを感じようとしている。	・正直でいることの大切さ	・正直にできたとき、できなかったときの気持ちを比べて、正直でいるよさを学ぶ。
	1	・働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。【C勤労、公共の精神】	・自分の生活は誰かの仕事に助けられていることを知り、人の役に立つこと、働くことについて考え、普段の生活に生かそうとしている。	・みんなのために	・勤労感謝について知る。 ・当番活動や係活動の様子を写真や動画で振り返りながら、みんなのためにできる行動を知り、やりがいや役立つことの嬉しさを学ぶ。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・天気や気温、草、花、虫などの自然に注目し、季節の変化に気付こうとしている。	・季節の変化を感じよう	・戸外遊びや虫取りなど、外での活動を通して季節の変化を感じる。
	2	・先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・学習発表会について知り、日頃お世話になっている人に普段ががんばっていることを伝える意義について考え、毎日のことに意欲をもって取り組もうとしている。	・学習発表会に向けて	・事前事後学習を通して学習発表会のことを知る。
	1	・健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。【A節度、節制】	・生活習慣や物を大切にすること、身の回りの整理整頓について考え、自分のことに取り組もうという意欲をもとうとしている	・楽しい冬休みを過ごそう	・規則正しい生活習慣について考え、冬休みを楽しく過ごせるよう約束などを確認する。
3 学期	1	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行う。【A希望と勇氣、努力と強い意志】	・自分のやるべきことを考え、しっかりと行おうとする気持ちをもっている。	・3学期の目標を考えよう	・絵カードや写真を見て3学期の活動に見通しをもち、目標を考える。
	2	・我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつ。【C伝統と文化の尊重、国や強度を愛する態度】	・日本の文化と生活に親しみ、日本の好きなことを考えて、親しみをもとうとしている。	・お正月ってなに？	・お正月にちなんだ挨拶や習わし、遊びを通して日本の伝統や文化を感じる。
	1	・気持ちのよい挨拶、言葉使い、動作などに心掛けて、明るく接する。【B礼儀】	・気持ちのよい挨拶や言葉使い、について考え、声の大きさや、表情、動作などに心掛けて、挨拶をしようとしている。	・気持ちの良い挨拶をしよう	・絵本や動画で挨拶の様子を見比べて、声の大きさや表情に注目してロールプレイで実践する。
	2	・美しいものに触れ、すがすがしい気持ちをもつ。【D感動、畏敬の念】	・多くの人が美しいと思うものを見たり、聞いたりして、心地よさを感じようとしている。	・読書、美術館	・優れた物、新しい物を見たり、触れたりして心地よさや尊さを感じる。
	2	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・身近な自然について知り、それらを育ててみたり、成長を観察したりする活動を通して、動植物に優しくすることについて考えようとしている。	・草花や野菜を育てよう	・草花や野菜について知り、育ててみたり、成長の過程を観察をしたりする。
	1	・先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・1年間の学校生活を振り返り、次の学年に上がることを期待を持つとうとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間の行事や授業の振り返りを通して、3年生に進級することを期待する気持ちをもつ。 ・進級に向けての確認をする。
留意点 引継ぎ等	・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。 ・児童の発達の段階を踏まえ、それぞれ能力・適性、興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。				

令和8年度 小学部2年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
35	小学部2年生13名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>進級して新しい友達や先生、教室を知ることができる。</li> <li>学級の目標を決めることができる。</li> <li>個人の目標を決めることができる。</li> </ul> 【学校行事】 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学式・始業式・学年開き・学級開きに参加し、友達や先生の名前、新しい教室を知ろうとしている。</li> <li>教師の話聞いて目標を選んだり、決めようとしている。</li> <li>自分の頑張りたいことを決めたり、選択肢の中から選ぶようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学式・始業式</li> <li>学年開き・学級開き</li> <li>キャリアパスポート</li> <li>1学期がんばろう会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学式・始業式・学年開き・学級開きに参加する。</li> <li>学年、学級の担任・クラスメイトの紹介に参加する。</li> <li>キャリアパスポートに目標、写真やイラストを描く。</li> <li>1学期頑張ろう会に参加する。</li> <li>学級目標、個人目標、係を決める。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級や学年の友達や先生の顔や名前を知ることができる。</li> <li>学級や学年友達や先生と仲良くすることができる。</li> <li>学級や学年の友達や先生と関わることができる。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>新転入生を迎える会に参加して交流を深め、友達や先生の顔や名前を知ろうとしている。</li> <li>歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして仲を深めようとしている。</li> <li>迎える会の中で、友達や先生と関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新転入生を迎える会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新転入生を迎える会に参加して交流を深める。</li> <li>歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして仲を深める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身長と体重を測り、成長していることを知ることができる。</li> <li>様々な検査を受けて自分の体について考えることができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>身長や体重を測ったり、教師の話聞いて、成長していることを知ろうとしている。</li> <li>教師の説明や諸検査を受けて自分の体について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身長・体重</li> <li>内科・視力・聴力・歯科・心電図</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体計測</li> <li>諸検査を受ける。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通ルールや公共施設の利用について知る。</li> <li>「いかのおすし」の約束を守り、防犯意識について考える。</li> <li>交通安全学習で学んだことを学校生活に生かすことができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通のルール、マナーについて知ろうとしている。</li> <li>「いかのおすし」の約束を守ろうとしている。また、不審者侵入対策訓練に参加し防犯意識について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全学習</li> <li>不審者侵入対策訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室に参加する。</li> <li>交通のルール、マナーについて知る。</li> <li>模擬横断歩道を渡る。</li> <li>「いかのおすし」を知る。</li> <li>不審者侵入対策訓練に参加する。</li> <li>事前・事後学習に取り組む</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難ができる。</li> <li>避難訓練で学んだことを学校生活に生かそうとすることができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ろうとしている。</li> <li>「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災避難訓練①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災避難訓練に参加する。</li> <li>避難経路の確認</li> <li>避難場所の確認</li> <li>「おはしもち」を知る。</li> <li>事前・事後学習に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流をする相手や活動内容を知ることができる。</li> <li>他学年の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を育むことができる。</li> <li>集団での活動に積極的に参加することができる。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校間交流をする相手や交流の活動内容を知ろうとしている。</li> <li>仲よし交流会などに参加して、相手校の友達と交流を深めようとしている。</li> <li>仲よし交流会などに、積極的に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかよし交流</li> <li>学校間交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童集会に参加する。</li> <li>仲よし交流会に参加して、相手校の友達と交流を深める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>終業式に参加し、1学期が終わることを知ることができる。</li> <li>一学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>終業式に参加し、1学期の学習を振り返ることができる。</li> </ul> 【学校行事】 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期終業式に参加し、1学期終わることを知ろうとしている。</li> <li>振り返りを行い、目標を達成できたか確認しようとしている。</li> <li>1学期終業式に参加し、学習を振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期終業式</li> <li>1学期頑張った会</li> <li>キャリアパスポート</li> <li>1学期終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期終業式に参加する。</li> <li>1学期頑張った会に参加する。</li> <li>1学期の振り返りをする。</li> <li>キャリアパスポートを振り返り、作成する。</li> </ul>

2 学 期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式に参加し、2学期が始まることを知ることができる。</li> <li>・2学期の目標を決めることができる。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えることができる。</li> <li>・個人目標を決めることができる。</li> </ul> 【学校行事】 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の始業式の参加し、2学期の始まりを知ろうとしている。</li> <li>・教師の話聞いて目標を選んだり、決めようとしている。</li> <li>・キャリアパスポートなどを通して、自分の好きなことや将来について考えようとしている。</li> <li>・自分の頑張りたいことを決めたり、選択肢の中から選ぶようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式</li> <li>・2学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式に参加する。</li> <li>・2学期の行事を知り、目標を決める。</li> <li>・キャリアパスポートに、目標、写真やイラストを描く。</li> <li>・係を決める。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の利用の仕方や交通ルールを知ることができる。</li> <li>・集団行動のルールを守り、場に応じた協調的な態度をとることができる。</li> <li>・事後学習で振り返りをし、楽しかったことを発表することができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の利用の仕方や交通ルールを知ろうとしている。</li> <li>・集団行動のルールを守り、場に応じた協調的な態度をとろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の遠足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の遠足について</li> <li>・公共でのマナー</li> <li>・友達と交流を深める</li> <li>・事前・事後学習</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所ハスミーズに避難ができる。</li> <li>・避難訓練で学んだことを学校生活に生かそうとすることができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ろうとしている。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所ハスミーズに避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練に参加する。</li> <li>・避難経路の確認</li> <li>・避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」を知る。</li> <li>・事前・事後学習に取り組む。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所ハスミーズに避難ができる。</li> <li>・避難訓練で学んだことを学校生活に生かそうとすることができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の説明を聞いて、避難経路を知ろうとしている。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守ろうとしている。また、円滑に避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震津波避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難経路の確認</li> <li>・避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」事後学習</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流をする相手や活動内容を知ることができる。</li> <li>・他学年の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を育むことができる。</li> <li>・集団での活動に積極的に参加することができる。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校間交流をする相手や交流の活動内容を知ろうとしている。</li> <li>・仲よし交流会などに参加して、相手校の友達と交流を深めようとしている。</li> <li>・仲よし交流会などに、積極的に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし交流</li> <li>・学校間交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童集会に参加する。</li> <li>・仲よし交流会に参加して、相手校の友達と交流を深める。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の終業式に参加し、2学期が終わることを知ることができる。</li> <li>・2学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>・終業式に参加し、2学期の学習を振り返ることができる。</li> </ul> 【学校行事】 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期終業式に参加し、2学期終わることを知ろうとしている。</li> <li>・振り返りを行い、目標を達成できたか確認しようとしている。</li> <li>・2学期終業式に参加し、学習を振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期頑張った会</li> <li>・2学期を振り返る</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・2学期終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期頑張った会</li> <li>・2学期を振り返る</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、写真やイラストを描く。</li> <li>・2学期終業式に参加する。</li> </ul>	
3 学 期	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式に参加し、3学期が始まることを知ることができる。</li> <li>・3学期の目標を決めることができる。</li> <li>・自分の頑張りたいことを考えたり選択したりすることができる。</li> </ul> 【学校行事】 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期の始業式の参加し、3学期の始まりを知ろうとしている。</li> <li>・教師の話聞いて目標を選んだり、決めようとしている。</li> <li>・キャリアパスポートなどを通して自分の頑張りたいことを決めたり、選択肢の中から選ぶようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式</li> <li>・3学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式に参加する。</li> <li>・3学期頑張ろう会に参加する。</li> <li>・3学期の行事を知り、目標を決めて、キャリアパスポートに目標、写真の貼り付け、イラストを描く。</li> <li>・3学期の係活動を決める。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現する活動の楽しさに気づき、集団での発表に参加することができる。</li> <li>・発表の場で友達と関わりながら、表現することに取り組むことができる。</li> <li>・発表の約束を意識し、場に応じて教師や友達と一緒に行動することができる。</li> </ul> 【学校行事】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の場で友達と一緒に参加し、集団の一員として行動しようとしている。</li> <li>・言葉や動きなどを通して、自分なりに表現し、発表することに関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習発表会の本番に参加し、歌やセリフ、動きなどの表現活動を行う。</li> <li>・友達と同じ場で発表に関わり、集団での活動を経験する。</li> <li>・発表の流れに沿って行動し、決められた場面で自分の役割に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会の役割や選挙の方法を知ることができる。</li> <li>・児童会の計画や運営を通して次年度に向けて新しい役員を選出することができる。</li> <li>・児童集会に参加し、学校の一員として友達や先生と協力し、過ごしていく意欲を高めることができる。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙告示に参加し、役割や選挙の方法を知ろうとしている。</li> <li>・教師の説明を受けて、新しい役員を選ぼうとしている。</li> <li>・児童集会に参加し、友達や先生と協力し児童会に関わろうとしている。</li> </ul> 【児童会活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙告示</li> <li>・投票・引継ぎ式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙告示に参加する。</li> <li>・投票を見学し、引継ぎ式に参加する。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や動画で3学期を振り返ることができる。</li> <li>・3学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>・終業式に参加し、1年間の学習を振り返ることができる。</li> </ul> 【学級活動】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や動画を元に3学期を内容を思い出し、振り返ろうとしている。</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、目標を達成できたか考えようとしている。</li> <li>・終業式に参加したり、教師の説明をうけたりして、1年間の学習を振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期頑張った会</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期頑張った会で3学期を振り返る。</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、作成する。</li> </ul>	

	<p>・修了・卒業する仲間の名前を知ることができる。</p> <p>・幼稚部生の修了や6年生の卒業を前に交流を深め、共に過ごした学校生活を振り返ることができる。</p> <p>・6年生の門出を祝うことができる。</p> <p>・お世話になった先生方に感謝の気持ちを持つことができる。</p> <p>・3学期の始業式・修了式に参加することができる。</p> <p>【児童会活動】 【学校行事】</p>	<p>・修了生・卒業生を送る会に参加し、修了・卒業する仲間の名前を知ろうとしている。</p> <p>・幼稚部修了式・小中卒業式に参加し、共に過ごした学校生活を振り返ろうとしている。</p> <p>・卒業生を送る会や卒業式に参加し、6年生の門出を祝おうとしている。</p> <p>・お世話になった先生方にお礼の言葉を伝えたり、行動で示したりし感謝の気持ちを伝えようとしている。</p> <p>・3学期の始業式・修了式に静かに話を聞き参加しようとしている。</p>	<p>・修了生・卒業生を送る会</p> <p>・高等部卒業式</p> <p>・幼稚部修了式</p> <p>・小中卒業式</p> <p>・3学期修了式・離任式</p>	<p>・修了生・卒業生を送る会に参加する。</p> <p>・高等部卒業式に参加する。</p> <p>・幼稚部修了式・小中卒業式に参加する。</p> <p>・始業式・修了式・離任式に参加する。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>			

令和8年度 小学部3年（Ⅱ課程） 生活科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
350		小学部3年生12名		「せいかつ☆☆」	
目標：（知及技）知識及び技能 評価：（知・技）知識・技能		（思判表力）思考力、判断力、表現力等 （思・判・表）思考・判断・表現	（学・人）学びに向かう力・人間性等 （主学）主体的に学習に取り組む態度		
年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技術を身に付ける。（小2段階） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現する。（小2段階） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりする態度を養う。（小2段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	42	（知及技）身近な生活に必要な身辺処理に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。（小2段階ア(イ)） （思判表力）必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとする事ができる。（小2段階ア(ア)） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）衣服の脱ぎ方と付け方、身の回りの収納方法と収納場所を知ろうとしている。 （思・判・表）必要な身辺処理が分かり、身近な生活に役立てようとしている。 （主学）食事に関する基本動作を、実際に行おうとしたり、排泄に関する基本的な動作を知ろうとしたりしている。	・じぶんでも やってみよう！ （ア 基本的な生活習慣、エ遊び、キ 手伝い・仕事、ケ きまり）	・就寝(起床)時刻を知り、必要となる動きを模倣する。 ・衣服の脱ぎ方や付け方を知り、実際に行う。 ・身の回りの収納方法や収納場所を知る。 ・食事に関する基本動作(食具の持ち方や食事時の姿勢)を知り、実際に行う。 ・男女のトイレの区別、個室では鍵をかけることなど排泄に関する基本的な動作を知る。
	30	（知及技）安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けることができる。（小2段階イ(イ)） （思判表力）身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとすることができる。（小2段階イ(ア)） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）はさみ、のり、パンチ、ステープラ等の道具の安全な使い方を知ったり、信号、標識の意味について考え、その役割を確認したりしている。 （思・判・表）火事、地震、津波等の災害の名称を知り、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとしている。 （主学）学校で学んだことを、意欲や自信をもって学校生活に活かそうとしたりしている。	・あんぜんに つかおう ・きをつけて あるこう ・さいがいや じこから じぶんを まもろう （イ 安全、エ 遊び、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設）	・はさみ、のり、パンチ、ステープラ等の道具の安全な使い方を知る。 ・信号、標識の意味について考え、その役割を確認したり、信号や標識に従った行動をやってみる。 ・火事、地震、津波等の災害の名称を知り、実際に災害が起こった際には、自分の身を守るために「大人と一緒に逃げる」ことが大切であるということを確認する。 ・一つ一つの避難動作のねらいについて確認する。
	32	（知及技）身近な日課・予定について知ることができる。（小2段階ウ(イ)） （思判表力）身近な日課・予定が分かり、教師の支援を求めながら、日課に沿って行動しようとする事ができる。（小2段階ウ(ア)） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）これからの行動について示されたイラストを見て、スケジュールなどを確認している。 （思・判・表）教師の言葉掛けを聞いたり、次の行動を絵や写真で示したカード等を見て、日課に沿って行動しようとしている。 （主学）日課に見通しを持ち、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりしている。	・つぎの じゆぎょうは なにかな （ウ 日課・予定）	・これからの行動について示されたイラストを見て、スケジュールなどを見ながら確認する。
	42	（知及技）簡単な手伝いや仕事について知ることができる。（小2段階キ(イ)） （思判表力）教師の援助を求めながら、身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事ができる。（小2段階キ(ア)） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）当番表を見て自分の係を知り、簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 （思・判・表）整理整頓や戸締まり、掃除、後片付けなど、簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 （主学）安全に留意して、手伝いすることへの意欲をもって活動に取り組もうとしている。	・せんせいの おてつだいを しよう ・そうじを しよう （ア 基本的な生活習慣、カ 役割、キ 手伝い・仕事）	・簡単な道具や器具を教師と一緒に使用して、作業の手伝いをする。 ・清掃用具や掃除の手順を知る。 ・教室や廊下の汚れているところ探し、清掃する。 ・自分の机やロッカーの整理整頓をする。 ・給食の準備・片付けをする。
	32	（知及技）身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。（小2段階コ(イ)） （思判表力）教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする事ができる。（小2段階コ(ア)） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）家族が家庭内で行う役割を知ったり、身近な地域で働く人などに関心を広めたりしようとしている。 （思・判・表）図書館や体育館などの教室以外の施設の名称を知り、どんな役割があるか関心をもとうとしている。 （主学）バスやモノレールなど公共機関を知り、料金を支払うことに慣れようとしている。	・わたしの まわりのひとたち ・わたしたちのまち ・いってみよう のつみよう （イ 安全、オ 人との関わり、ク 金銭の扱い、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設）	・家族の一日の模擬体験をする。 ・地域で働く人の仕事を知る。 ・学校で働く人を知り、学校探検をする。 ・地域の公共施設を知る。 ・公共施設を訪問する。 ・学校の図書館、地域の図書館で本を借りる。 ・バス・電車に乗る模擬体験をする。

1 学期	26	(知及技)簡単なきまりやマナーについて知ることができる。(小2段階ケ(イ)) (思判表力)身近で簡単なきまりやマナーに気づき、それらを守って行動しようとする事ができる。(小2段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)自分の物と友だちの物を区別し、きまりがあることを知ろうとしている。 (思・判・表)学校には決まりがあることがわかり、その場にあった決まりを守ろうとしている。 (主学)学校の決まりを守ることを通して、生活全般においても決まりがあることを理解し生かそうとしていたりしている。	・じぶんや みんなのもの・みんなのばしょ ・がっこうの きまり ・せいかつのかきまり しよくじのマナー (ア 基本的生活習慣、キ手伝い・仕事、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設)	・自分の物と友だちの物を区別し、きまりがあることを知る。 ・学校内の場所を知り、そのきまりやマナーを知る。 ・学校内の過ごし方、時間のきまりを知る。 ・道路や乗り物を使うときのきまりを知る。 ・食事のマナーを知る。
	26	(知及技)身近な人との接し方等について知ることができる。(小2段階オ(イ)) (思判表力)身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話をしようとする事ができる。(小2段階オ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)家族のことを知り、簡単な紹介をしたり、身近な人との関わりや、挨拶の仕方について知ろうとしている。 (思・判・表)自分から「おはようございます」「さようなら」などの挨拶をしたり、教師に見聞きしたことや遊んだことを話したりしようとしている。 (主学)適切な場面で「ありがとう」「ごめんなさい」と言うなど、生活に生かそうとしていたりしている。	・わたしと かぞく ・せんせい・ともだち ・ありがとう、ごめんなさい (オ 人との関わり、キ 手伝い・仕事、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設)	・家族のことを知り、簡単な紹介をする。 ・身近な人との関わりや、挨拶の仕方について知り、実践する。 ・気持ちを伝え方や遊びへの誘い方を確認する。 ・物の貸し借りや、誤って失敗した場面などを見て、「ありがとう」「ごめんなさい」を言う場面について考える。
2 学期	30	(知及技)簡単な係活動等の役割について知ることができる。(小2段階力(イ)) (思判表力)身近な係活動に参加し、簡単な係活動をすることができる。(小2段階力(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)集団の参加や集団内での役割を果たそうとしている。 (思・判・表)友達と一緒に作業に取り組み、互いに協力しようとしている。 (主学)地域の行事に参加したり、簡単な買い物をしたりなど、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしていたりしている。	・かかりの しごと ・いっしょに しょう ・ちいきの ぎょうじ (工 遊び、オ 人との関わり、カ 役割、キ 手伝い・仕事、ク 金銭の取り扱い、ク 社会の仕組みと公共施設)	・集団の参加や集団内での役割を決める。 ・日直(朝の会、帰りの会の司会) ・簡単な係活動(給食準備、片付け、誕生会・お楽しみ会準備)を行う。 ・共同での作業と役割分担を行う。 ・地域の祭りの日時、場所、プログラムやどんな屋台があるかについて知る。
	25	(知及技)簡単なきまりのある遊びについて知ることができる。(小2段階工(イ)) (思判表力)身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしていたりすることができる。(小2段階工(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)鬼ごっこなどの簡単なきまりのある遊びについて知ろうとしている。 (思・判・表)遊び場や遊具を共有したり、簡単なごっこ遊びや簡単なきまりのある遊びをしたりなど、遊びを工夫しようとしていたりしている。 (主学)遊びを通して、周囲に働きかけたり判断したりする力を身に付け、生活に生かそうとしていたりしている。	・いっしょに あそぼう (工 遊び、オ 人との関わり、カ 役割)	・子どもたちが一つの遊具で遊んでいる様子が描かれたイラストをみて、友達と一緒に遊ぶ際に順番を守ることや、鬼ごっこなどのルールを守ることを知る。 ・実際に、遊び場や遊具を共有したり、簡単なごっこ遊びや簡単なきまりのある遊びをしたりする。
	20	(知及技)身近な生命や自然について知ることができる。(小2段階サ(イ)) (思判表力)身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それを表現しようとする事ができる。(小2段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)飼育や栽培等を通して、命あるものの存在を知ろうとしている。 (思・判・表)日向や日陰、天気によるあたたかさの違いが分かり、それらを表現しようとしている。 (主学)季節の変化や天候の変化に気づき、生活に活かそうとしていたりしている。	・みつけにいこう！はる・なつ・あき・ふゆ ・いきものと なかよし ・そらと てんき (工 遊び、カ 役割、ケ きまり、サ 生命・自然)	・季節ごとの植物や生き物を見つける。 ・一定期間、小動物や昆虫を飼育する。 ・空の様子を観察して、天気を確認する。 ・日向や日陰、天気によるあたたかさの違いを知る。
3 学期	25	(知及技)金銭の扱い方などを知ることができる。(小2段階ク(イ)) (思判表力)身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物をし、金銭の大切さや必要性について気付くことができる。(小2段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)硬貨や紙幣、財布の使い方について知ろうとしている。 (思・判・表)実際に金銭を支払い、金銭の大切さや必要性に気付こうとしている。 (主学)自動販売機に金銭を入れ商品を選ぶなど、およその使い方を知り、生活に活かそうとしていたりしている。	・おかねは たいせつ ・かいもの (ク 金銭の扱い、コ 社会の仕組みと公共施設)	・お金の種類を確認する。 ・財布の使い方、大切に扱う方法について知る。 ・買い物の手順、決まった額の買い物を体験する。 ・買い物をする時のきまりの確認する。 ・「これ、ください」等の買い物に必要な言葉を知る。
	20	(知及技)身近にあるものの仕組みや働きについて知ることができる。(小2段階シ(イ)) (思判表力)身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとする事ができる。(小2段階シ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしていたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしていたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしていたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)重いものや軽いものに気付こうとしていたり、天秤や台秤などを活用したりしようとしている。 (思・判・表)ものには重いものと軽いものがあることに気付こうとしている。 (主学)ものの重さに着目し、意欲や自信をもって学んだり、生活に活かそうとしていたりしている。	・もののおもさ (工 遊び、シ ものの仕組みと働き)	・天秤等を使って物の重さを比べる。 ・物には重いものと軽いものがあることに気付く。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部3年（Ⅱ課程） 国語科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
140	小学部3年生 12 名			「こくご☆☆」	
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）日常生活に必要な身近な言葉を身につけるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小2段階） （思判表力）言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。（小2段階） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。（小2段階）					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	（知及技）身近な人との会話を通して、物の名前や動作等いろいろな言葉に触れることができる。（小2段階 ア（ウ）） （思判表力）身近な人の話になれ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。（小2段階 Aア） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。（小2段階）	（知・技）学校生活や日常生活の場面の中で、身近な人の話しかけに応じて、物の名前や動作等を表す言葉を聞いたり話したりしている。 （思・判・表）身近な人の話に応じて、場面と言葉との関連に気付いたり、言葉を聞いて具体的な場面を思い浮かべたりしている。 （主学）学校や日常の具体的な場面や、授業で取り上げたイラストに関する言葉について、教師や友だちに伝えようとしている。	・がっこうせいかつ（あさのかい、かかり、こくご、たいいく、きゅうしょく、そうじ）	・一つ一つの場面について、絵の内容や物の名称について確認する。 ・一つ一つの場面について、絵に描かれている様子を説明するのにふさわしい言葉を選ぶ。 ・一つ一つの場面について、交わされる会話や挨拶について話し合う。
	20	（知及技）読み聞かせに親しんだり文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑に興味をもつことができる。（小2段階イ（工）） （思判表力）好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすることができる。（小2段階C工） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。（小2段階）	（知・技）教師の読み聞かせに注目し、知っている文字を読んだり、いろいろな種類の絵本や図鑑に関心を示したりしている。 （思・判・表）絵やイラストを見て、興味のある場面を伝えたり、発声や口徑模倣をしたりしている。 （主学）場面に応じた言葉や具体的な気持ちを表す言葉に気づき、思ったことや感じたことを言葉にして伝えようとしている。	・おはなしのできるかな（おでかけ、かimoto、あそび、たまご）	・それぞれの題材の中で出てくる人物や事物、場所等について指さしたり発言したりする。 ・絵を順番に見ながら話の筋を追い、三語から四語で構成する文による教師の説明を聞いて場面にあった行動を取る。 ・登場人物になりきって動作をする。 ・友達がどんなことを想像したのか互いに聞き合う。
2 学期	20	（知及技）物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。（小2段階ア（ウ）） （思判表力）簡単な指示や説明を聞き、その指示に応じた行動ができる。（小2段階Aイ） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。（小2段階）	（知・技）身近な物の名前や動作を表す言葉など、いろいろな言葉の種類 （思・判・表）教師の簡単な指示や言葉かけを理解し、指示に沿った行動をしている。 （主学）教師や友達と気持ちを表す言葉でのやり取りを通して、自分の気持ちを言葉にして伝えようとしている。	・どんなきもちかな（ふれせんと、ころんだ）	・挿絵の人物の行動や表情に合った気持ちを表情記号から選ぶ。 ・役割を決めて演じ、立場の相違により受け止める気持ちがどう異なるか考える。 ・表情記号に「うれしい」「かなしい」などの平仮名を表記する。
	30	（知及技）日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。（小2段階ア（イ）） （思判表力）絵などからイメージを膨らませ、それらが平仮名で表現できることに気付いたり、表現したりすることができる。（小2段階Cア） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。（小2段階）	（知・技）学校生活や日常の場面がよく見たり聞いたりする平仮名を読むようとしている。 （思・判・表）教師が提示した絵やイラストなどを見て、思い付いたことを平仮名で表現できることに気付いたり、伝えたりしている。 （主学）学校や日常の具体的な場面や、授業で取り上げたイラストに関する言葉について、教師や友だちに伝えようとしている。	・なまえなあんだ（あいうえお、じぶんのなまえ、ともだちのなまえ、どうぶつ、おかし、のりもの、やさい、せいかつ、かお、からだ、かげえ）	・挿絵を手がかりに、気に入った絵の登場人物の動作や簡単な台詞を模倣する。 ・本の一部にある登場物の動きや台詞など、声色をかえたり、台詞に抑揚をつけたり、動作を加えたりする。

3 学 期	20	<p>(知及技) 遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむことができる。(小2段階イ(イ))</p> <p>(思判表力) 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりすることができる。(小2段階 A工)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。(小2段階)</p>	<p>(知・技) 簡単でわかりやすい内容の劇遊びを通して、かけ声や台詞など言葉による表現に興味を持っている。</p> <p>(思・判・表) 教師や友達に挨拶をしたり、簡単なかけ声や台詞などを言ったりしている。</p> <p>(主学) 遊びややりとりの中で、教師や友達に自ら呼びかけようとしていたり応答しようとしていたりしている。</p>	<p>・おおきなだいこん</p>	<p>・言葉でのやりとりと合わせて特徴的な動作を行う。</p> <p>・絵全体を捉えたり、特徴を捕らえやすい部分に着目して表現する。</p> <p>・語としてのまとまりを意識しながら読む。</p>
	10	<p>(知及技) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑に興味を持つことができる。(小2段階 イ(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。(小2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようすることができる。(小2段階)</p>	<p>(知・技) 標識やマークの意味を理解し、行動してみること、言葉と同じ働きがあることに気付いている。</p> <p>(思・判・表) 標識などに関心を持ち、言葉と結びつけて考えたり、その意味に応じた行動をしようとしていたりしている。</p> <p>(主学) 日常生活の中で標識などを見つかけ、意味を言葉にしたり、その意味を理解して行動してみたりしようとしている。</p>	<p>・しるしをみつけよう</p>	<p>・挿絵をもとに思い浮かべたことを自由に表現する。</p> <p>・標識の意味とそれがどこにあるか考える。</p> <p>・校内にある標識やマークを探す。</p> <p>・標識やマークの写真を集めて身近な標識リストを作成する。</p> <p>・図鑑で見たマークを校外で探し、意味を考える。</p> <p>・標識やマークが言葉と同じ役割をすることをを使って、自分の好きなものを絵などに表し、マークを作ったり、使ったりする。</p>
	20	<p>(知及技) 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。(小2段階イ(ウ)①)</p> <p>(思判表力) 教師と一緒に自分の名前や物の名前を文字で表すことができる事を知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(小2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりできる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知及技) 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けている。</p> <p>(思判表力) 自分の名前や身近な物の名前を文字で表すことができる事に気づき、教師と一緒に簡単な平仮名を指でなぞったり、書いたりしている。</p> <p>(主学) 運筆活動に取り組み、さまざまな線や文字を書こうとしている。</p>	<p>・かいてみよう (なぞる、むすぶ)</p>	<p>・いろいろな線の運筆や、書くときの始点と終点を意識しながら書き、運筆に親しむ。</p> <p>・点線、波線、筆順や「ぐるぐる」「ぎざぎざ」など、言葉に合わせて手を動かし、書くことを楽しむ。</p> <p>・具体物や絵、写真、単語や文字カードと言葉を合わせることに気づく。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>				

令和8年度 小学部3年(Ⅱ課程) 算数科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
105	小学部 3年生12名		渡嘉敷方希	「さんすう☆☆(1)(2)」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小2段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、興味や関心をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)リスとコップやリンゴを一つ一つで対応させて、数が同じであることを理解している。 (思・判・表)もの対応を通して、過不足がないことに気付き、自分の考えを言葉で説明している。 (主学)楽しみながら活動に取り組み、もの数に関心をもって対応を行っている。	・くみあわせ① (教科書☆☆(1)P4～5)	・ものともを対応させることによってもの個数を比べ、「同等がわかる」ようにする。 ・リス達が楽しそうにおやつを食べている場面で、5匹のリスに対し、コップやリンゴを一つ一つ対応させて、過不足がないことを確かめる。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ものを一つ一つで対応させて、「同じ数」であることを理解している。 (思・判・表)対応の結果から数が等しいことに気付き、自分の考えを言葉で説明している。 (主学)一つ一つの対応に意欲的に取り組み、「同じ」に気付こうとする姿勢が見られている。	・くみあわせ② (教科書☆☆(1)P6～7)	・ものともを対応させることによってもの個数を比べ、「同等がわかる」ようにする。 ・「くみあわせ①」で扱った学習を生かし、同じ数のリスとブランコを一つ一つ対応させて、数に過不足がなく「同じ」である状態について理解を進められるようにする。
	4	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を養うことができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ものを一つ一つで対応させながら、「多い」「少ない」「同じ」などの数の違いを理解している。 (思・判・表)対応させた結果から、どちらが多いか・少ないかを考え、自分の言葉で説明している。 (主学)活動に意欲的に取り組み、数の違いに気付こうとする姿勢が見られている。	・くみあわせ③ (教科書☆☆(1)P8～9)	・ものともを対応させることによってもの個数を比べ、「多少がわかる」ようにする。 ・「くみあわせ①」と「くみあわせ②」の学習を受け、リスと三輪車を一つ一つ対応していく中で、数が合わないことに気付き、「多い」「少ない」「同じ」という数の多少について理解できるようにする。

1 学期	5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)1～10までの数を正しい順序で唱えることができる。 (思・判・表)かくれんぼや縄跳びなどの場面に応じて、数を使い分けたり数えたりしている。 (主学)遊びや生活の中で数を数えることを楽しみ、進んで数唱を使おうとしている。	・10までのかず かぞえましよう① (教科書☆☆(1)P10～11)	・かくれんぼで鬼が数を数えたり、お風呂で数を数えながら入ったり、縄跳びで跳んだ回数を数えたりする場面を通して、1～10までの数唱に親しむ。
	5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ものの集まりと対応して、挿絵を見ながら、1から5までの数を順に言ったり、正しく数えたりしている。 (思・判・表)挿絵の中のものの数を数える中で、数のまとまりや違いに気づき、自分なりに考えようとしている。 (主学)挿絵に興味をもち、楽しみながら数える活動に意欲的に取り組んでいる。	・10までのかず かぞえましよう② (教科書☆☆(1)P12～13)	・たんぼぼと蝶、木に止まる小鳥、それを眺める鹿と猿がいる場面を用いて、「数唱・数える(1～5)」の学習を行う。
	5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)子供や風船の絵を見ながら、1から10までの数を順数えている。 (思・判・表)子供と風船の数を一対一に対応させながら数える中で、同じ数や違いに気づき、自分で確かめようとしている。 (主学)絵の中の人物や風船に関心をもち、活動を楽しみながら意欲的に数えることに取り組んでいる。	・10までのかず かぞえましよう③ (教科書☆☆(1)P14～15)	・10人の子供がそれぞれ風船を持っている場面を用いて、「数唱・数える(1～10)」の学習を行う。
	5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ばらばらに配置された子供や風船を、1から10まで順に数えている。 (思・判・表)雑然とした配置の中でも、数を数える順番や方法を自分で考えながら、数を確かめようとしている。 (主学)ばらばらに並んだ絵にも関心をもち、楽しみながら数える活動に意欲的に取り組んでいる。	・10までのかず かぞえましよう④ (教科書☆☆(1)P16～17)	・雑然と配置された子供や風船を数える。
	6	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ものの集まりと対応して、1から10までの数を順に正しく唱えることができる。 (思・判・表)挿絵の中の物の数を指差し等で確認しながら、どのように数えたかを表現している。 (主学)挿絵を使った数唱の活動に進んで参加し、楽しんで数を数えようとしている。	・10までのかず (教科書☆☆(1)P18～23)	・挿絵を見て1～10までの数を唱えながら数える。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)1～10までの個数を正しく数えたり書き表したりしている。 (思・判・表)読み方や書き方の違いに気づき、自分なりに正しく書くようとしている。 (主学)数字の読み書きに進んで取り組み、繰り返し練習しようとしている。	・かーどづくり① (教科書☆☆(1)P24～27)	・1～10までの正しい数字(数詞)の読み方、書き方を身に付ける。

2 学 期	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)個数を正しく数えたり書き表したりしている。 (思・判・表)数えた個数と書いた数字が合っているかを確認したり、どう数えたかを言葉や動作で表現したりしている。 (主学)動物の絵を使った活動に意欲的に取り組み、楽しんで数を表そうとしている。	・カードづくり② (教科書☆☆(1)P28～29)	・児童が親しみやすい動物の絵を使って個数を正しく数え、その数を数字で書き入れる。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)個数を正しく数えたり、数字の数だけおはじきを並べたりしている。 (思・判・表)おはじきを並べる活動の中で、数の大小や並べ方を自分なりの方法で表現している。 (主学)おはじきの数と数字を意識しながら意欲的に活動に取り組もうとしている。	・カードづくり③ (教科書☆☆(1)P30～31)	・数字カードを見て、カードに書かれた数字の数だけおはじきを並べていく。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を養うことができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)太鼓の音の数を正しく数えている。 (思・判・表)鳴らした回数と数の関係を確かめながら、自分の考えを言葉や数字、指などを使って表している。 (主学)太鼓を鳴らしたり、聞いたりする活動に意欲的に取り組み、楽しみながら数を数えようとしている。	・10までのかず みえないものをかぞえる (教科書☆☆(1)P32)	・太鼓の音を鳴らしてその回数を数える。
	4	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。 (小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。 (小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)友達の縄跳びの回数を数えたり、自分の跳び回数を数えている。 (思・判・表)自分の跳んだ回数を周りに伝えたり、記録を書いたりしている。 (主学)跳んだ回数を意識したり、記録を伸ばそうと意欲的に取り組んだりしている。	・10までのかず うごきをかぞえる (教科書☆☆(1)P33)	・縄跳びを跳んだ数を数える。
	4	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)ものの色に着目して、同じ色ごとに分類している。 (思・判・表)ものの色に着目し、共通点や相違点について考えて分類している。 (主学)色に関心をもち、分類する活動に興味をもって取り組んでいる。	・なかまあつめ① (教科書☆☆(2)P4)	・ものを「色」の違いに着目して分類する。

4	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)ものの形に着目して、同じ形ごとに分類している。身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知る。 (思・判・表)ものを形に着目し、共通点や相違点について考えて分類している。身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。 (主学)身の回りの形に関心を持ち、意欲的に分類活動に取り組んでいる。	・なかまあつめ② (教科書☆☆(2)P5)	・ものを「形」に着目して分類する。
4	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)ものの大きさに着目して分類している。 (思・判・表)ものの大きさを比べ、共通点や相違点について自分の言葉や身振り等で表現している。 (主学)大きさに興味を持ち、楽しみながら分類活動に取り組んでいる。	・なかまあつめ③ (教科書☆☆(2)P6)	・ものを「大きさ」に着目して分類する。
4	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)身近なものの「使い方」や「用途」に着目して、正しく分類している。 (思・判・表)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類したことを表現している。 (主学)分類活動に積極的に取り組み、身の回りのものに興味をもって関わっている。	・なかまあつめ④ (教科書☆☆(2)P7)	・もの(箸、ペン、鉛筆、フォーク、スプーン、クレヨン)を「目的」「用途」「機能」に着目して分類する。
5	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)ハサミやクレヨンの目的や用途、機能に注目して正しく分類している。 (思・判・表)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類したことを表現している。 (主学)身の回りの道具に興味を持ち、分類活動に進んで取り組んでいる。	・なかまあつめ⑤ (教科書☆☆(2)P8～9)	・もの(ハサミ、クレヨン)を「目的」「用途」「機能」に着目して分類する。
5	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心を持ち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類している。 (思・判・表)ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、分類の仕方や方法について、言葉で身振り等で表現している。 (主学)分類活動に意欲的に取り組み、色や形、用途などで分けようとしている。	・なかまあつめ⑥ (教科書☆☆(2)P10～11)	・ものを「用途」や「色」や「大きさ」に着目して分類する。
7	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かることも、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つのものを比べて、どちらが長いか短いかに気づいている。「長い」「短い」の言葉を知っている。 (思判表)比べた結果をもとに、どちらが長いか短いかなど自分の考えを言葉や身振り等で表現している。 (主学)いろいろなものを比べようと思欲的に活動に組み込み、友達への考えにも関心を持っている。	・ながい、みじかい (教科書☆☆(2)P26～27)	・二つのものの具体物を感覚的に比較する。

3 学 期	7	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)実際に物を動かす体験を通して、「重い」「軽い」の感覚を理解している。「重い」「軽い」の言葉を知っている。 (思判表)比べた結果をもとに、どちらが重いか軽いかなど、自分の考えを言葉や身振りで表現している。 (主学)興味をもって物を動かす体験活動に取り組み、感じたことを自分なりに伝えようとしている。	・おもい、かるい (教科書☆☆(2)P28～29)	・物を持ち上げたり、運んだり、引っ張ったりする体験の中で感覚により「重い」「軽い」を感じ取る。
	7	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)挿絵を見て、「高い」「低い」がわかり伝えている。「高い」「低い」の言葉を知っている。 (思判表)挿絵の中から高さの違いを見つけ、自分の言葉や身振りで「高い」「低い」を表現している。 (主学)高さの違いに興味をもち、自分から進んで言葉や身振り等で伝えようとしている。	・たかい、ひくい (教科書☆☆(2)P30～31)	・挿絵を通して、感覚的に「高い」「低い」の違いに気付き、「高い」「低い」の言葉の意味を理解し、使っていく。
	6	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)2つのレジャーシートを比べて、どちらが「広い」か「狭い」かがわかっている。「広い」、「狭い」の言葉を知っている。 (思判表)実際に広げたシートの様子を比べながら、「広い」「狭い」の感じ方や理由を自分の言葉や身振りで説明している。 (主学)広さの違いに興味をもち、自分から活動に取り組み、友達と関わりながら活動に取り組んでいる。	・ひろい、せまい (教科書☆☆(2)P32～33)	・レジャーシートを広げ、感覚的に「広い」「狭い」を捉える。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部3年（Ⅱ課程） 音楽科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部3年生 12名		「おんがく☆☆」		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。(小2段階) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしよとする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	6	(知及技) 歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。(小2段階Aア(ウ)㉔) (思判表力)なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌うことができる。(小2段階Aア(ウ)㉔) (学・人)教師や友達と一緒に、楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階Aア(ウ)㉔)	(知・技)くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表)季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、教師の歌声を模倣して発声したりしている。 (主学)教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、好きなフレーズを繰り返したりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・すうじのうた ・たこにゅうどう ・ばばのうた ・あいあい ・季節の歌	・行事の歌を聞いたり、歌ったりする。 ・季節の歌や優しい歌を聴き、曲の雰囲気を感じとり教師や友達と一緒に歌う。
	4	(知及技)教師を模倣したり、合図に合わせてりしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(小2段階Aイ(ウ)㉔) (思判表力)音遊びを通して、音の主音路さに気付くことができる。(小2段階Aウ㉔) (学・人)活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階Aイ(ウ)㉔)	(知・技)リズムや曲に合わせて、教師と一緒に楽器を鳴らしたり自分で鳴らしたりしている。 (思・判・表)身近な打楽器などに親しみ、音を出そうと自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学)教師や友達と一緒に楽しみながら、繰り返し楽器を鳴らそうとしたり、自分から楽器を取り演奏したり等、活動に意欲的に取り組もうとしている。	・いろいろなながつき ・てをたたきましょう ・ぶんぶんぶん	・リズムや曲に合わせて、教師と楽器を鳴らしたり、自分で鳴らしたりする。 (鈴、タンバリン、太鼓、木琴、キーボード、けんぼんハーモニカなど)
	6	(知及技) 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階A工(ウ)㉔) (思判表力)簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(小2段階A工(ウ)㉔) (学・人)活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階A工(ウ)㉔)	(知・技) 教師の手本を見ながら模倣したり、拍や特徴的なリズムに合わせて手足や身体全体を動かしている。 (思・判・表)簡単なリズムを感じて、体を揺らしたりリズムに合わせて体を動かしたりしている。 (主学)さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に歌ったり演奏したりする活動に意欲的に取り組もうとしている。	・さあみんな ・いっぽんばしこちよこちよ	・音楽に合わせて踊り、曲の楽しさを味わう。 ・教師や友だちの動きを見て簡単な動きを模倣する。
	4	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階Bア(イ)㉔) (思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(イ)㉔) (学・人)鑑賞の活動で作品に親しむを通して、様々な曲への関心の広がりをもつことができる。(小2段階(3))	(知・技)教師の演奏に注意を向け、模倣したり、合図に合わせて鳴らしたりしながら、身近な打楽器を演奏している。 (思・判・表)身近な打楽器などに興味を持ち、自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学)いろいろな音を聴いたりパネルシアターを見たりして、さまざまな曲や音楽へ関心を持つようとしている。	・おおきなかぶ ・こぞうのこうしん	・いろいろな音を聴いたり、パネルシアターを見たり、音楽の雰囲気を感ずる。

2 学 期	8	(知及技) 歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。 (小2段階Aア(ウ)㊟) (思判表力) なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌うことができる。(小2段階Aア(ウ)㊟) (学・人) 教師や友達と一緒に、楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階Aア(ウ)㊟)	(知・技) くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表) 季節の歌や日常生活の中でよく聞く曲を聴いて、くり返しのフレーズやその一部を教師や友達と一緒に歌おうとしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、自分から歌ったり好きなフレーズを繰り返したり等意欲的に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・かれーらいす ・うんどうかい ・ゆき ・いぬのおまわりさん ・もりのくまさん ・季節の歌	・行事の歌を聞いたり、歌ったりする。 ・季節の歌や優しい歌を聴き、曲の雰囲気を感じとり教師や友達と一緒に歌う。
	8	(知及技) 教師を模倣したり、合図に合わせてたりしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(小2段階Aイ(ウ)㊟) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。(小2段階Aウ㊟) (学・人) 活動の中で教師や友達と楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階A工(ウ)㊟)	(知・技) リズムや曲に合わせて、教師と一緒に楽器を鳴らしたり自分で鳴らしたりしている。 (思・判・表) 身近な打楽器などに親しみ、音を出そうと自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、繰り返し楽器を鳴らそうとしたり、リズムに合わせて鳴らそうとしたりして、意欲的に取り組もうとしている。	・かねがなる ・みんなでならすがっきのうた ・ちゃちゃちゃはすばらしい	・リズムや曲に合わせて、教師と楽器を鳴らしたり、自分で鳴らしたりする。(鈴、タンバリン、太鼓、木琴、キーボード、けんぱんハーモニカなど)
	8	(知及技) 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階A工(ウ)㊟) (思判表力) 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(小2段階A工(ウ)㊟) (学・人) 活動に興味をもち、自分から参加したり、繰り返し取り組むことができる。(小2段階A工(ウ)㊟)	(知・技) 教師の手本を見ながら模倣したり、拍や特徴的なリズムに合わせて手足や体全体を動かしている。 (思・判・表) 簡単なリズムを感じて、体を揺らしたりリズムに合わせて体を動かしたりしている。 (主学) さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に歌ったり演奏したりする活動に意欲的に取り組もうとしている。	・どうぶつになって ・とけいのうた	・音楽に合わせて踊り、曲の楽しさを味わう。 ・教師や友だちの動きを見て簡単な動きを模倣する。
	6	(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (小2段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人) 鑑賞の活動で作品に親しむことを通して、様々な曲への関心の広がりをもつことができる。(小2段階(3))	(知・技) 身近な人の演奏を聴き、いろいろな音色や楽器の音に触れようとしている。 (思・判・表) 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (学・人) 音や音楽に触れ、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに気付こうとしている。	・ふしぎなつきよのおんがくかい ・あめふりくまのこ	・いろいろな音を聴いたり、パネルシアターを見たり、音楽の雰囲気を感じる。

3 学 期	6	(知及技) 歌詞を覚えて歌ったり、曲に合わせて部分的に歌ったりすることができる。 (小2段階Aア(ウ)㊦) (思判表力) なじみのある歌、旋律やその中の言葉の一部に繰り返しのある歌などの一部分を自分なりに歌うことができる。(小2段階Aア(ウ)㊦) (学・人) 教師や友達と一緒に、楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階Aア(ウ)㊦)	(知・技) くり返し出てくる歌詞や発声しやすい音に気付き、声を出したり曲に合わせて部分的に歌ったりしている。 (思・判・表) 季節の歌などを聞き、知っているフレーズで歌ったり、教師の歌声を模倣して発声したりしている。 (主学) 教師や友達と一緒に、楽しみながら、繰り返し歌おうとしたり、好きなフレーズを繰り返したりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・ひらいたひらいた ・おしょうがつ ・うれしいひなまつり ・ひのまる ・季節の歌	・行事の歌を聞いたり、歌ったりする。 ・季節の歌や優しい歌を聴き、曲の雰囲気を感じとり教師や友達と一緒に歌う。
	6	(知及技) 教師を模倣したり、合図に合わせてたりしながら、身近な打楽器を演奏することができる。(小2段階Aイ(ウ)㊦) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。(小2段階Aウ㊦) (学・人) 教師や友達と一緒に、楽しみながら活動に意欲的に取り組むことができる。(小2段階Aイ(ウ)㊦)	(知・技) リズムや曲に合わせて、教師と一緒に楽器を鳴らしたり自分で鳴らしたりしている。 (思・判・表) 身近な打楽器などに親しみ、音を出そうと自分で楽器を叩いたり、振ったりして意図的に音を出してみようとしている。 (主学) 教師や友達と一緒に楽しみながら、繰り返し楽器を鳴らそうとしたり、自分から楽器を取り演奏したり等、活動に意欲的に取り組もうとしている。	・いろいろなおと ・おせんべやけたかな	・リズムや曲に合わせて、教師と楽器を鳴らしたり、自分で鳴らしたりする。(鈴、タンバリン、太鼓、木琴、キーボード、けんぱんハーモニカなど)
	4	(知及技) 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階Aエ(ウ)㊦) (思判表力) 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことができる。(小2段階Aエ(ウ)㊦) (学・人) 活動に興味をもち、自分から参加したり、繰り返し取り組むことができる。(小2段階Aエ(ウ)㊦)	(知・技) 教師の手本を見ながら模倣したり、拍や特徴的なリズムに合わせて手足や体全体を動かしている。 (思・判・表) 簡単なリズムを感じて体を揺らしたり、リズムに合わせて体を動かしたりしている。 (主学) さまざまな音や音楽に触れ、教師と一緒に歌ったり演奏したりする活動に意欲的に取り組もうとしている。	・かもつれっしゃ ・もりのくまさん	・音楽に合わせて踊り、曲の楽しさを味わう。 ・教師や友だちの動きを見て簡単な動きを模倣する。
	4	(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人) 鑑賞の活動で作品に親しむことを通して、様々な曲への関心の広がりをもつことができる。(小2段階(3))	(知・技) 身近な人の演奏を聴き、いろいろな音色や楽器の音に触れようとしている。 (思・判・表) 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学) 音や音楽に触れ、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに気付こうとしている。	・ほしにねがいを ・あかたすんどうんち～ しーやーばー～	・いろいろな音を聴いたり、パネルシアターを見たり、音楽の雰囲気を感ずる。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部3年（Ⅱ課程） 図画工作科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
70	小学部3年生 12名			日本文教出版 『図画工作』	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出すことができる。(小2段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。(小2段階) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとするすることができる。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア) (学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)	(知・技)花や緑、雨などをテーマに、クレヨンや絵の具等を使って、自分なりに描いている。 (思・判・表)クレヨンや絵の具を使って見たことや感じた、思ったことを表そうとしている。 (主学)絵を描くことや絵の具の感触を楽しみながら、意欲的に活動に取り組んでいる。	・おはなみ スケッチ ・作品の鑑賞	・身の回りで季節を感じるものを見つけて、自由にかき絵に表すことを楽しむ。 ・クレヨンや絵の具で、テーマに沿って自由に描き表すことを楽しむ。
	12	(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア) (学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)	(知・技)身近な材料で糊やテープを使って貼り、輪っかを作っている。 (思・判・表)輪っか作り、色や形、大きさなどから飾りや変身グッズを思い付いている。 (主学)光の面白さや表現の活動を楽しみながら、自分の発想を広げて取り組んでいる。	・わっかでへんしん ・作品の鑑賞	・わっかをつくりながら、変身したいもののイメージを膨らませ、飾りの形や色を工夫して表す。
	6	(知及技)自分が感じたことを通して、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア、共通事項A(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じることができる。(小2段階ウ)	(知・技)身近な材料を使って、道具を使いながら表し方を工夫して作品を作っている。 (思・判・表)材料の形や色などから、自分のイメージを持ちながら表し方を考えて表現しようとしている。 (主学)制作活動や表現の楽しさを感じ、自分の作品や友達の作品に興味をもって鑑賞している。	・ともだち 見つけた(つくったカメラで) ・作品の鑑賞	・学校や教室、校庭の植物等の中から、顔に見える形があることに気付き、身近な自然を観察することを楽しんだり、見付けたものを絵に表したり、写真を撮ったりしてみる。 ・前回作った作品を鑑賞する。
	6	(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア) (学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)	(知・技)たまごの形を考え、自分の好きな色でつくっている。 (思・判・表)とろとろ絵の具の感触を味わい、感じたことや想像したことを手指を使って表そうとしている。 (主学)絵の具の感触や制作活動を楽しみ、友達作品にも興味をもって鑑賞しようとしている。	・ふしぎなたまご ・とろとろえのぐでかく(ゆびでえがこう) ・作品の鑑賞	・たまごの形や色を考え、楽しいものやお話を表す。 ・友人と互いの作品を見合い、面白さや楽しさを感じ取る。 ・好きな色を選び、とろとろ絵の具を作り、指や手でおもいそのままにかくことを楽しみながら、自分で表したいものを考えかく。

2 学 期	10	<p>(知及技)自分が感じたことを通して、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア))</p> <p>(思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア)</p> <p>(学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じることができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)はさみや糊の使って自分なりの作品をかいたり、形をつくったりしている。</p> <p>(思・判・表)見たことや思ったことなど、好きな色や形、素材を使って工夫して表している。</p> <p>(主学)型紙を使って写す作業の楽しさや作る喜びを感じている。友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はさみのアート</li> <li>ことばのかたち(せんのぼうけん)</li> <li>たのしくうつして(かたがみをつかて)</li> <li>作品の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はさみで線に沿って切ったり、思いのままに切ったりして、形を並べたりしながら自分が表したいものを工夫して表す。</li> <li>言葉から想像や考えを広げ、線の形で表す表し方を考えたり、工夫したりする。</li> <li>型紙を使って形を写す表現を知り、写したい形を考え、工夫して表す。</li> </ul>
	4	<p>(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア)</p> <p>(思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア)</p> <p>(学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)</p>	<p>(知・技)新聞紙の感触を楽しんだり、形をつくったりしている。</p> <p>(思・判・表)新聞紙を破ったりつなげたり、形を変化させたりして、表わそうとしている。</p> <p>(主学)新聞紙を使った活動を楽しみながら、友だちと関わり合って意欲的に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しんぶんしとなかよし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞紙と関わりながら、大きさや感触を全身で味わう。</li> <li>友だちと力を合わせて、工夫して活動を楽しむ。</li> </ul>
	8	<p>(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア)</p> <p>(思判表力)色や形などを基に、自分のイメージをもつことができる。(小2段階)</p> <p>(学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)</p>	<p>(知・技)紙を丸めたり握ったりして、袋に入れたりして形をつくっている。</p> <p>(思・判・表)色や形などを基に、自分の作りたいものや好きなものをイメージをしている。</p> <p>(主学)紙の感触や形の変化を楽しみながら、活動に意欲的に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>くしゃくしゃ きゅつ</li> <li>まどからこんには(まどをあつめて)</li> <li>作品の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙をくしゃくしゃにし、紙の感触や袋の形からイメージを膨らませる。</li> <li>袋に紙を詰めひもの縛り方や形を工夫して表す。</li> <li>カッターナイフなどを使って窓を作り、窓の形や開き方を工夫する。</li> <li>窓から何が見えるか、何がいるのか考えて表す。</li> </ul>
3 学 期	8	<p>(知及技)身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア)</p> <p>(思判表力)色や形などを基に、自分のイメージをもつことができる。(小2段階)</p> <p>(学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)</p>	<p>(知・技)粘土を丸めたり伸ばしたりして、形をつくっている。</p> <p>(思・判・表)色や形などを基に、食べ物や動物などをイメージして表そうとしている。</p> <p>(主学)粘土の感触や形の変化を楽しみながら、意欲的に表現に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>にぎにぎねん土</li> <li>作品の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘土を握ってできた形から自分のイメージを膨らませる。</li> <li>握ってできた形から表わしたいことを見付け、工夫して表す。</li> </ul>
	12	<p>(知及技)自分が感じたことを通して、身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア)</p> <p>(思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階Aア)</p> <p>(学・人)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア)</p>	<p>(知・技)身近な材料の特徴や扱い方に気づき、道具を使いながら表し方を工夫して作品を作ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)材料の形や色、感触などから、発想し、自分のイメージを持ちながら表し方を考えて表現しようとしている。</p> <p>(主学)友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。作る活動の面白さや楽しさを感じ、意欲的に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わくわくおはなしゲーム</li> <li>作品の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な材料を使い、形や色からお話を考えて仕掛けやかざりなどが表したいことを工夫して表す。</li> <li>作った作品で遊びを楽しんだり、鑑賞したりして、自分の作品の良さや友達の表現の良さを感じ取る。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>季節の作品やプレゼントに関しては、生活科、道徳、特別活動等の他教科との連携を図り、図工の単元の中から題材を選定してとりくむ。</li> </ul>				

令和8年度 小学部3年(Ⅱ課程) 体育科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部3年生12名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	(知及技)教師の支援を受けながら楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(小2段階Aア)  (思判表力)基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Aイ)  (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。(小2段階Aウ)	(知・技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をしている。  (思・判・表)基本的な体づくりに慣れ、楽しかったことや感じたことを表情や言葉、動作などで表したり教師や友達に伝えようとしている。  (主学)簡単な合図や指示に従って、安全に気を付けて楽しく活動しようとしている。	【体づくり運動】 ・ラジオ体操 ・あつまりっこ ・リトミック ・ボールあそび ・縄あそび	・伸び伸びとした動作で運動を行う。 ・リズムに乗って運動を行う。 ・歩いたり走ったりする運動を行う。 ・片足を軸にして、右回り・左回りに回転する。 ・片足立ちでバランスを保つ運動をする。 ・大また小またなどの歩き方をする。 ・大きな円を右回りや左回りに歩いたり、走ったりする。 ・無理のない速さでかけ足をする。 ・大きさや重さの異なるボールを両手でつかんで、持ち上げたり、下ろしたりする。 ・長なわでの大波・小波をする。
	11	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dア)  (思判表力)水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Dイ)  (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Dウ)	(知・技)教師の支援を受けながら水の中で石拾いや輪っかくぐり等の水の中での基本的な運動を行っている。  (思・判・表)水の中での運動で、楽しさや感じたことを表情や言葉、動作などで表したり教師や友達に伝えようとしている。  (主学)「プールサイドは走らない」等のきまりを守って友達と仲良く水の中で遊んだり安全に気を付けて行動している。	【水の中での運動】 ・水かけっこ、まねっこ遊び ・石拾い、輪っか取りゲーム ・水中運動 ・プールでの約束確認	・水につかって様々な動物(アヒル、カニ、カエル、ワニなど)の真似をする。 ・自ら水を頭や顔にかける。 ・教師の言葉掛けに合わせて、息を止めて顔や頭を水の中に入れる。
	12	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく走の基本的な運動をすることができる。(小2段階Cア)  (思判表力)走の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Cイ)  (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走の基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Cウ)	(知・技)教師の支援を受けながら自分のペースで走っている。  (思・判・表)自分のペースで走ることに慣れ、楽しさや感じたことを表情や言葉、動作などで表している。  (主学)コースを守って、友達の走りを見たり応援したり、競ったりしながら最後まで走ろうとしている。	【走・跳の運動】 (走る運動) ・5分間走 ・30mかけっこ ・折り返しリレー ・速く走る・ゆっくり走る (跳ぶ運動) ・リズムジャンプ体操 ・ミニハードル、フープジャンプ	(走る運動) ・30m程度のかけっこやトラックなど緩やかなカーブを蛇行して走る。 ・折り返しのリレーなどで、教師や友達と手のひらを向けてタッチするなどをやる。 (跳ぶ運動) ・教師の言葉かけなどでタイミングを計りながら、一人で片足や両足で上方に跳んだり、前方に跳んだりする。 ・低い障害物などを使って、またいだり、跳び越えたりする。

2 学期	8	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(小2段階Gア)</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Gイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようすることができる。(小2段階Gウ)</p>	<p>(知・技) 身体模倣やリズムダンスなどの活動で、教師の動き模倣したり、音楽に合わせて跳んだり、まわったりしている。</p> <p>(思・判・表) 身体模倣やリズムダンスなどの活動の中で、楽しさや感じたことを表情や言葉、動作などで表したり教師や友達に伝えたりしている。(主学) 音楽に合わせてことや教師の模倣をすることなど、簡単な決まりを守って活動しようとしている。</p>	<p>【表現あそび】 (題材と動き) ・動物まねっこダンス ・乗り物まねっこダンス</p> <p>(リズムと動き) ・身体模倣 ・リズムダンス。児童が日常的に親しんでいる曲</p>	<p>(題材と動き) ・鳥、昆虫、恐竜、動物園の動物、飛行機、遊園地の乗り物、おもちゃなど、特徴が捉えやすい動きを多く含む題材に取り組む。 ・身近な動物や車、飛行機などの乗り物等の真似をする。 (リズムと動き) ・軽快なリズムの曲や児童が日常的に親しんでいる曲を通じて弾む、回るなどの動きで自由に踊る。 ・音楽やリズムに合わせて歩く、走る、弾む、回るなどの運動をする。</p>
	8	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をすることができる。(小2段階Bア)</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Bア)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、器械・器具を使つての基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使つての基本的な運動の中で、楽しさや感じたことを表情や言葉、動作などで表したり教師や友達に伝えたりしている。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく活動しようとしている。</p>	<p>【器械・器具を使つての運動】 (固定施設を使つた基本的な運動) ・ジャンピングボード、トランポリン ・低い平均台 (マットを使つた基本的な運動) ・ゆりかご、前転がり、後ろ転がり (低鉄棒を使つた基本的な運動) ・跳び上がり、跳びおり (跳び箱を使つた基本的な運動) ・またぎ乗り、またぎ下り</p>	<p>(固定施設を使つた基本的な運動) ・ジャンピングボードやトランポリンを使つた基本的な運動で上下にはねるなどをする。 ・低い平均台を使い、渡り歩きや跳び下りなどをする。 (マットを使つた基本的な運動) ・マットの上で、ゆりかご、前転がり、後ろ転がりなど様々な方向に転がりをする。 ・マットに背中を順番に接触させるなどして、様々な方向に転がりをする (低鉄棒を使つた基本的な運動) ・低鉄棒を使つて、跳び上がりや跳び下りをする。 ・低鉄棒を使つて、跳び上がって支持したり、支持から跳び下りたりする。 (跳び箱を使つた基本的な運動) ・跳び箱を使つて、またぎ乗りやまたぎ下りをする。 ・跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりする。</p>
3 学期	12	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使つた基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使つた基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使つた基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら投げたり蹴ったりなど基本的なボールを使つた運動をしている。</p> <p>(思・判・表) ボールを使つた基本的な運動やゲームの中で、楽しさや感じたことを表情や言葉、動作などで表したり教師や友達に伝えたりしている。</p> <p>(主学) 順番など玉入れの活動のルールを守り、友達の投げる様子を見たり、競ったり、応援したりしながら玉入れの活動に参加しようとしている。</p>	<p>【ボールを使つた運動やゲーム】 (ボールを使つた基本的な運動) ・キャッチボール ・ボール入れ (ボールを使つたゲーム) ・ボール入れゲーム ・的当て ・ポッチャ ・ボール運びリレー ・転がしドッジボール (友達を追いかけたり逃げたりするゲーム) ・しっぽとり ・ボール当て鬼 ・一人鬼、手繋ぎ鬼、子増やし鬼</p>	<p>(ボールを使つた基本的な運動) ・大小、弾む・弾まないなど、いろいろなボールで、転がす、投げる、当てる、捕るなどの簡単なボール操作をする。 ・転がす、投げる、当てる、捕る、打つ、蹴る、止めるなどの簡単なボール操作をする。 ・先生や友達にボールを転がしたり、投げたり、先生や友達か転がしたり、投げたりしたボールを止めたり、捕ったりする。 (ボールを使つたゲーム) ・ねらったところにボールを転がしたり、投げたりして的に当てたり得点したりする。 ・先生や友達にボールを手渡したり投げたりしてゴールにボールを運ぶ。 (友達を追いかけたり逃げたりするゲーム) ・教師や友達など逃げる相手を追いかけてタッチする。 ・鬼にタッチされないように、速く走ったり、身をかわしたりする。 ・教師や友達と手をつないで鬼にタッチされないように走ったり、身をかわしたりする。</p>
	6	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小2段階Hア)</p> <p>(思判表力) (学・人) 健康な生活に必要な事柄に慣れ、感じたことを他者に伝えることができる。(小2段階Hイウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、身体各部位の名称を知り、清潔に保つ方法を知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表) (主学) 大切な身体を守る行動を知り、感じたことを他者に伝えようとしている。</p>	<p>【保健】 ・身体部位の名称 ・手洗い、うがい、着替え ・お風呂の入り方 ・プライベートゾーンについて ・今日の体調を確認 (表情イラスト、検温など)</p>	<p>・身体部位の名称を知る。 ・清潔に保つ方法を知り実行する。 ・手洗い、うがい、着替えの仕方を知る。 ・パブリックとプライベートの違いをしり、大切な身体を守る行動の取り方を知る。 ・自分の身体の調子に注目し、状態を表現する。</p>
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部3年（Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部3年生12名		<ul style="list-style-type: none"> <li>・あたらしいどうとく②</li> <li>・道徳に関する絵本</li> </ul>	
年間目標		<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること                      B主として人との関わりに関すること                      C主として集団や社会との関わりに関すること                      D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	1	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行う。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選ぼうとしている。	・3年生が始まるよ	・絵カードや写真を見て頑張りたいことを選ぶ。 ・目標に向けて頑張る気持ちを持つ。
	1	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。【B親切、思いやり】	・新入生や転校生を知り、下学年の友達に優しく接する気持ちを持つようとしている。	・ようこそ1年生・転入生	・新入生や転入生を知る。 ・下学年の友達に優しく接する気持ちを持つ。
	1	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく接する。【B礼儀】	・絵本や動画で気持ちのいい挨拶の様子を見たり、挨拶の練習をしようとしている。	・気持ちの良いあいさつ「あいさつって いいな」②	・絵本や動画で気持ちの良い挨拶の様子を見たり、挨拶の練習をする。
	1	・家族など、日頃お世話になっている人々にありがとうと伝える。【B感謝】	・絵本や動画を観て家族の一日や生活を振り返り、自分にできることを考え、感謝の気持ちを持つようとしている。	・母の日、父の日	・絵本や動画を観て家族の一日や生活を振り返り、自分にできることを考え、感謝の気持ちを持つ。
	1	・学校や家庭での約束や決まりを守り、皆が使うものを大切にする。【C規則の尊重】	・公共交通、施設の利用を通してマナーや決まりを守ろうとしている。	・物を大切に扱おう	・公共交通、施設の利用を通してマナーや決まりを守る。
	1	・働くことのよさを知り、みんなのために働く。【C勤労、公共の精神】	・写真や動画を視聴し、様々な仕事があることを知ろうとしている。	・みんなのために働く ・勤労感謝の日	・写真や動画を視聴し、様々な仕事があることを知る。自分にできることは何か考える。
	1	・友達と仲良くし、助け合う。【B友情、信頼】	・絵本やスライドを見て言葉遣いについて知り、場に応じた言葉や見本をやってみようとしている。	・友達に優しくしよう ・ふわふわことば・ちくちくことば	・絵本やスライドを見て言葉遣いについて知り、場に応じた言葉や見本をやってみよう。ふわふわ言葉、ちくちく言葉を知る。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にする。【D生命の尊さ】	・戦争とは何か、平和とは何か、絵本や動画を通して知り、命の大切さについて考えようとしている。	・慰霊の日について ・戦争と平和 ・命の大切さ	・戦争とは何か、平和とは何かを、絵本や動画を通して知り、命の大切さについて考える。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・戸外遊びや虫取りなどをして自然に親しみ、季節の変化を感じようとしている。	・季節の変化を感じよう	・戸外遊びや虫取りなどをして自然に親しみ、季節の変化を感じる。
	1	・生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にする。【D生命の尊さ】	・友達や自分の誕生日を知り、写真を見て気持ちを感じたり、友達を祝おうとする気持ちを持つて参加しようとしている。	・誕生日を祝おう 「たんじょう日」②	・友達や自分の誕生日を知り、写真を見て気持ちを感じたり、友達を祝おうという気持ちを持つて参加したりする。
	1	・よいことと悪いこととの区別をし、良いと思うことを進んで行う。【A善悪の判断、自律、自由と責任】	・教師の話やロールプレイをしたり、見本を示したりして日常にある良いところを見つけて判断しようとしている。	・良いと思うことを進んでやろう。「わすれられないえがお」②	・教師の話やロールプレイをしたり、見本を示したりして日常にある良いことを見つけ、判断できるようにする。
	1	・健康や安全に気をつけ、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで規則正しい生活をする。【A節度、節制】	・しおりやイラストを見ながら楽しい夏休みの過ごし方について知り、その為に必要な約束について考えようとしている。	・夏休みの過ごし方	・しおりやイラストを見ながら楽しい夏休みの過ごし方について知り、そのために必要な約束について考える。
	1	・父母、祖父を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして家族の役に立つ。【C家族愛、家庭生活の充実】	・敬老の日になんだ絵本や家族についての本を見て、祖父母について考え、感謝の気持ちや手伝いをする気持ちを持つようとしている。	・敬老の日「まる子のかぞくへのしつもん」②	・敬老の日になんだ絵本や家族についての本を見て、祖父母について考え、感謝の気持ちや手伝い等をする気持ちを持つ。
	3	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・野菜や草花の苗を植え、水やりをして大切に育てる気持ちを持ちながら成長の過程を観察している。	・植物を育てよう 「げんきにそだて ミントマト」②	・野菜や草花の苗を植え、水やりをして大切に育てる気持ちを持ちながら成長の過程を観察する。 ・育てた野菜を収穫する。
	1	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にする。【D生命の尊さ】	・友達や自分の誕生日を知り、生まれた時の写真を見て生命の大切さを感じ、友達を祝おうとする気持ちを持つようとしている。	・誕生日を祝おう	・友達や自分の誕生日を知り、生まれた時の写真を見て生命の大切さを感じ、友達を祝おうという気持ちを持つて参加したりする。

2 学期	1	・うそをついたりごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。【A正直、誠実】	・友達とゲームや遊びをする中で、勝ち負けにこだわらずに楽しく活動しようとしている。	・楽しく過ごそう	・友達とゲームや遊びをする中で、勝ち負けにこだわらずに楽しく活動する。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・戸外遊びや虫取りなどをして自然に親しみ、季節の変化を感じようとしている。	・季節の変化を感じよう	・戸外遊びや虫取りなどをして自然に親しみ、季節の変化を感じる。
	1	・先生を敬愛し、学校の人々に親しんで学級や学校の生活を楽しくする。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・写真を見たり実際に学校で働いている人々の様子を見たりして、感謝の気持ちと学校生活を良くしようという気持ちを持つ。	・勤労感謝の日「いまほくにごできること」②	・写真を見たり実際に学校で働いている人々の様子を見たりして、様々な仕事について知り、感謝の気持ちと学校生活を良くしようという気持ちを持つ。
	2	・美しい物に触れ、すがすがしい気持ちを持つ。【D感動、畏敬の念】	・芸術鑑賞や優れた物、新しい物を見たり、聴いたり、触れたりして、心地よさを感じようとしている。	・物語を楽しもう	・物語や優れた物、新しいものを見たり、聴いたり、触れたりして、心地よさや尊さを感じる。
	1	・自分の好き嫌いにとらわれなくて接する。【C公正、公平、社会正義】	・写真や動画を見ながらどのように遊んでいるかを考え、仲良く遊び体験をしている。	・みんなと仲良く遊ぼう	・写真や動画を見ながら、どのように遊んでいるかを考える。仲良く遊び体験をする。
	1	・他国の人々や文化に親しみ、関心を持つ。【C国際理解、国際親善】	・動画や写真を見ながら、自分の生活と他国の人々との違いを知ろうとしている。	・SDGs「ひろいせかいのたくさんの人たち」②	・動画や写真等を見ながら、自分の生活と他国の人々との違いを知る。
	2	・約束やきまりを守り、皆が使うものを大切に使う。【C規則の尊重】	・しおりやイラストを見ながら楽しい冬休みの過ごし方について知り、そのために必要な約束について考えようとしている。	・冬休みの過ごし方 ・物を大切に扱おう	・しおりやイラストを見ながら楽しい冬休みの過ごし方について知り、そのために必要な約束について考える。
	2	・我が国や郷土の伝統と文化に親しみ、愛着を持つ。【C伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	・お正月遊びや挨拶をして伝統や習慣に親しみを持つ。	・お正月遊び	・お正月遊びや挨拶をして伝統や習慣に親しみを持つ。
3 学期	1	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切に使う。【D生命の尊さ】	・自分の成長を感じたり、友達を祝おうという気持ちを持つ。	・誕生日を祝おう「ほく」②、「ほくへのしょうじょう」②	・自分の成長を感じたり、友達を祝おうという気持ちを持つ。
	1	・約束や決まりを守り、皆が使うものを大切に使う。【C規則の尊重】	・絵やイラストを見ながら良いこと、悪いことについて知り、自分について考えようとしている。	・仲良く遊ぼう「かくしたボール」②	・絵やイラストを見ながら良いこと、悪いことについて知り、自分について考える。
	2	・自分の好き嫌いにとらわれなくて接する。【C公正、公平、社会正義】	・良いこと悪いことについて考えようとしている。	・みんなが笑顔になるにはどうすべきか。「だいすきなフルーツポンチ」②	・良いこと悪いことについて考える。
	1	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。【D自然愛護】	・大切に育てた野菜を収穫しようとしている。	・収穫祭	・大切に育てた野菜を収穫する。
	1	・自分の特徴に気付く。【A個性の伸長】	・一年間の学習活動を写真やイラストで振り返り、頑張ったこと等を発表しようとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間の学習活動を写真やイラストで振り返り、頑張ったこと等を発表して、成長した自分に気付いたり、次に頑張ろう。
	1	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行う。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・4年生になることを期待する気持ちを持つ。	・もうすぐ4年生「ほくは のびたでした」②	・4年生になることを期待する気持ちを持つ。
	・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。 ・児童の発達段階を踏まえ、それぞれ能力・適性・興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。				
留意点 引継ぎ 等					

令和8年度 小学部3年(Ⅱ課程) 外国語活動 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
35	小学部3年生12名		Let's Try①②		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	5	(知及技)英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知・技)気分によって挨拶の表現の違いに気付いている。 英語での挨拶の仕方や名前の方や感情や状態を表す語や表現を聞くことに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)自分の今日の気分について、音楽や絵カード、ジェスチャーを通して表現しようとする。友だちと挨拶をし合い、感情や状態を尋ねたり伝えあっている。 (主学)楽しみながらALTとのやり取りをしている。 教師や友達に、ジェスチャーも交えながら挨拶をして、感情や状態を表す表現を積極的に使おうとしている。	・あいさつしよう Hello! ・気分を伝えよう How are you ごきげんいかが? ・ダンス(ABCダンス・Head Shoulders, Knees, And Toesダンス ・Halloソング ・collar(色) ・shape(形)	・時間による挨拶の表現の違いや気分の違いによる表現について学ぶ。 ・自分の今日の気分について、音楽や絵カード、ジェスチャーを通して表現する。 ・外国語のダンスや歌を通して外国語に慣れ親しむ活動を取り入れる。
	4	(知及技)英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知・技)『Days of the week』の歌に親しみ、曜日による単語の違いに気付いている。 曜日の言い方を尋ねたり答えたりする表現を聞き取ることに慣れ親しもうとしている。 (思・判・表)「○○day」の発音をよく聞き、自分なりに表現しようとしている。 好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学)「○○day!」等の発音を聞き、様々な場所に貼られた曜日カードの中から、指定された曜日カードを友達や教師と一緒に探そうとする。自分の好きな曜日を伝え合っている。	・今日は何曜日 I like mondays すきな曜日はなにかな?	・『Days of the week』等の曜日に関する英単語の歌を見ながら曜日を確認する。 ・音声や身振り、絵カードを用いて曜日ごとの発音を学習する。 ・「○○dayはどこかな?」ゲームで、様々な場所に貼られた曜日カードの中から、指定された曜日カードを友達や教師と一緒に探そうとする。
	4	(知及技)英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知・技)英語動画を見ながら、身振りや音声で「Yes!」「No!」と答え英語の音声やリズムに親しんでいる。 「はい」「いいえ」を答えたりする表現を聞き取ることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)問かけを受け、教師と一緒に「好き」「嫌い」の答え方を身振りや音声で表現しようとする。自分の好みを伝え、何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学)対話的な活動を通して、相手の発言をよく聞こうとしたり、相づちや表情、ジェスチャーなどで応じようとしたりする。進んで相手に伝えるように工夫しながら、何がすきか尋ねたり応えたりしている。	・へんじをしよう ・すきなものはなに What do you like?	・『Do you like~?』の英語動画を見ながら、身振りや音声で「Yes, I do!」「No, I don't!」のと答え方を学習する。 ・教師の問かけを聞き、絵カードの食べ物について、自分なりに「好き」「嫌い」の答え方を身振りや音声で表現する活動に取り組む。

2 学期	5	(知及技) 英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知及技) 天気を表す英単語の違いに気付こうとしている。天気の意味やHow's the weather? It's... / Do you like...? Yes. / No.に親しんでいる。 (思・判・表) 空の様子を見て、音声や身振り等で伝えようとしている。好きな天気を伝えるため、相づちやジェスチャーなどを入れながら、やりとりをしようとしている。 (主学) 天気を表す英単語に関する動画を見ながら、身振りや音声で模倣しようとする。進んで好きな天気を伝えるため、声やジェスチャーを入れながら、やりとりを工夫しようとしている。	・きょうのてんきは How is the weather today?	・ 天気を表す英単語に関する動画を見ながら、身振りや音声での表し方を確認する。 ・ 実際天気を見たり、写真等を見て表現の仕方を学習する
	4	(知及技) 英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知及技) 10までの数字の英単語の違いに気付こうとしている。英語の数の数え方に触れ、10までの数を聞き取ることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表) 10までの数字の英単語について、教師と一緒に声に出して数えようとする。数について尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学) 教師の発問を聞き、様々な場所に貼られた数カードの中から、指定された数カード友達や教師と一緒に探そうとしている。相手に伝わるように工夫して、数について尋ねたり答えたりしようとしている。	・かずをおぼえよう How many? かぞえてあそぼう	・ 10までの数を表す英単語に関する動画を見ながら、身振りや音声での表し方を確認する。 ・ 英語で数える活動を、歌やダンス、ゲームを通して体験的に行う。
	4	(知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いに気付くことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力) 外国の行事の体験を通して、簡単な事柄について、相手の働きに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 外国の行事の体験を通して、他国の文化に興味関心をもつことができる。(小学部目標(3))	(知・技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いに気付くことができる。 ・ 外国の行事を知り、日本以外の国の文化に興味を持とうとしている。 (思・判・表) ハロウィンやクリスマスについて、行事に関する英単語を身振りや音声を交えて表現しようとしている。 ・ 自分の欲しい物の色や形、数について伝えようとしている。 (主学) 外国の行事の体験を通して、他国の文化に興味関心をもつようとしている。 ・ 教師やALT、友達に欲しい物を積極的に伝えようとしている。	・ハロウィン ・クリスマス 世界の行事を知ろう！ Let's take about global events!	・ ハロウィンやクリスマスについて、写真を見たり、絵本の読み聞かせを通して学ぶ。 ・ 仮装パーティやクリスマス会などを通した体験的活動を行う。
3 学期	5	(知及技) 英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知・技) 色について英語での表現に親しみ、色による違いに気付こうとしている。 色の言い方や好みを尋ねたり答えたりする表現を聞き取ることに慣れ親しもうとしている。 (思・判・表) 教師の問いかけを受け、好きな色について、自分なりに表現し、伝えようとしている。自分の好みを伝えようとしている。 (主学) 色について英語を聞き、身の周りの物から見つけようとしている。 相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとしている。	・いろいろな色 I like~ すきなものをたえよう	・ 色を表す英単語に関する動画を見ながら、身振りや音声での表し方を確認する。 ・ 様々な場所に貼られた色カードの中から、指定された色のカードを探る活動を行う。 ・ 身の回りにある色を見つけ、英語で表現する。 ・ 「I like~」を使って好きな色を伝える。
	4	(知及技) 英語の歌や日常になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(7)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。(小学部目標(3))	(知・技) 簡単な反対言葉の英単語での表現の違いについて気付こうとしている。 ・ Which~, A or B? を用いてたずねる表現の知識を身につけてようとしている。 (思・判・表) 教師の発問を受け、反対言葉を音声や身振り等を用いて、自分なりに表現しようとしている。すすんで相手に好みをたずねる会話に取り組みようとしている。 (主学) 歌やダンスに親しみ、自分なりに歌ったり身体を動かして活動に参加しようとする。自分なりに工夫して、積極的に相手にコミュニケーションを取ろうとしている。	・ えいごでダンス Which~, A or B?	・ 「大きい・小さい」、「速い・遅い」などの身近でよく使用する言葉についての表現方法を、歌やダンス、ゲームを通して学ぶ。
留意点 引継ぎ等		・ 内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和7年度 小学部3年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
35	小学部3年生12名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級して新しい友達や先生、教室を知ることができる。</li> <li>・学級の目標を決めることができる。</li> <li>・1学期頑張りたいことを考えたり、選択したりすることができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい友達や先生、教室について知ろうとしている。</li> <li>・キャリアパスポートを通して、1学期頑張りたいことを教師と一緒に決めようとしている。</li> <li>・学級目標や係決めを通して、みんなと一緒に考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式・始業式</li> <li>・学年開き・学級開き</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・1学期頑張ろう会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式・始業式・学年開き・学級開きに参加する。</li> <li>・学年、学級の担任・クラスメイトの紹介に参加する。</li> <li>・キャリアパスポートで1学期頑張りたいことを教師と一緒に決めたり、頑張ろう会で選択したりする。</li> <li>・学級目標、個人目標、係を決める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級や学年の友達、教師の顔や名前を知る。</li> <li>・学級や学年の友達、教師と会話をしたり触れあったりして、仲良くしようとする。</li> <li>・学級や学年の友達や教師と進んで関わろうとすることができる。【児童会活動】</li> <li>【児童生徒総会】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会に参加して、学級や学年の友達や先生の顔や名前を知ろうとしている。</li> <li>・きまりを守り、学級や学年友達や先生と仲良くしようとしている。</li> <li>・様々な場面で、学級や学年の友達や先生と関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会</li> <li>・幼児児童生徒総会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会に参加して交流を深める。</li> <li>・歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして仲を深める。</li> <li>・学校きまりやの行事について知る。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知る。</li> <li>・様々な検査を受けて自分の体について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知ろうとしている。</li> <li>・様々な検査を受けて、教師と一緒に自分の体について考えようとしている。</li> <li>・公共施設の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測</li> <li>・内科・視力・聴力・歯科・心電図検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測をする。</li> <li>・諸検査を受ける。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通ルールや公共施設の利用について知ることができる。</li> <li>・「いかのおすし」の約束を守り、防犯意識について学べることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横断歩道の渡り方を確認し、交通ルールや公共施設の利用について知ろうとしている。</li> <li>・「いかのおすし」の約束を守り、防犯意識について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教室</li> <li>・不審者侵入対策訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教室に参加する。</li> <li>・交通のルール、マナーについて知る。</li> <li>・模擬横断歩道を渡る。</li> <li>・「いかのおすし」を知る。</li> <li>・事前・事後学習に取り組む。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所ハスマーズに避難ができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練に参加し、避難の仕方や避難経路を知ろうとしている。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所ハスマーズに避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練に参加する。</li> <li>・避難経路の確認</li> <li>・避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」を知る。</li> <li>・事前・事後学習に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加することができる。</li> <li>・他学年や他校との児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を持つことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加しようとしている。</li> <li>・他学年や、他校の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社と関わっていく意欲を持つようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲よし集会</li> <li>・潮平小交流会・居住地校交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会に参加する。</li> <li>・他校の児童との交流を深める。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終業式に参加し、1学期が終わることを知ることができる。</li> <li>・1学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>・終業式に参加し、1学期の学習を振り返ることができる。【学級活動】【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期終業式に参加し、1学期終わることを知ろうとしている。</li> <li>・キャリアパスポートを活用して、目標を達成できたかを考えようとする。</li> <li>・終業式に静かに参加し、学習や活動を振り返ろうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期終業式</li> <li>・1学期頑張った会</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期終業式に参加する。</li> <li>・1学期頑張った会に参加する。</li> <li>・1学期の振り返りをする。</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、作成する。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式に参加し、2学期が始まることを知ることができる。【学校行事】</li> <li>・夏休みの思い出を振り返ることができる。</li> <li>・2学期の目標を決めることができる。</li> <li>・自分の頑張りたいことを考えたり選択したりすることができる。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えることができる。</li> <li>・個人目標を決めることができる。</li> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知る。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の始業式の参加し、静かに話を聞こうとしている。</li> <li>・夏休みの思い出を振り返る。</li> <li>・2学期の目標を決めようとする。</li> <li>・自分の頑張りたいことを考えようとする。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えようとしている。</li> <li>・自分の頑張りたいことを決めたり、選択肢の中から選ぶようとしている。</li> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式</li> <li>・2学期頑張ろう会</li> <li>・夏休みの思い出</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・身体計測</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式に参加する。</li> <li>・夏休みの思い出を振り返る。</li> <li>・2学期の行事を知り、目標を決める。</li> <li>・キャリアパスポートに、目標、写真やイラストを描く。</li> <li>・身体計測をする。</li> </ul>

2 学期	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動のルールを守り、場に応じた協調的な態度をとることができる。【学校行事】</li> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難ができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動のルールを守り、場に応じた協調的な態度をとろうとしている。</li> <li>・火災避難訓練に参加し、避難経路の確認をしている。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練に参加する。</li> <li>・避難経路の確認</li> <li>・避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」を知る。</li> <li>・事前・事後学習に取り組む。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難ができる。【学校行事】</li> <li>・公共施設、公共物の利用に仕方やマナーについて知ることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に行動ができるよう避難の仕方や避難経路を知ろうとしている。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守ろうとしている。</li> <li>・公共施設の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震津波避難訓練</li> <li>・公共施設や公共物の利用について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震津波避難訓練</li> <li>・避難経路の確認</li> <li>・避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」</li> <li>・公共施設や公共物の利用について</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加することができる。</li> <li>・同世代の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を持つことができる。【児童会活動】</li> <li>・芸術鑑賞会に参加したり、観劇を鑑賞することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加している。</li> <li>・同世代の児童や大集団での活動を通して、社会と関わろうとしている。</li> <li>・芸術に関する活動に触れたり、観劇に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲よし交流</li> <li>・潮平小との交流会</li> <li>・芸術鑑賞会・観劇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年との児童と交流する。</li> <li>・潮平小学校生交流会に参加する。</li> <li>・芸術作品に触れたり、観劇を鑑賞する。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の終業式に参加し、2学期が終わることを知ることができる。【学校行事】</li> <li>・2学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>・終業式に参加し、2学期の学習を振り返ることができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の修了式に参加し、2学期が終わることを知ろうとしている。</li> <li>・目標を達成できたか、考えようとする。</li> <li>・終業式に参加し、2学期の学習を振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期終了式</li> <li>・2学期頑張った会</li> <li>・2学期を振り返る</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終了式に参加する</li> <li>・2学期を振り返る</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、写真やイラストを描く。</li> <li>・2学期終業式に参加する。</li> </ul>
3 学期	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の頑張りたいことを考えたり選択したりすることができる。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えることができる。</li> <li>・新年の目標をたてることできる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、自分の頑張りたいことを考えている。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えている。</li> <li>・新年の目標を考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式</li> <li>・3学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式に参加する。</li> <li>・3学期頑張ろう会に参加する。</li> <li>・3学期の行事を知り、目標を決めて、キャリアパスポートに目標、しゃしん、イラストを描く。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知る。【学級活動】</li> <li>・表現する活動の楽しさに気付き、集団での発表に参加することができる。</li> <li>・発表の場で友達と関わりながら、表現することに力を入れることができる。</li> <li>・発表の約束を意識し、場に応じて教師や友達と一緒に行動することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身長と体重を測り、成長していることを知ろうとしている。</li> <li>・発表の場で友達と一緒に参加し、集団の一員として行動しようとしている。</li> <li>・言葉や動きなどを通して、自分なりに表現し、発表することに関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測</li> <li>・学習発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体計測をする。</li> <li>・学習発表会の本番に参加し、歌やセリフ、動きなどの表現活動を行う。</li> <li>・友達と同じ場で発表に関わり、集団での活動を体験する。</li> <li>・発表の流れに沿って行動し、決められた場面で自分の役割に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に参加することができる。</li> <li>・同世代の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を持つことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会や仲よし交流に参加している。</li> <li>・他校や他学年の児童と積極的に交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会・仲よし交流</li> <li>・他校や他学年の児童と交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会・仲よし交流に参加する。</li> <li>・他校や他学年の児童と交流する。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会の計画や運営を通して次年度に向けて新しい役員を選出することができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙に参加して、次年度に向けて新しい役員を選出しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙告示</li> <li>・投票・引継ぎ式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙告示に参加する。</li> <li>・投票を見学し、引継ぎ式に参加する。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。【学級活動】</li> <li>・1年を振り返って、目標を達成できたか考えることができる。</li> <li>・公共施設、公共物の利用に仕方やマナーについて知ることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を達成できたか、考えようとする。</li> <li>・キャリアパスポートを活用し、1年を振り返って、目標を達成できたか考えようとしている。</li> <li>・公共施設の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期頑張った会</li> <li>・キャリアパスポート作成</li> <li>・公共施設や公共物の利用について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期頑張った会で3学期を振り返る。</li> <li>・キャリアパスポートを振り返り、作成する。</li> <li>・公共施設や公共物の利用について</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚部生の修了や6年生の卒業を前に交流を深め、共に過ごした学校生活を振り返ることができる。</li> <li>・6年生の門出を祝うことができる。【児童会活動】</li> <li>・お世話になった先生方に感謝の気持ちを持つことができる。</li> <li>・3学期の始業式・修了式に参加することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚部生の修了や6年生の卒業を前に交流を深め、スライドショーを見たり歌を歌ったりしている。</li> <li>・幼稚部や6年生の門出を祝おうとしている。</li> <li>・お世話になった先生方に感謝の気持ちを持つようとしている。</li> <li>・3学期の始業式・修了式に参加して話を静かに聞こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修了生・卒業生を送る会</li> <li>・高等部卒業式</li> <li>・幼稚部修了式・小中卒業式</li> <li>・3学期修了式・離任式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修了生・卒業生を送る会に参加する。</li> <li>・高等部卒業式に参加する。</li> <li>・幼稚部修了式・小中卒業式に参加する。</li> <li>・始業式・修了式・離任式に参加する。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 生活科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
315	小学部4年生14名			「せいかつ☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとする。(小2段階) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	120	(知及技)身近な生活に必要な身の処理に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小2段階ア(イ)) (思判表力)必要な身の処理が分かり、身近な生活に役立てようとするができる。(小2段階ア(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)衣服の脱ぎ方と付け方、身の回りの収納方法と収納場所を知ろうとしている。 (思・判・表)必要な身の処理が分かり、身近な生活に役立てようとしている。 (主学)食事に関する基本動作を、実際に行おうとしたり、排泄に関する基本的な動作を生活に活かそうとしたりしている。	・じぶんでも やってみよう！(ア 基本的な生活習慣、エ 遊び、キ 手伝い・仕事、ケ きまり)	・就寝(起床)時刻を知り、必要となる動きを模倣する。 ・衣服の脱ぎ方や付け方を知り、実際に行う。 ・身の回りの収納方法や収納場所を知る。 ・食事に関する基本動作(食具の持ち方や食事時の姿勢)を知り、実際に行う。 ・男女のトイレの区別、個室では鍵をかけること等について知る。
	10	(知及技)安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けることができる。(小2段階イ(イ)) (思判表力)身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとすることができる。(小2段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)はさみ、のり、パンチ、ステープラ等の道具の安全な使い方を知ったり、信号、標識の意味について考え、その役割を確認したりしている。 (思・判・表)火事、地震、津波等の災害の名称を知り、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り組もうとしている。 (主学)学校で学んだことを、意欲や自信をもって学生活に生かそうとしている。	・あんげんに つかおう ・きをつけて あるこう ・さいがいや じこから じぶんを まもろう(イ 安全、エ 遊び、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設)	・はさみ、のり、パンチ、ステープラ等の道具の安全な使い方を知る。 ・信号、標識の意味について考え、その役割を確認したり、信号や標識に従った行動をやってみる。 ・火事、地震、津波等の災害の名称を知り、実際に災害が起こった際には、自分の身を守るために「大人と一緒に逃げる」ことが大切であると言ったことを確認する。 ・一つ一つの避難動作のねらいについて確認する。
	40	(知及技)身近な日課・予定について知ることができる。(小2段階ウ(イ)) (思判表力)身近な日課・予定が分かり、教師の支援を求めながら、日課に沿って行動しようとするができる。(小2段階ウ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)これからの行動について示されたイラストを見て、スケジュールなどを確認している。 (思・判・表)教師の言葉掛けを聞いたり、次の行動を絵や写真で示したカード等を見て、日課に沿って行動しようとしている。 (主学)日課に見通しを持ち、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・つぎの じゅぎょうはなにか(ウ 日課・予定)	・これからの行動について示されたイラストを見て、スケジュールなどを見ながら確認する。 ・教師の言葉掛けを聞いたり、次の行動を絵や写真で示したカード等を見る。
	40	(知及技)簡単な手伝いや仕事について知ることができる。(小2段階キ(イ)) (思判表力)教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとするができる。(小2段階キ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)印刷物を配ることや教室へ教材の運搬をするなど、簡単な手伝いや仕事について知ろうとしている。 (思・判・表)整理整頓や戸締まり、掃除、後片付けなど、簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 (主学)安全に留意して、手伝いすることへの意欲をもって活動に取り組もうとしている。	・せんせいの おてつだいを しょう ・そうじをしよう(キ 手伝い・仕事)	・「プリント係」や「給食当番」等のイラストを見て活動のイメージをつかんだり、どんな手伝いや仕事ができるか選択したりする。
	10	(知及技)身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ることができる。(小2段階コ(イ)) (思判表力)教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとするができる。(小2段階コ(ア)) (学・人)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)家族が家庭内で行う役割を知ったり、身近な地域で働く人などに関心を広めたりしようとしている。 (思・判・表)図書館や体育館などの教室以外の施設の名称を知り、どんな役割があるか関心をもちようとしている。 (主学)バスやモノレールなど公共機関を知り、料金を支払うことに慣れようとしている。	・わたしの まわりの ひとたち ・わたしたちの まち ・いってみよう のってみよう(カ 役割、キ 手伝い・仕事、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設)	・家族が家庭内で行う役割(火事への分担など)を知り、家族の一日の過ごし方(家族の世話や食事、職場先での勤務など)のロールプレイを行う。 ・地域で働く人の役割を知り、その職業の制服や道具を用いて、模擬体験を行う。 ・学校で働く人の名称、その人たちが働いている場所の名称、教室以外の施設の名称を知り、どんな役割があるか考える。 ・バスやモノレールなど公共機関や地域の公共施設を知り、実際に利用する。

1学期	15	(知及技)簡単なきまりのある遊びについて知ることができる。(小2段階工(イ)) (思判表力)身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりすることができる。(小2段階工(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)鬼ごっこなどの簡単なきまりのある遊びについて知ろうとしている。 (思・判・表)遊び場や遊具を共有したり、簡単なごっこ遊びや簡単なきまりのある遊びをしたりなど、遊びを工夫しようとしたりしている。 (主学)遊びを通して、周囲に働きかけたり判断したりする力を身に付け、生活に生かそうとしたりしている。	・いっしょに あそぼう (工 遊び、オ 人との関わり、カ 役割)	・子どもたちが一つの遊具で遊んでいる様子が描かれたイラストをみて、友達と一緒に遊ぶ際に順番を守ることや、鬼ごっこなどのルールを守ることを知る。 ・実際に、遊び場や遊具を共有したり、簡単なごっこ遊びや簡単なきまりのある遊びをする。
	15	(知及技)身近な人との接し方等について知ることができる。(小2段階オ(イ)) (思判表力)身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話をしようとするすることができる。(小2段階オ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)家族のことを知り、簡単な紹介をしたり、身近な人との関わりや、挨拶の仕方について知ろうとしたりする。 (思・判・表)自分から「おはようございます」「さようなら」などの挨拶をしたり、教師に見聞きたことや遊んだことを話したりしようとしている。 (主学)適切な場面で「ありがとう」「ごめんなさい」と言うなど、生活に生かそうとしたりしている。	・わたしと かぞく ・せんせい・ともだち ・おきゃくさんだよ ・ありがとう、ごめんなさい (オ 人との関わり、キ 手伝い・仕事、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設)	・家族のことを知り、簡単な紹介をする。 ・身近な人との関わりや、挨拶の仕方について知り、実践する。 ・気持ちを伝え方や遊びへの誘い方を確認する。 ・電話がなっている際や、来訪者が来ている際には、そのことを伝えることや伝え方を知り、実践する。 ・物の貸し借りや、誤って失敗した場面などを見て、「ありがとう」「ごめんなさい」言う場面について考える。
2学期	15	(知及技)簡単な係活動等の役割について知ることができる。(小2段階カ(イ)) (思判表力)身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をするすることができる。(小2段階カ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)集団の参加や集団内での役割を果たそうとしている。 (思・判・表)友達と一緒に作業に取り組み、互いに協力しようとしている。 (主学)地域の行事に参加したり、簡単な買い物をしたりなど、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・かかりの しごと ・いっしょに しょう ・ちいきの きょうじ (工 遊び、オ 人との関わり、カ 役割、キ 手伝い・仕事、ク 金銭の取り扱い、コ 社会の仕組みと公共施設)	・集団の参加や集団内での役割を決める。 ・日直(朝の会、帰りの会の司会) ・簡単な係活動(給食準備、片付け、誕生会・お楽しみ会準備)を行う ・共同での作業と役割分担を行う。 ・地域の祭りの日時、場所、プログラムやどんな屋台があるかについて知る。
	10	(知及技)金銭の扱い方を知ることができる。(小2段階ク(イ)) (思判表力)身近な生活の中で、教師の援助を求めながら買い物をし、金銭の大切さや必要さに気付くことができる。(小2段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)買い物の楽しさを味わい、金銭の扱い方について知ろうとしている。 (思・判・表)実際に金銭を支払い、金銭の大切さや必要さに気付こうとしている。 (主学)自動販売機に金銭を入れ商品を選ぶなど、およその使い方を知り、生活に生かそうとしたりしている。	・かいもの ・なにを かおうかな(ク 金銭の扱い、コ 社会の仕組みと公共施設)	・店に見立てた部屋に入り、「店に入ったらかを手取る」品物を選びかごに入れる」「レジにかごを持って行く」「お財布からお金を出して払う」「レシートを受け取り財布に入れる」「買った物をカバンに入れる」 ・硬貨や紙幣を使って簡単な買い物(コンビニや自動販売機等)をする。
	15	(知及技)身近な生命や自然について知ることができる。(小2段階サ(イ)) (思判表)身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。(小2段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)飼育や栽培等を通して、命あるものの存在を知ろうとしている。 (思・判・表)自然の事物や事象に触れ、身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。 (主学)季節の変化や天候の変化に気付く、生活に生かそうとしたりしている。	・みつつけに いこう! ・はる・なつ・あき・ふゆ ・いきもの なかよし ・そらと てんき (カ 役割、ケ きまり、サ 生命・自然)	・動植物の写真を見て、季節ごとに分類する。 ・活動場所の校庭や近隣の公園等で、季節ごとの自然に触れる。 ・実際に動物を見たり触れたりする。 ・実際に外に出て天気を確認したり、みんなで話し合い、天気に合わせて活動内容を決めたりする。
3学期	15	(知及技)簡単なきまりやマナーについて知ることができる。(小2段階ケ(イ)) (思判表力)身近で簡単なきまりやマナーに気付く、それらを守って行動しようとするすることができる。(小2段階ケ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)自分の物と他人の物の区別をしたり、学校のきまりを守ったりしようとしている。 (思・判・表)信号を守って横断するなどの日常生活のきまりや、食事のマナーなどを守ろうとしている。 (主学)共同生活にはきまりやマナーがあることに気付く、生活に生かそうとしたりしている。	・じぶんや みんなのもの・みんなのばしょ ・がっこうの きまり ・せいかつの きまり しょう くじの マナー (ア 基本的な生活習慣、イ 安全、ウ 日課・予定、カ 役割、キ 手伝い・仕事、ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設、サ 生命・自然)	・教室や学校内の施設を使用する際のきまりやマナーを守ることでもたらされるよさ、逆に守らなかったときの影響を想像する。 ・車や歩行者が道路を利用する様子やバス停などの公共施設を利用する人の様子、食事の基本的なマナーに関するイラストなどを見て、その場所や利用の仕方、周りの人の気持ちに配慮した行動を考える。
	10	(知及技)身の回りにある物の仕組みや動きを知ることができる。(小2段階シ(イ)) (思判表)表現することができる。(小2段階シ(ア)) (学・人)自分のことに取り組みようとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)重い物や軽い物に気付こうとしたり、天秤や台秤などを活用したりしようとしている。 (思・判・表)風やゴムの力は、物を動かすことができることに気付こうとしている。 (主学)風やゴムの動きに着目し、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	・かぜや ゴムの ちから (工 遊び、シ ものの仕組みと動き)	・風で動く物の実物に触れたり、映像を見たり、物が風で動く様子を観察する。 ・重い物と軽い物の区別をする。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 国語科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
175		小学部4年生 14名		「こくご☆☆」	
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）日常生活に必要な身近な言葉を身につけるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小2段階） （思判表力）言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。（小2段階） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。（小2段階）					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	10	（知及技）身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に親しみ、言葉が気持ちや要求を表していることを感じ取ることができる。（小2段階ア） （思判表力）身近な人の話しに慣れ、簡単な事柄と語句を結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。（小2段階Aア） （学・人）言葉のよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）絵やイラストを参考に教科の名前や1日の予定など、日常生活でよく使われる平仮名を読み、自分の日課や予定を確認している。 （思・判・表）学校生活や日常生活の具体的な場面の中で、身近な人の話しかけに応じて絵やイラストに関する物の名前や動作を表現している。 （主学）学校生活や日常の具体的な場面、授業で取り上げた絵やイラストに関する言葉について、教師や友達と話し合おうとしている。	・がっこうせいかつ（あさのかい、かかり、こくご、たいいく、きゅうしよく、そらじ）	・教科の名前や1日の予定など、日常生活でよく使われる平仮名を読み、自分の学級の日課や予定の確認をする。 ・学校生活や日常生活の具体的な場面の中で、身近な人の話しかけに応じて簡単なやり取りをする。 ・絵やイラストに関する物の名前や動作を確認する。 ・授業の中で取り上げた具体的な場面や、出てくる絵やイラストに関する言葉について、教師や友達と話し合ったりする。
	11	（知及技）身近な人との話し掛けや会話などの話し言葉に親しみ、言葉が気持ちや要求を表していることに気付くことができる。（小2段階ア） （思判表力）体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。（小2段階Aウ） （学・人）言葉のよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを楽しみながら聞いたり伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）教師が数枚の表情カードや表情を表す単語カードを提示し、その中から場面にあった気持ちを選択している。 （思・判・表）絵カードに書かれた状況をロールプレイングで再現し、登場人物の気持ちを想定し、言葉で伝えている。 （主学）具体的な気持ちやその周辺の状況について教師や友達とやり取りする中で、思ったことや感じたことを言葉にして伝えようとしている。	・どんなきもちかな（ふれぜんと、ころんだ）	・教師が数枚の表情カードや表情を表す単語カードを提示し、その中から場面にあった気持ちを選択する。 ・絵カードに書かれた状況をロールプレイングで再現し、登場人物の気持ちを想定し、言葉で伝える。 ・それぞれの場面の絵カードに注目して、その時の気持ちをイメージしたり、だれが何をしている場面かを動作を表す言葉を使って表現したりする。 ・教師や友達と「どうしてはしているのか」「なににつづいたのか」など周辺の状況にも目を向けたやり取りを行う。
	15	（知及技）日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。（小2段階ア） （思判表力）教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべることができる。（小2段階Cア） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）自分の名前や知っている平仮名を声に出して読んでいる。 （思・判・表）濁音の有無で言葉の意味がどのように変化するかを考え、文字と絵やイラストと結びつけている。 （主学）教室など身近な場所にある平仮名を自分から読んだり、平仮名をリズムカルに読んだりしながら場面の様子を想像し伝えようとしていたりしている。	・ひらがなをよんでみよう（ごじゅうおん、てんてん、にているもじ）	・平仮名の清音と濁音を読み、濁音の有無で違うものの名前を指す例を示し、正しい絵やイラストと結びつける。 ・自分の名前や物の名前を50音表の中から探し出したり、具体物や絵、カードなどを文字と一致させ、カテゴリーごとに分けたりする。 ・母音の口形に注目して正しい発音を知り、あ段の言葉からリズムよく読み進める。 ・どんな時に使う文字か、日常生活や学校生活の場面と関連付けイメージし、教師や友達とやり取りする。 ・知っている平仮名や自分の名前、教室にあるひらがなの言葉等を探して声に出して読む。 ・「あ」のつく言葉集め等の活動を通して、知っている文字を増やす。
	14	（知及技）写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。（小2段階イ（ウ）④） （思判表力）自分の名前や物の名前を文字で表すことができる事を知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。（小2段階Bイ） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知及技）筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けている。 （思判表力）始点と終点を意識しながら、いろいろな線や図形をなぞったり真似て書いたりしている。 （主学）運筆に親しみ、線や図形を組み合わせることで絵を描く活動を通して、書くことへの意欲をもっている。	・かいてみよう（なぞる、むすぶ）	・書く姿勢のモデルを提示し、姿勢を確認してから書き、授業の最後に再度自分の姿勢を写真で振り返る。 ・始点と終点を確かめながら、長短の違う線や縦線・横線でなぞる向きが違う線のなぞり書きに慣れ親しむ。 ・直線を書き加えたり曲線をなぞったりして、形や絵を完成させる。 ・単純な線を組み合わせたり、複雑な線や曲線を描いたりして絵や文字を描く。
	10	（知及技）身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じることができる。（小2段階ア） ・写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けることができる。（小2段階イ（ウ）④） （思判表力）経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。（小2段階Bア） ・自分の名前や物の名前を文字で表すことができる事を知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。（小2段階Bイ） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）具体物や絵、写真、単語や文字カードに名称を書いたり、マッチングしたりしている。 ・写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢で書いている。 （思・判・表）文字の形を意識して、自分の名前や身の回りの物の名前など簡単な平仮名をなぞったり、マスの中に書いたりしている。 （主学）見聞きたことや体験したことを伝えたいという思いをもち、自ら平仮名で書いて、教師や友達に伝えようとしている。	・ひらがなをかいてみよう（ひらがな、なまき、たてがきよこがき、じこしようかい） ・ひらがなかるた（ばんきょう、どうぶつ、くだもの、やさしい）	・具体物や絵、写真、単語や文字カードと言葉のマッチングを行う。 ・一筆でかける平仮名から始め、とめ、はね、はらい等のある文字のなぞり書きなど段階的に取り組む。 ・平仮名の形を意識できるように、見本を指や鉛筆でなぞったり、マスの中に書いたりする。 ・教科、動物、野菜、果物の名前など身近なものの文字を見て、声に出して読んだりカルタ（取り札、読み札）を作ったりする。 ・経験したことを簡単な絵日記等へ書き、音読して友達に伝える。
23	（知及技）身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。（小2段階ア（ウ）） （思判表力）体験したことなどについて、伝えたいことを考えることができる。（小2段階Aウ） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりすることができる。（小2段階ウ）	（知・技）経験したことがある場面について身近な人との会話を通して、関係する物の名前や動作など、いろいろな言葉、イラストを選んだり想起して発言したりしている。 （思・判・表）絵やイラストを見て、場面から状況を想像して用途を選んだりマッチングしたりして表現している。 （主学）提示した場面について、関係する挨拶や言葉を思い浮かべ、教師や友達とやり取りをしようとしている。	・あつめてみよう（ばーていー、うみ、えんそく）	・絵を見て、「何に使うものか」「どんなときに使うか」等、場面から状況をイメージして表現する。 ・ばーていー、うみ、えんそくの他に児童が経験したことのある行事を取り上げ、それぞれの場面で使う物とその名前を思い浮かべる。 ・絵カードや文字カードを作りマッチングを行ったり、使う場面ごとにグループ分けしたりする。 ・具体的な場面を思い浮かべ、その場面で使うカードを選んだり指さしたりする。 ・それぞれの場面に合った挨拶や言葉、気持ちについて教師や友達とやり取りをする。	

2 学期	24	(知及技)読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりし、いろいろな絵本や図鑑などに興味を持つことができる。(小2段階イ(工)) (思判表力)日常生活でよく使われている表示などの特徴に気づき、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすることができる。(小2段階C) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやりとりを聞いたり伝えたりすることができる。(小2段階フ)	(知・技)信号や標識など日常生活で目にするマークにはそれぞれの意味があり、言葉と同じような働きがあることに気付いている。 (思・判・表)トイレや非常口など校内にあるマークを探し、どこにある物か、どのような意味をもつのかを考えている。 (主学)身の回りにある標識やマークに興味をもち、身近な物についているマークを見つけその意味を自分から調べようとしている。	・しるしをみつけよう	・トイレや非常口など校内にあるマークや標識の写真を見て実際に校内を回って探し、どこにある物か、どのような意味をもつのかを考える。 ・町にある道路標識や信号などを取り上げ、見たことがあるか、どこにあるかを教師や友達とやり取りしたり、その意味に応じて動いたりする。 ・県外や海外の道路標識を見て、その意味を考える。 ・自分のオリジナルのマークなどを考え、発表する。 ・食品の容器など身近な商品についているマークの意味をiPadで調べる。
	26	(知及技)身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。(小2段階ア(ウ)) (思判表力)身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすることができる。(小2段階A(ア)) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやりとりを聞いたり伝えたりすることができる。(小2段階フ)	(知・技)身近な人との会話や詩の音読を通して、様子を表す言葉や反対の意味の言葉などさまざまな種類の言葉に触れている。 (思・判・表)写真や絵、イラストを見て絵やイラストを見て、「〇〇色の△△」、「〇〇(人、動物)の△△」、「〇〇が△△を□□する」等の表現を使って表現している。 (主学)ゲームの中で大小や高低、多少を判断し、授業で取り上げた表現を使って結果を教師や友達に伝えようとしている。	・くわしくはなそう (いる、ほんたいことば、だれのなに、なにをするのかな、「わ」と「は」)	・「ちいさいおおい」など、様子を表す言葉や反対の意味の言葉が出てくる詩を見たり、動きを付けながら読んでみる。 ・ゲームの中で大小や高低、多少を判断し、答える。 ・絵やイラストを見て、「〇〇色の△△」、「〇〇(人、動物)の△△」、「〇〇が△△を□□する」を答える。 ・自分や身近な人の写っている写真や、物語を見て「だれが」「なにを」「どうしている」かを考え、答える。
3 学期	19	(知及技)昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小2段階イ(ア)) ・読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑に興味を持つことができる。(小2段階イ(工)) (思判表力)教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。(小2段階Cイ) ・絵本を見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすることができる。(小2段階C工) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやりとりを聞いたり伝えたりすることができる。(小2段階フ)	(知・技)読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表)挿絵を見て、物語の大体を捉えたり、自分の気に入った場面を選んだり、登場人物や何をしている場面かを考え、発言しようとしている。 (主学)ペープサートや道具を使い、友達と自分たちで役割や台詞を決めて掛け合いを楽しみながらうさぎとかめの劇を演じている。	・うさぎとかめ	・挿絵を見て、自分の気に入った場面を選んだり、登場人物や何をしている場面かを考え、発言したりする。 ・一度最後まで通して物語を聞いた後に、絵カードを物語の順番に並び替え、時間の経過を捉える。 ・物語の時系列を踏まえながら教師や友達とやり取りを行い、登場人物の気持ちになって一言を考える。 ・児童が気に入っている場面で声を出したり、走る/眠る等の動作の模倣を行ったりする。 ・児童が話の流れを理解できるよう、お面やペープサート等を使って児童同士で役割を決め、動作を取り入れた掛け合いを行う。 ・道具を使いながら、実際に演じてみる。
	23	(知及技)身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じることができる。(小2段階ア(ア)) (思判表力)経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小2段階Bア) ・自分の名前や物の名前を文字で表すことができる事を知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(小2段階Bイ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやりとりを聞いたり伝えたりすることができる。(小2段階フ)	(知・技)好きな〇〇では、文字付きの絵カードの中から自分の好きなものを選んで書いている。 (思・判・表)身近な物について、絵やイラストを手がかりに平仮名で名前を書いたり、自分の経験したことを思い浮かべながら、平仮名を用いて一文を書いたりしている。 (主学)体験したことについて伝えたい思いや気持ちをもち、自ら平仮名で家族、友達、教師への短い手紙を書こうとしている。	・ひらがなをかいてみよう(えにつき、カード、てがみ)	・好きな〇〇では、文字付きの絵カードの中から自分の好きなものを選んで書く。 ・「ふゆやすみのおもいで」や「4年生の思い出」として、自分の経験したことを1～3行程度の文で書く。 ・発表会や校外学習等の行事について、写真や絵、イラストを選び、「どこで」「なにをした」かを記入する。 ・誕生カードや卒業生へのメッセージカード等の書き方を参考に、家族や友だち、教師へ「おめでとう」「ありがとう」などのメッセージを書く。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部4年(Ⅱ課程) 算数科 年間指導計画

配当時数		対象児童		担当者	教科書／副教材
140		小学部 4年生 14名			「さんすう☆☆(1)(2)」
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小2段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、興味や関心をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)二つの数を比べてどちらが大きいかを選んでいる(3個まで) (思・判・表)身近にあるもの(かばん、テレビ、ほうき等)を同じ大きさにそろえたカードの枚数を見て数の大きさを数比べて置き換えている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・くらべてみよう① (教科書☆☆(1)P34～37)	・身近にあるもの(かばん、テレビ、ほうき等)の数を比べる活動を通して、物の大きさの大小と、数の大小は関係がないことがわかった上で、3までの数の大小を理解する。 ・身近にあるもの(かばん、テレビ、ほうき等)を同じ大きさにそろえたカードの枚数を見て数の大小を数比べて置き換える。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)二つの数を比べてどちらが大きいかを選んでいる(5個まで) (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・くらべてみよう② (教科書☆☆(1)P38～39)	・「くらべてみよう①」の学習を受け、引き続き5までの数で、2数の大小を学ぶ。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)二つの数を比べてどちらが大きいかを選んでいる(10個まで) (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・くらべてみよう③ (教科書☆☆(1)P40～41)	・10までの数に範囲を広げ、二つの数の比べ、数の大小を学習する。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)二つの数を比べて数の大小が分かる。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・くらべてみよう④ (教科書☆☆(1)P42～43)	・数詞や数字を見聞きするだけで数の大小を判断できるように学習する。
	3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)1番目は誰か、青のはちまきのうさは何番目か、各色のウサギの順位は何位か等の順序や位置を答えたり選んだりしている。 (思・判・表)・かけっこのイラストやアニメーションから、「メダルをもらえるのは三匹、誰でしょう」等の質問から順序数を考えようとしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・なんばんめ① (教科書☆☆(1)P44～45)	・学校生活の中で経験する「運動会」の場面を想定し、順序数としての数詞や数詞を使った表現(○ばんめ)の理解と、今まで学習してきた集合数としての数詞や数詞を使った表現(○ひき)との意味の違いを学習する。 ・1番目は誰か、青のはちまきのうさは何番目か、各色のウサギの順位を答える活動に取り組む。 ・かけっこのイラストやアニメーションから、「メダルをもらえるのは三匹、誰でしょう」等の質問から順序数を考える。

3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いている。0の意味について分かる。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・なんぼんめ② (教科書☆(1)P46～47)	・「なんぼんめ①」で学習した、数詞・数字を使った順序表現を10までの数に範囲を広げて扱い、更に理解を深める。
3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いている。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・なんぼんめ③ (教科書☆(1)P48～49)	・物の位置など方向性が定まっていない場合に、場面に合わせて基準を決め、その物の位置を表す表現について学習する。
3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)魚釣りゲーム等の簡単なゲームを通して「ない」が「0」と表記できることを理解している。 (思・判・表)魚釣りゲーム等の簡単なゲームを通して点数が入らない時、人がいない時に「0」を選んだり書いたりしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・10までのかず 0のりかい (教科書☆(1)P50～51)	・数としての「0」を意識できるようにするために、具体的な量として何もない状態を示す必要がある。具違的な活動(輪投げ)を通して、得点が無いときや輪を投げ終わって手持ちの輪が無いときに、その状態を「0」として表すということを理解する。 ・魚釣りゲーム等の簡単なゲームをとおして「ない」が「0」と表記できることを理解する。
3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)3個のおはじきを2個と1個分けたり、2個と1個のおはじきを合わせて3個にしたりしている。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・いくつといくつ① (教科書☆(1)P52～53)	・一つの数を二つに分けたり、分けた数をまとめて元の数に戻したりする様子を目の前見て、数の変化の様子に気づき、その変化の様子を数詞・数字と結び付けられるようにする。 ・3個のおはじきを2個と1個分けたり、2個と1個のおはじきを合わせて3個を作ったりする。
5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表している。 (思・判・表)赤4個、青4個のおはじきの入った箱から、5個取り出す。5個のうち赤がいくつ、青がいくつと分けている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・いくつといくつ②③④ (教科書☆(1)P54～59)	・「いくつといくつ①」で学習した一つの数を二つの数に分けたり、二つの数の一つの数にまとめたり分けたりする学習を「5」「6」「7」の数で行う。 ・赤4個、青4個のおはじきの入った箱から、5個取り出す。5個のうち赤がいくつ、青がいくつと分ける。
5	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けている。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・いくつといくつ⑤⑥ (教科書☆(1)P60～63)	・「5あるから、5といくつで8になるかな」など今ある数が目的の数になるためにはいくつ加えるかを考えて答えを導き出したり、「6あるから9は6といくつかな」と9から6を分けて取った後のもう片方かを考えて答えを導き出したりして、3段階での加法・減法の学習へと繋げていく。
3	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)10の補数分かる。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・10はいくつといくつ (教科書☆(1)P64～65)	・「いくつといくつ」で学習し、理解した集合数の合成・分解についての考え方を使得って10の補数について調べ、理解する。

	6	(知及技)10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Aア) (思判表力)日常生活の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Aウ)	(知・技)ものとのとを対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かる。ものの集まりと対応して、数詞が分かる。ものの集まりや数詞と対応して、数字が分かる。個数を正しく数えたり書き表したりしている。二つの数を比べて数の大小が分かる。数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いている。0の意味について分かる。一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表している。具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けている。10の補数が分かる。 (思・判・表)数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かしている。 (主学)数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・まとめ (教科書☆(1)P66～67)	・1～10までの数における対応・数・数詞・数字・数の大小(多少)・順序・合成・分解・補数の内容を、野原で遊ぶ動物たちの様子の中から自ら見つけ出したり、発問に答える中で気付いたり、半具体物に置き換えながら具体的に操作したりしながら、これまで学習してきたことをより深く理解する。
2 学期	3	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)△○□の型はめ板に合わせて型板をはめる。 (思・判・表)丸や三角、四角の名称を言葉にしなが、教科書の挿絵を△○□に分類したり、具体物を△○□に仲間分けしたりする。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・まる、さんかく、しかく① (教科書☆(2)P12～13)	・形の基本である丸・三角・四角を見た目の違いや周りを触った感触の違いなどによる分別を通して、形のみに着目して違いに気付くよう学習する。 ・△○□の型はめ板に合わせて型板をはめる。 ・教科書の挿絵を△○□に分類したり、具体物を△○□に仲間分けしたりする。
	4	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知る。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりする。 (思・判・表)身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりする。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・まる、さんかく、しかく②③④ (教科書☆(2)P14～19)	・身の回りにある物の様々な形を取り上げ、色や大きさ、材質など属性の異なるものであっても、形のみに着目して「丸の仲間」「三角の仲間」「四角の仲間」で分類していく。
	3	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知る。大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりする。 (思・判・表)身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりする。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・いろいろなかたち① (教科書☆(2)P20～21)	・学校や家庭、実際に体験した身近な出来事や風景の中に、様々な形が存在していることに気づき、形に着目して分類する。
	3	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)縦や横の線、十字、△や□をかくている。 (思・判・表)身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりする。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・はたをつくろう (教科書☆(2)P22～23)	・教科書P22の薄消し線を自由になぞり、線と線をつないで、これまで学習した三角、四角を書く。
	3	(知及技)身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けることができる。(小2段階Bア) (思判表力)身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付くことができる。(小2段階Bイ) (学・人)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Bウ)	(知・技)身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知る。大きさや色など属性の異なる物であっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりする。 (思・判・表)身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりする。 (主学)図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・いろいろなかたち② (教科書☆(2)P24～25)	・ばらばらに置かれた丸、三角、四角の色板で、丸、三角、四角の仲間集めをする。 ・ものの形の属性に着目して、分類したり、集めたりする。

2 学期	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)大玉とサッカーボール等の具体物の比較を通して、一方を基準にして相対的に比べている。大きい・小さいの用語が分かる。 (思・判・表)大玉とサッカーボール等の具体物の比較を通して一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがおおきい、どっちが小さい (教科書☆(2)P34～35)	・感覚的に大きさの属性が捉えられるように、児童にとって身近にあるボールを取り上げ、興味・関心を喚起し、二つの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「大きい」「小さい」が分かるようにする。 ・大玉とサッカーボール等の具体物の比較を通して大きさを比べる。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。長い・短いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがながい、どっちがみじかい (教科書☆(2)P36～37)	・直接的に長さの属性が捉えられるように、児童にとって身近な文房具である鉛筆やクレヨンを取り上げ、興味・関心を喚起し、二つの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「長い」「短い」が分かるようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。長い・短いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがおもい、どっちがかるい (教科書☆(2)P38～39)	・直接的に重さの属性が捉えられるように、児童が普段から飲んだり、手に取ったりすることが多いペットボトル飲料水を取り上げ、二つのものの具体物を、これまでの自分を基準にした比較から、一方を基準にして相対的に比べて「重い」「軽い」が分かるようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。高い・低いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがたかい、どっちがひくい (教科書☆(2)P40～41)	・直接的に高さの属性が捉えられるように、児童が体育科で体験したことのある跳び箱を取り上げ、学習の中で上に乗ったり、飛び越したりした経験から「高い」「低い」を区別しながら高さという属性に着目して二つの量の関係について「こっちが高い」「こっちが低い」等と比べたり、判断したりする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。広い・狭いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがひろい、どっちがせまい (教科書☆(2)P42～43)	・体育館を取り上げ、床に引かれているラインで囲われた部分に着目することで、「広い」「狭い」を区別したり、二つの量の関係について「こっちが広い」「こっちが狭い」等と判断したりする等、二つの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「広い」「狭い」が分かるようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。厚い・薄い用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがあつい、どっちがうすい (教科書☆(2)P44～45)	・カステラの切り口や本などの厚さを直感的に区別したり、二つのものの具体物を、一方を基準にして相対的に比べて「厚い」「薄い」が分かるようにして、「厚い」「薄い」といった言葉を使って、身の回りにあるものの厚さを表現できるようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。深い・浅いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・どっちがふかい、どっちがあさい (教科書☆(2)P46～47)	・砂場で穴を掘って遊んでいる場面を取り上げ、穴に手を入れて深さを実感し、「深い」「浅い」を感覚的に捉え、「深い」「浅い」といった言葉を使って、身の回りにおける物の深さを表現できるようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けることができる。(小2段階Cア) (思判表力)量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べることができる。(小2段階Cイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養うことができる。(小2段階Cウ)	(知・技)量の大きさが分かる。二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べている。深い・浅いの用語が分かる。 (思・判・表)一方を基準にして比べることに関心をもったり量の大きさを用語を用いて表現したりしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養っている。	・くらべてみよう (教科書☆(2)P48～49)	・積み木を並べたり、積み上げたりする活動の中で、これまで学習してきた長さや高さ、広さなどの適切な用語を使って積み木で作った形を比べて表現したり、なぜ高いのか、なぜ短いのかなどその理由に気付いたりする。

3 学 期	12	(知及技)身の回りのものや身近な出来事のつながりに関心を持ち、それを簡単な絵や記号などを用いた表やグラフで表したり、読み取ったりする方法についての技能を身に付けることができる。(小2段階Dア) (思判表力)身の回りのものや身近な出来事のつながりなどの共通の要素に着目し、簡単な表やグラフで表現することができる。(小2段階Dイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Dウ)	(知・技)身近なものを目的、用途、機能に着目して分類する。 (思・判・表)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心に向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類している。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・わけてみよう①② (教科書☆(2)P50～53)	・色に着目してボールを分類する学習から始め、食器等を目的や用途などに着目して分類する方法を考えられるようにする。
	12	(知及技)身の回りのものや身近な出来事のつながりに関心を持ち、それを簡単な絵や記号などを用いた表やグラフで表したり、読み取ったりする方法についての技能を身に付けることができる。(小2段階Dア) (思判表力)身の回りのものや身近な出来事のつながりなどの共通の要素に着目し、簡単な表やグラフで表現することができる。(小2段階Dイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Dウ)	(知・技)ものともとの対応させることによって、ものの同等や多少が分かる。 (思・判・表)身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心に向け、共通点や相違点を考えながら、興味をもって分類している。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・かつのは、どっち (教科書☆(2)P54～55)	・ものともとの対応させる具体的な活動として玉入れを取り上げ、勝敗を決める際に、玉とボードの丸印を対応させて考える。一対一の対応をする活動から始まり、数の同等や多少を判断したりする。
	12	(知及技)身の回りのものや身近な出来事のつながりに関心を持ち、それを簡単な絵や記号などを用いた表やグラフで表したり、読み取ったりする方法についての技能を身に付けることができる。(小2段階Dア) (思判表力)身の回りのものや身近な出来事のつながりなどの共通の要素に着目し、簡単な表やグラフで表現することができる。(小2段階Dイ) (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶことができる。(小2段階Dウ)	(知・技)身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成している。簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かる。 (思・判・表)身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	・あたらたら、はずれたら (教科書☆(2)P56～57)	・ボールの的当てゲームを取り上げ、身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成し、使用する記号の意味が分かるようにする。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 音楽科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部4年生14名		「おんがく☆☆」		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、楽器、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。(小2段階) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 曲の特徴的なリズムと旋律に気付き、教師や友達と一緒に歌う技能を身に付けることができる。(小2段階Aア(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力) 歌詞やリズムから楽曲の雰囲気を感じ取り、自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。(小2段階Aア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養うことができる。(小2段階ウ)	(知・技) 歌詞の一部を覚えて歌ったり、リズムをとったりしている。 (思・判・表) 自分なりにリズムをとったり、体を揺らしたりして表現しようとしている。 (主学) 自分が好きな歌詞のフレーズを見つけたり、歌ったりして、音楽活動を楽しんでいる。	・校歌 ・おひさまのたね ・たこにゅうどう ・みなみのしまのはめはめはだいいおう ・こぶたぬきつねこ ・おはようくれよん ・季節の歌	・馴染みのある歌の一部を覚えて、教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。 ・特徴的なリズムや旋律の曲を聴いて教師や友達と一緒に歌う。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う。
		(知及技) 拍や曲の特徴的なリズムに気付き、身近な打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。(小2段階Aイ(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。(小2段階Aウ(ア)㊦) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養うことができる。(小2段階ウ)	(知・技) 身近な打楽器を鳴らしたり、振ったりして演奏しようとしている。 (思・判・表) 簡単なリズム遊びや身近な音に注目して、音の違いや様々な音の特徴に気付き、表現しようとしている。 (主学) 音楽や音遊びに主体的に関わったり、表現したりして、音楽活動を楽しもうとしている。	・あまだれ ・かねがなる ・みんなでならすがっきのうた ・またあそぼ	・身近にあるものを使って、こすったり、振ったりして音を出してみる。 ・親しみやすい楽器や旋律楽器を使って簡単なリズム遊びや合奏をする。 ・簡単なリズム絵符に注目して演奏する。 ・身近な音に注目して音の違いや様々な音の特徴に気付く。 ・音遊びを通して、音の面白さに気付き自分なりのイメージをもって表現する。
		(知及技) 拍や曲の特徴的なリズムに気付き、示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かす技能を身に付けることができる。(小2段階A工(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階A工(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養うことができる。(小2段階ウ)	(知・技) 音楽に合わせて身体を揺らしたり、教師の動きを模倣したりしようとしている。 (思・判・表) 自分なりにリズムをとったり、体を動かしたりして表現しようとしている。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを表現しようとしている。	・ぶーるでちゃぷん ・せんたく ・えびかにくす	・音楽に合わせて身体を揺らしたり、教師の動きを模倣して身体表現をする。 ・教師や友達と一緒に踊る。
		(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つけることができる。(小2段階Bア(イ)㊦) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養うことができる。(小2段階ウ)	(知・技) 身近な音や音楽に気づき、好きな音や音楽を見つけようとしている。 (思・判・表) 音楽やパネルシアターに注目し、感じたことを表現しようとしている。 (主学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを表現しようとしている。	・あめふりすいぞくかん ・おおきなふるとけい	・音に注目して聴いたり、好きな音や音楽を見つける。 ・音楽やパネルシアターに注目して音楽活動に親しむ。
		(知及技) 曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階Aア(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを持つことができる。(小2段階Aア(ア)) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしていく態度を養うことができる。(小2段階ウ)	(知・技) 歌の中の特徴的な言葉に気付き、教師の模唱をしたり、一人で歌ったり、友達と一緒に歌ったりしようとしている。 (思・判・表) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを持ち、表現しようとしている。 (主学) 音や音楽活動に主体的に関わったり、教師と一緒に楽しさを表現したりしようとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・はしるのだいすき ・ふしぎなぼけっと ・やぎさんゆうびん ・季節の歌	・歌の中の特徴的な言葉に気付き、教師の模唱をしたり、一人でうたったり、みんなであうたったりする。

2 学期	32	<p>(知及技)拍や曲の特徴的なリズムに気付き、身近な打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。(小2段階Aイ(イ)㉞(ウ)㉟)</p> <p>(思判表力)音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。(小2段階Aウ(ア)㉞)</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)歌詞の内容やリズムから楽曲の雰囲気を感じ取り、楽器を演奏しようとしている。</p> <p>(思・判・表)音遊びを通して、音の面白さに気付き、自分なりのイメージをもって表現しようとしている。</p> <p>(主学)音楽や音遊びに関わったり、表現したりして、音楽活動をしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しろくまのじえんが</li> <li>・なんになるのかな</li> <li>・ためきのたいこ</li> <li>・やまのおんがくか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容やリズムから楽曲の雰囲気を感じ取る。</li> <li>・リズムを感じ取り、楽器を演奏する。</li> <li>・身近な音に注目して音の違いや様々な音の特徴に気付く。</li> <li>・音遊びを通して、音の面白さに気付き自分なりのイメージをもって表現する。</li> </ul>
		<p>(知及技)曲名と動きの関わりに関わり、教師や友達と一緒に体を動かす技能を身に付けることができる。(小2段階Aエ(イ)㉟(ウ)㊱)</p> <p>(思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階Aエ(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)歌と動きとの関わりに関わり、教師や友達と一緒に音楽に合わせて身体を動かそうとしている。</p> <p>(思・判・表)簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもち、表現しようとしている。</p> <p>(主学)音楽や音遊びに関わったり、表現したりして、音楽活動をしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうぶつになって</li> <li>・じゃんけんぼん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と一緒に音楽に合わせて身体を動かす。</li> <li>・歌と動きとの関わりに関わり、歌いながら身体表現をする。</li> </ul>
		<p>(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を身に付けることができる。(小2段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)身近な人の演奏に触れたり音に注目して聴いたりして、好きな音や音楽を見つようとしている。</p> <p>(思・判・表)音楽やパネルシアターに注目し、感じたことを表現しようとしている。</p> <p>(主学)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生活を生かそうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すけ一た一ずわるつ</li> <li>・くらりねつとぼるか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音に注目して聴いたり、好きな音や音楽を見つめる。</li> <li>・音楽やパネルシアターに注目して音楽活動に親しむ。</li> </ul>
3 学期	16	<p>(知及技)曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階Aア(イ)㉟(ウ)㊱)</p> <p>(思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを持つことができる。(小2段階Aア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)馴染みのある歌の一部を覚えて、教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりしようとしている。</p> <p>(思・判・表)好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いを持ち、表現しようとしている。</p> <p>(主学)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生活を生かそうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校歌</li> <li>・おひさまのたね</li> <li>・ふじさん</li> <li>・うさぎ</li> <li>・うれしいひなまつり</li> <li>・しゅくはくのうた</li> <li>・季節の歌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・馴染みのある歌の一部を覚えて、教師と一緒に歌ったり、一人で歌ったりする。</li> <li>・特徴的なリズムや旋律の曲を聴いて教師や友達と一緒に歌う。</li> <li>・歌詞の一部や好きな部分を歌う。</li> </ul>
		<p>(知及技)楽器の音色の違いに関わり、模倣したり演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりする技能を身に付けることができる。(小2段階Aイ(イ)㉟(ウ)㊱)</p> <p>(思判表力)音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音遊びを通して、音の面白さに気付くことができる。(小2段階Aウ(ア)㉞)</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)太鼓やカスタネットなどの打楽器を使って、音楽に合わせて音を出そうとしている。</p> <p>(思・判・表)音楽づくりや音遊びを通して、音の面白さに気付き、自分なりのイメージをもって表現しようとしている。</p> <p>(主学)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生活を生かそうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まほうのど</li> <li>・どれみであいさつ</li> <li>・りずむをくみあわせよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の音色の違いや打楽器のたたき方による音の違いに気付く。</li> <li>・太鼓やカスタネットなどの打楽器を使って、音楽に合わせて音を出す。</li> <li>・身近な音に注目して音の違いや様々な音の特徴に気付く。</li> <li>・音遊びを通して、音の面白さに気付き自分なりのイメージをもって表現する。</li> </ul>
		<p>(知及技)曲名と動きの関わりに関わり、教師や友達と一緒に体を動かす技能を身に付けることができる。(小2段階Aエ(イ)㉟(ウ)㊱)</p> <p>(思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階Aエ(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)歌と動きとの関わりに関わり、教師や友達と一緒に音楽に合わせて身体を動かそうとしている。</p> <p>(思・判・表)自分なりにリズムをとったり、体を揺らしたりして表現しようとしている。</p> <p>(主学)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生活を生かそうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どれみのうた</li> <li>・じえつとこーすたー</li> <li>・よーいやさ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と一緒に音楽に合わせて身体を動かす。</li> <li>・歌と動きとの関わりに関わり、歌いながら身体表現をする。</li> </ul>
<p>(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を身に付けることができる。(小2段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階Bア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしてようとする態度を養うことができる。(小2段階ウ)</p>	<p>(知・技)身近な人の演奏に触れたり音に注目して聴いたりして、好きな音や音楽を見つようとしている。</p> <p>(思・判・表)音楽やパネルシアターに注目し、感じたことを表現しようとしている。</p> <p>(主学)音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生活を生かそうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はくちょう</li> <li>・あかたすんどうんち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音に注目して聴いたり、好きな音や音楽を見つめる。</li> <li>・音楽やパネルシアターに注目して音楽活動に親しむ。</li> </ul>		
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 図画工作科 年間指導計画

配当時数		対象児童		担当者	教科書／副教材
70		小学部4年生14名			日本文出版 『図画工作』
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(小2段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。(小2段階) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項A(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより豊かな生活を創造しようすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)様々な形や色、材質に触れてその違いに気づき、自分なりの作品をかいたり、形をつくったりしている。 (思・判・表)様々な素材を見たり触れたりすることで、表したいことを思い付いている。 (主学)友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。身の回りの形や色との関わりを通して、イメージを膨らませ、生活を楽しくもうとしている。	・ひかりのプレゼント ・おもいでをかたみに	・光を通す材料を使って形や色を見付け、自分や友達の見方を見て、「面白い」「きれいだな」と思ったところを見付け。 ・楽しかったことを思い出しながら、粘土で表したい場面を考え、場面を想像しながら、工夫して表す。
	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項A(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより豊かな生活を創造しようすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)窓が開く仕組みから思いついたものを表す感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気づいている。 (思・判・表)カッターナイフや糊などに触れるとともに表したいことを工夫して表している。 (主学)友達の作品を鑑賞し、素材の形や色、触って見て面白さに気づき、表し方の工夫について伝え合おうとしている。楽しく窓が開く仕組みから、思いついたものを表す活動に主体的に取り組んでいる。	・まどからこんにちは	・楽しく窓が開く仕組みから思いついたものを色々な材料を見たり触ったり、並べたりして、イメージを広げ、表したいものを材料の形を変えながら工夫して表す。
	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項A(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより豊かな生活を創造しようすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)様々な形や色、材質に触れてその違いに気づき、自分なりの作品をかいたり、形をつくったりしている。 (思・判・表)様々な素材を見たり触れたりすることで、表したいことを思い付いている。 (主学)友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。身の回りの形や色との関わりを通して、イメージを膨らませ、生活を楽しくもうとしている。	・ざいりょうからひらめき	・色々な材料を見たり触ったり、並べたりして、材料の形や色を捉え、イメージを広げ、表したいものを材料の形を変えながら工夫して表す。
	9	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより豊かな生活を創造しようすることができる。(小2段階ウ)	(知・技)様々な形や色、材質に触れてその違いに気づき、自分なりの作品をかいたり、形をつくったりしている。 (思・判・表)様々な素材を見たり触れたりすることで、表したいことを思い付いている。 (主学)友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。身の回りの形や色との関わりを通して、イメージを膨らませ、生活を楽しくもうとしている。	・いろの見えかたむげんたい ・作品の鑑賞会	・透明色紙を並べたり重ねたりなど 試しながら、様々な色や形を見付けて楽しむ。 ・透明色紙でどんなことができたか、発見した色や形を伝え合う。 ・他の単元で作った作品をふりかえる。 ・前回作った作品を鑑賞する。
2 学期	10	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項A(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項A(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じることができる。(小2段階ウ)	(知・技)はさみや糊の使い方に慣れている。形や色、材質に触れてその違いに気づき、自分なりの作品をかいたり、形をつくったりしている。 (思・判・表)体験したことや、見たり聞いたりしたことを思い付いている。絵に表したいものを考え、好きな色や形を使って工夫して表している。 (主学)友達の作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。型紙を使って写す作業を通して、作る喜びを感じている。	・はさみの あーと ・ことばの かたち ・たのしかったよドキドキしたよ ・たのしく うつして	・はさみで紙を切って色々な形を切って、思いのままにはさみで切ることや切った形を並べたりしながら、自分が表したいものを工夫して表す。 ・想像したり考えたりした言葉から 想像を広げ、線の形で表す表し方を考えたり、工夫したりする。 ・型紙を使って形を写す表現を知り、写したい形を考え、工夫して表す。

2 学期	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じることができる。(小2段階ウ)	(知・技)段ボールに体全体で関わるときに感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気づく。かぶったり並べたり、穴をあけたりして活動を工夫して作る。 (思・判・表)段ボールの形や大きさなどをもとに造形的な活動を思いついている。感覚や気持ちを生かしながら、活動に参加している。 (主学)楽しく段ボールの箱に入ったり触れたりしてみることから、思いついたことを工夫して作っている。作りだす喜びを感じている。	・だんボールに入ってみると!?	・段ボールと関わり、大きさや触った感じを全身で感じたり、段ボールの中に入ってみて思い付いたことを試して楽しむ。
	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じることができる。(小2段階ウ)	(知・技)粘土を握ったり、形から思いついたものを表したりするときの感覚や行為を通して触った感じや色々な形などに気づいている。 (思・判・表)握ったねんどの感触や形から感じたこと、想像したことから表したいことを見つけている。好きな形を選んだり、作ったりしている。 (主学)友達作品を鑑賞して、素材の形やその面白さに気づいている。イメージを膨らませ、作り出す喜びを感じている。	・にぎにぎ ねん土 ・作品の鑑賞会	・粘土を握ってできた形から自分のイメージを膨らませ、表したものを工夫して表す。
	8	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気づくことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることで豊かな生活を創造しようとする事ができる。(小2段階ウ)	(知・技)集めた材料の形や色、触った感じなどに気づく。ハサミや接着剤などの用具に慣れながら作り方をくづうして表している。 (思・判・表)材料に触れて感じたことや想像したことを基に、自分のイメージを持ってくずうして表している。 (主学)集めた材料を工夫して使いながら、つくり出す喜びを味わい、楽しんで圧道に取り組もうとしている。	ともだちハウス ・作品の鑑賞会	・型紙を使って形を写す表現をしたり、写したい形を考える。 ・形や色を工夫しながら写して表す。 ・互いの作品を見ながら、面白さや表し方の工夫を感じる。
3 学期	4	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることで豊かな生活を創造しようとする事ができる。(小2段階ウ)	(知・技)ストローで動く仕組みから形や色に気づき、はさみやペン、糊などの用具に慣れながら表し方を工夫している。 (思・判・表)いろいろな形や色を基に自分のイメージを持ち、仕組みを動かして感じたことや想像したことから、どのように表すかを考えている。 (主学)つくる喜びを味わいながら、ストローで動く仕組みを使って思いついたことを表す活動に楽しく取り組もうとしている。	・パタパタストロー ・作品の鑑賞会	・仕組みを作り、動かしながら表したいことを考える。 ・表したいことに合わせて、形や色、飾り方を工夫して表す。 ・友達作品を鑑賞し、面白さや楽しさを感じ取る。
	5	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることで豊かな生活を創造しようとする事ができる。(小2段階ウ)	(知・技)細かい紙をつないだりつるしたりするときの感覚や行為を通して、色々な形や色などに気づいている。 (思・判・表)つないだりつるしてできた形や色などを基に造形的な活動を思いついている。感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 (主学)友達作品を鑑賞して、その面白さに気づいている。楽しく活動に参加しながら、作り出す喜びを味わうと共に、形や色などにイメージを膨らませ、生活を楽しもうとしている。	・つないで つるして	・細長い紙のつなぎ方を知り、やってみたいことを考え、自分の思いに合わせて工夫しながら紙をつなげる活動を楽しむ。
	3	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気付き、身近な材料を使って、かいたり、形をつくったりすることができる。(小2段階Aア(イ)、共通事項ア(ア)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることで豊かな生活を創造しようとする事ができる。(小2段階ウ)	(知・技)音が鳴る材料や仕組み、形や色、触った漢字などに気付き、ハサミや接着剤、テープなどの用具に慣れ工夫して表している。 (思・判・表)材料の音や形、食缶から想像を広げ、自分のイメージに合う形や色を選び、どのように表すかを考えている。 (主学)音が鳴る材料や仕組みに興味を持ち、作る活動や鑑賞を楽しみながら、自分の感じ方や見方を広げて学習に取り組もうとしている。	音づくりフレンズ	・いろいろな音の出し方を試し、音のイメージに合う飾りを付けて、音の鳴るものを作る。 ・音が鳴る材料や身近な材料を試しながら、形や色を工夫して音の出る作品をつくり、友達と音を鳴らして楽しむ。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。 ・季節の作品やプレゼントに関しては、生活科、道徳、特別活動等との関連を図り、図工の単元の中から題材を選定して取り組む。			
	6	(知及技)自分が感じたことを通して、形や色などの違いに気づくことができる。(小2段階 共通事項ア(ア)) (思判表力)身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小2段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることで豊かな生活を創造しようとする事ができる。(小2段階ウ)	(知・技)身近な材料の特徴や扱い方に気づき、道具を使いながら表し方を工夫して作品を作ろうとしている。 (思・判・表)材料の形や色、感触などから、発想し、自分のイメージを持ちながら表し方を考えて表現しようとしている。 (主学)友達作品を鑑賞して、素材の形や色、触って見てその面白さに気づいている。作る活動の面白さや楽しさを感じ、進んで材料に触れながら意欲的に取り組もうとしている。	・ともだち 見つけた! (虫めがねで、つくったカメラで) ・作品の鑑賞会	・学校や教室、校庭の植物等の中から、顔に見える形があることに気付き、身近な自然を観察することを楽しんだり、見つけたものを絵に表したり、写真を撮ったりしてみる。 ・前回作った作品を鑑賞する。

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部4年生 14名			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	15	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(小2段階Aア) (思判表力)基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。(小2段階Aウ)	(知・技)体ほぐしの運動遊びの行い方について言ったり、動いたりしている。 (思・判・表)できそうな運動遊びや、友達と一緒に楽しく運動遊びを選んだり、運動遊びをする場や使用する用具を変えながら、楽しくできる遊び方を選んだりしている。 ・体を動かすことと気持ちがいいことや汗が出ることなど気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えようとしている。 (主学) ・体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲良く運動遊びをしようとしている。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。	【体づくり運動】 ・ラジオ体操 ・あつまりっこ ・リトミック ・ボールあそび ・縄あそび ・新体力テストにむけて	・伸び伸びとした動作で運動を行う。 ・リズムに乗って運動を行う。 ・歩いたり走ったりする運動を行う。 ・片足を軸にして、右回り・左回りに回転する。 ・片足立ちでバランスを保つ運動をする。 ・大また小またなどの歩き方をしたり、直線上を歩いたり、一列に並んで歩いたりする。 ・大きな円を右回りや左回りに這ったり、歩いたり、走ったりする。 ・無理のない速さで続けてかけ足をする。 ・大きさや重さの異なるボールを両手でつかんで、持ち上げたり、下ろしたりする。 ・長なわでの大波・小波をする。 ・なわを引きながら、力比べをする。 ・新体力テストにむけて20高シャトルランなど8種目の基礎となる運動を練習する。
	9	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dア) (思判表力)水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Dイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Dウ)	(知・技)水の中を移動する運動遊びの行い方について言ったり、実際に動いたりしている。 ・水につかっているいろいろな運動遊びをしながら、歩いたり走ったりしようとしている。 (思・判・表)まねっこする動物や、友達を選んだ動物の動きを取り入れ、楽しくできる遊び方を選ぼうとしている。 ・試した動物の動き方や、友達が行った動物のよい動きを伝えようとしている。 ・スムーズに歩いたり走ったりするための手や足の使い方について、見つけたよい動きを友達に伝えようとしている。 (主学)いろいろな姿勢でもぐったり浮いたりするなど、水遊びに進んで取り組もうとしている。 ・もぐる、浮く運動遊びをする際に、順番やきまりを守り、誰とでも仲良くしようとしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。	【水の中での運動】 ・水かけっこ、まねっこ遊び ・石拾い、輪っか取りゲーム ・水中運動 ・フラフープくぐり ・プールでの約束確認	・水につかかって様々な動物(アヒル、カニ、ワニなど)の真似をしながら、腰やひざを伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりする。 ・自ら水を頭や顔にかけたり、お互いにかけてあつたりする。 ・教師の言葉掛けに合わせて、息を止めて顔を頭の水の中に入れて、水の中で目を開けたりする。
	12	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(小2段階Cア) (思判表力)走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Cウ)	(知・技)走の運動遊びの行い方について言ったり、実際に動かそうとしている。 ・いろいろな形状の線上を真っすぐ走り、蛇行して走ったりしようとしている。 ・相手の手のひらにタッチをしたりバトンの受渡しをしたりして走ろうとしている。 (思・判・表)直線や曲線、ジグザクなどいろいろな運動遊びの場を選ぼうとしている。 ・自己に適したバトンタッチの方法を選ぼうとしている。 ・感想や動きのポイント、友達のよい動きを伝えたり、発表したりしようとしている。 (主学)走の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲良くしようとしている。 ・用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。	【走・跳の運動】 (走る運動) ・5分間走 ・30Mかけっこ ・折り返しリレー ・速く走る・ゆっくり走る (跳ぶ運動) ・リズムジャンプ体操 ・ミニハードル、フープジャンプ	(走る運動) ・30m程度のかげっこやトラックなど緩やかなカーブを蛇行して走ったり、教師の手拍子や言葉掛けに合わせて一定の速度で走ったりする。 ・折り返しのリレーなどで、教師や友達と手のひらに向けてタッチするなどをする。 (跳ぶ運動) ・教師の言葉掛けなどでタイミングを計りながら、一人で片足や両足で連続して上方に跳んだり、前方に跳んだりする。 ・低い障害物などを使って、歩いたり走ったりしながらまたいたり、跳び越えたりする。

2 学期	8	(知及技)教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(小2段階Fア) (思判表力)基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Fイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとする。 (小2段階Fウ)	(知・技)表現遊びの行い方について言ったり、実際に踊ったりしようとしている。 ・身近な題材の特徴を捉え、そのものになりきって全身で即興的に踊ろうとしている。 (思・判・表)題材の特徴にふさわしい様子や動きを選んだり見つけたりしようとしている。 ・よい動きを見つれたり、考えたりしたことを友達に伝えたりしようとしている。 (主学)題材になりきって踊る運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・誰とでも仲良く運動をしようとしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしようとしている。	【表現あそび】 【題材と動き】 ・鳥、昆虫、恐竜、動物園の動物、飛行機、遊園地の乗り物、おもちゃなど、特徴が捉え易い動きを多く含む題材に取り組み。 ・身近な動物や車、飛行機などの乗り物等の真似をする。 (リズムと動き) ・軽快なリズムの曲や児童が日常的に親しんでいる曲を通じて弾む、回る、ねじるなどの動きで自由に踊る。 ・音楽やリズムに合わせて歩く、走る、弾む、回る、ねじるなどの運動をする。	(題材と動き) ・鳥、昆虫、恐竜、動物園の動物、飛行機、遊園地の乗り物、おもちゃなど、特徴が捉え易い動きを多く含む題材に取り組み。 ・身近な動物や車、飛行機などの乗り物等の真似をする。 (リズムと動き) ・軽快なリズムの曲や児童が日常的に親しんでいる曲を通じて弾む、回る、ねじるなどの動きで自由に踊る。 ・音楽やリズムに合わせて歩く、走る、弾む、回る、ねじるなどの運動をする。
	8	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使っ ての基本的な運動をすることができる。(小2段階Bア) (思判表力)器械・器具を使っ ての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Bイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っ ての基本的な運動をしようとする。 (小2段階Bウ)	(知・技)固定施設を使っ た運動遊びの行い方について言ったり、実際に動いたりしている。 ・固定遊具を使っ て、いろいろな登り下りやぶら下がりをしたり、懸垂移行をしたりして遊ぶことができる。 ・固定遊具を使っ て、渡り歩さや跳び下りをしたり、逆さの姿勢をとったりして遊ぶことができる。 (思・判・表)固定遊具を使っ て、ぶら下がったり逆さの姿勢になったりするなどの楽しくできる場を選んでいる。 ・固定遊具を使っ て、鬼ごっこをしたり、じゃんけんをして登り下りをしたりするなどの遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つれたり、自分で考えたりしたことを友達に伝えたりしている。 (主学)いろいろな姿勢をして遊ぶ固定施設を使っ た運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしようとしている。	【器械・器具を使っ ての運動】 (固定施設を使っ た基本的な運動) ・ジャンピングボード、トランポリン ・低い平均台 (マットを使っ た基本的な運動) ・ゆりかご、前転がり、後ろ転がり (低鉄棒を使っ た基本的な運動) ・跳び上がり、跳びおり (跳び箱を使っ た基本的な運動) ・またぎ乗り、またぎ下り	(固定施設を使っ た基本的な運動) ・ジャンピングボードやトランポリンを使っ た基本的な運動で上下にはねるなどをする。 ・低い平均台を使い、渡り歩さや跳び下りなどをする。 (マットを使っ た基本的な運動) ・マットの上で、ゆりかご、前転がり、後ろ転がりなど様々な方向に転がりをする。 ・マットに背中を順番に接触させるなどして、様々な方向に転がりをする。 (低鉄棒を使っ た基本的な運動) ・低鉄棒を使っ て、跳び上がりや跳び下りをする。 ・低鉄棒を使っ て、跳び上がって支持したり、支持から跳び下りたりする。 (跳び箱を使っ た基本的な運動) ・跳び箱を使っ て、またぎ乗りやまたぎ下りをする。 ・跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりする。
3 学期	12	(知及技)教師の支援を受けながら、楽しくボールを使っ た基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア) (思判表力)ボールを使っ た基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使っ た基本的な運動やゲームをしようとする。 (小2段階Eウ)	(知・技)ボールゲームの行い方について言ったり、実際に動いたりしている。 ・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり、投げたり、蹴ったり、的に当てて得点したりしようとしている。 ・ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ろうとしている。 (思・判・表)ゲームの場や規則の中から、楽しくゲームができる場や得点の方法を選んでいる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることを友達に伝えている。 ・ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることに友達の考えたことを友達に伝えようとしている。 (主学)ボールゲームを進んで取り組もうとしている。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲良くボールゲームをしようとしている。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。	【ボールを使っ た運動やゲーム】 (ボールを使っ た基本的な運動) ・キャッチボール ・ボール入れ (ボールを使っ たゲーム) ・ボール入れゲーム ・的当て ・ポッチャ ・ボール運びリレー ・転がしドッジボール (友達を追いかけたり逃げたりするゲーム) ・しっぽとり ・ボール当て鬼 ・一人鬼、手繋ぎ鬼、子増やし鬼	(ボールを使っ た基本的な運動) ・大小、弾む・弾まないなど、いろいろなボールで、つく、転がす、投げる、当てる、捕るなどの簡単なボール操作をする。 ・つく、転がす、投げる、当てる、捕る、打つ、蹴る、止めるなどの簡単なボール操作をする。 ・先生や友達にボールを転がしたり、投げたり、先生や友達が転がしたり、投げたりしたボールを止めたり、捕ったりする。 ・先生や友達とボールの蹴り合いをする。 (ボールを使っ たゲーム) ・ねらったところにボールを転がしたり、投げたり、蹴ったりして的に当てたり得点したりする。 ・先生や友達にボールを手渡したり投げたりしてゴールにボールを運ぶ。 (友達を追いかけたり逃げたりするゲーム) ・教師や友達など逃げる相手を追いかけてタッチする。 ・鬼にタッチされないように、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりする。 ・教師や友達と手をつないで鬼にタッチされないように走ったり、身をかわしたりする。
	6	(知及技)教師の支援を受けながら、健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小2段階Gア) (思判表力)健康な生活に必要な事柄を健康にとつて必要であることを学習している。 (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養うことができる。(小2段階Gウ)	(知・技)健康な1日の生活の仕方には、運動、食事、休養及び睡眠が必要であることがわかる。 ・手洗い、ハンカチや衣服の清潔を保つことが健康にとつて必要であることを学習している。 (思・判・表)元気さんの生活(事例)から、健康に関する課題を見つけている。 ・1日の生活の仕方を整える方法を考えたり、自分の生活に適した方法を考えたりしている。 ・体を清潔にする方法を考え、学習カードなどに書いたり、発表したりして友達に伝えている。 (主学)生活環境や単元全体のまとめについて進んで調べたり、教師や友達の意見を取り入れたり修正したりしようとしている。	【保健】 ・身体部位の名称 ・手洗い、うがい、着替え ・お風呂の入り方 ・プライベートゾーンについて ・今日の体調を確認(表情イラスト、検温など)	・自らの体調について意識し、体調の悪いときやけがをして痛みを感じていることを教師等に伝える。 ・手の汚れの状態を見て、手洗いをする。 ・朝の会で体調を言葉や絵カード、サインなどを利用して発表したり、教師等に痛い部分を伝えたりする。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部4年生14名		新しいどうとく3／わたしたちの道徳	
年間目標		<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること B主として人との関わりに関すること C主として集団や社会との関わりに関すること D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	4	・正しいと判断したことは、自信をもって行う。【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】 ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接する。【B 礼儀】	・教師の話聞き、良い悪いの区別をして、良い行動をとろうとしている。 ・挨拶の種類を学び、気持ちの良い挨拶をしようとしている。	・よいと思うことをすすんでやろう！ ・二つの声 ・気持ちのよいあいさつ ・あいさつすると	・教師の話聞き、良い悪いの区別ができるようにする。 ・日常生活にある「良い行動」を教師と一緒に学ぶ。 ・絵本や動画等で挨拶の様子を見比べたり、気持ちの良い挨拶について考える。挨拶の練習をする。
	4	・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B 感謝】 ・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。【D 生命の尊さ】 ・正しいと判断したことは、自信をもって行う。【A 善悪の判断, 自律, 自由と責任】	・家族との一日の生活を振り返り、尊敬と感謝の気持ちをもって接している。 ・平和学習を通して、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にしている。 ・場に応じた言葉遣いに気が付いたり、正しいことを自信をもって行おうとしている。	・母の日について ・父の日について ・慰霊の日について ・命の大切さ ・ヌチヌチグスージ ・ふわふわことばとちくちくことば	・絵本やパネルシアターを見て母の日や父の日について知る。家族の一日の生活を振り返り、自分にできる事や母と父への感謝の気持ちを考える。 ・慰霊の日について触れながら、平和学習を通して、生命の尊さを知る。平和とは、みんなが笑顔でなかよくすることだと知る。 ・絵本やスライドを見て、言葉使いについて知る。場に応じた言葉クイズや見本を真似てやってみる。
	4	・約束や社会のきまりの意義を理解し、それを守る。【C 規則の尊重】 ・他国の人々や文化に親しみ、関心をもつ。【C 国際理解, 国際親善】 ・約束や社会のきまりの意義を理解し、それを守る。【C 規則の尊重】	・写真や教科書を通して、約束や社会のきまりを理解し、それを守ろうとしている。 ・自分の生活と他国の生活を比較して、関心をもとうとしている。 ・夏休みの過ごし方を知り、約束や社会のきまりの意義を理解している。	・きまりじゃないか ・三つの国 ・SDGs ・夏休みの過ごし方	・絵、写真、スライド等を見ながら、何に気を付けないといけないのか考える。また教科書を見て、きまりを守ってよかったと思ったことを考える。 ・水の無駄遣いはしていないか、給食を大切に食べているかなど写真を振り返る。 ・スライドやアニメを見て、自分の生活と他国の生活を比較する。 ・イラストやしおりを見ながら、夏休みの過ごし方について知る。約束の確認をする。
2学期	1	・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。【D 自然愛護】	・海の生き物やごみ問題について関心を持ち、動植物を大切にしようとしている。	・生き物観察プログラム	・海の生き物やごみ問題に触れ、動植物を大切にすることを育てる。
	2	・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接する。【C 公正、公平、社会主義】 ・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。【C 家族愛、家庭生活の充実】	・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接している。 ・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくらうとしている。	・みんないっしょに遊ぼう ・敬老の日について ・ほくのおばあちゃん	・写真やイラストを見ながら、どのように遊んでいるか考える。友達と仲良く遊ぶことができるか体験する。 ・絵本やパネルシアター、教科書などを見て、祖父母や家族の大切さを知る。
	3	・美しいものや気高いものに感動する心をもつ。【D 感動、畏敬の念】 ・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。【D 生命の尊さ】	・動画や美しい景色の写真を見て、それに対して「きれい」「美しい」などの感情をもっている。 ・自分自身に命があることを知り、身近な動物や植物にも命があることを知ろうとしている。	・自分の好きな本を選ぶ ・誕生日を祝おう ・動物や植物に触れよう	・図書室の本の中から、好きな本を選びみんなの前で読み聞かせをしたり、好きなフレーズを言ったりする。なぜこの本が好きなのか、イラストから選んだり理由を考えて伝えたりして紹介する。 ・友達や自分の写真を見ながら、成長したことを感じるたり、友達の誕生日を祝う気持ちを持って参加したりする。
	3	・働くことの大切さを知り、みんなのために働く。【C 勤労、公共の精神】 ・相手のことを思いやり、進んで親切にする。【B 親切、思いやり】	・図書司書や事務員、養護教諭など、みんなのために働いている人のことを知ろうとしている。 ・話を聞いたり動画を見たりして感じたことから、相手のことを思いやり、進んで親切にしようとしている。	・勤労感謝の日 ・ごみステーション ・やさしい人大さくせん	・絵本や教科書を見て、みんなのために頑張っている人がいることを知る。 ・イラストや写真を見て、人にやさしくできる場面を考える。 ・友達と協力する活動を体験し、自分ができることを考える。

	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切に育てる。【D 自然愛護】</li> <li>・他国の文化や生活に興味を持ち、関心をもつ。【C 国際理解、国際親善】</li> <li>・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度ある生活をする。【A 節度、節約】</li> <li>・先生や学校の人々を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</li> <li>・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る。【C 規則の尊重】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本やイラストから野菜の植え方や育て方を知り、自然や動植物を大切に育てる。</li> <li>・他国の文化や生活を知る。</li> <li>・整理整頓の仕方や一日の過ごし方を振り返り、よく考えて行動する。</li> <li>・働く人に関心を持ち、先生や学校の人々を敬愛し、家族みんなで協力し合って行くことの大切さを感じる。</li> <li>・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草花や野菜を育てよう。</li> <li>・SDGs（質の高い教育をみんなに、ジェンダー平等を実現しよう）</li> <li>・整理整頓の大切さ</li> <li>・勤労感謝の日について（学校で働く人を見てみよう）</li> <li>・冬休みの過ごし方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本やイラストから野菜の植え方や育て方について知る。自然の変化に関心を持ちながら、育てたり、大切に扱ったりする。</li> <li>・イラストをみて、将来何になりたいかを考える。動画をみて、世界には学校に通えない子がいることを知る。</li> <li>・絵本や写真から、見比べてどちらがよいかを考える。机やロッカーを整理整頓する。</li> <li>・写真を見たり、実際に学校で働いている様子を見に行ったりして、働く事について関心を持つようにする。どんなメッセージを書くか考える。</li> <li>・イラストやしおりを見ながら、冬休みの過ごし方について知る。約束の確認をする。</li> </ul>
3 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を愛する心をもつ。【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】</li> <li>・過ちは素直に認め、正直に明るく生活する。【A 正直、誠実】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月の過ごし方や挨拶の仕方について話を聞いたり、国や郷土を愛する心をもつたりしている。</li> <li>・正直にできた時、できなかった時の気持ちを比べて、正直でいるよさを学ぼうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月について</li> <li>・日本の四季について</li> <li>・正直でいることの大切さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月の過ごし方や挨拶の仕方について話を聞いたり、遊びを体験したりして、文化に興味をもったり親しんだりする。また、自分の住んでいる町のいいところを探し、町にたいする愛着を育てる。</li> <li>・正直にできた時、できなかった時の気持ちを比べて、正直でいるよさを学ぶ。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族など生活を支えてくれた人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B 感謝】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族など生活を支えてくれた人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほく、わたしの生活</li> <li>・大通りのサクラ並木</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本やイラストから自分の生活の中でお世話になっている人について知る。自分のできる事を考えてみる。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の特徴に気づき、長所を伸ばす。【A 個性の伸長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の心の中にいる鬼についてイラストから選んだり、発表したりすることで、自分の特徴に気づこうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分</li> <li>・心の鬼について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵やイラストを見ながら良いこと悪いことについて考える。自分の心の中にいる鬼についてイラストから選んだり、発表したりする。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切に育てる。【B 相互理解、寛容】</li> <li>・先生や学校の人々を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。【C よりよい学校生活、集団生活の充実】</li> <li>・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜く。【A 希望と勇気、努力と強い意志】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートやイラストなどを活用して友達の良いところを見つけようとしている。</li> <li>・先生や学校の人々を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくっている。</li> <li>・写真を指差したりしてやりたいことを選び、将来について考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の良いところを見つけよう</li> <li>・もうすぐ5年生</li> <li>・いちりんしゃのれた</li> <li>・将来の夢</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを活用して友達の良いところを見つける。「すてきな友達」などの歌を歌う。</li> <li>・写真を見ながら1年間の行事や学習を振り返り、自分が頑張った事、楽しかった事を発表する。</li> <li>・5年生で頑張りたいことや、目標について考える。写真を指差したりしてやりたいことを選ぶ。自分の将来の夢と関連付ける。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。</li> <li>・児童の発達段階を踏まえ、それぞれ能力・適性、興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。</li> </ul>				

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 外国語活動 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
35	小学部4年生14名		Let's Try!①②		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)世界には様々な言葉があることを知り、Hallo, I'm~,を用いて、英語での挨拶の仕方や名前の言い方に慣れ親しんでいる。 (思・判・表)友達と仲良くなるために挨拶をし合い、相手に伝わるように工夫しながら名前を伝え合っている。 (主学)友達と仲良くなるために挨拶をし合い、相手に伝わるように工夫しながら名前を伝え合おうとしている。	・Hello Song ・Hallo! あいさつして友達になろう ・How are you?	・世界の挨拶を知り、名前を伝え合う。 ・世界のいろいろな国の挨拶を聞く。 ・音声を聞き、国旗と世界の子供たちを線で結ぶ。 ・ペアになって挨拶し、名前を言い合う。 ・挨拶し合ったり、名前や感情状態を伝え合ったりする。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)日付や数唱について、外国語の音声を見聞きしている。日付や数唱の言い方や尋ね方に慣れ親しんでいる。 (思・判・表)曜日や月、天気、数詞を写真やイラストを見ながら聞いたり、聞こえてきた外国語の音声を真似たりしている。曜日や月、天気、数詞を尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 (主学)曜日や月、天気等について、相手の言葉を真似て話そうとしたり、質問に応じようとしていたりしている。相手の聞きたいことを考えて、自分なりに工夫して相手に伝えようとしている。	・日付と天気、曜日 what day is it today How is the weather today	・日付や曜日、天気を外国語で表現する。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)1から20までの数やHow many?などの語句や表現を用いて、数について尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)1から20までの数について尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学)相手に伝わるように工夫しながら数について尋ねたり答えたりしようとしている。	数えてあそぼう How many? ・数をおぼえよう	・20までの数に慣れ親しみ尋ね合う。 ・英語で数える活動活動を歌やダンス、ゲームを通して体験的に行う。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)色や形、スポーツ、動物、食べ物などについて、英語での表現に親しんでいる。 (思・判・表)色や形について、音声を聞いて、発音を模倣したり、イラストを選んだりしている。好きな色や形について、話したり聞いたりしている。 (主学)自分の好みの色や形を、伝えようとしていたり、好きかどうか尋ねたりしようとしている。会話を通して、好きなものの尋ね方を話そうとしている。	・ I like blue 好きなものをつたえよう ・ What's color(shape) do you have? ~何色(何の形)があるの?~	・好きな物を伝え合う。 ・色や形等について訪ねたり答えたりする。 ・身の回りにある色を見つけ、英語で表現する。 ・ I like~を使って好きな物や色などを伝える。

2 学期	16	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りのものの言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学)相手の発言を聞こうとしたり、相づちや表情、ジェスチャーなどで応じようとする。相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとしている。	・何が好き？ What do you like?	・何が好きかを伝え合う。 ・互いに好きな物(果物や動物など)を尋ね合う。 ・do you like? I like~を使って好きな物を伝え合う。
		(知及技)外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いに気付くことができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力)外国の行事の体験を通して、簡単な事柄について、相手の働きかけに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人)外国の行事の体験を通して、他国の文化に興味関心をもつことができる。(小学部目標(3))	(知・技)外国の生活や文化などを体験している。外国の行事を知り、日本以外の国の文化に興味をもとうとしている。 (思・判・表)ハロウィンやクリスマスについて音声やリズムを聞いたり、模倣したり、日本語と結びつけたりしている。音声で聞いたり英単語を自分なりに表現しようとしている。 (主学)ハロウィンやクリスマスなどの他国の文化に興味関心をもとうとしている。 ・積極的に相手に自分のことを伝えたり、相手の話に耳を傾けたりしようとしている。	・Happy Halloween! ・外国の文化を知る ・ハロウィンの仮装 ・Trick or Treat Game(お菓子をもらう) ・Christmas~	・外国の生活や文化に触れ、ハロウィンやクリスマスの様子を知る。 ・仮装パーティーやクリスマス会などを通して体験的活動を行う。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがあることに気付き、活字の大文字とその読み方に慣れ親しんでいる。 (思・判・表)自分の名前をつづりについて伝え合おうとしている。 (主学)相手に分かりやすいように工夫しながら、自分の名前をつづりについて話そうとしている。	・アルファベットとなかよし	・アルファベットの大文字に慣れる。 ・動画を視聴し、さまざまな標示が何を表しているかを考えながら、アルファベットの大文字を知る。 ・自分や友達の名前にどんなアルファベットの大文字が使われているかを知り、その文字を集める。 ・身体を動かしたり、手遊びをしたりしながら楽しく活動する。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)あるものが何かについて、尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりし合っている。 (主学)相手に伝わるように工夫しながら、自分のお気に入りクイズで伝え合おうとしている。	・これなあに What's this?	・クイズ大会をする。 ・画面に映るものを見て、それが何かを当てる
3 学期	8	(知及技)外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いに気付くことができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力)外国の行事の体験を通して、簡単な事柄について、相手の働きかけに応じることができる。(小学部(2)イ) (学・人)外国の行事の体験を通して、他国の文化に興味関心をもつことができる。(小学部目標(3))	(知・技)新年のあいさつや世界の年越しについて、日本との言葉や文化の違いに気付いている。 ・場に応じた挨拶などについて、内容を捉えている。 (思・判・表)音声やリズムを聞いたり、模倣したり、日本語と結びつけたりしている。 ・場面に応じて、基本的な単語や表現を用いて挨拶しようとしている。 (主学)コミュニケーションの相手の言葉を真似て話そうとしたり、相手の質問に応じようとしていたりしている。場面に応じた相手の挨拶を聞こうとしている。	Happy New Year! ~新年のあいさつ・世界の年越し~	・世界中の新年のあいさつの様子を見聞かす。
		(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して相手の働きかけに応じることができる。(小学部(3)イ(ア)) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高めコミュニケーションを図ることができる。(小学部(3))	(知・技)指示や方向を表す言葉やフレーズを見聞きしている。位置を表す単語や道案内に関する表現に慣れ親しんでいる。 (思・判・表)言葉を見聞きし、写真やイラストを指し示したり、模倣したりしている。自分なりに工夫して、位置を表す単語や道案内に関する基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。 (主学)音声や言葉、イラストを用いて伝えようとして。位置を表す単語や道案内について、進んで相手の話を聞こうとしている。	・Where is~. ~道案内をしよう(指示・方向)~ ・Left & Right Game 福笑い(置く位置を指示) ・standup or sitdown ゲーム	・指示や方向を表す言葉やフレーズを見たり聞いたりする。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部4年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
35	小学部4年生14名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい友達、教師、教室を知ることができる。</li> <li>・どんな学級にしたいかを考え、学級目標を決めることができる。</li> <li>・1学期頑張りたいことを考えたり、選択したりすることができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年、学級の担任・クラスメイトの名前や顔を知ろうとする。</li> <li>・学級目標や係決めを通して、みんなで一緒に考えようとしている。</li> <li>・キャリアパスポートを通して、1学期頑張りたいことを教師と一緒に決めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・入学式</li> <li>・学年開き</li> <li>・学級開き</li> <li>・1学期頑張ろう会</li> <li>・キャリアパスポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式・入学式・学年開き・学級開きに参加する。</li> <li>・学年、学級の担任・クラスメイトの紹介をする。</li> <li>・学級目標を、みんなで話し合っ決めて。</li> <li>・キャリアパスポートで1学期頑張りたいことを教師と一緒に決める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級や学年の友達、教師の顔や名前を知る。</li> <li>・学級や学年の友達、教師と会話をしたり触れ合ったりして仲良くしようと思えることができる。</li> <li>・学級や学年の友達や教師と進んで関わろうとすることができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生と一緒に、歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして仲を深めようとしている。</li> <li>・学校のきまりや学校行事について知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会</li> <li>・幼児児童生徒総会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりして仲を深める。</li> <li>・学校のきまりや学校行事について知る。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いかのおすし」の約束を守り、防犯について考えることができる。</li> <li>・生涯にわたって主体的に交通安全について学び続けようと思えることができる。</li> <li>・交通ルールや公共施設の利用について知り、日常の学習に効果的に活用することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いかのおすし」を守り、主体的に防犯意識について学び続けようとしている。</li> <li>・交通ルールやマナーを知ろうとする。</li> <li>・横断歩道の渡り方を意識したり、信号機の意味を理解したりしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者侵入対策訓練</li> <li>・交通安全教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いかのおすし」を守る。</li> <li>・交通のルールやマナーを知る。</li> <li>・横断歩道の渡り方を意識したり、信号機の意味を理解したりする。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加することができる。</li> <li>・他学年や他校との児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲を持つことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団での活動に積極的に参加しようとしている。</li> <li>・他学年や、他校の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社と関わっていく意欲を持とうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲良し集会</li> <li>・潮平小交流会</li> <li>・居住地校交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会に参加する。</li> <li>・他校の児童との交流を深める。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な避難の仕方や緊急時の避難経路を知ることができる。</li> <li>・「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難することができる。</li> <li>・自分の身を守る行動を知ろうとしたり、教師や友達と一緒に安全な場所へ避難したりすることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災時の避難経路と、避難場所の確認しようとしている。</li> <li>・避難場所へスムーズに避難して、自分の身を守る方法の理解を深めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災時の避難経路と、避難場所の確認</li> <li>・「おはしもち」等の事後学習をし、自分の身を守る方法の理解を深める。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・1学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートに文章を書いたり写真を貼ったりすることで、1学期頑張ったことを振り返ろうとしている。</li> <li>・終業式に参加し、厳粛で清らかな気分を味わい、静かに話を聞こうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期頑張った会</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、1学期頑張ったことを振り返る。</li> <li>・終業式に参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。</li> <li>・校外学習など平素と異なる活動を通して、公衆道徳などの体験を積む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期頑張りたいことを考えたり選択したりすることができる。</li> <li>・自分の好きなことや将来について考えることができる。</li> <li>・個人目標を自分から選ぶことができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを通して、2学期頑張りたいことを考えたり選択したりしている。</li> <li>・教師の支援を受けながら、自分の好きなことや将来について考えている。</li> <li>・イラストや写真を活用して、個人目標を自分から選ぶようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・2学期頑張ろう会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式で、2学期頑張ることを発表する。</li> <li>・2学期の行事の確認し、2学期の目標を決めて、キャリアパスポートに書いたり、イラスト等を貼ったりする。</li> </ul>

2 学期	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な避難の仕方や緊急時の避難経路を知ることができる。</li> <li>「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難することができる。</li> <li>自分の身を守る行動を知ろうとしたり、教師や友達と一緒に安全な場所へ避難したりすることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災時の避難経路と、避難場所の確認しようとしている。</li> <li>避難場所へスムーズに避難して、自分の身を守る方法の理解を深めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災時の避難経路と、避難場所の確認</li> <li>「おはしもち」等の事後学習をし、自分の身を守る方法の理解を深める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。</li> <li>自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。</li> <li>生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートを活用し、学習の見通しや振り返りの大切さを理解している。</li> <li>自己の良さを生かし、将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。</li> <li>学級活動において、主体的に学び続けようとする態度をもとうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人のキャリア形成と自己実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立てる。自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な避難の仕方や緊急時の避難経路を知ることができる。</li> <li>「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難することができる。</li> <li>自分の身を守る行動を知ろうとしたり、教師や友達と一緒に安全な場所へ避難したりすることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震津波時や緊急時の避難経路を知っている。</li> <li>「おはしもち」の約束を守り、避難場所へスムーズに避難しようとしている。</li> <li>自分の身を守る行動を知ろうとしたり、教師や友達と一緒に安全な場所へ避難しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震津波避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震津波時の避難経路と、避難場所の確認</li> <li>「おはしもち」等の学習を活用し、自分の身を守る方法の理解を深める。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>他校の児童と楽しく触れ合うことができる。</li> <li>ダンスを踊ったり校歌を歌ったり、自主的に取り組むことができる。</li> <li>他学年、他校の児童との関わりや大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲をもつことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校歌を歌ったり、お誕生日仲間で輪になったりして、他校の児童と楽しく触れ合っている。</li> <li>友達と一緒にダンスを踊ったり校歌を歌ったり、自主的に取り組んでいる。</li> <li>集団での活動を通して、社会参加しようとする意欲をもっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>潮平小との交流</li> <li>居住地校交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校歌を歌ったり、お誕生日仲間で輪になって踊ったりする。</li> <li>他校の児童と一緒にゲームやダンスなどをする。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団での連帯感を深め、公共施設で劇を見ることができる。</li> <li>芸術鑑賞会に参加したり、観劇を鑑賞することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>劇を見たり集団で行動したりなど、集団での連帯感を深めている。</li> <li>芸術に関する活動に触れたり、観劇に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観劇</li> <li>芸術鑑賞会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静かに劇を見る。</li> <li>教師の指示を聞いて、集団で行動する。</li> <li>芸術作品に触れたり、観劇を鑑賞する。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>2学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えることができる。</li> <li>学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働することができる。【学級活動】【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートを活用し、学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けている。</li> <li>学期を振り返り、目標を達成できたかどうか考えている。</li> <li>学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかよし集会</li> <li>2学期頑張った会</li> <li>終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートを活用し、1学期頑張ったことを振り返る。</li> <li>終業式に参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。</li> </ul>
3 学期	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>3学期頑張りたいことを考えたり選択したりすることができる。</li> <li>自分の好きなことや将来について考えることができる。</li> <li>個人目標を自分から選ぶことができる。【学級活動】【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートを活用して3学期頑張りたいことを考えたり選択したりしている。</li> <li>自分の好きなことや将来について考えている。</li> <li>イラストや写真を活用して、個人目標を自分から選ぶようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>始業式</li> <li>3学期頑張ろう会</li> <li>学年レク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>始業式で、校歌を歌ったり、他学年を発表を聞いたりする。</li> <li>3学期の行事の確認し、3学期の目標を決めて、キャリアパスポートに書いたり、イラスト等を貼ったりする。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現する活動の楽しさに気づき、集団での発表に参加することができる。</li> <li>発表の場で友達と関わりながら、表現することに取り組むことができる。</li> <li>発表の約束を意識し、場に応じて教師や友達と一緒に行動することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表の場で友達と一緒に参加し、集団の一員として行動しようとしている。</li> <li>言葉や動きなどを通して、自分なりに表現し、発表することに関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習発表会の本番に参加し、歌やセリフ、動きなどの表現活動を行う。</li> <li>友達と同じ場で発表に関わり、集団での活動を体験する。</li> <li>発表の流れに沿って行動し、決められた場面で自分の役割に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組むことができる。</li> <li>他校の児童と楽しく触れ合うことができる。児童会の計画や運営を通して次年度に向けて新しい役員を選出することができる。</li> <li>同世代の児童との関わりや、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲をもつことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童会活動を通して、異年齢集団による交流活動に楽しく取り組もうとしている。</li> <li>選挙の仕組みを理解して、児童会の計画や運営を通して次年度に向けて新しい役員を選出している。</li> <li>児童会活動を通して、大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲をもとうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童集会、仲よし交流</li> <li>児童会役員選挙</li> <li>児童会役員選挙告示</li> <li>児童会役員選挙</li> <li>投票、引継ぎ式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割を最後までつとめる。</li> <li>児童集会に参加する。</li> <li>他学年の児童と交流する。</li> <li>他校との交流をして、仲を深める。</li> <li>選挙の流れを知る。</li> <li>次年度の児童会役員を選ぶ。</li> </ul>

1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学日々の学習を振り返ることができる。</li> <li>・自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。</li> <li>・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一年間を振り返り、学習で何を頑張ったか何が楽しかったかを、文章にしたり写真で選択したりしている。</li> <li>・キャリアパスポートを活用し、将来の夢を考えたり一年間を振り返ったりして、主体的に学習しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人のキャリア形成と自己実現</li> <li>・キャリアパスポートの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、1年間頑張ったことを振り返る。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他学年、他校の児童との関わりや大集団での活動を通して、社会と関わっていく意欲をもつことができる。【児童会活動】</li> <li>・厳粛で清新な気分を味わい、静かに話を聞いたり、校歌を歌ったりすることができる。</li> <li>・1年間を振り返ることができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生のスライドショーを静かに見ようとしている。</li> <li>・卒業生と一緒に歌を歌ったり、ダンスをしたりしている。</li> <li>・修了式を通して、1年間を振り返ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生を送る会</li> <li>・修了式</li> <li>・離任式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生のスライドショーを静かに見る。</li> <li>・卒業生と一緒に歌を歌ったり、ダンスをしたりする。</li> <li>・静かに話を聞いたり、校歌を歌ったりする。</li> <li>・写真を見て1年間を振り返る。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>			

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 生活科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
280		小学部5年生16名		「せいかつ☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して	10	(知及技)安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができる。(小3段階イ(イ)) (思判表力)日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけることができる。(小3段階イ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技)安全な道路の渡り方、非常変災時の避難の仕方や場所を知ろうとしている。 (思・判・表)横断歩道の渡り方を知るなど、安全な生活を心がけようとしている。 (主学)自ら安全に気をつけて、普段の生活に生かそうとしている。	・あんぜんにくらそう ・気をつけることはなにか な ・じぶんのあんぜんはじぶんでまもろう ・さいがいがいにそなえて	・道具、器具等の安全な使い方を知る。 ・横断歩道の渡り方を知り、模擬信号や実際の横断歩道を渡る。 ・信号や標識の色や意味を知る。 ・避難の仕方を確認する。 ・災害の種類や名称を知る。
	100	(知及技)集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階カ(イ)) (思判表力)様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができる。(小3段階カ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技)係活動を1人でもしくは教師の支援を受けて行うことができる。 (思・判・表)教師の促しを受けて、係活動を行うことができる。 (主学)係活動に意欲的に取り組むなど、普段の生活に生かそうとしている。	・かかりのしごと ・そうじをしよう	・給食に関する係活動を行う。 ・学校、学級に様々な係活動があることを知る。 ・やるべき係活動を教師と一緒に確認し、最後までやり遂げる。 ・教室、分担された場所の清掃を行う。 ・清掃が終わったら教師に報告する。 ・ほうき、ぞうきん等を正しく使う。
	40	(知及技)日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすることができる。(小3段階コ(イ)) (思判表力)日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。(小3段階コ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階目標ウ)	(知・技)校外学習等を通して、日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設や公共物などを知ったり、活用しようとしている。 (思・判・表)社会で働く人について知り、自分のやってみたい仕事を考えたり、それらを実際に体験しようとしている。 (学・人)地域の場所や人々に親しみをもち、適切に接したり、挨拶したりしようとしている。	・町ではたらく人に あい にいこう ・しらべてみよう	・学校や社会で働く人を見る。 ・将来やりたい仕事を探す。 ・私達の市について知る。(糸満市) ・校外学習や修学旅行へ行く。 ・バス等の公共交通機関を利用する。 ・公共物の使い方を知り、安全にルールを守って使用する。
	30	(知及技)日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。(小3段階サ(イ)) (思判表力)日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。(小3段階サ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技)身近な植物に関心を持ち、成長を記録しようとしている。 (思・判・表)身近な植物の世話を通して、成長の様子や変化に気付いて、自分なりの言葉で表現している。 (主学)自ら進んで学習に取り組む、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・はなをそだてよう ・めざせいきものはかせ	・植物の種、発芽、成長の様子を観察する。 ・葉、つぼみ、花等の成長を記録する。 ・教師や周りの人と成長した喜びを共有する。 ・学校や身近にある植物、虫、動物等につれあう。
	10	(知及技)身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階オ(イ)) (思判表力)身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようすることができる。(小3段階オ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技)イラスト等を手がかりに自分の家族がわかる。 (思・判・表)動画や画像で自分の家族の話をしようとしている。 (主学)家族と自分の関係、仕事、習い事等を確認しようとしている。	・わたしとかぞく	・自分の家族を画像、動画等で発表する。 ・家族と自分の関係、仕事、習い事等を確認する。

1 学期	10	(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階カ(イ)) (思判表力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができる。(小3段階カ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 祭りの店、客等の簡単な役割ができています。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 (主学) 自ら進んで学習に取り組み、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・ちいきのぎょうじ	・自分のやるべき仕事を最後までやり遂げる。 ・屋台の運営を練習する。 ・祭りの準備、後片付けをする。 ・店員役で買い物ごっこをする。
	10	(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ケ(イ)) (思判表力) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとするすることができる。(小3段階ケ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 友達とのトラブルの解決方法を考えている。 (思・判・表) 学校生活でみんなが気持ちよく過ごすためのきまりやマナーを考えている。 (主学) 学級等で友達や教師と目標等を話し合おうとしている。	・学校のきまり	・友達とのトラブルの解決方法を考える。 ・学校生活でみんなが気持ちよく過ごすためのきまりやマナーを考える。 ・学級等で友達や教師と目標等を話し合う。
	10	(知及技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身につけることができる。(小3段階オ(イ)) (思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとするすることができる。(小3段階オ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階目標ウ)	(知・技) 電話などの応対の仕方を身につけようとしている。 (思・判・表) 身近な人に電話をかけ、簡単なやりとりをしようとしている。 (主学) 伝える相手や内容に応じて、自分なりの方法で対応の仕方を表現しようとしている。	・でんわやおきゃくさまへのたいおう	・友達や家族等身近な人との関わり方を考える。 ・電話の応対をする。
2 学期	5	(知及技) 身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階オ(イ)) (思判表力) 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとするすることができる。(小3段階オ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 教師や友だちへ経験した出来事を伝えている。 (思・判・表) イラスト、写真等を使いながら経験した出来事を伝えようとしている。 (主学) 自ら進んで学習に取り組み、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・はなしてみよう	・夏休みや校外学習、学校生活での出来事、楽しかったことや心に残ったことを写真、動画で振り返り、発表する。
	10	(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。(小3段階コ(イ)) (思判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすることができる。(小3段階コ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階目標)	(知・技) 学校で働いている人を知り、紹介することができる。 (思・判・表) 図書室、給食室、事務室等の役割が分かり、教師や友だちと利用している。 (主学) 自ら進んで学習に取り組み、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・わたしのまわりのひとり	・学校で働いている人を知り、調べたり、インタビューしたりする。 ・家族(祖父母等)や近所の人について調べ、紹介する。
	15	(知及技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ク(イ)) (思判表力) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れることができる。(小3段階ク(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階目標)	(知・技) 硬貨や紙幣の種類を覚えようとしている。 (思・判・表) 品物の代金を見て、必要な代金を考えて、支払おうとしている。 (主学) 自ら進んで学習に取り組み、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・かいもの	・買い物のやり取りや支払いの方法等を知り、買い物をする。 ・身近なものを買うことができる場所を考えたり、調べたりする。
	10	(知及技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階キ(イ)) (思判表力) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとするすることができる。(小3段階キ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階)	(知・技) イラストを見ながら手順を理解し、使う道具を安全な使用方法で使うことができる。 (思・判・表) 手順表等で見通しを持ち、進んで調理に取り組んでいる。 (主学) 皿を洗う等の片付けに進んで取り組み、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・ホットケーキづくりを手つたおう ・ピザトーストづくりを手つたおう	・道具の安全な使い方を知る。 ・簡単な手順を知り、見通しを持って調理に取り組む。 ・材料、道具の名称を教師と確認する。 ・皿を洗う等の片付けを行う。

3 学期	15	(知及技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階キ(イ)) (思判表力) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとするができる。(小3段階キ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり, 身近な人々, 社会及び自然に自ら働きかけ, 意欲や自信をもって学んだり, 生活を豊かにしようとしたりすることができる。(小3段階)	(知・技) 教師と一緒に手芸している。 (思・判・表) 教師の支援を受けて最後までやり遂げようとする。 (主学) 安全な道具の使い方を確認しようとしている。	・手げいにチャレンジ	・ゆびあみ、ビートルネット、スウェーデン刺繍、さしこに取り組む。 ・安全な道具の使い方を確認する。
	5	(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ケ(イ)) (思判表力) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり, それらを守って行動しようとするができる。(小3段階ケ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり, 身近な人々, 社会及び自然に自ら働きかけ, 意欲や自信をもって学んだり, 生活を豊かにしようとしたりする。(小3段階)	(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり, それらを守って行動しようとしている。 (主学) 様々な場面における、相手の気持ちを考え、正しいやり取りを知ろうとしている。	・じぶんのものとな人のもの	・様々な場面における、相手の気持ちを考え、正しいやり取りを知る。 ・ものの貸し借りのロールプレイを行う。
引継ぎ等	留意点				

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 国語科 年間指導計画

配当時間		対象児童	担当者	教科書／副教材	
175		小学部5年生 16名		教科書「こくご☆☆☆」 副教材「ゆっくり学ぶ子のための国語」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。(小3段階) (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。(小3段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	20	(知及技) 身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くことができる。(小学部3段階ア(ア)) ・姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(小3段階ア(イ)) ・正しい姿勢で音読することができる。(小3段階ア(カ))  (思判表力) 経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えることができる。(小3段階Aイ) ・見聞したことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりすることができる。(小3段階Aウ) ・挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができる。(小3段階A工) ・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(小3段階Aオ) ・相手の話に関心を持ち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすることができる。(小3段階Aカ)  (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 決まった挨拶の言葉を使いながら、発音や声の大きさ、口形や姿勢に気を付けて簡単な自己紹介をしている。  (思・判・表) 友達や教師と一緒に経験したことを思い浮かべ、出来事や気持ちを伝え合っている。 ・自分の伝えたいことを考え、発音や声の大きさに気を付けながら話している。  (主学) 文字カードや絵カード等を参考に会の流れや発表の流れの見通しをもち、友達と役割分担をして会を進めたり学習した表現を使って発表をしたりしようとする。	・かんげいかい (はじめのことば、かんげいのことば、じこしょうかい、こえを出そう、こえの大きさ) ・たのしかったえん足	・「かんげいかい」は、新転入生を迎える会やなかよし交流会の時期に学習をする。 ・「たのしかったえん足」は、校外学習など学校行事後に学習をする。 ・前回の新転入生を迎える会やなかよし交流会などの写真を見て、イメージを持たせる。 ・なかよし交流会に向けて自己紹介の仕方を練習する。 ・新転入生を迎える会やなかよし交流会に向けて、司会やゲームの説明などを学習する。 ・友達同士で互いの好きな物をインタビューシートを見ながら質問し合ったり、自分の好きな物について順序立てて発表したりする。 ・写真や動画を見ながら、歓迎会やなかよし交流会で心に残ったこと、感想を発表する。
1学期	20	(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ)) ・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。(小3段階ア(工)) ・正しい姿勢で音読することができる。(小3段階ア(カ))  (思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア) ・日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり、行動したりすることができる。(小3段階Cウ)  (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 清音、促音、長音、拗音などの正しい読み方を知り、その書き表し方が分かっている。  (思・判・表) 絵と語句を対応させて簡単な文や物語を読んだり、場面の様子などを想像したりしている。  (主学) 日常生活の様々な場面において促音や長音、拗音などの含まれる語句や片仮名で表記された言葉を見つけて読もうとしている。	・ひらがなをよもう ・カタカナをよもう ・カタカナをさがそう	・絵や写真、イラストをヒントに長音や拗音、幼長音を含んだ語句を声に出して読む。 ・「おもち」と「おもちゃ」、「ねこ」と「ねっこ」など拗音や促音の有無によって意味が変わる語句を絵やイラストと文字を対応させて読んだり、絵に対応した正しい文字の表記を選んだりする。 ・絵やイラストとひらがなをカードにしたカルタ取りゲームを行い、平仮名や片仮名に親しむ。

	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書を用いた調べ方を理解し使うことができる。(小3段階イ(イ))</li> <li>・ 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ることができる。(小3段階ウ(工))</li> </ul> <p>(思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階Cイ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 易しい説明文を読み、挿絵と結び付けて内容を捉えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせなどに親しみ、さまざまな絵本や図鑑があることを知っている。</li> </ul> <p>(思・判・表) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序や場面の様子など内容の大体を捉えている。</p> <p>(主学) 図書を用いた調べ方を理解し、様々な知識を得たり、自分の考えを広げたりしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ のりもの(しんかんせん、ひこうき)</li> <li>・ 本をさがそう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「しんかんせん」「ひこうき」の説明を聞き、それぞれの特徴をキーワードを抜き出して確認する。</li> <li>・ 新幹線、飛行機以外の身近な乗り物についても写真や動画を使って取り上げ、その特徴について教師や友達とやり取りをする。</li> <li>・ 乗り物、動物、食べ物など身近な物をジャンル毎に整理する。</li> <li>・ 自分の好きなものを思い浮かべ、目的の本を探すためのキーワードを考え、図書室の本を教師や友達と一緒に探す。</li> <li>・ 本の目次を確認し、その中から自分の読みたいページを見付ける。</li> </ul>
11	<p>(知及技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。(小3段階ア(工))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くことができる。(小3段階ウ(ウ)④)</li> </ul> <p>(思判表力) 書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階B工)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら丁寧に書いている。</p> <p>(思・判・表) 書いた文字を読んだり、手本と見比べたりして間違いに気づき、正しく直している。</p> <p>(主学) 文字に興味を持ち、進んで書いたり思いや考えを伝えようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひらがなをかこう(かくときのせい・えんぴつのもちかた、のりもの、学校、にていることば)</li> <li>・ かたかなをかこう(どうぶつ、くだもの、がっき、かたちがにているかたかな)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見本を見て、平仮名の大きさや形を一文字ずつ確認しながら清音で構成される言葉、促音や拗音を含む言葉を書く。</li> <li>・ 50音表から読みと対応する平仮名を探したり、平仮名カードを並べて自分の知っている単語や身近な単語をつくる。</li> <li>・ 濁点の有無によって意味が異なる言葉を絵やイラストを見ながら確認し、絵カードと平仮名カードを対応させる。</li> </ul>
15	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</p> <p>(思判表力) 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うことができる。(小3段階A工)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活で必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。(小3段階Cウ)</li> </ul> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) かいものや電話など決まった場面での言い方に慣れ、相手に伝わるように話している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 促音、長音などを意識しながら平仮名や片仮名で表記された言葉を読んでいる。</li> </ul> <p>(思・判・表) 買い物に必要なやりとり、挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使ったり、相手に伝わるように話したりしている。</p> <p>(主学) 実際に電話を使ったやり取りの中で、話したい相手を自分から選んで電話をかけたり、伝えたい事柄を考えて積極的にやり取りをしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かいもの</li> <li>・ でんわ(でんわをとろう、でんわをかけよう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使う。</li> <li>・ 簡単な指示や依頼を聞き取って伝言したり、メモに書かれている文字を正しく読みその通りに行動したりする。</li> <li>・ 教師や友達と双方のやり取りを行う場面の中で、相手の聞き取りやすい口形や発音、声の大きさに気をつけたり、丁寧な言葉で話したりする。</li> <li>・ 電話での受け答えをする中で、「誰から誰に」を正確に聞き取ったり、基本的な応答や自分の名前や要件を伝えたりする。</li> </ul>
2学期 15	<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階ア(オ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出来事や経験したことを伝え合う活動を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ))</li> </ul> <p>(思判表力) 見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階Bウ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階B工)</li> </ul> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 主語や述語、助詞などを入れ替えるなど文の表す意味がどのように変わるのかを知る。</p> <p>(思・判・表) 書いた語句や文を教師と一緒に読み、間違いを正している。</p> <p>(主学) 自分の伝えたいことを思い浮かべ、進んで文を書いたり友達の書いた文に興味をもって聞いたりしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文をかこう(文をかいてつたえよう、正しい文をかきましよう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書く。</li> <li>・ 書いた語句や文を教師と一緒に読み、間違いを直す。</li> <li>・ 文の中における主語と述語の関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知る。</li> <li>・ 主語や述語、助詞などを入れ替えると文の表す意味がどのように変わるのかを元の文と見比べたり、絵やイラストと一致させたりする。</li> <li>・ 出来事や経験したことを伝え合う活動を通して、いろいろな語句や文の表現に触れる。</li> <li>・ 見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書く。</li> </ul>

	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</p> <p>(思判表力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階Cイ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 文章の中の促音や長音を含む語句や簡単な漢字について、正しい読み方を知っている。</p> <p>(思・判・表) 簡単な説明文を読み、内容の大体を捉えたとともに、教師の発問に対して該当箇所や語句を答えている。</p> <p>(主学) 身近な植物に興味・関心をもって調べたり、自分が見つけたり気づいたりしたことを伝えたりしようとしている。</p>	<p>・花(たんぽぽ、ひまわり) ・さつまいも</p>	<p>・簡単な説明文を読み、それぞれの特徴について選択問題や正誤問題で確認する。 ・学校で育てている植物や自分の知っている生き物などについて、教師と一緒に説明文を作る。 ・学級で育てている植物の世話などを通して、気付いたことや観察したことを伝える。 ・「はる」「なつ」「あき」「ふゆ」など文章に含まれている時間的な順序についての情報を読み取り、段落ごとに分かれたカードを順番に並べる。 ・季節ごとの挿絵を見て、何をしている場面かを答えたり、その時の気持ちを想像したりする。</p>
25	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話することができる。(小3段階ア(イ)) ・昔話、童話などの読み聞かせを聞いたり音読したりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</p> <p>(思判表力) 挿絵などを結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 昔話、童話などの読み聞かせを聞いたり音読したりして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) 挿絵から物語の内容を理解したり、登場人物の気持ちを想像したりしている。</p> <p>(主学) 物語に興味関心をもって聞き、書かれている内容から場面の様子や登場人物の気持ちを感じ取り、感じたことを教師や友達と伝え合おうとしている。</p>	<p>・三びきのこぶた</p>	<p>・絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取る。 ・物語(読み聞かせ)を聞いて内容の大体を捉え、挿絵を時間的な順序に並べる。 ・物語を読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像する。 ・台詞を読む際に、書かれている内容から登場人物の関係性を考える。</p>
18	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話することができる。(小3段階ア(イ)) ・昔話、童話などの読み聞かせを聞いたり音読したりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</p> <p>(思判表力) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(小3段階Aオ) ・挿絵などを結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア) ・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(小3段階Cエ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 相手に伝わりやすいよう、姿勢や口形、声の大きさに気をつけて話している。</p> <p>(思・判・表) 場面の状況を踏まえて登場人物になったつもりで音読したり、相手に伝わりやすい動きを考えて演じたりしている。</p> <p>(主学) 登場人物の気持ちを想像しながら読み方や動きを工夫して演じるとともに、友達と互いに感想を伝え合おうとしている。</p>	<p>・三びきのこぶた</p>	<p>・学習発表会に向けた取り組みを行う。 ・姿勢や口形に気を付けて話す。 ・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付ける。 ・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりする。 ・物語の内容を踏まえ、見ている人に伝わりやすい動きを教師や友達と相談しながら演じる。 ・自分や友達演じている様子の動画を見てお互いに感想を伝え合ったり、相手に伝わりやすい言い方になっているかを振り返ったりする。</p>
3 学 期	<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階ア(オ)) ・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。(小3段階イ(ア)) ・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ)) ・目的に合った筆記具を選び、書くことができる。(小3段階ウ(ウ)㊦)</p> <p>(思判表力) 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。(小3段階Bア) ・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。(小3段階Bイ) ・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階Bウ) ・書いた文章を読み、間違いを直すことができる。(小3段階Bエ) ・文などに対して感じたことを伝えることができる。(小3段階Bオ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 手紙の書き方の例を見て、「ありがとう」「きてください」など、目的に応じた語句や書く内容の順番を理解している。</p> <p>(思・判・表) 書いた語句や文を教師と一緒に読み、適切な表現かを確かめたり、間違いを正したりしている。</p> <p>(主学) 手紙で思いを伝えることに関心を持ち、手紙を書く相手を思い浮かべながら手紙を完成させようとしている。</p>	<p>・てがみをかこう</p>	<p>・運動会もしくは学習発表会の招待状やお礼状、仲の良い友達へのありがとうの手紙を書く。 ・文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知る。 ・挨拶や招待状、お礼など目的が異なる手紙の具体例を示し、どのような内容を書けばよいのかを考える。 ・はじめとおわりを意識して簡単な文や文章を書く。 ・出来事や経験したことを伝え合う活動を通して、いろいろな語句や文の表現に触れる。 ・身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集める。 ・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考える。 ・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書く。 ・書いた語句や文を教師と一緒に読み、間違いを直す。 ・文などに対して感じたことを伝える。</p>

10	<p>(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。</p> <p>・昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</p> <p>(思判表力) 挿絵などを結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア)</p> <p>(学・人) 言葉のもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階)</p>	<p>(知・技) わらべうたを聞いたり声に出して歌ったりして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) フレーズや挿絵、動画などから場面の様子などを想像したり、自分なりのリズムを取りながら歌ったりしている。</p> <p>(主学) わらべうたを聞いたり歌ったりすることに興味関心を持ち、スピードを自分で調整して歌ったり、教師や友達と体を動かしたりと主体的に遊びを工夫しようとしている。</p>	<p>・わらべうた(ずいずいずっころばし、ちゃつぽ、かごめかごめ、おちゃらかほい、あぶくたつた)</p>	<p>・教師や友達と一緒にわらべ歌のリズムを聴いたり歌ったりして、言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p>・「ずいずいずっころばし」の歌を聞いて、友達や教師と一緒にリズムのしぐさを想像しながら聞いたり歌ったりして、歌詞に合わせて手を動かしていく。</p> <p>・挿絵を手がかりに歌の内容をイメージする。</p> <p>・動画をまねて手遊びをする。</p> <p>・ゆっくりとしたスピードで歌い、正しく発音しながら歌い、慣れて正しく歌えるようになった際には、自分たちでスピードを調整して歌う。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>			

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 算数科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
175		小学部 5年生 16名		「さんすう☆☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
(知及技) ・数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けることができる。(小3段階) (思判表力) ・日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養うことができる。(小3段階) (学・人) ・数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	4	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 加法の合併の意味や、増加等の場合について理解している。 (思・判・表) 合わせていくつになるのか、またふえるといくつになるのかを、指を使って表現している。後から数が増えるという意味を指や手で表現している。 (主学) 挿絵や教師の説明から、主体的に「合わせていくつ・ふえるといくつ」の答えを求めようとしている。	・合わせていくつ (教科書 P 32～33)	・合わせて幾つになるか、二つの集合を合わせた集合の要素の個数を求める演算について学習する。 ・指を使い、左右から合体させるといふ動きを何度も繰り返すことで、「合わせていくつ」を意識させる。
	4	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 加法の増加等の場合について理解している。 (思・判・表) ふえるといくつになるのかを、指を使って表現している。後から数が増えるという意味を指や手で表現している。 (主学) 挿絵や教師の説明から、主体的に「ふえるといくつ」の答えを求めようとしている。	・ふるといくつ (教科書 P 34～35)	・日常の事象から「増加」の場面を捉え、ブロックを動かすなどして「増加」の事象を表したり、加法の関係として捉えたりすること「増加」の場面について、増えると(来ると、入ると、もらうと)といった言葉を用いた加法の意味が分かるよう学習する。
	5	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 「+」「=」の記号の意味が分かっている。 正しい式の作り方を理解している。 (思・判・表) 挿絵や文章をよく確認し、正しい式を考えて作っている。 (主学) 「+」「=」の記号を用いて、主体的に立式しようとしている。	・しきをつくりましょう (たしざん) (教科書 P 36)	・「+」「=」の記号の意味が分かること、「+」「=」の記号を用いて、加法の場面を式に表すことについて学習する。
	4	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりする。1位数と1位数との加法の計算をしている。 (思・判・表) 具体物や図などを用いながら、5のまとまりを意識して、計算している。 (主学) 具体物や図などを用いながら、主体的に加法の計算をしようとしている。	・けいさんしましょう (10までのかずの たしざん) (教科書 P 37)	・1位数と1位数の繰り上がりのない加法の計算の仕方と加法の式を読んで、加法が用いられる具体的な場面を表すことについて学習する。
	4	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 減法が用いられる求残の意味について理解している。 (思・判・表) 残りはいくつになるのかを指や具体物を使って表現している。 (主学) 挿絵や教師の説明から、主体的に「のこりはいくつ」の答えを求めようとしている。	・のこりはいくつ①② (教科書 P 42～44)	・もとの数量から「取り去る」「減らす」という日常の具体的な事象を操作を通して理解し、残りに着目し、用語の使い方や減少が意識できるよう学習する。

1 学期	4	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の教え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 「数の差」について理解している。 ・「どちらが」「いくつ多い少ない」という言葉が減法の言葉になることを理解している。 (思・判・表) 数の違いを知るときも減法が用いられることに気づき、計算している。 (主学) 挿絵や教師の説明から、主体的に「ちがいはいくつ」の答えを求めようとしている。	・ちがいはいくつ (教科書P45)	・日常の具体的な事象から、10までの数の範囲で具体的な操作を通して二つの数の「どちらが」「いくつ」多いか少ないの違いに着目し、用語を使っていく学習を行う。
	5	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の教え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。 (思・判・表) 挿絵や文章をよく確認し、正しい式を考えて作っている。 (主学) 「-」「=」の記号を用いて、主体的に立式しようとしている。	・しきをつくりましょう (ひきざん) (教科書P46)	・「-」「=」の記号の意味が分かること、「-」「=」の記号を用いて、減法の場面を式に表すことについて学習する。
	5	(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の教え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。20までの数の範囲で減法の計算をしている。 (思・判・表) 具体物や図などを活用して、自分で考えて減法の計算をしている。 (主学) 具体物や図などを用いながら、主体的に減法の計算をしようとしている。	・けいさんしましょう(ひきざん) (教科書P47)	・10までの数の範囲で繰り下がりのない減法の計算の仕方がわかることと減法の式を読んで、減法が用いられる具体的な場面を表すことについて学習する。 ・具体物や図を活用して、減法の計算を行う。
	4	(知及技) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)	(知・技) 「まえ」「うしろ」などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。 (思・判・表) 洋服の前後をもとに、自分を中心として、前後の向きを正しく判断して、着脱している。 ・自分が向いている方を前、振り返った方を後ろと考え、自分の前後に誰がいるか伝えている。 (主学) 前後の方向や位置に関する活動に積極的に参加し、学習しようとしている。	・まえとうしろ① (教科書P56～57)	・自分を中心にした「位置」について学ぶ。着替えの場面で、衣服の前後を間違えずに着る。 ・自分が向いている方を前、振り返った方を後ろと考える。
	4	(知及技) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)	(知・技) 人が並ぶ場面での「まえ」「うしろ」などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。 (思・判・表) 人が並ぶ場面、前後に並んでいる友達的位置関係に気づいている。 (主学) 活動を通して、前後の位置関係を主体的に学ぼうとしている。	・まえとうしろ② (教科書P58～59)	・自分を中心として、遊びの場面で、すべり台に並ぶ際の「前と後ろ」の位置関係について学習する。 ・クラスで一列に並び、ある人を規準として、前後に誰がいるかを答える。
	4	(知及技) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)	(知・技) 「うえ」「した」などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。 (思・判・表) 基準となる物を設け、上下にあたる物の位置関係を考え、答えようとしている。 (主学) 活動を通して、上下の位置関係を主体的に学ぼうとしている。	・上と下 (教科書P60～61)	・基準となる物を設け、その物の「上」にあるか「下」にあるかで分けることについて学習する。 ・教師から、位置関係を指示する指示を行い、実際の活動を通して、上下という言葉と物の位置関係を答える。
	4	(知及技) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)	(知・技) 外側や内側などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。 (思・判・表) 挿絵を見て、「中」と「外」を判断し、言葉で説明している。 (主学) 活動を通して、内外の位置関係を主体的に学ぼうとしている。	・中とそと (教科書P62～63)	・教室や中庭等、実際に「中と外」を体験して理解を図る。 ・図形の中の位置について考える学習を行う。 ・「中」や「外」という言葉を使って、実際に行動する。
	4	(知及技) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)	(知・技) 「みぎ」「ひだり」などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。 (思・判・表) 自分を中心として、左右を判断し、教師の指示を聞いて、正しい方向に行動したり指差しをしたりしている。 (主学) 活動を通して、左右の位置関係を主体的に学ぼうとしている。	・右、左 (教科書P64)	・自分を中心にして、右と左を理解する。

6	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)  (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ)  (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 具体物を分配したり等分したりしている。  (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。  (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・おなじかずにわけましよう(おなじかずにぜんぶわけましよう①)  (教科書P30)</p>	<p>・具体物(クッキー)を一つずつ分けて無くなるまで分け、結果として4等分したことが分かる。</p>
5	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)  (思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ)  (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 具体物を分配したり等分したりしている。  (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。  (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・おなじかずにわけましよう(おなじかずにぜんぶわけましよう②)  (教科書P31)</p>	<p>・1つの具体物を分けたり、余りが出ないように人数で分けたりする。</p>

4	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・10より大きいかず(スーパーマーケット) (教科書P5)</p>	<p>・日常生活の中で10より大きい11から20までの数を扱う場面を取り上げ、その数を教師と一緒に数えて、読み方を知る。</p>
4	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・10より大きいかず(10といくつ①) (教科書P6)</p>	<p>・11から20までの数について、10のまとまりと、「そのほかにあといくつ」と分ける。</p>
5	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・10より大きいかず(10といくつ②) (教科書P7)</p>	<p>・11から20までの数について、10といくつに分けた数を「じゅう(いくつ)」(20の場合は「にじゅう」という名称で読む。また、数字を書く。</p>
5	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・10より大きい数(かずをかきましよう) (教科書P8～9)</p>	<p>・いろいろな物について、10と残りのいくつに分けて「じゅう(いくつ) 個」(20の場合は「にじゅう」と読み、その数を書く。</p>
4	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 数える対象を2ずつ5ずつのまとまりで数えている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・まとめてかぞえましよう(2ずつかぞえましよう) (教科書P22)</p>	<p>・2飛びの数唱をしたり、数える対象を2ずつのまとまりで数えたりする。</p>
4	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 数える対象を2ずつ5ずつのまとまりで数えている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・まとめてかぞえましよう(5ずつかぞえましよう) (教科書P22)</p>	<p>・5飛びの数唱をしたり、数える対象を5ずつのまとまりで数えたりする。</p>
4	<p>(知及技) 身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア)</p> <p>(思判表力) 身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ)</p> <p>(学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 長さを直接比べる方法について理解し、比較している。</p> <p>(思判表) 身の回りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。</p> <p>(主学) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・ながい、みじかい①② (教科書P68～69)</p>	<p>・基準によって2量を比較し、「AはBよりも長い(短い)」という見方について学習する。</p> <p>・二つの具体物を直接比較して「長い」「短い」が分かることと、長さを比較する時の基礎として一方の端をそろえることが分かる。</p>

2 学 期	4	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)長さを直接比べる方法について理解し、比較している。 (思判表)身の回りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	・ながさをくらべましよう(ならべてみましよう) (教科書P70)	・比較する対象を並べ、片方の端をそろえて比べる。長さを直接比べる活動を通して、長さの概念や簡単な測定に対する理解の基礎となる学習を行う。
	4	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)長さを直接比べる方法について理解し、比較している。 (思判表)身の回りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	・ながさをくらべましよう(一ばんながいはどれでしょう) (教科書P71)	・3量以上の長さについて、長さの関係を捉え、表す。長さの変化しない一つの物が比べる対象によって「長い」になる場合や「短い」になる場合があるという長さの相対的な関係について気付く。
	4	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)長さを直接比べる方法について理解し、比較している。身の回りにもあるもの大きさを単位として、その幾分か大きさを比較している。 (思判表)身の回りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	・ながさをくらべましよう(うつしとつてくらべましよう) (教科書P72~73)	・比べたい長さを写し取って2量を比べること、基準とする長さをういて2量を比べることができるようになるよう学習する。
	4	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)時刻を見て、「なんじ」と答えている。 (思判表)挿絵と時計の絵を見ながら、「何時に～をしている。」と説明している。 (主学)時計の模型を主体的に活用しながら、時計を読もうとしている。	・とけい(学校のせいかつ) (教科書P80)	・学校生活の流れの中で、時刻に関心をもって時計に親しんだり「〇時」という読み方や「□:00」という書き方を学ぶ。
	5	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)時計には、長針や短針があること、12までの数字が書かれていることを理解している。 (思判表)挿絵と時計の絵を見ながら、「何時何分に～をしている。」と説明している。 (主学)時計の模型を主体的に活用しながら、時計を読もうとしている。	・とけい(ながいはり、みじかいはり) (教科書P81)	・時計には長針と短針や12までの数字の付いた文字盤があることを知り、長針が一周すると短針が1時間分進むことに気付くようにする。
	5	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)長針がどこを指しているかみて、10分刻みで答えている。 (思判表)時計の外側の数字を活用して、長針が指している数字と運動して10ずつ増えていることに気付いている。 (主学)時計の模型を主体的に活用しながら、時計を読もうとしている。	・とけい(ながいはり) (教科書P82~83)	・長針の動き方を知り、10分刻みの時刻を読み取る。
	5	(知及技)身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相当関係を表現したりできる。(小3段階Cイ) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Cウ)	(知・技)短針が指す数字をみて、「何時」と読んでいる。 (思判表)時計の挿絵を見ながら、数字と数字の間を指している時に正しく「何時」と判断している。 (主学)時計の挿絵を見ながら、主体的に何時なのかを読もうとしている。	・とけい(みじかいはり) (教科書P84)	・短針の動き方を知り、「～時」を正確に読み取る。
	6	(知及技)100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力)日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ) (学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)	(知・技)硬貨や紙幣の種類を理解している。 (思・判・表)値段にちよつどのお金を用意して買っている。値段に対して価値が少し大きいお金を出して商品とおつりを受け取っている。 (主学)買い物活動を通して、お金の出し方を主体的に学ぼうとしている。	・かいものをしましよう(お金をならべてみましよう) (教科書P98~99、P100~101) ※生活科との関連を図る	・何枚かの百円硬貨で買えないときにもう1枚出して買う。 ・値段にちよつどのお金を用意して買う。 ・値段に対して価値が少し大きいお金を出して商品とおつりを受け取る。

	5	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさを比べ、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・20までのかずの大小(どちらがおおいでしょう) (教科書P10~11)</p>	<p>・11から20までの具体物・半具体物の数について、具体物・半具体物を一対一に対応させて比べたり、その数を表した数字の「10といくつ」の「いくつ」の部分比べたりすることで、どちらが多い(大きい)かを答える。</p>
	6	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさを比べ、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・20までのかずの大小(かずの大きいほうに○をつけましょう) (教科書P12)</p>	<p>・具体物から半具体物・数字への発展としてドットのあるカード2枚を比べ、二つの数の大きさが分かる。ドットが多い方が数が大きいと判断する。</p>
	6	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさを比べ、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・20までのかずの大小(かずのおおいほうに○をつけましょう) (教科書P13)</p>	<p>・「10といくつ」等の形で示された具体物の数を数字で表し、数の多い方を選ぶ。</p>
	6	<p>(知及技) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けることができる。(小3段階Aア)</p> <p>(思判表力) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方考え、表現できる。(小3段階Aイ)</p> <p>(学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりしている。数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさを比べ、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・20までのかずの大小(どちらのかずが大きいでしょう) (教科書P14~15)</p>	<p>・1~20までの2つの数を比較して、大きい方の数を選ぶ。</p>
3学期	6	<p>(知及技) 身の回りにある事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付けることができる。(小3段階Dア)</p> <p>(思判表力) 身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データ数を記号で表現できる。(小3段階Dイ)</p> <p>(学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Dウ)</p>	<p>(知・技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしている。身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取っている。</p> <p>(思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現している。</p> <p>・ひょうをみて、「~より多い」「~より少ない」「~と同じ」といった多少や同等を判断している。</p> <p>(主学) ひょうのよさを知り、楽しく学習しようとしている。</p>	<p>・ひょうをつくりましょう① (教科書P94~95)</p>	<p>・結果を記号に置き換えて表にし、その表を基に比較することにより、「~より多い」「~より少ない」「~と同じ」といった多少や同等を判断する。</p>
	6	<p>(知及技) 身の回りにある事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付けることができる。(小3段階Dア)</p> <p>(思判表力) 身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データ数を記号で表現できる。(小3段階Dイ)</p> <p>(学・人) 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Dウ)</p>	<p>(知・技) ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしている。身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取っている。</p> <p>(思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現している。</p> <p>・整理されたものを「長さ」あるいは「高さ」で比較したりしている。</p> <p>(主学) ひょうのよさを知り、楽しく学習しようとしている。</p>	<p>・ひょうをつくりましょう② (教科書P96~97)</p>	<p>・日常生活の事柄を、●印などを用いて表に整理したり、整理されたものを「長さ」あるいは「高さ」で比較したりする。</p>

7	<p>(知及技)身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けることができる。(小3段階Bア)</p> <p>(思判表力)身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考えることができる。(小3段階Bイ)</p> <p>(学・人)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用できる。(小3段階Bウ)</p>	<p>(知・技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えている。具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>(思・判・表)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。身の回りにあるものの形を図形として捉えている。</p> <p>(主学)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>・かたちあそび (教科書P50)</p>	<p>・立体図形に親しむこと、箱などの身の回りの具体物の概念を捉え、立体図形の特徴や機能を知ること(ここでいう特徴や機能とは、立てられることや、かどがかがっている、上から見ると丸、横から見ると長四角などである)、箱などの身の回り具体物から形を抽出し、立体図形の特徴をまとめる、立体図形を構成する一部分に平面図形があることを知る。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>			

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 音楽科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部5年生16名		「おんがく☆☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 曲名や曲想と音楽づくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動する楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものになろうとする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気づき、教師や友だちと一緒に声を合わせて歌うことができる。(小3段階Aア(イ)㊟) (小3段階Aア(ウ)㊠) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階A(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものになろうとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 歌詞に使われている言葉を写真や映像などからイメージし、曲の雰囲気に合わせて、声の大きさを使い分けたり、教師や友だちと声を合わせて歌ったりしている。 (思・判・表) 歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考え、歌ったりしている。 (主学) 嬉しそうな表情で歌ったり、自分なりに声を出したりして楽しみながら歌おうとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・春のかぜ ・にじ ・せんろはつづくよどこまでも ・ぼくのミックスジュース ・ゆかいなまきば ・山びこごっこ ・季節の歌	・曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。 ・曲名や歌詞に使われている言葉を写真や映像を見てイメージする。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う。 ・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。 ・教師や友達と一緒に振り付けを覚え踊ったり、歌ったりする。
	8	(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付いたり、簡単な楽譜などを見てリズム演奏したりすることができる。(小3段階Aイ(イ)㊟) (小3段階Aイ(ウ)㊠) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㊟) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものになろうとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 曲のリズムや速度を意識したり、音階ごとに色分けした音符など簡単な楽譜を用いて演奏したりしている。 (思・判・表) 「雨の音」に注目し、雨の降り方による音の違いを楽器を用いて表現している。 (主学) 数種類の楽器の中から、自分が演奏したい楽器を選び、教師や友だちと一緒に楽しみながら楽器を演奏しようとしている。	・あさまでサンバ ・きらきらぼし ・雨の音がくをつくろう	・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。 ・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。 ・「雨の音」に注目し、雨の降り方による音の違いについて楽器を用いて表現する。 ・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。
	6	(知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりに気付いたり、教師や友だちと一緒に体を使って表現することができる。(小3段階Aエ(イ)㊟) (小3段階Aエ(ウ)㊠) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものになろうとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 拍やリズムをとりながら、教師や友だちと一緒にタイミングを合わせ体を動かしている。 (思・判・表) 歌詞に出てくる言葉に合わせた動作を考え、曲に合わせて身体表現をしている。 (主学) 教師や友だちと一緒に振り付けを覚えたり、自ら進んで好きな曲を選んだりして楽しみながら表現活動に取り組もうとしている。	・たのしいね ・テルテルボーイズ ・山ごやいっけん	・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。 ・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。

	<p>(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 手拍子やリズムを真似してみたり、旋律を歌ったりして面白さや違いに気付いている。</p> <p>(思・判・表) リズムや速度の面白さに気付く、自分の好きな部分に対して動きを止め耳を傾けたり、口ずさんだりしながら聴いている。</p> <p>(主学) 様々な音楽に興味、関心を持ち、集中して鑑賞活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小犬のワルツ</li> <li>・パネルシアター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。</li> <li>・じっと耳を傾けて聴く。</li> <li>・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。</li> <li>・リズムや歌の面白さや違いをみつめる。</li> </ul>
2	<p>(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気づき、教師や友だちと一緒に声を合わせて歌うことができる。(小3段階Aア(イ)㊟) (小3段階Aア(ウ)㊿)</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階A(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 歌詞に使われている言葉を写真や映像などからイメージし、曲の雰囲気に合わせて、声の大きさを使い分けたり、教師や友だちと声を合わせて歌ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考え、歌っている。</p> <p>(主学) 嬉しそうな表情で歌ったり、自分なりに声を出したりして楽しみながら歌おうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ともだちになるために</li> <li>・手と手と手と</li> <li>・音がくのおくりもの</li> <li>・小さなせかい</li> <li>・プレーメンの音がくたい</li> <li>・まっかなあき</li> <li>・夕やけ小やけ</li> <li>・しょうじょうじのためきばやし</li> <li>・虫のこえ</li> <li>・もしもコックさんだったらな</li> <li>・季節の歌</li> <li>・宿泊学習の歌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。</li> <li>・曲名や歌詞に使われている言葉を写真や映像を見てイメージする。</li> <li>・歌詞の一部や好きな部分を歌う。</li> <li>・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。</li> <li>・教師や友達と一緒に振り付けを覚え踊ったり、歌ったりする。</li> </ul>
9	<p>(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付いたり、簡単な楽譜などを見てリズム演奏したりすることができる。(小3段階Aイ(イ)㊟) (小3段階Aイ(ウ)㊿)</p> <p>(思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㊟)</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 曲のリズムや速度を意識したり、音階ごとに色分けした音符など簡単な楽譜を用いて演奏したりしている。</p> <p>(思・判・表) 「虫のこえ」に注目し、虫の種類による鳴き声の違いを楽器を用いて表現している。</p> <p>(主学) 数種類の楽器の中から、自分が演奏したい楽器を選び、教師や友だちと一緒に楽しみながら楽器を演奏しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーラリー</li> <li>・わだいをえんそうしよう</li> <li>・村まつり</li> <li>・ちやいろの小びん</li> <li>・いふうどうどう</li> <li>・虫のがっそう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。</li> <li>・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。</li> <li>・「虫のこえ」に注目し、虫の種類による鳴き声の違いを楽器を用いて表現する。</li> <li>・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。</li> </ul>
9	<p>(知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりに気付いたり、教師や友だちと一緒に体を使って表現することができる。(小3段階Aエ(イ)㊟) (小3段階Aエ(ウ)㊿)</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 拍やリズムをとりながら、教師や友だちと一緒にタイミングを合わせ体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 歌詞に出てくる言葉に合わせた動作を考え、曲に合わせて身体表現をしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に振り付けを覚えたり、自ら進んで好きな曲を選んだりして楽しみながら表現活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とんぼ</li> <li>・あらうま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。</li> <li>・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。</li> </ul>
6	<p>(知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりに気付いたり、教師や友だちと一緒に体を使って表現することができる。(小3段階Aエ(イ)㊟) (小3段階Aエ(ウ)㊿)</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 拍やリズムをとりながら、教師や友だちと一緒にタイミングを合わせ体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 歌詞に出てくる言葉に合わせた動作を考え、曲に合わせて身体表現をしている。</p> <p>(主学) 教師や友だちと一緒に振り付けを覚えたり、自ら進んで好きな曲を選んだりして楽しみながら表現活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とんぼ</li> <li>・あらうま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。</li> <li>・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。</li> </ul>

2 学期

	<p>(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 手拍子やリズムを真似してみたり、旋律を歌ったりして面白さや違いに気付いている。</p> <p>(思・判・表)リズムや速度の面白さに気付き、自分の好きな部分に対して動きを止め耳を傾けたり、口ずさんだりしながら聴いている。</p> <p>(主学)様々な音楽に興味、関心を持ち、集中して鑑賞活動に取り組もうとしている。</p>	<p>鑑賞曲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンコペイテッドクロック</li> <li>・小犬のワルツ</li> <li>・アフリカンシンフォニー</li> <li>・朝の気分</li> <li>パネルシアター</li> <li>・くいしん坊のおぼけ</li> <li>・おぼけなんてないさ</li> <li>・なっかな秋</li> <li>・森のクリスマス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。</li> <li>・じっと耳を傾けて聴く。</li> <li>・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。</li> <li>・リズムや歌の面白さや違いをみつける。</li> </ul>
	<p>(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりを感じ、教師や友だちと一緒に声を合わせて歌うことができる。(小3段階Aア(イ)㊟) (小3段階Aア(ウ)㊠)</p> <p>(思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階A(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 歌詞に使われている言葉を写真や映像などからイメージし、曲の雰囲気に合わせて、声の大きさを使い分けたり、教師や友だちと声を合わせて歌ったりしている。</p> <p>(思・判・表)歌詞やリズムを意識したり、曲にあった速さや強弱を考え、歌っている。</p> <p>(主学)嬉しそうな表情で歌ったり、自分なりに声を出したりして楽しみながら歌おうとしている。</p>	<p>・やおやおみせ</p> <p>・ギャロップでおどろろ</p> <p>～おおザンナより～</p> <p>・きたかぜ小ぞうのかんたろう</p> <p>・ありがと・さようなら</p> <p>・はじめのいっぽ</p> <p>・かえるぼしよ</p> <p>・ぐっでーぐっばい</p> <p>季節の歌</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もちつき</li> <li>・まめまき</li> <li>・ひなまつり</li> <li>・卒業式の歌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。</li> <li>・曲名や歌詞に使われている言葉を写真や映像を見てイメージする。</li> <li>・歌詞の一部や好きな部分を歌う。</li> <li>・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。</li> <li>・教師や友達と一緒に振り付けを覚え踊ったり、歌ったりする。</li> </ul>
3 学期	<p>(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付いたり、簡単な楽譜などを見てリズム演奏したりすることができる。(小3段階Aイ(イ)㊟) (小3段階Aイ(ウ)㊠)</p> <p>(思判表力)音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㊟)</p> <p>(学・人)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 曲のリズムや速度を意識したり、音階ごとに色分けした音符など簡単な楽譜を用いて演奏したりしている。</p> <p>(思・判・表)食べ物や動物など、身近にある物の名前を言いながら、それに合うリズムを手拍子や楽器を使って表現している。</p> <p>(主学)数種類の楽器の中から、自分が演奏したい楽器を選び、教師や友だちと一緒に楽しみながら楽器を演奏しようとしている。</p>	<p>・楽器でおはなししよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きなたいこ</li> <li>・まほうのど</li> <li>・こぐまの2月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。</li> <li>・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。</li> <li>食べ物や動物など、身近にある物の名前を言いながら、それに合うリズムを手拍子や楽器を使って表現する。</li> <li>・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。</li> </ul>
	<p>(知及技) 曲名、拍やリズムを表す言葉やかけ声、歌詞の一部の関わりに気付いたり、教師や友だちと一緒に体を使って表現することができる。(小3段階Aエ(イ)㊟) (小3段階Aエ(ウ)㊠)</p> <p>(思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階Aエ(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 拍やリズムをとりながら、教師や友だちと一緒にタイミングを合わせ体を動かしている。</p> <p>(思・判・表)歌詞に出てくる言葉に合わせた動作を考え、曲に合わせて身体表現をしている。</p> <p>(主学)教師や友だちと一緒に振り付けを覚えたり、自ら進んで好きな曲を選んだりして楽しみながら表現活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしくらまんじゅう</li> <li>・ドレミのうた</li> <li>・おちゃらかかい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。</li> <li>・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。</li> </ul>
	<p>(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) オーケストラの楽器の名前や音色について知り、オーケストラに親しもうとしている。</p> <p>(思・判・表)リズムや速度の面白さに気付き、自分の好きな部分に対して動きを止め耳を傾けたり、口ずさんだりしながら聴いている。</p> <p>(主学)様々な音楽に興味、関心を持ち、集中して鑑賞活動に取り組もうとしている。</p>	<p>鑑賞曲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラのがっき</li> <li>・赤田首里殿内</li> <li>・ピアノ五重奏「ます」</li> <li>パネルシアター</li> <li>・ねこのお医者さん</li> <li>・コンコンくしゃん</li> <li>・鬼のパンツ</li> <li>・ひなまつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。</li> <li>・じっと耳を傾けて聴く。</li> <li>・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。</li> <li>・リズムや歌の面白さや違いをみつける。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>			



令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 図画工作科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
70	小学部5年生16名			図工3・4年上（日本文教出版）	
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。（小3段階） （思判表力）造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。（小3段階） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。（小3段階）					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	8	（知及技）様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくらうことができる。（小3段階中ア（イ）） （思判表力）形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。（小3段階共通事項（イ）） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようすることができる。（小3段階ウ）	（知・技）自分の好きなことや楽しみなことを描いている。 （思・判・表）絵の具と水を使っていろいろな色を作ったり、筆の使い方を工夫したりして表している。 （主学）様々な材料や用具を使い、進んで活動に取り組み、楽しんで作ろうとしている。	・かいてみつけるわたしの好きなもの ・絵のく+水+ふで=いいかんじ ・思いのままにかいてみよう ・デカルコマニー ・半分を想像して描いてみよう	・クレヨンパス等で好きなことや楽しみなことを描く。 ・絵の具と水を使っていろいろな色を作ったり、筆の使い方を工夫したりして表す。 ・絵の具を塗りつけた紙を半分折り、絵の具を転写させる。
	12	（知及技）様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくらうことができる。（小3段階Aア（イ）） （思判表力）材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。（小3段階Aア（ア）） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようすることができる。（小3段階ウ）	（知・技）粘土をちぎる、くっつけるなどして形をかえたり、かきべらや切り糸を使っている。 （思・判・表）作りたいものを想像して、粘土の形や表し方を工夫している。 （主学）進んで活動に取り組み、授業の中で使ったり生かそうとしている。	・切ってかき出しくっつけて ・ねん土マイタウン ・ひもでつないで	・用具を使って粘土の形をかえる。 ・作りたいものを想像して、粘土の形や表し方を工夫する。 ・ひもでやってみたいことを思い付きつなぎ方や形色を工夫する。 ・かきべらや切り糸を使う。
	4	（知及技）自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。（小3段階共通事項（ア）） （思判表力）自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。（小3段階Bア（ア）） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。（小3段階ウ）	（知・技）様々な材料や用具を使い、土にもいろいろなものがあることを知り、感じたことを作ったりしている。 （思・判・表）いろいろな用具を使って土に触れている。 （主学）完成した作品を見せ合い、感じたことを伝え合おうとしている。	・土をかんじて ・友達の作品を見てみよう	・土にもいろいろなものがあることを知り、感じたことを伝える。 ・いろいろな用具を使って土に触れる。 ・完成した作品を見せ合い、感じたことを伝え合う。
2学期	12	（知及技）様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくらうことができる。（小3段階Aア（イ）） （思判表力）形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。（小3段階共通事項（イ）） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。（小3段階ウ）	（知・技）クレヨンやクーピー、絵の具を使って、作品を作っている。 （思・判・表）生活の中で心に残っていることや感動したことを思い出して絵に表している。 （主学）心に残っていることや感動したことを、楽しんで作ろうとしている。	・あの日あのときの気もち ・ことばから思ううかべて	・生活の中で心に残っていることを思い出して、絵に表す。 ・詩や物語から思ううかべた様子や感じた雰囲気絵に表す。
	12	（知及技）様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくらうことができる。（小3段階Aア（イ）） （思判表力）形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。（小3段階共通事項（イ）） （学・人）進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造することができる。（小3段階ウ）	（知・技）版の材料、色、写し方を工夫して作品をつくらうしている。 （思・判・表）色を変えたり、色を重ねたりして、自分のイメージを表現しようとしている。 （主学）活動を振り返り、どんな気持ちだったかを振り返ろうとしている。	・いろいろうつつて ・版も生かして	・版の材料、色、写し方を工夫して表す。 ・形を写すことを楽しみながら、思いついたことを表す。 ・同じ大きさの紙をつなげて、片側に版を作って写す。

	4	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項(ア)) (思判表力)自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。(小3段階ウ)	(知・技)お気に入りの葉を採集して、形や色などの感じに気付き、模倣して描いている。 (思・判・表)採集した葉を使って描画材を活用しながら工夫して表している。 (主学)葉の色の面白さを感じ取りたりして、見方を広げようとしている。	・お気に入りの葉 ・気付いたことを伝え合おう ・友達作品を見よう	・お気に入りの葉を採集する。 ・採集した葉を使って描画材を活用しながら工夫して表す。 ・完成した作品を見せ合い、感じたことを伝え合う。
3 学期	4	(知及技)様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。(小3段階Aア(イ)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。(小3段階Aア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする。(小3段階ウ)	(知・技)組みながら、できる形の感じが分かったり、切る形を工夫したりしている。 (思・判・表)色々と試しながら、どう組み立てたらよいか考えている。 (主学)段ボールを使って、進んで活動に取り組み、試しながら作ったり、楽しんで作ったりしている。	・クミクミックス ・だんボールの形をかえて ・顔を出したらワクワク	・切り込みを入れた段ボールを組み合わせたり、積んだりして表す。 ・ぬらした段ボールの形を変えて作品を作る。 ・顔が出せるパネルを作る。
	12	(知及技)様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。(小3段階Aア(イ)) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。(小3段階Aア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造することができる。(小3段階ウ)	(知・技)金づちや釘を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしている。(小3段階Aア(イ)) (思・判・表)好きなことを思い浮かべて、金づちや釘を使って表現している。 (主学)進んで活動に取り組み、楽しんで作ろうとしている。	・トントンどんどんくぎうって ・顔を出したらなんだかワクワク ・マグネットマジック	・金づちと釘の使い方を知る。 ・釘を打ってできた形から表したいものを思い付き、作品を作る。 ・段ボールに穴を開けて顔を出したり、好きなことを思い浮かべて表す。 ・磁石にできることを試し、表したいことを考えて作品を作る。
	2	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項(ア)) (思判表力)自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階Bア(ア)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造することができる。(小3段階ウ)	(知・技)美術作品の形や色などの感じに気付き、話したりして見方を広げることを楽しんでいる。 (思・判・表)どんな場所なのか、どんな音が聞こえそうか想像している。 (主学)美術館に飾られている作品を見て、感じたり考えたことを伝え合おうとしている。	・絵を見て話そう ・友達作品を見よう	・絵を見て感じたり考えたことを伝え合う。 ・完成した作品を見せ合い、感じたことを伝え合う。
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>・季節の作品、プレゼントに関しては生活科、道徳、特別活動等との関連を図り、図工の単元の中から題材を選定して取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 体育科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部5年生 16名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけるとともに、健康や体の変化について知り、健康な生活をする事ができる。(小3段階) (思判表力)基本的な運動の楽しみ方や健康的な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階) (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲良く楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする事ができる。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技) 教師の指示や合図に従って集合、整列ができる。(小3段階ア) (思判表力) 友達を意識して整列したり、気づいたことを他者に伝えるたりすることができる。(小3段階イ) (学・人) きまりを守り、教師の合図を聞いて集合や整列をしたり、安全に気をつけたりすることができる。(小3段階ウ) (知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Aウ)	(知・技) 教師の指示や合図を聞いて集合、整列している。 (思・判・表) 友達を意識して整列したり、気づいたことを他者に伝えてたりしている。(小3段階イ) (主学) きまりを守り、教師の合図を聞いて集合や整列を行い、安全に気をつけようとしている。 (知・技) おにごっこやしっぽ取りゲームのやり方がわかり、しっぽを取ったり逃げたりする等、相手を意識した動きをしている。 (思・判・表) 各種類のスポーツテストのやり方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動きや言葉で表現している。 (主学) 簡単なルールやきまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動しようとしている。	【体づくり運動】 ・集合、整列、集団を意識した移動、体系移動 ・ウォーミングアップ、体操 ・しっぽ取り 等 ・スポーツテストにチャレンジ!(50m走、ソフトボール投げ、立ち幅跳び、上体起こし、握力、20mシャトルラン、長座体前屈)	・教師や友達と協力して集合や整列をする。 ・笛の合図を聞いて集合する。 ・前の人を意識して一列に並ぶ。 ・無理のない自分のペース、速さでかけ足を3～4分続けて走る。 ・簡単なルールのある遊びや伝承遊びなど、集団による運動を行う。 ・逃げる相手のしっぽを捕ったり、相手に捕られないように速く走ったり身をかわしたりする。 ・体のバランスをとったり、移動したり、用具を操作したり、力試しをしたりするとともに、それらを組み合わせる運動を行う。 ・教師の合図を聞いて開始や終了をする。
	12	(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Dア) (思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Dイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Dウ)	(知・技) 水の中で体全体を動かす楽しさを感じ、手足の動かし方知するなど、基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) 水の中での歩き方や手足の動かし方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動作や言葉で表現している。 (主学) プールでのきまりを守り、場や用具の安全に気を付け行動しようとしている。	【水の中での運動】 ・水に親しもう、慣れよう ・水の中で楽しく体を動かそう (動物歩き、バブリング、ポビング、パタ足) ・水中ゲーム (ジャンケン、輪っかくぐり、宝探し、5秒潜ろう) ・泳いでみよう (けのび、クロールや平泳ぎの動き方)	・プールでのきまりの確認を行い、安全に行動する。 ・水の中で歩いたり、水をかけたりして慣れる。 ・壁や補助具につかまり、ももの付け根からばた足を押すかえる足を練習する。 ・ジャンケンや宝探し等の活動を通して、潜る、目を開ける、水中で息を吐くことに慣れる。 ・水に浮いたり、水中に潜ったり、ビート板などでパタ足を行う。 ・教師の手本を見たり、上手に行っている友達を見て模倣する。 ・友達と協力して仲良く楽しく取り組む。
	2	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ) (学・人) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとする事ができる。(小3段階Gウ)	(知・技) 体調面や排泄などを自から意識したり、身体測定の結果や身体の変化から自分の身体の成長に関心をもったりしている。 (思・判・表) プライベートゾーンやパーソナルスペースについて、言葉で説明したり動作で表現している。 (主学) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・大切な自分の体 ・体の変化、月経など ・プライベートゾーン ・パーソナルスペース	・自分の身体の名称などについて質問する。 ・プライベートゾーン、パーソナルスペースなどについて、言葉で説明したり動作で表現したりする。 ・自分の体が大人に向かって成長(変化)していることを知る。 ・自分の身体も大切にして、他の人の身体も大切にするを約束する。
8		(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Cイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Cウ)	(知・技) いろいろな走り方や跳び方の楽しさを感じ、その行い方を知り、運動に応じて走ったり跳んだりしている。 (思・判・表) 運動に応じて走り方や跳び方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動作や言葉で表現している。 (主学) 教師の話の聞き、きまりを守って走・跳の運動をしたり、怪我をしないように気を付けて行動したりしようとしている。	【走・跳の運動】 ・ウォーミングアップ、体操 ・ジグザク走り ・リレー ・いろいろな跳び方に挑戦(動物ジャンプ、ケンケンパー、縄跳び、ミニハードル、袋ジャンプ等)	・無理のない自分のペース、速さでかけ足を3～4分続けて走る。 ・30～50m程度の距離を全力で走ったり、ジグザク、S字レーン、リレーなどを走ったりする。 ・リレーで、同じチームの友達とバトンの受け渡しをする。 ・かえる跳びやうさぎ跳び、できる跳び方を繰り返して練習する。 ・ケンパー跳びで片足や両足で連続して前方に跳ぶ。 ・ミニハードルなどの障害物を使って、走る運動と合わせながら助走を使って勢いよく跳び越える。

2 学期	8	(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。(小3段階Fア) (思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Fイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Fウ)	(知・技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、身近な生活の中から動きの特徴を捉えて、模倣したり表現したりしている。 (思・判・表) いろいろな表現の仕方や踊り方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを言葉や動作で表現している。 (主学) 教師の話聞き、きまりを守って自分から友達と仲良く楽しく表現運動をしたり、安全に気を付けて行動したりしようとしている。	【表現運動】 ・こんな動きできるかな(身近な生活にあるいろいろな動き) ・動物になってみよう(鳥、魚、カエル、クモ、アザラシなど) ・リズムに乗って踊ろう(ロックやサンバ、ズンバ、ヒップホップなど)	・家事やスポーツなど身近な生活の中から特徴を捉えて、動きを模倣したり表現したりする。 ・衣服が洗濯で洗われたり、干されたりする様子を表現する。 ・動物になりきって空を自由に飛び回ったり、海の中を潜ったり、いろいろな動きを自由に表現する。 ・リズムに乗ってスキップなどで弾んだり、回って移動したりして同じ動きを繰り返し踊る。 ・友達と手をつないだり、友達の真似をしたりして踊る。 ・曲のリズムに合わせて、教師の模倣をしながらアップやダウンの体の動きで簡単なダンスを踊る。
	10	(知及技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Bイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Bウ)	(知・技) 平均台を歩いたり、マットで横転がりや前転をするなど、器械・器具を使つての基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) 器械・器具を使つての運動のきまりを守り、自分から友達と協力して安全に運動しようとしている。	【機械・器具を使つての運動】 ・いろいろな動きに挑戦 ・サーキット運動 (マットで前転、後転、平均台、玉を投げる・蹴る、這う動き等)	・サーキット運動 等 ・きまりを毎時間確認し、友達と協力して安全に運動する。 ・左右交互に足を出し、バランスを取りながら平均台を渡る。 ・網の中を這う動きで進んだり、のびのびと体を動かしたりする。
	2	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階G保健ア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階G保健イ) (学・人) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとする。 (小3段階ウ)	(知・技) 体を清潔にする方法について考えたり、知ろうとしている。 (思・判・表) 自分の体調の変化に気付き、教師や周りの人に、発熱や体調不良の場合の伝え方を知ろうとしている。 (主学) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・体をきれいにしよう ・健康な生活(生活習慣、生活リズム)	・体を清潔にする方法について考える。視覚教材を見ながら説明を聞き、体をきれいにする方法を知る。 ・自分の身体も大切にして、他の人の身体も大切にすることに気付かせる。 ・教師や周りの人に、発熱や体調不良の場合の伝え方を練習する。 ・虫歯を予防するためには、どのような生活をすることが良いか視覚教材を用いて考える。
3 学期	12	(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Eウ)	(知・技) 様々なボールを使って、投げる、蹴る、捕るといった基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、工夫したことや気付いたことを発表しようとしている。 (主学) ボールを使ったゲームの行い方やルールを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動しようとしている。	【ボールを使った運動やゲーム】 ・ドッジボール ・サッカー ・バスケボール ・ハンドベースボール等	・ゲームの行い方やルールについて説明する。 ・教師の手本を見たり、上手に行っている友達を手本を見て模倣する。 ・友達と協力して仲良く楽しく取り組む。 ・工夫したことや気付いたことを発表する。
	5	(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Cイ) (学・人) 決まりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Cウ)	(知・技) 設定された距離や時間を自分のペースで走ることができる。 (思・判・表) 教師の手本を見たり、上手に走っている友達を見て模倣したりして、工夫しようとしている。 (主学) マラソンのコースやルールを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動しようとしている。	【走・跳の運動】 ・自分のペースで最後まで走ろう(持久走)	・マラソンの走り方やルールについて説明を聞く。(走り方、コースなど) ・教師の手本を見たり、上手に走っている友達を手本を見て模倣する。 ・コースを確認する。 ・友達と協力して仲よく楽しく取り組む。 ・工夫したことや気付いたこと、頑張ったことを発表する。
	1	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ) (学・人) 体の変化や健康の大切さに気づき、心も体も気持ちよく過ごせる生活を目指して、自分ができることに進んで取り組もうとすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・心と体の成長	・身体測定の結果を見て、自分の1年間の成長に気付き関心をもつ。 ・自分の身体の変化に気付き、教師に伝える。
	留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
35	小学部5年生16名		東京書籍 新しいどうとく3・4		
年間目標	<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること B主として人との関わりに関すること C主として集団や社会との関わりに関すること D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>				
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	・先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくる。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・新しい友達や先生を知り、一緒に仲良く活動することの良さや、協力し合う楽しさを学ぼうとしている。	・5年生が始まるよ ・しょうたの手紙	・新しい友達や先生を知り、一緒に仲良く活動することの良さや、楽しさを学ぶ。 ・教科書を見て、協力し合うことが楽しい学校生活に繋がることを知る。
	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・絵カードや写真を見て、1学期の活動に見通しをもち、目標を考えようとしている。	・1学期の目標を考えよう ・1りん車にのれた	・絵カードや写真を見て、1学期の活動に見通しをもち、目標を考える。 ・教科書を見て、努力することが目標の達成に繋がることを知る。
	1	・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。【C勤労、公共の精神】	・係の仕事を友達や先生と考え、働くことの大切さを知り、進んで行動する意欲をもとうとしている。	・どんなことができるかな ・「もっこ」をせおって	・みんなのためになる係の仕事を友達や先生と考える。 ・教科書を見て、働くことの大切さを知り、進んで行動する意欲をもつ。
	1	・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接する。【B礼儀】	・気持ちの良い挨拶や言葉遣い、話の聞き方を学び、挨拶をするとうどんな気持ちになるかを考えようとしている。	・挨拶のしかた ・あいさつをすると ・さいこうにうれしい「おはよう」	・気持ちの良い挨拶や言葉遣い、話の聞き方を学ぶ。 ・教科書を見て、挨拶の大切さを知り、挨拶をするとうどんな気持ちになるか考える。
	1	・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にす。【D自然愛護】	・自然のすばらしさを知り、植物を育てる中で、育てることの難しさや生命の尊さを学ぼうとしている。	・草花や野菜を育てよう	・身近な草花や野菜の成長を絵本や写真、動画などで見て、自然のすばらしさを知る。植物を育てる中で、育てることの難しさや生命の尊さを学ぶ。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にす。【D生命の尊さ】	・自分や友達の体の大切な場所や守るための正しい行動を知ろうとしている。	・プライベートゾーン	・絵本や動画などを見て、自分や友達の体の大切な場所や守るための正しい行動を知る。
	2	・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。【C家族愛、家庭生活の充実】	・家族の1日の生活を振り返り、家庭の中で自分にできることや両親への感謝の気持ちを考えようとしている。	・家族に感謝の気持ちを伝えよう	・家族の1日の生活を振り返り、家庭の中で自分にできることや両親への感謝の気持ちを考える。感謝の気持ちを伝える練習をする。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にす。【D生命の尊さ】	・戦争や平和とは何かを知り、命の大切さについて学ぼうとしている。	・へいわってなんだろう ・ヌチヌグスージ（いのちのまつり）	・絵本や動画などを見て、戦争や平和とは何かを知り、命の大切さについて学ぶ。平和に繋がするために自分ができることを考える。
	1	・約束や社会のまじりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方や約束について学ぼうとしている。	・約束をまもろう ・日曜日のパーベキュー4	・写真や教科書を見て、身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近な約束や決まりについて学ぶ。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にす。【D生命の尊さ】	・自分や友達の誕生日を知り、祝う喜びや成長を感じようとしている。	・誕生日を祝おう	・自分や友達の誕生日を知り、祝ってもらうことの喜びを感じ、写真を見て自分の成長を感じる。 ・友達の誕生日を祝う。
	1	・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・夏休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・夏休みの過ごし方	・夏休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・絵カードや写真を見て、2学期の活動に見通しをもち、目標を考えようとしている。	・2学期の目標を考えよう ・ぼくのへんしん	・絵カードや写真を見て、2学期の活動に見通しをもち、目標を考える。 ・教科書を見て、努力することが目標の達成に繋がることを知る。
	1	・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B感謝】	・絵本やイラストなどを見て、祖父母について考え、感謝の気持ちをもとうとしている。	・敬老の日について	・敬老の日になんだ絵本やイラストなどを見て、祖父母について考え、感謝の気持ちをもつ。

2 学期	1	・正しいと判断したことは、自信をもって行う。【A善悪の判断、自律、自由と責任】	・友達や先生と良い言葉や行動、悪い言葉や行動を考え、言われた時の気持ちを考えようとしている。	・ふわふわことば、ちくちくことば ・よいことをすすんで	・友達や先生とふわふわ・ちくちく言葉を考え、言われた時の気持ちを考える。イラストや教科書を見て、良い行動、悪い行動について学ぶ。
	1	・相手のことを思いやり、進んで親切にする。【B親切、思いやり】	・身近にいる人に気づき、思いやりのある言葉や態度を学ぼうとしている。	・思いやりをもって ・なにかお手ついでできることはありますか？	・身近にいる人に気づき、思いやりのある言葉や態度を学ぶ。 ・どんなことをしてもらったら嬉しいか自分ができることを考える。
	1	・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方や約束について学ぼうとしている。	・約束をまもろう	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近約束や決まりについて学ぶ。
	1	・友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。【B友情、信頼】	・学校生活や行事などでお互いに協力できることを考え、助け合う大切さを知ろうとしている。	・みんなで協力し、助け合おう ・いいち、にいっ、いいち、にいっ	・学校生活や行事などでお互いに協力できることを考え、助け合う大切さを知る。
	1	・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にす。【D自然愛護】	・四季の歌を聴き聞いたり、写真を見たりして、四季を感じ自然のすばらしさを知ろうとしている。	・季節で変化する自然や動植物を知ろう ・日本のゆたかな四季	・四季の歌を聴き聞いたり、写真を見たりして、四季を感じ自然のすばらしさを知る。
	1	・他国の人や文化に親しみ、関心をもつ。【C国際理解、国際親善】	・写真や動画、教科書などを見て、様々な国の人や文化を知ろうとしている。	・世界の人や国の文化について知ろう	・写真や動画、教科書などを見て、様々な国の人や文化を知る。
	1	・過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活する。【A正直、誠実】	・正直に言うことの大切さを感じようとしている。	・まちがったときはどうする？ ・ひびが入った水そう	・教科書などを見て、正直に言うことの大切さを感じたりする。
	1	・家族など生活を支えてくれている人や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B感謝】	・自分の身近な働く人の仕事を知り、感謝の気持ちをもとうとしている。	・勤労感謝について	・絵本やイラストなどで、自分の身近な働く人の仕事を知り、感謝の気持ちをもつ。
	1	・自分の特徴に気づき、長所を伸ばす。【A個性の伸長】	・自分や友達のいい所を見つけて伝え合い、よりよくするための方法を考えるようとしている。	・自分や友達のいいところをさがそう ・じゃがいもの歌	・自分や友達のいい所を見つけて伝え合い、よりよくするための方法を考える。
	1	・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接する。【C公正、公平、社会正義】	・自分の好き嫌いとらわれず、誰に対しても優しく接しようとしている。	・みんなおなじなかま	・自分の好き嫌いとらわれず、誰に対しても優しく接している。
3 学期	1	・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
	1	・自分のできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
留意点 引継ぎ等	・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。 ・児童の発達段階を踏まえ、それぞれ能力・適性、興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。				

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 外国語活動 年間指導計画

配当時数		対象児童		担当者	教科書／副教材
35		小学部5年生16名			Let's Try!①②
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物や写真などを結び付けようとしたりする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)	(知・技) 英語での挨拶の仕方や名前の言い方に親しんでいる。 (思・判・表) 友達と挨拶をして、自分の名前を言ったり、相手の名前を聞いたりしている。 (主学) 友達に、大きな声でジェスチャーも交えながら挨拶をして名前を言おうとしている。	・ルール ・英語を知ろう Hello あいさつをして友達になろう ・曜日 ・アルファベット ・色 ・How are you? (調子はどうですか?)	・時間による挨拶の表現の違いや気持ちを表す言葉の表現について学ぶ。 ・身近にある英語表現について学ぶ。
		(知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知ることができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる。(小学部(3))	(知・技) 日本と異なる外国の文化や生活等に気付いている。 (思・判・表) 外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。 (主学) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする。	・外国の文化に触れよう Let's go ○○～	・様々な国の行事や習慣を知り、自分たちとの行事の違いを学ぶ。 ・外国から取り入れられた文化を学ぶ。
		(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとすることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技) 歌詞の中に出てくる英単語や英語表現に親しんでいる。 (思・判・表) 英語のリズムを感じて、聞いたり言ったりして楽しみながらコミュニケーションを図っている。 (主学) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・外国の歌を聞こう Let's singer a song	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聞く学習を行う。
2 学期	14	(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとすることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) 遊びに誘う表現を聞くことに慣れ親しんでいる。 (思・判・表) 好きな遊び(ゲーム)について、尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学) 友達を自分の好きな遊び(ゲーム)に誘おうとしている。	・簡単なゲームをしよう Let's play～ ・(なり)たい職業を選ぶ JOB～仕事 色々な職業を選ぶ What do you want to be? I want to be～	・簡単なゲームを通して、外国語を使用したコミュニケーションの楽しさを学ぶ。
		(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しんでいる。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 友達と挨拶をして、自分の好きなものなど伝え合っている。 (主学) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。友達と挨拶をして、自分の好きなものなどを伝え合おうとしている。	・英語で自己紹介をしてみよう。 Hello world 世界のいろいろなことばであ いさつしよう ・Happy Halloween! ・外国の文化を知る ・Trick ro Treat Game (お菓子をもらう) ・What is this? これなあに It's～	・簡単な文や単語を使って、自分の好きな物や名前を伝え合う活動を行う。
		(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技) 1から20までの数を聞き取ることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表) 数について尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。相手に伝わるように工夫して、数を尋ねたり答えたりしようとしている。	・英語で数えてみよう ・How many～ 数えてあそぼう ・Christmas プレゼントは何がほしい? What do you want? I want to～	・1～10までの簡単な数字の発音などを動画や歌を聴きながら学習する。

3 学 期	9	<p>(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア))</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする ことができる。(小学部(2)イ)</p> <p>(学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)</p>	<p>(知・技) 色の言い方や好みを尋ねたり答えたりする表現を聞き取ることに慣れ親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) 自分の好みを伝え合っている。</p> <p>(主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりする態度を養おうとしている。自分なりに考えて、相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとしている。</p>	<p>・色の名前を知ろう どんないろがすき? What's color do you like? 何色がすき? I like blue ・Happy new year! 新年の挨拶・世界の年越し</p>	<p>・身近な色を英語で表現する活動を行う。</p>
		<p>(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア))</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする ことができる。(小学部(2)イ)</p> <p>(学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)</p>	<p>(知・技) 身の回りのものの言い方や、尋ね方 答え方の表現に慣れ親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) 教師や友達と協力して、あるものが何かを伝え合っている。</p> <p>(主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりする態度を養おうとしている。相手が楽しむことができるように工夫しながらクイズを出したり、伝わるように気を付けながらクイズに答えようとしている。</p>	<p>・身近にある英単語を探そう 英語で何と言うの? 身の回りのもの ~ 生き物/果物/ 動物 ~ What do you call this in English 英語で伝えてみよう ・Left &amp; right ゲーム 置く位置を指示 みぎひだりどっちゲーム ・setsubun これはなあに What is this? It' s ~</p>	<p>・ものの名前やお店の名前に使われている英単語を探す活動を行う。 ・身の回りの果物等に関する語句や好きな果物の言い方について聞いた り言ったりする。</p>
		<p>(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア)</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとする ことができる。(小学部(2)ア)</p> <p>(学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)</p>	<p>(知・技) 身の回りにはアルファベットの文字であらわされているものがあることに気付き、アルファベットの 大文字とその読み方に慣れ親しんでいる。</p> <p>(思・判・表) アルファベットの文字の形を意識して、仲間分けをしたり、見つけたりする。 (主学) 相手に伝わるように工夫しながら、自分の姓名を頭文字を伝えようとしている。</p>	<p>・身近にある英単語を探そう アルファベットとなかよし ・My Best Memory 5年生の思い出 I enjoy~楽しんだこと It' s was~感想</p>	<p>・身近にある英単語を探し、みんなで共通理解する活動を行う。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p> <p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>					

令和8年度 小学部5年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部5年生16名			
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 ・集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 ・自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	・学級や学校において互いの良さを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解することができる。 ・友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って豊かな人間関係を形成することができる。 ・自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。【学級活動】	・学級や学校生活をより良くするための課題を見だし、解決するために友達や教師と話し合い、協同して実践している。 ・友達や教師と話し合い、自己の課題等に気づき、その改善に向けて取り組んでいる。 ・自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	・学級や学校における生活作りへの参画 学年、学級開き 自己紹介 学級目標 係活動	・学級や学校生活をより良くするための課題を見だし、解決するために友達や教師と話し合い、協同して実践する。 ・規則正しい生活に関すること ・身近な人に挨拶をすること。 ・身の回りを整理整頓すること。など ・友達や教師と話し合い、自己の課題等に気づき、その改善に向けて取り組む。 ・学期や学年のめあてや目標を立てる。 ・係活動を定める。
	2	・学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 ・自分があった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 ・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。【学級活動】	・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動している。 ・自分があった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習している。 ・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。	・一人一人のキャリア形成と自己実現 キャリアパスポート 1学期頑張ろう会 1学期頑張った会	・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動する。 （生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成）
	3	・現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解することができる。 ・健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動することができる。 ・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。【学校行事】	・日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 ・避難訓練を通して、健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、安全な行動や規律ある集団行動を心がけ、より良い判断を行い行動している。 ・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。	・健康安全的行事 身体計測、諸検査 交通安全教室 不審者避難訓練	・日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方を身に付ける。 ・身体測定（身長、体重の計測）や各種の検診等を通して、健康の保持増進を意識する。 ・避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ・交通安全教室を通して、交通のルールやマナーを知る。 ・横断歩道を渡る練習を行う。
	3	・児童会や役員の活動について理解することができる。 ・学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 ・集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。【児童会活動】	・児童会や役員の活動について理解している。 ・学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、人間関係をよりよく形成している。 ・集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	・児童生徒総会 ・ピカピカタイム ・異年齢集団による交流 新転入生を迎える会 仲よし交流	・児童生徒総会に参加する。 ・みんなが使っている校内の清掃を行う。 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取組む（役割分担）。 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。
	2	・各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 ・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 ・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。【学校行事】	・始業式や終業式などの各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けている。 ・校外学習を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組んでいる。 ・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	・儀式的行事 入学式 1学期始業式、終業式	・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清らかな気分を味わう。 ・公共施設の使い方、マナーなどを知る。 ・集団行動のルールを学ぶ。

2 学期	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。</li> <li>・自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。</li> <li>・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動している。</li> <li>・自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習している。</li> <li>・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人のキャリア形成と自己実現</li> <li>キャリアパスポート</li> <li>2学期がんばろう会</li> <li>2学期がんばった会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動する。</li> <li>(生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解することができる。</li> <li>・健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動することができる。</li> <li>・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解している。</li> <li>・健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動している。</li> <li>・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康安全の行事</li> <li>身体計測</li> <li>火災避難訓練</li> <li>地震津波避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方をみにつける。</li> <li>・交通安全に関すること。</li> <li>・規則正しい生活習慣に関すること。</li> <li>など</li> <li>・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。</li> <li>・避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会や役員の活動について理解することができる。</li> <li>・学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。</li> <li>・集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりより学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会や役員の活動について理解している。</li> <li>・学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしている。</li> <li>・集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりより学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピカピカタイム</li> <li>・異年齢集団による交流</li> <li>仲良し集会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが使っている校内の清掃を行う。</li> <li>・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。</li> </ul>
3 学期	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりより生活をつくろうとする態度を養うことができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式や終業式などの各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けている。</li> <li>・校外学習を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組んでいる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりより生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事</li> <li>2学期始業式、終業式</li> <li>・芸術鑑賞会</li> <li>・観劇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わいながら、式に参加する。</li> <li>・芸術鑑賞会や観劇に参加し、芸術を味わう楽しさを知る。</li> <li>・公共施設の使い方、マナーなどを知る。</li> <li>・集団行動のルールを学ぶ。</li> <li>・宿泊学習に参加し、集団活動や体験的な活動に取り組む。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。</li> <li>・自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。</li> <li>・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動している。</li> <li>・自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習している。</li> <li>・生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人のキャリア形成と自己実現(1～3月)</li> <li>キャリアパスポート</li> <li>3学期がんばろう会</li> <li>3学期がんばった会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動する。</li> <li>(生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)</li> </ul>
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることを理解することができる。</li> <li>・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることを理解している。</li> <li>・主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康安全の行事</li> <li>身体計測</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。</li> </ul>
4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組むことができる。</li> <li>・発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組むことができる。</li> <li>・異年齢集団における交流活動に主体的に取り組むことができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修了生、卒業生との交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組んでいる。</li> <li>・児童会役員選挙で、発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組んでいる。</li> <li>・修了生、卒業生との交流活動に主体的に取り組もうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙</li> <li>・修了生、卒業生を送る会</li> <li>・ピカピカタイム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙に参加し、新しい役員を選出する。</li> <li>・交流活動を通して、修了生や卒業生を気持ちよく送り出す。</li> <li>・みんなが使っている校内の清掃を行う。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</li> <li>・学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりより生活をつくろうとする態度を養うことができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式や修了式などの各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けている。</li> <li>・校外学習を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組んでいる。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりより生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事</li> <li>3学期始業式、修了式、卒業式、離任式</li> <li>・学習発表会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式や修了式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わう。</li> <li>・学習発表会に参加し、日頃の学習の成果を発表する。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 生活科 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
280	小学部6年生11名			「せいかつ☆☆☆」	
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよき、それらの関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。（小3段階） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。（小3段階） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。（小3段階）					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して	17	（知及技）安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができる。（小3段階イ（イ）） （思判表力）日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活を心がけることができる。（小3段階イ（ア）） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。（小3段階目標ウ）	（知・技）安全な道路の渡り方、非常変災時の避難の仕方や場所を知ろうとしている。 （思・判・表）日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活を心がけようとしている。 （主学）学校生活を安全に過ごすことの楽しさを実感しようとしている。	・気をつけることはなにか？ ・じぶんの あんぜんはじぶんで まもろう ・さいがいにそなえて（イ 安全）	・安全な道路横断の渡り方を知る。 ・標識の意義について話し合う。 ・安全な避難の仕方や避難場所を知る。 ・学校の近くの子供110番を探す。
	23	（知及技）日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもち調べるができる。（小3段階サ（イ）） （思判表力）日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。（小3段階サ（ア）） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。（小3段階目標ウ）	（知・技）季節の変化やその季節の天気に関心している。 （思・判・表）花や野菜の世話を通して、成長の様子や変化に関心し、自分なりの言葉で表現している。 （主学）花や野菜を育てる活動を通して、植物に親しみをもち、大切にしようとしている。	・花ややさいをそだてよう ・草花や木のはだあそぼう ・空と天気 ・させつのずかん（サ 生命・自然）	・季節の変化や季節の遊び、季節に応じた服装について話し合う。 ・天気や空について知ったり、草木、落ち葉等、自然探しを通して、自然と触れあう。 ・野菜の世話や観察をする。
	40	（知及技）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすることができる。（小3段階コ（イ）） （思判表力）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。（小3段階コ（ア）） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。（小3段階目標ウ）	（知・技）校外学習等を通して、日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設や公共物などを知ったり、活用しようとしている。 （思・判・表）社会で働く人について知り、自分のやってみたい仕事を考えたり、それらを実際に体験しようとしている。 （学・人）地域の場所や人々に親しみをもち、適切に接したり、挨拶したりしようとしている。	・町ではたらくの人に あいここのう ・しらべてみよう （コ 社会の仕組みと公共施設、オ 人との関わり、ケ きまり）	・学校や社会で働く人を見る。 ・将来やりたい仕事を探す。 ・私達の市について知る。（糸満市） ・校外学習や修学旅行へ行く。 ・バス等の公共交通機関を利用する。 ・公共物の使い方を知り、安全にルールを守って使用する。
	100	（知及技）手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けることができる。（小3段階キ（イ）） （思判表力）日常生活の手伝いや仕事を進めようとするができる。（小3段階サ（ア）） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。（小3段階目標ウ）	（知・技）靴の洗い方やトイレ等の掃除仕方を身に付けようとしている。 （思・判・表）日常生活の手伝いや仕事を進めようとしている。 （主学）自ら進んで係活動をして、家庭での自分の役割など、普段の生活に生かそうとしている。	・かかりの しごと ・調理学習をしよう ・お手つだいをしよう （キ 手伝いや、仕事 ア 基本的な生活習慣、イ 安全、オ 人との関わり、カ 役割）	・靴洗いの仕方を知り、上靴を洗う。 ・教室、廊下、トイレ清掃をする。 ・洗濯の仕方を学ぶ。 ・係活動をする。 ・給食の準備や片付けをする。 ・持ち物の整理整頓をする。 ・店員等仕事を体験する。 ・レンジ等の家庭用調理器具を使って調理をする。
1学	15	（知及技）簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができる。（小3段階ケ（イ）） （思判表力）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。（小3段階ケ（ア）） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。（小3段階目標ウ）	（知・技）公共の場でのきまりやマナーを身に付けようとしている。 （思・判・表）公共の場でのきまりやマナーを自分なりに考え、それらを表現しようとしている。 （主学）学校や公共施設の利用を通して、学校や公共施設を大切に、正しく安全に利用しようとしている。	・せいかつのきまり ・マナーをまもってきもちよく ・しらべてみよう （ケ きまり、コ 社会の仕組みと公共施設）	・国民の祝日を知る。 ・学校や公共の場でのルールを知る。

期	5	(知及技)ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べることができる。(小3段階シ(イ)) (思判表力)日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現することができる。(小3段階シ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりする。(小3段階目標ウ)	(知・技)おもちゃ作りを通して、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べようとしている。 (思・判・表)風やゴムで動くおもちゃ作りを通して、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとしている。 (主学)身近にある物を使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを広げようとしている。	・もののかたちとおもさ ・かぜやゴムの力でうごかう (シ ものの仕組みと働き)	・風やゴムの力で動く玩具を作す。 ・物の重さを比べる。	
	25	(知及技)金銭の扱い方などの知識や技能を身につけることができる。(小3段階ク(イ)) (思判表力)日常生活の中で、金銭の価値が分かり、扱いに慣れることができる。(小3段階ク(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりする。(小3段階目標ウ)	(知・技)硬貨や紙幣の種類を覚えようとしている。 (思・判・表)品物の代金を見て、必要な代金を考えて、支払おうとしている。 (主学)お店屋さんごっこでの活動を通してお金は大切なものであることを感じ、買い物学習を楽しもうとしている。	・おこづかいをもらったら ・かいもの (ク 金銭の扱い、オ 人との関わり)	・お店屋さんごっこをする。 ・スーパーやコンビニで買い物学習をする。 ・自動販売機を利用をする。	
	2学期	12	(知及技)日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ア(イ)) (思判表力)必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしてすることができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりすることができる。(小3段階ウ)	(知・技)寝るときの準備片付け、身だしなみ、お風呂、トイレ等の技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしている。 (主学)自ら進んで学習に取り組む、学習したことに自信を持って、普段の生活に生かそうとしている。	・ひとりですべてやってみよう	・寝るときの準備片付け、身だしなみ、お風呂、トイレ等に取り組む。
	3	(知及技)日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとしてすることができる。(小3段階ウ(イ)) (思判表力)日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ウ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりする。(小3段階目標)	(知・技)カレンダーを確認しながら、およその予定を立て、見通しをもって行動しようとしている。 (思・判・表)カレンダーを確認し、授業や行事を確認している。 (主学)学習したことに自信を持って、校外学習に生かそうとしている。	・よていのかくにん	・校外学習の行程や学校の行事等に見通しを持ち、行程表やカレンダーを作成する。 ・カレンダーを確認し、授業、行事を確認する。 ・校外学習と関連させながら行う。	
3学期	40	(知及技)集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階カ(イ)) (思判表力)様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができる。(小3段階カ(ア)) (学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりする。(小3段階目標ウ)	(知・技)6年祭りなどの集団活動の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・力)みんなで協力して6年祭りの内容を考えたり、活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。  (主学)自分から進んで、お世話になった人に感謝の気持ちを伝えようとしている。	・かいをひらこう ・気もちをつたえよう ・気をつけてどうぐをつかおう (カ 役割、ア 安全、オ 人との関わり)	・6年まつりに参加する。 ・お世話になった人に感謝の気持ちを伝える会を開く。 ・6年まつりの企画、運営をする。 ・感謝の気持ちを伝えるプレゼントや手紙を用意する。	
留意点 引継ぎ 等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。					

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 国語科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
175	小学部6年生 11名		教科書：「こくご☆☆☆」 副教材：ゆっくり学ぶ子のための国語		
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。（小3段階） （思判表力）出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。（小3段階） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。（小3段階）					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
	10	（知及技）姿勢や口形に気を付けて話すことができる。（小3段階ア（イ）） ・正しい姿勢で音読することができる。（小3段階ア（力）） （思判表力）挨拶や受け答えなど、決まった言い方を使うことができる。（小3段階A工） ・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。（小3段階Aオ） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階ウ）	（知・技）相手に伝わるよう、発声や声の大きさ、姿勢や口形に気を付けて話している。 ・発表や挨拶の際の決まった言い方を理解し、役割に応じて話している。 （思・判・表）「はじめます」「おわります」などの慣用的に用いられている言い方を理解し、司会や発表をしている。 （主学）経験した出来事を思い浮かべ、その時に感じた思いを自分から伝えようとしている。	・かんげいかい（はじめのことは、かんげいのことは、じこしょうかい、こえをだそう、こえのおおきさ）	・相手との距離や場面を意識して、相手に伝わるように声の大きさや口形に気を付けて話したり音読したりする。 ・「はじめます」「おわります」などの慣用的に用いられている言い方を理解し、司会や発表をする。 ・歓迎会を行うに当たり、準備が必要なことや役割分担について話し合う。 ・経験した出来事を思い浮かべ、その時に感じた思いを伝える。
	8	（知及技）身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くことができる。（小3段階ア（ア）） ・姿勢や口形に気を付けて話すことができる。（小3段階ア（イ）） （思判表力）経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えることができる。（小3段階Aイ） ・見聞きしたことなどのあらまじや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりすることができる。（小3段階ウ） ・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。（小3段階Aオ） ・相手の話に関心を持ち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすることができる。（小3段階A力） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階ウ）	（知・技）相手に伝わるよう、発声や声の大きさ、姿勢や口形に気を付けて話している。 （思・判・表）絵や写真などを手掛かりに、自分の経験したことを振りかえって伝えたいことを考えている。 ・見聞きしたことや経験したこと、その時の自分の気持ちについて当てはまる言葉を探したり、話す順番について考えたりしている。 （主学）自分の経験したことや気持ちについて相手に分かりやすい言葉を使って伝えようとして、友達への発表に関心を持って聞き、お互いに感想を伝え合ったりしようとしている。	・たのしかったえんそく	・相手との距離や場面を意識して、相手に伝わるように声の大きさや口形に気を付けて話したり音読したりする。 ・絵や写真などを手掛かりに、自分の経験したことを振りかえって伝えたいことを考える。 ・見聞きしたことや経験したこと、その時の自分の気持ちについて当てはまる言葉を探したり、話す順番について考えたりする。 ・動画や写真で具体的な場面を振りかえり、経験したことについて教師の簡単な質問に答えたり、友達とお互いに感想を出し合ったりする。
	19	（知及技）日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、正しい漢字の読み方を知ることができる。（小3段階ア（ウ）） ・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。（小3段階A（工）） ・正しい姿勢で音読することができる。（小3段階ア（力）） （思判表力） ・日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。（小3段階C（ウ）） （学・人）言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。（小3段階ウ）	（知・技）語句のまとまりを意味する言葉に触れる中で、日常生活でよく使う促音、拗音、長音などが含まれた語句や短い文、平仮名、片仮名の正しい読み方や書き表し方を理解している。 （思・判・表）日常生活で目にする語句や文、看板などに書かれている平仮名や片仮名を読んで必要な物を選んだり、表されている内容を理解して行動したりしている。 （主学）日常生活の様々な場面において平仮名や片仮名で表記された言葉を見付け、自分から読もうとしている。	・かたかなをよもう ・かたかなをさがそう ・かんばんをよもう（ひらがな、かたかなさがし）	・絵や写真、イラストをヒントに長音や拗音、幼長音を含んだ平仮名、片仮名の語句を声に出して読む。 ・絵やイラストと平仮名・片仮名をカードにしたカルタ取りゲームを行い、平仮名や片仮名に親しむ。 ・50音表を確認し平仮名と対応するカタカナを探したり、平仮名・片仮名カードを並べて自分の知っている単語や身近な単語をつくる。 ・「パン」「バス」のように正しい表記と誤った表記を提示し、どちらが正しい表記なのかを選ぶ。 ・身の回りにおける片仮名で表記される物を発表する。 ・絵やイラストを見て、片仮名で表記する物を見付けて読む。

<p>15</p>	<p>(知及技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア)) (思判表力) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。(小3段階Aア) ・絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア) ・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階Cイ) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 読み聞かせを聞いて一部のフレーズを一緒に読んだり、動きを伴わせて読んだりして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表) 言葉と挿絵を結びつけて、話の大体を聞き取り、内容を捉えるとともに、内容や人物の様子、気持ちを思い浮かべている。 ・登場人物になったつもりで物語を音読したり演じたりしている。 (主学) 昔話の読み聞かせやリズムを楽しみながら音読することに興味関心を持ち、自分でも好きな昔話の本を探して読もうとしている。 ・自分や友達演じている様子を見てお互いに感想を伝え合ったり、相手に伝わりやすい言い方になっているかを振り返ったりしようとしている。</p>	<p>・おじいさんとねずみのおはなし</p>	<p>・物語(読み聞かせ)を聞いて、挿絵を時間的な順序に並べる。 ・挿絵ごとに「誰が」「何をしている」かを説明したり、登場人物の気持ちを想像したりする。 ・「おむすびころりん すつとんとん」等の言葉を友達や教師と一緒に読んだり、動きを伴わせて読んだりして、言葉の響きやリズムに親しむ。 ・役割(おじいさん、ねずみ、ナレーター)を決め、登場人物になったつもりで物語を音読したり演じたりする。 ・見ている相手に伝わるよう、発声や声の大きさ、姿勢や口形を意識しながら、登場人物を演じる。 ・自分や友達演じている様子を見てお互いに感想を伝え合ったり、相手に伝わりやすい言い方になっているかを振り返ったりする。 ・知っている昔話の読み聞かせを行う。</p>
<p>15</p>	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、片仮名、漢字の正しい書き方を知ることができる。(小3段階ア(ウ)) ・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。(小3段階ア(エ)) ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くことができる。(小3段階ウ(ウ)④) (思判表力) 書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階B工) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形や書き表し方に注意しながら丁寧に書いている。 (思・判・表) 教師による発問を手掛かりに、文字の大きさや形の特徴を考え、気付いたことを伝えられている。 ・書写した平仮名や片仮名、漢字を見本と比較し、誤り等がある場合に修正している。 ・様々な学習の中で見聞きしたことや経験したこと、思ったことなどを自分の知っている平仮名や片仮名、漢字で書いたり発表したりしている。 (学・人) 様々な事柄を平仮名、片仮名、漢字で表現していく中で、自分の思いや考えを具体化したり、積極的に相手と共有したりしようとしている。</p>	<p>・かたかなをかこう(どうぶつ、くだもの、がっき、かたちかたかな) ・かん字をよもう・かこう(じぶんのからだ、ほうこうをあらわすかん字、カレンダー、よみかたがかわるかん字)</p>	<p>・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、見本を見ながら平仮名や片仮名の文字の形に注意して、丁寧に書写する。 ・書く時の姿勢や筆記具の持ち方を確かめるとともに、例示されている平仮名や片仮名を指や鉛筆でなぞる。 ・自分の書いた語句や文を読んだり、書写した平仮名や片仮名を見本と比較したりして間違いを直す。 ・見聞きしたことを経験したこと、思ったことなどを既習の平仮名や片仮名で書いたり、発表したりする。 ・カードを使い、絵と片仮名による表記を対応させる。 ・教師による発問を手掛かりに大きさや形の特徴を考え、気付いたことを発表する。 ・挿絵と漢字等を矢印で結び、読み方を確認する。 ・漢字で示された体の部位を動かしたり、漢字で示された方向に体を動かしたりして、体を動かしながら意味を確認する。</p>
<p>15</p>	<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階ア(オ)) ・出来事や経験したことを伝え合う活動を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ)) (思判表力) 見聞きしたり、経験したりしたことについて簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階B(ウ)) ・書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階B(工)) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 具体的な場面や挿絵を見て、主語や助詞の使い方によって文の表す意味が変わることを理解している。 ・出来事や経験したことを伝え合う活動を通して、いろいろな語句や文の表現に触れている。 (思・判・表) 身近な出来事や経験、思いを文字として書き表すためにどのような語句を用いたら良いか考えている。 ・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書く。 ・書いた語句や文を見直して主語と述語の関係、助詞の使い方などが適切であるかを考えている。 (主学) 言葉の使い方に関心を持ち、自分が伝えたいことを文で表現しようとしている。</p>	<p>・文をかこう(文をkaitてつたえよう、正しい文をかきましよう)</p>	<p>・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書く。 ・自分の書いた語句や文を読んだり、正しい書き表し方を参考に間違いを正したりする。 ・主語や述語、助詞などを入れ替えると文の表す意味がどのように変化するのか元の文と見比べたり、イラストと一致させたりする。 ・絵やイラストを見て、文中の空欄に適切な言葉を入れて文を完成させる。 ・文節ごとに区切ったカードを並び替えて文を作ったり、完成した文を見本に文を書いたりする。 ・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書く。 ・振り返りの際に、学んだことや見聞きしたこと、経験したこと、思ったことなどを文に書いて発表し合う。 ・自分と友だちの発表を比較してさまざまな語句の使い方や表現の仕方を知る。</p>

2 学 期	10	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、正しい漢字の読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。(小3段階ア(工))</li> </ul> <p>(思判表力) 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(小3段階C工)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 語句のまとまりを意味する言葉に触れる中で、日常生活でよく使う促音、拗音、長音などが含まれた語句や短い文、平仮名、片仮名の正しい読み方や書き方を理解している。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に文を読んだり、動物ごとに分担して読んだりして、表現を工夫しながら音読している。</p> <p>(主学) 登場人物になりきって演じたり、内容を想像したりする活動に楽しんで取り組んでいる。</p>	<p>・パーティーをしよう</p>	<p>・片仮名を含んだ文の正しい読み方を知り、登場人物になったつもりで音読したり演じたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の読み聞かせを聞いて、登場人物や出てきた食べ物や挙げて、何の文字で始まるかを答えたり気付いたことを発表する。</li> <li>・教科書の話を読み、同様にきまりに沿って同じ行で始まる片仮名の言葉を集める。</li> </ul>
	20	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(小3段階ア(イ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</li> </ul> <p>(思判表力) 挨拶や受け答えなど、決まった言い方を使うことができる。(小3段階A工)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(小3段階Aオ)</li> <li>・日常生活で必要な語句や文などを読み、必要な物を選んだり行動したりできる。(小3段階Cウ)</li> </ul> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けて話している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶の際の決まった言い方を理解し、場面に応じて話している。</li> </ul> <p>(思・判・表) 受け答えの言葉など、決まった言い方を使っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人からの簡単な指示や依頼を聞きとって伝言したり、メモの文字を正しく読み、その通りに行動したりしている。</li> </ul> <p>(主学) 買い物のロールプレイをする活動を含む学習の中で、教師や友達と関わり合いながら、やり取りの楽しさを実感し、相手に伝えるためのよりよい受け答えをしようとしている。</p>	<p>・かいもの</p>	<p>・買い物をする場面のロールプレイングの中で、教師や友達と挨拶や簡単な受け答えをしたり、必要なことを聞いたり話したりするなどのやり取りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な指示や依頼を聞き取って伝言したり、必要に応じてメモを取ったり、メモに書かれている文字を正しく読みその通りに行動したりする。</li> <li>・教師や友達と双方向のやり取りを行う場面の中で、相手の聞き取りやすい口形や発音、声の大きさに気をつけたり、丁寧な言葉で話したりする。</li> </ul>
	20	<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知る。(小3段階ア(オ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。(小3段階イ(ア))</li> </ul> <p>・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ))</p> <p>(思判表力) 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。(小3段階B(ア))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。(小3段階Bイ)</li> <li>・見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階Bウ)</li> <li>・書いた語句や文を読み、間違いを直すことができる。(小3段階B工)</li> <li>・文などに対して感じたことを伝えることができる。(小3段階Bオ)</li> </ul> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 「始め-中-終わり」の順序で書くこと、語や文同士の続き方、長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の使い方など書くことに関する事項を理解している。</p> <p>(思・判・表) 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集め、整理している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたい事柄の順序や自分の思いの書き表し方を考えている。</li> <li>・書いた文章を読み返し、書くことに関する事項を意識して、誤りが無いが確認したり正しく書き直したりしている。</li> </ul> <p>(主学) 書いた絵日記を発表し合い、互いに質問したり感想を述べ合ったりする中で、自分の思いや考えを伝えたり、相手の文章に関心を持って聞いたりしようとする。</p>	<p>・えにつきをかこう (かくことをきめよう、くわしくおもい出そう、かくことをえらぼう、下がきをしよう、かいた文しよをよみかえそう、えにつきをしあげてはっぴょうしよう)</p>	<p>・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や動画で日常生活や行事を振りかえり、伝えたいことをメモやカードに書き出す。</li> <li>・身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集める。</li> <li>・見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序(始め-中-終わり)を考え整理する。</li> <li>・自分の書いた文章を読み返し、伝えたい内容が正しく書き表されているか、表記や助詞の使い方が適切かを確認したり正しく清書したりする。</li> <li>・書いた語句や文を読み、間違いを直す。</li> <li>・完成した絵日記を発表し合い、自分や友達の書いた文などに対して感じたことを伝える。</li> </ul>
	10	<p>(知及技) 昔話、童話などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</p> <p>(思判表力) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。(小3段階A(ア))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア)</li> <li>・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階Cイ)</li> </ul> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 物語(読み聞かせ)を聞いて、挿絵を時間的な順序に並べている。</p> <p>(思・判・表) 挿絵から登場人物の行動や気持ち、場面の様子などを想像したり、本文を基に話の順序を捉えたりしている。</p> <p>(主学) 物語に興味関心を持って聞き、書かれている内容から場面の様子や登場人物の気持ちを感じ取り、感じたことを教師や友達と伝え合おうとしている。</p>	<p>・ブレーメンのまちのおはなし</p>	<p>・物語(読み聞かせ)を聞いて、挿絵を時間的な順序に並べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挿絵ごとに「誰が」「何をしている」かを説明したり、登場人物の気持ちを想像したりする。</li> <li>・場面毎にどのようなことが起こったのかやなぜ登場人物がそのような行動を取ったのか、このあとどうなるか等について発言したり、児童同士で話し合ったりする。</li> <li>・場面毎、物語を通して文章を読み、どのような感想を持ったかを発表する。</li> </ul>

3 学 期	10	<p>(知及技)物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。(小3段階イ(ア))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔話、童話などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</li> <li>(思判表力)絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。(小3段階A(ア))</li> <li>・絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階C(ア))</li> <li>・絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階C(イ))</li> <li>・日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすることができる。(小3段階C(ウ))</li> <li>・登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(小3段階C(エ))</li> <li>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</li> </ul>	<p>(知・技)情報と情報との関係について理解し、物事を時間や手順に沿って順序立てて捉えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に伝わりやすいよう、姿勢や口形に気を付けて話している。(思・判・表)登場人物の行動や場面の様子などを想像し、登場人物になったつもりで、音読したり演じたりしている。</li> <li>・物語の内容を踏まえ、見ている人に伝わりやすい動きを教師や友達と相談しながら演じている。</li> <li>(主学)自分でつくったペープサートを用いて、登場人物になったつもりで音読したり、演じたりしようとしている。</li> <li>・自分や友達の演じている様子の動画を見てお互いに感想を伝え合ったり、相手に伝わりやすい言い方になっているかを振り返ったりしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレイメンのまちのおはなし</li> <li>・ペープサートをつくろう</li> <li>(じゅんびをしよう、つくろう、げきをしよう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割を決め、登場人物になったつもりで物語を音読したり演じたりする。</li> <li>・見ている相手に伝わるよう、発音や声の大きさ、姿勢や口形を意識しながら話す。</li> <li>・物語の内容を踏まえ、見ている人に伝わりやすい動きを教師や友達と相談しながら演じる。</li> <li>・自分や友達の演じている様子の動画を見てお互いに感想を伝え合ったり、相手に伝わりやすい言い方になっているかを振り返ったりする。</li> <li>・教師によるペープサートを用いた簡単な劇を見る。</li> <li>・「じゅんびをしよう」のページを見て、必要なものを挙げ、準備する。</li> <li>・説明文に示されている手順を理解し、その通りにペープサートを制作する。</li> <li>・制作したペープサートを使って、劇をする。</li> </ul>
	8	<p>(知及技)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階ウ(ア))</li> <li>(思判表力)挿絵などを結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階C(ア))</li> <li>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</li> </ul>	<p>(知・技)わらべうたを聞いたり声に出して歌ったりして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。</p> <p>(思・判・表)挿絵などから場面の様子などを想像したり、自分なりのリズムを取りながら歌ったりしている。</p> <p>(主学)わらべうたを聞いたり歌ったりすることに興味関心を持ち、スピードを自分で調整して歌ったり、教師や友達と体を動かしたりと主体的に遊びを工夫しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わらべうた</li> <li>(さんちゃんが、あんたがたどこさ、こどもとこどもが、ちゃちゃつば、おてらのおしょうさん)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と一緒にわらべうたのリズムを聞いたり歌ったりして、言葉の響きやリズムに親しむ。</li> <li>・歌を聞いて、友達や教師と一緒に歌の内容を想像しながら聞いたり歌ったりして、歌詞に合わせて手を動かしていく。</li> <li>・挿絵を手がかりに歌の内容をイメージする。</li> <li>・ゆっくりとしたスピードで歌い、正しく発音しながら歌い、慣れて正しく歌えるようになった際には、自分たちでスピードを調整して歌う。</li> </ul>
	15	<p>(知及技)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階ア(オ))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。(小3段階イ(ア))</li> <li>・出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ))</li> <li>・目的に合った筆記具を選び、書くことができる。(小3段階ウ(ウ))</li> <li>(思判表力)身近で見聞きたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。(小3段階B(ア))</li> <li>・見聞きたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。(小3段階B(イ))</li> <li>・見聞きたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階B(ウ))</li> <li>・書いた文章を読み、間違いを正すことができる。(小3段階B(エ))</li> <li>・文などに対して感じたことを伝えることができる。(小3段階B(オ))</li> <li>(学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりすることができる。(小3段階ウ)</li> </ul>	<p>(知・技)手紙を送る相手に合わせ、目的に合った手紙や筆記具を選び、書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送る相手によって決まった挨拶の仕方や適切な表記の仕方があることを理解している。</li> <li>(思・判・表)手紙を送る目的を考えて送る相手や言葉、表現を選んだり、伝えたい事柄の順序を考えて書いたりしている。</li> <li>・文字の形や大きさに気を付けて書いたり書いた文章を読み、間違いを正したりしている。</li> <li>・文などに対して感じたことを伝えられている。</li> <li>(主学)自分の伝えたい事柄や思いを書き表すことに関心を持ち、文字を使って事柄や思いを共有しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・てがみをかこう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書く。</li> <li>・物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解し、始めと終わりを意識して簡単な文や文章を書く。</li> <li>・見聞きたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考える。</li> <li>・手紙を書きたい相手を考え、手紙の素材や大きさ、それに合った筆記具を選ぶ。</li> <li>・伝えたい内容が相手に伝わるように語や語句、文の使い方に気を付けて書く。</li> <li>・下書きをして、自分の書いた語句や文を読んだり、友達や教師と内容や書き方を確認し合ったりして、間違いを直す。</li> <li>・文などに対して感じたことを伝える。</li> <li>・自分と友だちの発表を比較してさまざまな語句の使い方や表現の仕方を知る。</li> <li>・手紙を出した相手(友達、教師、家族など)から感想等を聞き、手紙を書くことで自分がどんな気持ちになったかを伝え合う。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>				

令和8年度 小学部6年(Ⅱ課程)算数科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
175		小学部 6年生 11名		「さんすう☆☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小3段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、興味や関心をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。 ・1位数と1位数との加法の計算ができる。 ・1位数と2位数との和が20までの加法の計算ができる。 (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。 (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。	(知・技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。 ・1位数と1位数との加法の計算をしている。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	A数と計算 20までのかずのたしざん	・20までのかずのたしざん①:1位数と1位数の繰り上がりのある加法。加数または被加数を分解して計算する。 ・20までのかずのたしざん②:1位数と2位数の加法。 ・20までのかずのたしざん:1位数と1位数の繰り上がりのある加法、和が20までの1位数と2位数の加法。
	24	(知及技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。 ・20までの数の範囲で減法の計算ができる。 (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。 (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。	(知・技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。 ・20までの数の範囲で減法の計算をしている。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	A数と計算 20までのかずのひきざん	・20までのかずのひきざん:繰り下がりのない2位数-1位数。 ・しきをつくってけいさんしましょう:20までの数の範囲で、繰り下がりのない式を表す。
	29	(知及技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。 ・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 (思判表力) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 ・身の回りにあるものの形を図形として捉えることができる。 ・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。 (学・人) 図形に関心を持ち、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えようとしている。 ・具体物を用いて形を作ったり分解したりしようとしている。 (思・判・表) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしようとしている。 ・身の回りにあるものの形を図形として捉えようとしている。 ・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりしようとしている。 (主学) 図形に関心を持ち、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら興味をもって学んでいる。	B図形 ・いろいろなかたち	・しかくをつくろう①:図形としての形に着目する(4つの辺と4つの角があるのは四角)。 ・しかくをつくろう②:正方形と長方形の区別。 ・さんかくをつくろう:図形を構成、分解するという操作、また、図形の変化への着目。 ・かたちづくり:色版などを活用し、図形についての感覚を豊かにする。
14	(知及技) 100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすることができる。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。 (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について数え、学習や生活で生かすことができる。 (学・人) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。	(知・技) 100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解している。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について数え、学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。	A数と計算 100までの整数の表し方 数の大小の比較	・大きなかずのかきかた①:10個ずつのまとまりと「あといくつ」に分けて数え、その数を言えるようにする。 ・大きなかずのかきかた②:21以上の数について読んだり書いたりする。 ・じゅんばんにならべましょう①:20までの数を順序正しく並べる。 ・じゅんばんにならべましょう②:30までの数を理解し数唱する。 ・じゅんばんにならべましょう③:100までの数列を理解し、数唱する。	

2 学期	14	(知及技)身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かで大きさを比較することができる。 (思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かで大きさを比較することができる。 (思・判・表)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	C測定(任意単位による比較) ながさをくらべましょう	・前年度学習した直接比較、間接比較の復習 ・身の回りにある物の長さを、色鉛筆などを単位として、いくつ分で長さを表したり、比較したりする。
	15	(知及技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。 ・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 ・傾斜をつくると角ができることを理解できる。 (思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、舞台物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。 ・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現することができる。 (学・人)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えている。 ・具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。 ・傾斜をつくと角ができることを理解している。 (思・判・表)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、舞台物を用いて形を作ったり分解している。 ・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現している。 (主学)図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	B図形 ・角の大きさ	・かどをさがしましょう：身の回りから、直角を探さす。 ・いろいろな大きさのかく①：角の大きさを変化させる活動(ビー玉転がし等)を通して、角を変化させる事が出来ることに気づく。 ・いろいろな大きさのかく②：形としての角と大きさとしての角について理解する。
	10	(知及技)お金の種類、数え方、等価関係などについて理解することができる。 (思判表力)数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。 (学・人)数量について関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)数を十を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解しようとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かそうとしている。 (主学)数量について関心を持ち、数学で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	A数と計算 金銭の価値	・お金の種類を弁別する(50円、100円等)。 ・10円硬貨10枚までの金額を数えることができる。 ・100円と10円10枚、50円と10円5枚の等価関係が分かる。 ・2種類の硬貨を組み合わせ、ちょうど金額を支払うことができる。 ・値段に対して、価値が少し大きいお金を出して商品とおつりを受け取ったりする。 ※校外学習にて体験的な活動を行う。
3 学期	15	(知及技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。 身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かで大きさを比較することができる。 (思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。 身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾分かで大きさを比較している。 (思・判・表)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	C測定 長さ、広さ、かさなどの量を比較しよう	・かさをくらべましょう：2量や3量を直接比較や別の容器に移して(任意単位)比べる。 ・ふとさをくらべましょう：周の長さや断面でかさについて考える。 ・ひろい、せまいとおい、ちかい：シート等を活用し、「広い」「狭い」等の言葉について基準と比較する考えを用いて使う。
	15	(知及技)日常生活の中で時刻を読むことができる。 ・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。 (思判表力)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現することができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)日常生活の中で時刻を読むこととしている。 ・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解しようとしている。 (思・判・表)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現しようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	C測定 時刻や時間	・ごぜん、ごご：具体的な場面と結びつけながら正午を基準とする区別の理解を進める。 ・あさ、ひる、よる：時刻に応じて「朝」「昼」「夜」と呼ぶことが分かる。 ・きのう、きょう：写真やイラストを活用し、昨日の様子と今日の様子を比較する。 ・あしたはお休み①②：日常の具体的な場面を通して行う。 ・「今日」の日付と曜日を正しく言う。「先週」や「来週」を理解する。また、カレンダーは学習などの予定を表す役割があることを理解する。
	15	(知及技)ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。 ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。 (思判表力)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。 (学・人)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。	(知・技)ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしようとしている。 ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ろうとしている。 (思・判・表)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現しようとしている。 (主学)数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学んでいる。	Dデータの活用 ・データを用いた大小・多少の比較	・ひょうをつくりましょう①②：表に表したデータを比較する。
留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。				

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 音楽科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
70		小学部6年生11名		「おんがく☆☆☆」	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 曲名や曲想と音楽づくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動する楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	(知及技) 曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる。(小3段階Aア(イ)㉔) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア)㉔) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じとりながら、曲の速さや強弱を意識して歌ったり体を動かしたりしている。 (思・判・表) 簡単なリズムやメロディーの特徴、歌詞を感じ取り、体で表現したりする。 (主学) 楽しく歌を歌ったり、友達と一緒に発表したりして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・季節の歌 ・春がきた ・どじょっこふなっこ ・パレード ・さんぽ ・ピクニック ・なつこの山	・季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う。 ・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。 ・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。 ・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。
	8	(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付く、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。(小3段階Aイ(イ)㉔(ウ)㉔) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㉔) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) リズムや速度の違いに気付く、タンバリンやカスタネット、木琴など身近な楽器を使ってリズムに合わせて演奏している。 (思・判・表) 音遊びを通して、音の違いに気付いたり、自ら音楽づくりをしたりしている。 (主学) 身の回りの音を楽器で表現することの楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を広げ、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・かえるのがつしょう ・雨の音を作ろう	・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。 ・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。 ・「雨の音」に注目し、雨の降り方による音の違いについて楽器を用いて表現する。 ・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。
	6	(知及技) 示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、身体表現をすることができる。(小3段階A工(ウ)㉔) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア)㉔) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 拍やリズム、パターン、旋律に注目し、教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かしている。 (思・判・表) 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現している。 (主学) 身の回りの音楽を聴いて、自由に体を動かして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・だ・る・ま・さんがおどった！ ・だいくさんのきつつき ・季節の歌 ・せんろはつづくよどこまでも ・おどろうたのしいポーレチケ	・拍やリズム、パターン、旋律に注目し、教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かす。 ・示範を見て、まねしてみることや、教師の支援を受けるなどして一緒に身体表現をする。 ・音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現する。
	2	(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ)㉔) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞かせることができる。(小3段階Bア(ア)㉔) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 曲想の雰囲気を感じ、楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付いている。 (思・判・表) 曲や演奏をじっくり聴き、自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴いている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、鑑賞の楽しさや美しさ、心地よさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を広げようとしている。	・ゴリウォーグのケーキウォーク ・季節のパネルシアター ・パープサート ・動画	・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。 ・じっと耳を傾けて聴く。 ・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。 ・リズムや歌の面白さや違いをみつける。

2 学 期	10	(知及技) 曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる。(小3段階Aア(イ)㊟) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じとりながら、曲の速さや強弱を意識して歌ったり体を動かしたりしている。 (思・判・表) 簡単なリズムやメロディーの特徴、歌詞を感じ取り、体で表現したりする。 (主学) 楽しく歌を歌ったり、友達と一緒に発表したりして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・季節の歌 ・きみのこえ ・ともだちになるために ・せかいじゅうのこどもたち ・サウンド オブ ミュージック ・ブレーメンの音がかたい ・あきの子 ・タヤけこやけ ・赤おにと青おにのタンゴ ・手のひらをたひように ・虫のこえ ・修学旅行の歌	・季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う ・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。 ・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。 ・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。
	10	(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付く、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。(小3段階Aイ(イ)㊟ (ウ)㊟) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㊟) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) リズムや速度の違いに気付く、打楽器や鍵盤楽器などの身近な楽器を使ってリズムに合わせて演奏している。 (思・判・表) 曲のイメージを膨らませて、思いをもって演奏している。 (主学) 友達と一緒に楽器を演奏する楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を上げ、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・村まつり ・ミッキーマウスマーチ ・たたん びよん	・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。 ・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。 ・打楽器で友達とリズムに合わせて叩く練習をする。 ・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。 ・お祭りのイメージを思い浮かべて、演奏する。
	6	(知及技) 音や音楽を聴いて、様々な体の動きで表現することができる。(小3段階A工(ウ)㊟) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 拍やリズム、パターン、旋律に注目し、教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かしている。 (思・判・表) 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現している。 (主学) 身の回りの音楽を聴いて、自由に体を動かして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・とんぼ ・あらうま ・季節の歌 ・オーラ リー ・ジングルバル ロック	・拍やリズム、パターン、旋律に注目し、教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かす。 ・示範を見て、まねしてやることや、教師の支援を受けるなどして一緒に身体表現をする。 ・音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現する。
	2	(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 曲想の雰囲気を感じ、楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付いている。 (思・判・表) 曲や演奏をじっくり聴き、自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴いている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、鑑賞の楽しさや美しさ、心地よさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を上げようとしている。	鑑賞曲 ・オーバー ザ レインボー ・威風堂々 ・季節のパネルシアター ・秋のかばん ・おはげなんてないさ ・まっかか秋 ・森のクリスマス ・パープサート	・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。 ・じっくりと耳を傾けて聴く。 ・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。 ・リズムや歌の面白さや違いをみつめる。
	6	(知及技) 曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わりに気付くことができる。(小3段階Aア(イ)㊟) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じとりながら、曲の速さや強弱を意識して歌ったり体を動かしたりしている。 (思・判・表) 簡単なリズムやメロディーの特徴、歌詞を感じ取り、体で表現したりする。 (主学) 楽しく歌を歌ったり、友達と一緒に発表したりして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・校歌 ・おひさまのたね ・季節の歌 ・大きなうた ・かくれんぼ ・どこかではるが ・赤おにと青おにのタンゴ ・ありがとう さようなら ・はじめの一步 ・もちつき ・まめまき ・かえるばしよ ・ひなまつり	・季節の歌や行事などの歌を聴き、曲の雰囲気を感じ取り教師や友だちと一緒に歌う。 ・歌詞の一部や好きな部分を歌う ・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う。 ・音楽に合わせて歌ったり、感じたことを体で表現したりする。 ・教師や友達と一緒に振り付けを覚えて踊る。
	6	(知及技) リズム、速度の強弱の違いに気付く、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。(小3段階Aイ(イ)㊟ (ウ)㊟) (思判表力) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすることができる。(小3段階Aウ(ア)㊟) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)	(知・技) リズムや速度の違いに気付く、鍵盤楽器を使ってリズムに合わせて演奏している。 (思・判・表) 楽器を使って、リズムをとりながら考えた言葉や言葉を言ったり遊ばしている。 (主学) 友達と一緒に楽器を演奏する楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を上げ、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。	・こぐまの二月 ・がっきでおはなししよう	・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する。 ・曲に合わせていろいろな楽器でリズムを打ったり、簡単な旋律を演奏したりする。 ・鍵盤楽器で、ドレミの練習をする。 ・ドレミを色分けし、ドレミを覚える。 ・音の面白さに気付いて、音を選んだり、つなげたりする。 ・楽器を使って、欲しいものややり取りを友達とする。

2  
学  
期

3  
学  
期

期	4	<p>(知及技) 教師や友達と一緒に体を使って表現することができる。(小3段階A工(ウ)㊟)</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小3段階A工(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現している。</p> <p>(主学) 身の回りの音楽を聴いて、自由に体を動かして、意欲的に音楽活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・おちゃらか ほうい ・季節の歌</p>	<p>・拍やリズム、パターン、旋律に注目し、教師や友達と一緒に簡単なリズムに合わせて体を動かす。</p> <p>・示範を見て、まねしてすることや、教師の支援を受けるなどして一緒に身体表現をする。</p> <p>・音やリズムを体全体で感じ取り、受け止めた思いを自発的に出てくる動きで表現する。</p>
	2	<p>(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ))</p> <p>(思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技) 曲想の雰囲気を感じ、楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付いている。</p> <p>(思・判・表) 曲や演奏をじっくり聴き、自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴いている。</p> <p>(主学) 音や音楽に楽しく関わり、鑑賞の楽しさや美しさ、心地よさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味を広げようとしている。</p>	<p>鑑賞曲</p> <p>・オーケストラのがっき ・季節のパネルシアター ・ねこのおいしゃさん ・コンコンくしゅん パープサート</p>	<p>・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く。</p> <p>・じっと耳を傾けて聴く。</p> <p>・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く。</p> <p>・リズムや歌の面白さや違いをみつける。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</p>				

令和8年度 小学部 6年（Ⅱ課程）図画工作科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童児童		担当者	教科書／副教材	
70	小学部6学年(11名)			日本文教出版社 図画工作3・4年下	
<p>年間目標 (知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫して作ることができる。(3段階)          (思判表力)造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や考え方を表現できる。(3段階)          (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようすることができる。(3段階)</p>					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階A(イ)、共通事項A) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階A(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階A(ア))	(知・技) 水彩絵の具を使っていろいろな表し方を試して模様の紙をつくって表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かっていく。 (思・判・表)水彩絵の具で試して感じたこと、想像したこと、表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すか考えようとしている。 (主学)進んで水彩絵の具で、いろいろな表し方を試して、模様の紙をつくって表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとしている。	・絵の具でゆめもよう ・これで描くと ・作品の鑑賞会	・いろいろな材料を使い模様の紙を作ることに関心を持ち、紙の模様を生かしながら表したり切ったり組み合わせたりするなど工夫して表す。 (スタンピング、スパッタリング、デカルコマニー、マープリング、コラージュ等) ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階A(イ)、共通事項A) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階A(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階A(ア))	(知・技) 生活の中で心に残ったことを、気持ちを思い出しながら絵に表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かっていく。 (思・判・表)形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどをともに、自分のイメージをもとうとしている。 (主学)作品をつくりだす喜びを味わい、形や色などに関することを楽しもうとしている。	・ここにいたい ・ここをつつんだら ・作品の鑑賞会	・場所の心地よさを見つけ材料の使い方を工夫してどのように作りかえるのかを考え、お気に入りの場所を作り変える活動を楽しむ。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方、面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階A(イ)、共通事項A) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階A(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階A(ア))	(知・技) 板状にした粘土の形を生かして、大きく立ち上がる形を表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどを分かっていく。 (思・判・表)粘土を立ち上げながら感じたこと、想像したこと、表したいことを気づき、形や材料などを生かしながら、どのように表すかに考えようとしている。 (主学)進んで板状にした粘土の形を生かして、大きく立ち上がる形を表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとしている。	・立ち上がれ粘土 ・作品の鑑賞会	・粘土を扱った経験を振り返りながら、粘土の形の変え方を試し、立たせた粘土の形から表したいことを思い付き、立たせ方や組み合わせ方を工夫して作る。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階A(イ)、共通事項A) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階A(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階A(ア))	(知・技) 水彩絵の具と水でいろいろな色をつくり筆を使ったりするときの感覚や行為を通して、色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かっていく。 (思・判・表)色づくりや表し方を試して感じたこと、想像したこと、表したいことを見つけ、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すか考えようとしている。 (主学)進んで水彩絵の具と水と筆を使って試しながら、思いついたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとしている。	・色合いひびき合い ・作品の鑑賞会	・色や形の組み合わせの感じがかわっていく様子をとらえ、絵の具を混ぜながら変わる色や形のおもしろさを味わう。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。

2 学 期	5	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階ア(ア))	(知・技)まぼろしの花の世界を表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かろうとしている。  (思・判・表)まぼろしの花の世界を想像したことから、表したいこと気づき、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えようとしている。  (主学)進んでまぼろしの花の世界を想像して表す活動に取り組み、形や色などに関わり楽しもうとしている。	・まぼろしの花 ・作品の鑑賞会	・想像した花の感じに合う形や色を見つけ、工夫して表し、まぼろしの花を表すことを楽しむ。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階ア(ア))	(知・技)竹ひごや割り箸をつなぎながら思い付いたことをつくるときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどを分かろうとしている。 (思・判・表)竹ひごや割り箸をつないだり組み合わせたりしてできた形や場所などの造形的なよさや面白さ、造形的な活動の良さに気づき、自分の感性で見方や感じ方を広げようとしている。  (主学)進んで竹ひごや割り箸をつないでつくる活動に取り組みようとしている。	・つなぐんぐん (丸めた紙で、わりばしで) ・作品の鑑賞会	・つないでできる形の感じを見つけ、つなぎ方を工夫し色々なつなぎ方を試してみる。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階ア(ア))	(知・技)気持ちを伝えるために作品をつくり、飛び出す仕組みを使ってつくるときの感覚や行為を通して、形や色の組み合わせの良さなどをの感じとろうとしている。  (思・判・表)仕組みを動かして感じたことや、伝えたいことから、表したいことを見つけようとしている。  (主学)進んで飛び出す仕組みを使って気持ちを伝える作品をつくる活動に取り組みようとしている。	・元気のおまもり ・自分の好きな物 ・作品の鑑賞会	・好きな物や元気になる物など粘土で立体的に工夫して作成して作品を完成させることができる。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方面面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階ア(ア))	(知・技)身の回りにあるものもいつもと違う見方で見て、ポーズをとるときの感覚や行為を通して、作品の形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどをわかろうとしている。  (思・判・表)身の回りにあるものの造形的なよさや面白さなどについて、感じ取って発表し、自分の見方や感じ方を広げようとしている。  (主学)鑑賞会を通して作品のよさや面白さを味わう活動に取り組み、友達がつくりだす作品を鑑賞する喜びを味わおうとしている。	・ポーズのひみつ ・作品の鑑賞会	・作品に書かれている形や色もつ感じがわかり話あったポーズを真似たりしながら、作品の良さを味わう。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方面面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技)自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付き、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる(小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力)材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。(小3段階ア(ア)) (学・人)自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階ア(ア))	(知・技)光を通す材料を組み合わせながら表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かろうとしている。  (思・判・表)形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどをとに、自分のイメージをもてるようにする。  (主学)進んで光を通す材料を組み合わせて思い付いたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとしている	・光のさしこむ絵 ・作品の鑑賞会	・光を通す材料に興味を持ち、材料の組み合わせや色や形などの見え方の面白さを感じ取りながら工夫して表す。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。

3 学 期	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付く、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる (小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。 (小3段階A(ア)) (学・人) 自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (小3段階A(ア))	(知・技) 身近な材料を扱い、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせるなど、活動を工夫してつくろうとしている。 (思・判・表) 身近な材料や体を組み合わせでできた影などの造形的なよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わおうとし、進んで材料の組合せ方や光の当て方を試そうとしている。	・光とかけから生まれる形 ・作品の鑑賞会	・どの様な影ができるか試しながら、自分のつくりたい影を思い描き、材料の組み合わせや光の当てなどを工夫して、影の形を作り出す。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。
	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付く、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる (小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。 (小3段階A(ア)) (学・人) 自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (小3段階A(ア))	(知・技) 段ボールを使ったまちは協力してつくるときに感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを分かってろうとしている。 (思・判・表) 段ボールでつくる街の形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどをもとに、自分のイメージをもととする。 (主学) つくりだす喜びを味わい進んで段ボールを使ったまちは協力してつくる学習活動に取り組もうとしている。	・ひみつのみか ・ようこそ夢の街へ	・段ボールを切って組み合わせながらイメージを膨らませ試しながら表したいことを見つけ、形の感じを捉えながら、段ボールの組み合わせなどの表し方を工夫して表す。
	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付く、様々な材料を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる (小3段階Aア(イ)、共通事項ア) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したことを思い付くことができる。 (小3段階A(ア)) (学・人) 自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (小3段階A(ア))	(知・技) 生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを分かってろうとしている。 (思・判・表) 友だちと作品を見せ合いながら、表したかったことやそのときの気持ちについて伝え合おうとしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい進んで生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを絵に表そうとしている。	・わすれられない気持ち ・言葉から形、色 ・作品の鑑賞会	・心に残っていることの感じや気持ちに合う形や色を見つけながら絵に表し、自分や友達の作品の良さや面白さ、表し方の工夫を味わいながら鑑賞する。 ・友達の作品を鑑賞する活動を通して形や色、表し方や面白さなど感じたことを発表する。
留意 点 引 継 ぎ 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> <li>・季節の作品やプレゼントに関しては、生活科、道徳、特別活動等との関連を図り、図工の単位の中から題材を選定して取り組む。</li> </ul>				

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 体育科 年間指導計画

配当時数	対象児童	担当者	教科書／副教材		
70	小学部6年生 11名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけるとともに、健康や体の変化について知り、健康な生活をする事ができる。(小3段階) (思判表力)基本的な運動の楽しみ方や健康的な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階) (学・人)きまりを守り、自分から友だちと仲良く楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする事ができる。(小3段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	(知及技)教師の指示や合図に従って集合、整列ができる。(小3段階A) (思判表力)友達を意識して整列したり、気付いたことを他者に伝えたりすることができる。(小3段階イ) (学・人)きまりを守り、教師の合図を聞いて集合や整列をしたり、安全に気を付けたりすることができる。(小3段階ウ) (知及技)基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階Aア) (思判表力)基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Aウ)	(知・技)教師の指示や合図を聞いて集合、整列している。 (思・判・表)友達を意識して整列したり、気付いたことを他者に伝えたりしている。(小3段階イ) (主学)きまりを守り、教師の合図を聞いて集合や整列を行い、安全に気を付けようとしている。 (知・技)おにごっこやしっぽ取りゲームのやり方がわかり、しっぽを取ったり逃げたりする等、相手を意識した動きをしている。 (思・判・表)各種類のスポーツテストのやり方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動きや言葉で表現している。 (主学)簡単なルールやきまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動をしようとしている。	【体づくり運動】 ・集合、整列、集団を意識した移動、体系移動 ・ウォーミングアップ、体操 ・しっぽ取り 等	・教師や友達と協力して集合や整列をする。 ・笛の合図を聞いて集合する。 ・前の人を意識して一列に並ぶ。 ・無理のない自分のペース、速さでかけ足を3～4分続けて走る。 ・簡単なルールのある遊びや伝承遊びなど、集団による運動を行う。 ・逃げる相手のしっぽを捕ったり、相手に捕られないように速く走ったり身をかわしたりする。 ・体のバランスをとったり、移動したり、用具を操作したり、力試しをしたりするとともに、それらを組み合わせる運動を行う。 ・教師の合図を聞いて開始や終了をする。
	12	(知及技)水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Dア) (思判表力)水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Dイ) (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Dウ)	(知・技)水の中で体全体を動かす楽しさを感じ、手足の動かし方知るなど、基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表)水の中での歩き方や手足の動かし方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動作や言葉で表現している。 (主学)プールでのきまりを守り、場や用具の安全に気を付け行動しようとしている。	【水の中での運動】 ・水に親しもう、慣れよう ・水の中で楽しく体を動かそう (動物歩き、バブリング、ポビング、パタ足) ・水中ゲーム (ジャンケン、輪っかくぐり、宝探し、5秒潜ろう) ・泳いでみよう (けのび、クロールや平泳ぎの動き方)	・プールでのきまりの確認を行い、安全に行動する。 ・水の中を歩いたり、水をかけたりして慣れる。 ・壁や補助具につかまり、ももの付け根からばた足や水を押しかえる足を練習する。 ・ジャンケンや宝探し等の活動を通して、潜る、目を開ける、水中で息を吐くことに慣れる。 ・水に浮いたり、水中に潜ったり、ビート板などでパタ足を行う。 ・教師の手本を見たり、上手に行っている友達を見て模倣する。 ・友達と協力して仲良く楽しく取り組む。
	2	(知及技)健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア) (思判表力)健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ) (学・人)健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとする事ができる。(小3段階Gウ)	(知・技)体調面や排泄などを自から意識したり、身体測定の結果や身体の変化から自分の身体の成長に関心をもったりしている。 (思・判・表)プライベートゾーンやパーソナルスペースについて、言葉で説明したり動作で表現している。 (主学)健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・大切な自分の体 ・体の変化、月経など ・プライベートゾーン ・パーソナルスペース	・自分の身体の名称などについて質問する。 ・プライベートゾーン、パーソナルスペースなどについて、言葉で説明したり動作で表現したりする。 ・自分の体が大人に向かって成長(変化)していることを知る。 ・自分の身体も大切にして、他の人の身体も大切にするを約束する。
8		(知及技)走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力)走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Cイ) (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Cウ)	(知・技)いろいろな走り方や跳び方の楽しさを感じ、その行い方を知り、運動に応じて走ったり跳んだりしている。 (思・判・表)運動に応じて走り方や跳び方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを動作や言葉で表現している。 (主学)教師の話の聞き、きまりを守って走・跳の運動をしたり、怪我をしないように気を付けて行動したりしようとしている。	【走・跳の運動】 ・ウォーミングアップ、体操 ・ジグザク走り ・リレー ・いろいろな跳び方に挑戦(動物ジャンプ、ケンケンパー、縄跳び、ミニハードル、袋ジャンプ等)	・無理のない自分のペース、速さでかけ足を3～4分続けて走る。 ・30～50m程度の距離を全力で走ったり、ジグザク、S字レーン、リレーなどを走ったりする。 ・リレーで、同じチームの友達とバトンの受け渡しをする。 ・かえる跳びやうさぎ跳び、できる跳び方を繰り返して練習する。 ・ケンパー跳びで片足や両足で連続して前方に跳ぶ。 ・ミニハードルなどの障害物を使って、走る運動と合わせながら助走を使って勢いよく跳び越える。

2 学期	8	(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。(小3段階Fア) (思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Fイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく基本的な表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Fウ)	(知・技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、身近な生活の中から動きの特徴を捉えて、模倣したり表現したりしている。 (思・判・表) いろいろな表現の仕方や踊り方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを言葉や動作で表現している。 (主学) 教師の話聞き、きまりを守って自分から友達と仲良く楽しく表現運動をしたり、安全に気を付けて行動したりしようとしている。	【表現運動】 ・こんな動きできるかな(身近な生活にあるいろいろな動き) ・動物になってみよう(鳥、魚、カエル、クモ、アザラシなど) ・リズムに乗って踊ろう(ロックやサンバ、ズンバ、ヒップホップなど)	・家事やスポーツなど身近な生活の中から特徴を捉えて、動きを模倣したり表現したりする。 ・衣服が洗濯で洗われたり、干されたりする様子を表現する。 ・動物になりきって空を自由に飛び回ったり、海の中を潜ったり、いろいろな動きを自由に表現する。 ・リズムに乗ってスキップなどで弾んだり、回って移動したりして同じ動きを繰り返し踊る。 ・友達と手をつないだり、友達の真似をしたりして踊る。 ・曲のリズムに合わせて、教師の模倣をしながらアップやダウンの体の動きで簡単なダンスを踊る。
	10	(知及技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付ける。(小3段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える。(小3段階Bイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Bウ)	(知・技) 平均台を歩いたり、マットで横転がりや前転をするなど、器械・器具を使つての基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) 器械・器具を使つての運動のきまりを守り、自分から友達と協力して安全に運動しようとしている。	【機械・器具を使つての運動】 ・いろいろな動きに挑戦 ・サーキット運動 (マットで前転、後転、平均台、玉を投げる・蹴る、這う動き等)	・サーキット運動 等 ・きまりを毎時間確認し、友達と協力して安全に運動する。 ・左右交互に足を出し、バランスを取りながら平均台を渡る。 ・網の中を這う動きで進んだり、のびのびと体を動かしたりする。
	2	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階G保健ア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階G保健イ) (学・人) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとする。(小3段階Gウ)	(知・技) 体を清潔にする方法について考えたり、知ろうとしている。 (思・判・表) 自分の体調の変化に気付き、教師や周りの人に、発熱や体調不良の場合の伝え方を知ろうとしている。 (主学) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・体をきれいにしよう ・健康な生活(生活習慣、生活リズム)	・体を清潔にする方法について考える。視覚教材を見ながら説明を聞き、体をきれいにする方法を知る。 ・自分の身体も大切にして、他の人の身体も大切にすることに気付かせる。 ・教師や周りの人に、発熱や体調不良の場合の伝え方を練習する。 ・虫歯を予防するためには、どのような生活をするのが良いか視覚教材を用いて考える。
3 学期	12	(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Eウ)	(知・技) 様々なボールを使って、投げる、蹴る、捕るといった基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、工夫したことや気付いたことを発表しようとしている。 (主学) ボールを使ったゲームの行い方やルールを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動しようとしている。	【ボールを使った運動やゲーム】 ・ドッジボール ・サッカー ・バスケボール ・ハンドベースボール等	・ゲームの行い方やルールについて説明する。 ・教師の手本を見たり、上手に行っている友達を手本を見て模倣する。 ・友達と協力して仲良く楽しく取り組む。 ・工夫したことや気付いたことを発表する。
	5	(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Cイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。(小3段階Cウ)	(知・技) 設定された距離や時間を自分のペースで走ることができる。 (思・判・表) 教師の手本を見たり、上手に走っている友達を見て模倣したりして、工夫しようとしている。 (主学) マラソンのコースやルールを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動しようとしている。	【走・跳の運動】 ・自分のペースで最後まで走ろう(持久走)	・マラソンの走り方やルールについて説明を聞く。(走り方、コースなど) ・教師の手本を見たり、上手に走っている友達を手本を見て模倣する。 ・コースを確認する。 ・友達と協力して仲良く楽しく取り組む。 ・工夫したことや気付いたこと、頑張ったことを発表する。
	1	(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ) (学・人) 体の変化や健康の大切さに気づき、心も体も気持ちよく過ごせる生活を目指して、自分ができることに進んで取り組もうとすることができる。(小3段階Gウ)	(知・技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) 健康や身体の変化について知ろうとすることや健康な生活に必要な基本的な知識や技能を身に付けようとしている。	【保健】 ・心と体の成長	・身体測定の結果を見て、自分の1年間の成長に気付き関心をもつ。 ・自分の身体の変化に気付き、教師に伝える。
	留意点 引継ぎ等	・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 道徳科 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部6年生 11名		新しいどうとく 4	
年間目標		<p>よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p> <p>A主として自分自身に関すること                      B主として人との関わりに関すること                      C主として集団や社会との関わりに関すること                      D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること</p>			
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	1	・先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくる。【Cよりよい学校生活、集団生活の充実】	・先生や学校の人々を知り、みんなで協力し合って楽しい学級や学校づくりに参加しようとしている。	・6年生が始まるよ ・秋空にひびくファンファーレ	・新しい友達や先生を知り、一緒に仲良く活動することの良さや、楽しさを学ぶ。 ・教科書を見て、協力し合うことが楽しい学校生活に繋がることを知る。
	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・1学期の目標を自分で考え、目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜こうとしている。	・1学期の目標を考えよう（特別活動と連携） ・花丸手帳～水泳・池江璃花子選手	・絵カードや写真を見て、1学期の活動に見通しを持ち、特別活動と連携し、目標を考える。 ・教科書を見て、努力することが目標の達成に繋がることを知る。
	1	・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。【C勤労、公共の精神】	・みんなのためになる係の仕事を友達や先生と考え、進んでみんなのために働こうとする。	・どんなことができるかな ・点字メニューにちょうせん	・みんなのためになる係の仕事を友達や先生と考える。 ・教科書を見て、働くことの大切さを知り、進んで行動する意欲を持つ。
	1	・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心を持って接する。【B礼儀】	・気持ちの良いあいさつや言葉遣い、話の聞き方を知り、誰に対しても真心を持って接しようとしている。	・あいさつのしかた ・「ありがとう」の言葉	・気持ちの良いあいさつや言葉遣い、話の聞き方を学ぶ。 ・教科書を見て、あいさつの大切さを知り、あいさつをすするとどんな気持ちになるか考える。
	1	・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にする。【D自然愛護】	・絵本や教科書を見て、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとしている。	・また来年も待ってるよ	・絵本や教科書を見て、自然や動植物の大切さについて学ぶ。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。【D生命の尊さ】	・絵本や教科書を見て、生命の大切さを知り、生命あるものを大切にしようとしている。	・わたしの見つけた小さな幸せ	・絵本や教科書を見て、生命あるものの大切さについて学ぶ。
	2	・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくる。【C家族愛、家庭生活の充実】	・父母、祖父母など家族を大切にし、日ごろの感謝の気持ちを伝えようとしている。	・家族に感謝の気持ちを伝えよう	・母の日、父の日に向けて、家族のために何をしてきているか考えたり、自分ができていることを考える。感謝の気持ちを伝える練習をする。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。【D生命の尊さ】	・慰霊の日に向けて自分にとっての平和とは何か考え、命を大切にしようとする。	・平和について考えよう	・慰霊の日に向けて自分にとっての平和とは何か考え、命の大切さや平和であることのありがたさを感じ取る。

	1	・約束や社会のさまりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・写真や教科書を見て、約束や社会のさまりを理解し、それらを守ろうとしている。	・約束をまもろう ・雨のバスでいりゆう所で	・写真や教科書を見て、身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近な約束や決まりについて学ぶ。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切に。【D生命の尊さ】	・自分や友達の誕生日を知り、自分の成長を感じようとしている。	・誕生日を祝おう	・自分や友達の誕生日を知り、祝ってもらったこと喜びを感じ、写真を見て自分の成長を感じる。 ・友達の誕生日を祝う。
	1	・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・夏休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認し、安全に気を付け、よく考えて行動しようとしている。	・夏休みの過ごし方	・夏休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
2 学期	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・2学期の目標を自分で考え、目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜こうとしている。	・2学期の目標を考えよう	・絵カードや写真を見て、2学期の活動に見通しをもち、目標を考える。
	1	・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B感謝】	・敬老の日にちなんだ絵本やイラストなどを見て、祖父母について考え、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとしている。	・敬老の日について	・敬老の日にちなんだ絵本やイラストなどを見て、祖父母について考え、感謝の気持ちをもつ。
	1	・正しいと判断したことは、自信をもって行う。【A善悪の判断、自律、自由と責任】	・イラストや教科書を見て、良い行動、悪い行動について学び、正しいと判断したことは、自信をもって行おうとしている。	・ドッジボール	・イラストや教科書を見て、良い行動、悪い行動について学ぶ。
	1	・相手のことを思いやり、進んで親切にする。【B親切、思いやり】	・イラストや教科書を見て、優しい言葉や態度を学び、進んで親切にしようとしている。	・ゆうぎの心配	・イラストや教科書を見て、優しい言葉や態度を学ぶ。
	1	・約束や社会のさまりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・約束や社会のさまりの意識を理解し、それらを守ろうとしている。	・約束をまもろう	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・約束や決まりについて学ぶ。
	1	・友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。【B友情、信頼】	・学校生活や行事などお互いに協力できることを考え、助け合おうとしている。	・みんなで協力し、助け合おう ・ほくらだってオーケストラ	・学校生活や行事などお互いに協力できることを考え、助け合う大切さを知る。
	1	・自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切に。【D自然愛護】	・四季の歌を聴いたり、写真を見たりして、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとしている。	・季節で変化する自然や動植物を知ろう	・四季の歌を聴いたり、写真を見たりして、四季を感じ自然のすばらしさを知る。
	1	・他国の人々や文化に親しみ、関心をもつ。【C国際理解、国際親善】	・写真や動画、教科書などを見て、他国の人々や文化に親しみ、関心をもとうとしている。	・世界の人や国の文化について知ろう ・世界の小学生	・写真や動画、教科書などを見て、様々な国の人や文化を知る。
	1	・過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活する。【A正直、誠実】	・絵本やイラストを見て、間違った時にどうすればいいかを考え、過ちは素直に改め、正直に明るい心で生活しようとしている。	・まちがったときはどうする？ ・「あかいセミ」	・絵本やイラストを見て、間違った時にどうすればいいかを考え、過ちを素直に改めた時、ごまかした時の気持ちを考える。
1	・家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。【B感謝】	・絵本やイラストなどで、自分の身近な働く人の仕事を知り、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとしている。	・勤労感謝について	・絵本やイラストなどで、自分の身近な働く人の仕事を知り、感謝の気持ちをもつ。	

	1	・自分の特徴に気づき、長所を伸ばす。 【A個性の伸長】	・イラストを見て、自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとしている。	・自分や友達のいいところをさがそう ・うめのき村の4人兄弟	・イラストなどから、自分や友達の特徴に近い物を考え、もっとよくするための方法を友達や先生と考える。
	1	・誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接する。【C公正、公平、社会正義】	・絵本や動画などを見て、いじわるや仲間外れされた時の気持ちを考え、公正、公平な態度で接しようとしている。	・みんなおなじなかま ・となりのせき	・絵本や動画などを見て、いじわるや仲間外れされた時の気持ちを考え、みんなと同じように接することの大切さを知る。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切に する。【D生命の尊さ】	・自分や友達の誕生日を知り、自分の成長を感じようとしている。	・誕生日を祝おう	・自分や友達の誕生日を知り、祝ってもらったことの喜びを感じ、写真を見て自分の成長を感じる。 ・友達の誕生日を祝う。
	1	・自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。【A節度、節制】	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認し、安全に気を付け、よく考えて行動しようとしている。	・冬休みの過ごし方	・冬休みを楽しく健康に過ごせるように、イラストやしおりを見て、約束などを確認する。
3 学 期	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・3学期の目標を自分で考え、目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜こうとしている。	・3学期の目標を考えよう	・絵カードや写真を見て、3学期の活動に見通しをもち、目標を考える。
	3	・我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつ。【C伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】	・絵本や紙芝居、パネルシアターなどを見たり、伝統の遊びを楽しんだりしながら、国や郷土を愛する心をもとうとしている。	・お正月について ・節分 ・ひな祭りについて	・絵本や紙芝居、パネルシアターなどを見たり、伝統の遊びを楽しんだりしながら、身近な文化に興味をもつ。
	1	・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る。【C規則の尊重】	・約束や社会のきまりを理解し、それらを守ろうとしている。	・約束をまもろう	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・約束や決まりについて学ぶ。
	1	・美しいものや気高いものに感動する心をもつ。【D感動、畏敬の念】	・校内に咲いている草花を觀賞し、自然の美しさを感じ、感動しようとしている。	・草花を育てよう (一人一鉢運動)	・校内に咲いている草花を觀賞し、自然の美しさを感じる。 ・花や野菜を大切に育てる。
	1	・生命の尊さを知り、生命あるものを大切に する。【D生命の尊さ】	・自分や友達の誕生日を知り、自分の成長を感じようとしている。	・誕生日を祝おう	・自分や友達の誕生日を知り、祝ってもらったことの喜びを感じ、写真を見て自分の成長を感じる。 ・友達の誕生日を祝う。
	1	・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切に する。【D相互理解、寛容】	・1年間を振り返り、自分が頑張ったことや感じたことを伝えたり、友達の思いを聞いたりしようとしている。	・1年間を振り返ろう	・1年間を振り返り、自分が頑張ったことや感じたことを伝えたり、友達の思いを聞いたりする。
	1	・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜く。【A希望と勇気、努力と強い意志】	・中学1年生になることに期待する気持ちをもとうとしている。	・もうすぐ中学1年生	・中学1年生になることに期待する気持ちをもつ。
	留意点 引継ぎ等		・道徳教育は、「学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育」の目標と混同しないようにし、特別の教科「道徳の時間」の特質に応じて行う。 ・児童の発達段階を踏まえ、それぞれ能力・適性、興味・関心、性格等に留意し、個人差に配慮しながら、適切に指導内容、指導方法を決定する。		

令和8年度 小学部6年(Ⅱ課程) 外国語活動 年間指導計画

配当時数		対象児童	担当者	教科書／副教材	
35		小学部6年生11名		Let's Try!①②	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技)外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	(知及技)言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。(小学部(2)イ) (学・人)英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりすることができる。(小学部(3)①ア(イ))	(知・技)英語での挨拶の仕方や言い方を知り、教師や友達とのやり取りを楽しもうとしている。 (思・判・表)教師の言葉を真似て話そうとしていたり、質問や要求に応じたりしようとしている。 (主学)身振りや表情を見て、気持ちを表す言葉と照らし合わせながら聞いたり、自分の気分に近い言葉やイラストを選ぼうとしている。	・ルール ・英語を知ろう How are you? Hello Goodbye	・挨拶の表現の違いや気持ちを表す言葉の表現について学ぶ。 ・様々なコミュニケーションを図る体験活動を通して、教師や友達とのやり取りを楽しむ。 ・身近にある英語表現について学ぶ。
	3	(知及技)言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技)身近のアルファベットの大文字とその読み方に慣れ親しもうとしている。 (思・判・表)アルファベットの文字の形を意識して、仲間分けをしたり、見つけたりしようとしている。 (主学)相手に伝わるように工夫しながら、自分の知っているアルファベットを伝えようとしている。	・身近にある英単語を探そう アルファベットとなかよし Alphabet	・身近にある英単語を探し、みんなで共通理解する活動を行う。 ・自分の名前の頭文字(大文字)を探すゲームを楽しむ。
	3	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。(小学部(2)イ) (学・人)英語の言葉を聞き取り、それが表す内容や写真などを結び付けようとしてすることができる。(小学部(3)①ア)	(知・技)色や形について、日本語と外国語の音声聞き比べようとしている。 (思・判・表)様々な形や色を言葉で伝えようとしている。 (主学)音声やリズムを聞いたり、模倣したり、日本語と外国語を結びつけたりしている。	・色の名前を知ろう What's color do you like? どんな色が好き? I like blue	・身近な色を英語で表現する活動を行う。
	3	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。(小学部(2)イ) (学・人)英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとしていたりすることができる。(小学部(3)①ア)	(知・技)身の回りの物や人物、動物などの名前を聞き、親しもうとしている。 (思・判・表)身近な物の名前に興味関心を持ち、言葉やイラストを使って、表現しようとしている。 (主学)教師の言葉や動画の音声聞き、模倣して伝えようとしている。	・英語で何と言う?身の回りのもの 生き物/果物/動物 これはなあに What is this?	・身の回りの物や生き物、食べ物の名前を聞いたり、言葉やイラストを使って答えたりする。 ・身の回りの物や生き物、食べ物の中から、自分の好きな物に関する語句や言い方について聞いたり、伝えたりする。
	2	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしてすることができる。(小学部(2)イ) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱や表現活動、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技)歌詞の中に出てくる英単語や英語表現に親しもうとしている。 (思・判・表)英語のリズムを感じて、聞いたり言葉にしたりして、楽しみながらコミュニケーションを取ろうとしている。 (主学)親しみのある音楽活動を通して、楽しみながら英語に触れようとしている。	・外国の歌を聞こう Let's singer a song ・ダンスを踊ろう Let's dance ・絵本を読もう Listen to picture book	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聞く学習を行う。 ・馴染みのある手遊び歌やダンスのリズムやメロディーに合わせて、表現する楽しさを味わう。 ・親しみのある絵本を外国語の言葉で聞き、表現の違いを楽しむ。

2 学 期	3	(知及技)言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとする事ができる。(小学部(2)ア) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②(イ)④)	(知・技)様々な挨拶の言葉に慣れ親しみ、教師や友達とのやり取りを楽しもうとしている。 (思・判・表)教師の言葉や動画の映像や音声に興味や関心をもって見たり聞いたりしようとしている。 (主学)教師や友達と挨拶をして、自分の名前や好きなものを言葉やジェスチャーで伝えようとしている。	・英語で自己紹介をしてみよう。 Hello, I am~ I like~ ・世界のいろいろなことばであいさつしよう	・簡単な文や単語を使って、自分の好きな物や名前を伝え合う活動を行う。 ・世界の挨拶の言葉について学ぶ。
	3	(知及技)言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする事ができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技)場所についての言葉を聞き、音声やリズムに触れたり、日本語との音声の違いを知ろうとしている。 (思・判・表)場所について、言葉を見聞きし、写真やイラストを指し示したり、模倣したりしている。 (主学)自分の好きな場所を言葉やイラストを用いて伝えようとする。友達の好きな場所について興味をもって聞こうとしている。	・お気に入りの場所をしようかいしよう This is my favorite place.	・色々な場所の名前を言葉やイラストを見て学ぶ。 ・自分の好きな場所を言葉やイラストを選んで伝える。 ・友達の好きな場所に興味をもち、質問をしたり、当てたりする。
	3	(知及技)外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いを知ることができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとする事ができる。(小学部(2)ア) (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部目標(3))	(知・技)日本と異なる外国の言葉や文化、生活などに気付こうとしている。 (思・判・表)外国語の言葉やイラストを見て、名前を聞いたり、伝えたりしようとしている。 (主学)楽しみながら主体的に歌唱や手遊び、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。自分の考えを言葉やイラストを使って答えようとしている。	・外国の文化に触れよう ・Let's go ○○~ Happy Halloween! ・プレゼントは何がほしい? ・Christmas What do you want?	・言葉の違いや習慣を知り、自分たちとの行事の違いを学ぶ。 ・外国から取り入れられた文化を学ぶ。 ・ハロウィンやクリスマスに関する言葉を知り、体験学習を楽しむ。 ・自分が欲しいプレゼントを選び伝え方を学ぶ。
	3	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとする事ができる。(小学部(2)ア) (学・人)経験している活動や場面で、英語の語などを聞き取ろうとすることができる。(小学部(3)①(ア))	(知・技)1から20までの数を聞き取ることに慣れ親しんでいる。 (思・判・表)数について尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (主学)相手に伝わるように工夫して、数を尋ねたり答えたりしようとしている。	・英語で数えてみよう How many~ 数えてあそぼう	・1~20までの簡単な数字の発音などを動画や歌を聴きながら学習する。
	2	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする事ができる。(小学部(2)イ) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱や表現活動、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技)歌詞の中に出てくる英単語や英語表現に親しもうとしている。 (思・判・表)英語のリズムを感じて、聞いたり言葉にしたりして、楽しみながらコミュニケーションを取ろうとしている。 (主学)親しみのある音楽活動を通して、楽しみながら英語に触れようとしている。	・外国の歌を聞こう Let's sing a song ・ダンスを踊ろう Let's dance ・絵本を読もう Listen to picture book	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聞く学習を行う。 ・馴染みのある手遊び歌やダンスのリズムやメロディーに合わせて、表現する楽しさを味わう。 ・親しみのある絵本を外国語の言葉で聞き、表現の違いを楽しむ。

3 学 期	2	(知及技)外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活の違いを知ることができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとする事ができる。(小学部(2)ア) (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部目標(3))	(知・技)新年のあいさつや世界の年越しについて、日本との言葉や文化の違いに気付こうとしている。 (思・判・表)教師や動画の言葉を真似て話そうとしたり、質問に応じようとしていたりしている。 (主学)音声やリズムを聞いたり、模倣したり、日本語と外国語を結びつけたりしている。	・新年の挨拶・世界の年越し Happy new year!	・様々な国の行事や習慣を知り、自分たちの行事の違いを学ぶ。 ・正月に関する言葉を知り、聞いたり歌ったりして楽しむ。
	2	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする事ができる。(小学部(2)イ) (学・人)英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物を写真などを結び付けようとしていたりすることができる。(小学部(3)①ア)	(知・技)身の回りのものの言い方や、尋ね方答え方の表現に慣れ親しんでいる。 (思・判・表)教師や友達と協力して、あるものが何かを伝え合っている。 (主学)相手が楽しむことができるように工夫しながらクイズを出したり、伝わるように気を付けながらクイズに答えようとしている。	・英語で伝えてみよう Left & right ゲーム	・体験活動を通して、左右の言い方を知り、教師や友達とゲームを楽しむ。
	3	(知及技)言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする事ができる。(小学部(2)イ) (学・人)対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技)カレンダーや写真、イラストを見て、授業や1年間の学校生活をふり返えろうとしている。 (思・判・表)楽しかったことや活動の感想を言葉やイラストで伝えようとしている。 (主学)友達の発表に関心をもって聞いたり、質問したりすることができる。	・6年生の思い出 My Best Memory I enjoy～楽しんだこと It' s was～感想	・授業や1年間のふり返りを行い、感想を発表したり、友達に質問したりする。
	2	(知及技)英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力)身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする事ができる。(小学部(2)イ) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や表現活動、鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技)歌詞の中に出てくる英単語や英語表現に親しもうとしている。 (思・判・表)英語のリズムを感じて、聞いたり言葉にしたりして、楽しみながらコミュニケーションを取ろうとしている。 (主学)親しみのある音楽活動を通して、楽しみながら英語に触れようとしている。	・外国の歌を聞こう Let' s singer a song ・ダンスを踊ろう Let' s dance ・絵本を読もう Listen to picture book	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聞く学習を行う。 ・馴染みのある手遊び歌やダンスのリズムやメロディーに合わせて、表現する楽しさを味わう。 ・親しみのある絵本を外国語の言葉で聞き、表現の違いを楽しむ。
留意点 引継ぎ等		・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。			

令和8年度 小学部6年（Ⅱ課程） 特別活動 年間指導計画

配当時数	対象児童		担当者	教科書／副教材	
35	小学部6年生11名				
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 （知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年や学級の友達や教師のことを知り、仲良くしたり協力しようとする気持ちを持つことができる。</li> <li>・1学期の学習内容の写真やイラストを見たり、教師の話の聞いたりして見通しをもち、自分の目標を立てることができる。また、1学期のまとめの時期には、その振り返りができる。</li> <li>・進んで学級活動や話し合い活動に参加することができる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい学級の友達や教師、教室に気付いている。</li> <li>・自分の頑張りたいことを選び、他者に伝えようとしている。</li> <li>・主体的に学級の話し合い活動に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級、学年、学校等の集団活動に参画と参加</li> <li>・1学期の目標を立て、発表しよう</li> <li>・キャリア形成と自己実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年、学級紹介、自己紹介をする。</li> <li>・1学期頑張ろう会をする。</li> <li>・学級目標、係決めをする。</li> <li>・キャリアパスポートの作成する。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高学年としての自覚をもち、児童会活動の計画や運営ができる。</li> <li>・なかよし交流会でやりたいことを考えたり、交流会の進行をしたりすることができる。</li> <li>・進んで異年齢集団に関わることができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会の一員として行事の運営をしたり、参加しようとしている。</li> <li>・なかよし交流会でやりたいゲームを考え、友達に伝える等を行い、他者と合意形成しようとしている。</li> <li>・自ら進んで異年齢の友達と関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動の計画、運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新転入生を迎える会に参加する。</li> <li>・仲よし集会の運営をする。</li> <li>・仲よし交流会をする。（幼・1年生）</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事に参加し、学期の始まりや終わりをすることができる。</li> <li>・落ち着いて避難訓練に参加し、災害時に自分のとるべき行動を考え、発表したり行動したりすることができる。</li> <li>・健康診断等の学校行事に主体的に参加することができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事に落ち着いて参加し、学期の始まりや終わりに気付いている。</li> <li>・安全に避難する方法や避難場所を思いだし、教師や友達と一緒に避難しようとしている。</li> <li>・健康診断に落ち着いて参加し、自分の身体について知ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事に参加しよう</li> <li>・身体計測、諸検査</li> <li>・交通安全教室</li> <li>・不審者対策訓練</li> <li>・火災避難訓練</li> <li>・「いかのおすし」</li> <li>・「おはしもち」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式、就任式、入学式、伝達表彰式、終業式等に参加する。</li> <li>・内科・視力・歯科・心電図検査を受ける。</li> <li>・交通マナーや横断歩道の渡り方を知る</li> <li>・避難経路や場所を知る。</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設、公共物の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ることができる。</li> <li>・団体行動を意識しながら日程、場所、活動内容についての見通しをもって参加できる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ろうとしている。ルールやマナーを守ろうとしている。</li> <li>・公共施設を利用する際には、友達や教師と一緒に行動するなど団体行動を意識しながら、日程や活動内容に見通しをもって参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や公共物の利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室を利用する。</li> <li>・公共施設の利用の仕方を知る。</li> </ul>
2 学期	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学級での約束を思い出し、約束を守って学校生活を送ることができる。</li> <li>・2学期の学習内容の写真やイラストを見たり、教師の話の聞いたりして見通しをもち、自分の目標を立てることができる。また、2学期のまとめの時期には、その振り返りができる。</li> <li>・進んで学級活動や話し合い活動に参加できる。【学級活動】</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級のルールを守って、学校生活を過ごそうとしている。</li> <li>・自分の頑張りたいことを選び、他者に伝えようとしている。</li> <li>・主体的に学級の話し合い活動に参加しようとしている。</li> <li>・学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級、学年、学校等の集団活動に参画</li> <li>・2学期頑張ろう会をしよう</li> <li>・キャリア形成と自己実現</li> <li>・運動会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の約束を再確認する。</li> <li>・2学期の目標を立て、発表する。</li> <li>・係決めをする。</li> <li>・キャリアパスポートの作成、活用</li> <li>・なかよし集会の舞台発表をする。</li> <li>・運動会に参加する。</li> </ul>

	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高学年としての自覚をもち、児童会活動の計画や運営ができる。</li> <li>・なかよし集会で発表したいことを考え、友達と話し合いをして決めることができる。</li> <li>・進んで異年齢集団に関わることができる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会の一員として行事の運営をしたり、参加したりしようとしている。</li> <li>・なかよし集会で自分の発表したいことを友達に伝える等し、他者と合意形成しようとしている。</li> <li>・自ら進んで異年齢の友達と関わろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよし集会を運営したり発表したりする。</li> <li>・児童会活動へ参加したり運営したりする。</li> <li>・校内清掃をする。</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や公共物の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ることができる。</li> <li>・修学旅行の目標を意識しながら日程、場所、活動内容についての見通しをもって参加できる。</li> <li>・進んで自分の係の活動ができる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や公共物の利用の仕方や公共機関を使うときのルールやマナーについて知ろうとしている。</li> <li>・修学旅行の目標を意識しながら日程、場所、活動内容についての見通しをもって参加しようとしている。</li> <li>・係の活動等与えられた役割を果たそうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行へ行こう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行へ行く。</li> <li>・修学旅行で係活動をする。</li> <li>・図書室を利用する。</li> <li>・芸術鑑賞会に参加する。</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事に参加し、学期の始まりや終わりを知ることができる。</li> <li>・落ち着いて避難訓練に参加し、災害時に自分のとるべき行動を考え、発表したり行動したりできる。</li> <li>・進んで学校の行事に参加できる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式的行事に落ち着いて参加し、学期の始まりや終わりに気付いている。</li> <li>・安全に避難する方法や避難場所を思いだし、教師や友達と一緒に避難しようとしている。</li> <li>・進んで学校行事に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事への参加</li> <li>・地震津波避難訓練</li> <li>・「おはしもち」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業式、伝達表彰式、終業式に参加する。</li> <li>・避難経路や避難場所を知る。</li> </ul>
3 学 期	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年や学級の友達や教師のことを知り、仲良くしたり協力しようとする気持ちを持つことができる。</li> <li>・3学期の学習内容の写真やイラストを見たり、教師の話を聞いたりして見通しをもち、自分の目標を立てることができる。また、3学期のまとめの時期には、その振り返りができる。</li> <li>・進んで学級活動や話し合い活動に参加できる。【学級活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級のルールを守って、学校生活を過ごそうとしている。</li> <li>・自分の頑張りたいことを選び、他者に伝えようとしている。</li> <li>・主体的に学級の話し合い活動に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級、学年、学校等の集団活動に参画と参加</li> <li>・3学期頑張ろう会をしよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級お楽しみ会企画・運営する。</li> <li>・学年お楽しみ会企画・運営する。</li> <li>・3学期の目標を立て、発表する。</li> <li>・キャリアパスポートの作成する。</li> <li>・係決めをする。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部を卒業することに気付き、仲間と交流を深め、共に過ごした学校生活を振り返ることができる。</li> <li>・学習発表会に向けて、目標を立てたり、役割を知ったりして、与えられた役割を果たすことができる。</li> <li>・主体的に学習発表会に参加できる。【学校行事】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習発表会に向けて、目標を立てたり、役割を知ろうとしている。</li> <li>・学習発表会に向けて、目標を立てたり、役割を知ろうとしている。</li> <li>・与えられた役割を果たそうと練習している。</li> <li>・主体的に学習発表会に参加しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級、学年、学校等の集団活動や行事への参画と参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業式に参加する。</li> <li>・幼稚部修了式・小中卒業式、離任式に参加する。</li> <li>・学習発表会に参加する。</li> <li>・目標を達成できたか考える。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高学年としての自覚をもち、児童会役員選挙の運営ができる。</li> <li>・選挙のやり方をルールを知り、よりよい学校にするために、主体的に投票することができる。</li> <li>・修了生、卒業生を送る会に主体的に参加できる。【児童会活動】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会役員選挙を運営をしたり、選挙に参加したりしようとしている。</li> <li>・選挙のやり方をルールを意識しながら、主体的に投票しようとしている。</li> <li>・選挙のやり方をルールを知り、主体的に投票しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童会活動企画、運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙告示、児童会役員選挙に参加する。</li> <li>・児童会役員投票・引継ぎ式に参加する。</li> <li>・修了生・卒業生を送る会に参加する。</li> </ul>
留意点 引継ぎ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容については、児童の実態に応じて弾力的に取り組む。</li> </ul>				